

津市立久居中学校 大規模改造（第一期）工事

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAINO 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	(原図: A2)
					図 面 名 称	表紙	縮 尺	NS

図 面 リ ス ト №. 1						
建築工事						
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	
A-001	改修特記仕様書№.1	A-041	<管理教室棟> 改修前 1階平面詳細図№.11（職員玄関・資材室）	A-081	<管理教室棟> 改修前 1階展開図№.5（3年5組）	
A-002	改修特記仕様書№.2	A-042	<管理教室棟> 改修後 1階平面詳細図№.12（仮設給湯室・仮設印刷室）	A-082	<管理教室棟> 改修後 1階展開図№.6（仮設職員室）	
A-003	改修特記仕様書№.3	A-043	<管理教室棟> 改修前 改修後 2階平面詳細図№.1（大会議室・普通教室）	A-083	<管理教室棟> 改修前 1階展開図№.7（作業室・資料室）	
A-004	改修特記仕様書№.4	A-044	<管理教室棟> 改修前 2階平面詳細図№.2 （放送室・カウンセリングルーム・更衣室・相談室・共同実施室）	A-084	<管理教室棟> 改修後 1階展開図№.8（仮設職員室）	
A-005	改修特記仕様書№.5	A-045	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図№.3（仮設普通教室）	A-085	<管理教室棟> 改修前 改修後 1階展開図№.9（廊下）	
A-006	改修特記仕様書№.6	A-046	<管理教室棟> 改修前 2階平面詳細図№.4（保健室・通路）	A-086	<管理教室棟> 改修前 改修後 1階展開図№.10 （倉庫・仮設相談室）	
A-007	改修特記仕様書№.7	A-047	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図№.5（保健室・通路）	A-087	<管理教室棟> 改修後 改修後 1階展開図№.11 （資材倉庫・仮設給湯室・仮設印刷室）	
A-008	配置図・付近見取図	A-048	<管理教室棟> 改修前 2階平面詳細図№.6（応接室・小会議室）	A-088	<管理教室棟> 改修前 1階展開図№.12（西女子便所）	
A-009	<管理教室棟> 改修前 改修後 外部・内部仕上表№.1	A-049	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図№.7 （仮設普通教室・応接室兼校長室・書庫・放送室）	A-089	<管理教室棟> 改修後 1階展開図№.13（西女子便所）	
A-010	<管理教室棟> 改修前 改修後 内部仕上表№.2	A-050	<管理教室棟> 改修前 2階平面詳細図№.8（職員室）	A-090	<管理教室棟> 改修前 1階展開図№.14（西男子便所）	
A-011	<管理教室棟> 改修前 改修後 内部仕上表№.3	A-051	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図№.9（職員室）	A-091	<管理教室棟> 改修後 1階展開図№.15（西男子便所）	
A-012	<管理教室棟> 改修前 改修後 内部仕上表№.4	A-052	<管理教室棟> 改修前 改修後 2階平面詳細図№.10（西男子便所・西女子便所）	A-092	<管理教室棟> 改修前 1階展開図№.16（東女子便所）	
A-013	<特別教室棟> 改修前 改修後 外部・内部仕上表№.1	A-053	<管理教室棟> 改修前 2階平面詳細図№.11（生徒玄関・教材室）	A-093	<管理教室棟> 改修前 1階展開図№.17（東男子便所）	
A-014	<特別教室棟> 改修前 改修後 内部仕上表№.2	A-054	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図№.12（生徒玄関・小会議室）	A-094	<管理教室棟> 改修後 1階展開図№.18（東男子・東女子便所）	
A-015	<管理教室棟> 改修前 改修後 1階平面図	A-055	<管理教室棟> 改修前 2階平面詳細図№.13（湯沸室・印刷室）	A-095	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.1（大会議室）	
A-016	<管理教室棟> 改修前 改修後 2階平面図	A-056	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図№.14（EVビット・印刷室）	A-096	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.2（仮設普通教室）	
A-017	<管理教室棟> 改修前 改修後 3階平面図	A-057	<管理教室棟> 改修前 3階平面詳細図№.1（2年1組・2年2組）	A-097	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.3（放送室・カウンセリングルーム）	
A-018	<管理教室棟> 改修前 改修後 4階平面図	A-058	<管理教室棟> 改修後 3階平面詳細図№.2（普通教室）	A-098	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.4（カウンセリングルーム・女子更衣室）	
A-019	<管理教室棟> 改修前 改修後 R階平面図	A-059	<管理教室棟> 改修前 3階平面詳細図№.3（多目的教室1・2年3組・通路）	A-099	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.5（仮設普通教室）	
A-020	<特別教室棟> 改修前 改修後 1階平面図	A-060	<管理教室棟> 改修後 3階平面詳細図№.4（普通教室・給食保管庫・通路）	A-100	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.6（相談室A・共同実施室）	
A-021	<特別教室棟> 改修前 改修後 2階平面図	A-061	<管理教室棟> 改修前 3階平面詳細図№.5（2年4組・多目的教室2）	A-101	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.7（共同実施室・保健室）	
A-022	<特別教室棟> 改修前 改修後 3階平面図	A-062	<管理教室棟> 改修後 3階平面詳細図№.6（普通教室）	A-102	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.8（仮設普通教室）	
A-023	<管理教室棟> 北面・西面立面図	A-063	<管理教室棟> 改修前 3階平面詳細図№.7（2年5組・すこやか学級5）	A-103	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.9（保健室）	
A-024	<管理教室棟> 東面・南面立面図	A-064	<管理教室棟> 改修後 3階平面詳細図№.8（普通教室）	A-104	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.10（保健室）	
A-025	<管理教室棟> 改修前 改修後 断面図	A-065	<管理教室棟> 改修前 改修後 3階平面詳細図№.9（西男子便所・西女子便所）	A-105	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.11（保健室）	
A-026	<特別教室棟> 改修前 改修後 断面図	A-066	<管理教室棟> 改修前 改修後 3階平面詳細図№.10 （東男子便所・東女子便所・EVビット）	A-106	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.12（保健室）	
A-027	<管理教室棟> 改修前 矩計図	A-067	<管理教室棟> 改修前 改修後 4階平面詳細図№.1（西男子便所・西女子便所）	A-107	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.13（相談室B）	
A-028	<管理教室棟> 改修後 矩計図	A-068	<管理教室棟> 改修前 改修後 4階平面詳細図№.2 （東男子便所・東女子便所・EVビット）	A-108	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.14（小会議室・書庫）	
A-029	<管理教室棟> 改修前 改修後 外部階段詳細図№.1	A-069	<特別教室棟> 改修前 1階平面詳細図№.1（すこやか学級3・家庭科被服室）	A-109	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.15（仮設普通教室）	
A-030	<管理教室棟> 改修前 改修後 外部階段詳細図№.2	A-070	<特別教室棟> 改修後 1階平面詳細図№.2（仮設普通教室）	A-110	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.16（書庫・通路・校長室）	
A-031	<管理教室棟> 改修前 1階平面詳細図№.1（すこやか学級4・3年4組）	A-071	<特別教室棟> 改修前 1階平面詳細図№.3（家庭科準備室・美術準備室・第2美術室）	A-111	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.17（校長室・応接室）	
A-032	<管理教室棟> 改修後 1階平面詳細図№.2（校長室・応接室・職員室・放送室）	A-072	<特別教室棟> 改修後 1階平面詳細図№.4（仮設普通教室）	A-112	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.18（応接室兼校長室）	
A-033	<管理教室棟> 改修前 1階平面詳細図№.3（3年5組・作業室・資料室）	A-073	<特別教室棟> 改修前 2階平面詳細図№.1（第1理科室）	A-113	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.19（放送室）	
A-034	<管理教室棟> 改修後 1階平面詳細図№.4（仮設職員室）	A-074	<特別教室棟> 改修後 2階平面詳細図№.2（仮設すこやか学級・普通教室）	A-114	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.20（書庫）	
A-035	<管理教室棟> 改修前 1階平面詳細図№.5（倉庫）	A-075	<特別教室棟> 改修前 2階平面詳細図№.3（第2理科室・理科準備室）	A-115	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.21（職員室）	
A-036	<管理教室棟> 改修後 1階平面詳細図№.6（仮設相談室1・仮設相談室2）	A-076	<特別教室棟> 改修後 2階平面詳細図№.4（仮設すこやか学級・普通教室）	A-116	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.22（職員室）	
A-037	<管理教室棟> 改修前 改修後 1階平面詳細図№.7（西男子便所・西女子便所）	A-077	<管理教室棟> 改修前 改修後 1階展開図№.1 （すこやか学級・仮設校長室・仮設応接室）	A-117	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.23（職員室）	
A-038	<管理教室棟> 改修前 1階平面詳細図№.8（生徒玄関・多目的教室2）	A-078	<管理教室棟> 改修前 1階展開図№.3（3年4組）	A-118	<管理教室棟> 改修後 2階展開図№.24（職員室）	
A-039	<管理教室棟> 改修後 1階平面詳細図№.9（生徒玄関・保健室）	A-079	<管理教室棟> 改修後 1階展開図№.3（仮設職員室）	A-119	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.25（生徒玄関）	
A-040	<管理教室棟> 改修前 改修後 1階平面詳細図№.10 （東男子便所・女子便所・EVビット）	A-080	<管理教室棟> 改修後 1階展開図№.4（仮設放送室）	A-120	<管理教室棟> 改修前 2階展開図№.26（生徒玄関）	

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事	図面番号	(原図：A2)	
					図 面 名 称	図面リストNo. 1	縮 尺		NS

図 面 リ ス ト No. 2											
建 築 工 事											
図面番号		図 面 名 称		図面番号		図 面 名 称		図面番号		図 面 名 称	
A-121		＜管理教室棟＞ 改修後 2階展開図No.27（生徒玄関）		A-161		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.28（廊下）		A-201		＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 1階建具符号図	
A-122		＜管理教室棟＞ 改修後 2階展開図No.28（生徒玄関）		A-162		＜管理教室棟＞ 改修前 4階展開図No.1（東女子便所）		A-202		＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 2階建具符号図	
A-123		＜管理教室棟＞ 改修後 2階展開図No.29（小会議室）		A-163		＜管理教室棟＞ 改修後 4階展開図No.2（東女子便所）		A-203		＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 建具表No.1＜仮設戸入替建具＞	
A-124		＜管理教室棟＞ 改修前 2階展開図No.30（湯沸室）		A-164		＜管理教室棟＞ 改修前 4階展開図No.3（東男子便所）		A-204		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 防水詳細図No.1	
A-125		＜管理教室棟＞ 改修後 2階展開図No.21（E V ヒット）		A-165		＜管理教室棟＞ 改修後 4階展開図No.4（東男子便所）		A-205		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 防水詳細図No.2	
A-126		＜管理教室棟＞ 改修前 2階展開図No.32（印刷室）		A-166		＜管理教室棟＞ 改修前 4階展開図No.5（西女子便所）		A-206		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 防水詳細図No.3	
A-127		＜管理教室棟＞ 改修後 2階展開図No.33（印刷室）		A-167		＜管理教室棟＞ 改修後 4階展開図No.6（西女子便所）		A-207		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 防水詳細図No.4	
A-128		＜管理教室棟＞ 改修前 2階展開図No.34（職員女子便所）		A-168		＜管理教室棟＞ 改修前 4階展開図No.7（西男子便所）		A-208		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 防水詳細図No.5	
A-129		＜管理教室棟＞ 改修後 2階展開図No.35（西女子便所）		A-169		＜管理教室棟＞ 改修後 4階展開図No.8（西男子便所）		A-209		＜管理教室棟＞ 改修後 各部詳細図No.1	
A-130		＜管理教室棟＞ 改修前 2階展開図No.36（職員男子便所）		A-170		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 1階天井伏図		A-210		＜管理教室棟＞ 改修後 各部詳細図No.2	
A-131		＜管理教室棟＞ 改修後 2階展開図No.37（西男子便所）		A-171		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 2階天井伏図		A-211		＜管理教室棟＞ 改修後 各部詳細図No.3	
A-132		＜管理教室棟＞ 改修前 2階展開図No.38（廊下）		A-172		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 3階天井伏図		A-212		＜管理教室棟＞ 改修後 各部詳細図No.4	
A-133		＜管理教室棟＞ 改修後 2階展開図No.39（廊下）		A-173		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 4階天井伏図		A-213		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 1階平面図 家具キープラン	
A-134		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.1（2年1組）		A-174		＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 1階天井伏図		A-214		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 2階平面図 家具キープラン	
A-135		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.2（普通教室）		A-175		＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 2階天井伏図		A-215		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 3階平面図 家具キープラン	
A-136		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.3（2年2組）		A-176		＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 3階天井伏図		A-216		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 4階平面図 家具キープラン	
A-137		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.4（普通教室）		A-177		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 1階建具符号図		A-217		＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 1階平面図 家具キープラン	
A-138		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.5（多目的教室1）		A-178		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 2階建具符号図		A-218		＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 2階平面図 家具キープラン	
A-139		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.6（多目的教室1）		A-179		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 3階建具符号図		A-219		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去家具図No.1	
A-140		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.7（2年3組）		A-180		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 4階建具符号図		A-220		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去家具図No.2	
A-141		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.8（普通教室）		A-181		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 屋上階建具符号図		A-221		＜管理教室棟＞ 改修後 新設家具図No.1	
A-142		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.9（2年4組）		A-182		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去建具表No.1＜カバー工法部分改修建具＞		A-222		＜管理教室棟＞ 改修後 新設家具図No.2	
A-143		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.10（普通教室）		A-183		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去建具表No.2＜カバー工法部分改修建具＞		A-223		＜管理教室棟＞ 改修後 新設家具図No.3	
A-144		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.11（多目的教室2）		A-184		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去建具表No.1		A-224		＜管理教室棟＞ 改修後 新設家具図No.4	
A-145		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.12（普通教室）		A-185		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去建具表No.2		A-225		＜管理教室棟＞ 改修後 新設家具図No.5	
A-146		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.13（2年5組）		A-186		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去建具表No.3		A-226		改修後 外構配置図	
A-147		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.14（普通教室）		A-187		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去建具表No.4		A-227		改修後 外構各部詳細図No.1	
A-148		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.15（すこやか学級5）		A-188		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去建具表No.5		A-228		改修後 外構各部詳細図No.2	
A-149		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.16（すこやか学級）		A-189		＜管理教室棟＞ 改修前 撤去建具表No.6、引渡し建具表No.1		A-229		全体仮設計画図（着工～夏休み終了）	
A-150		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.17（東女子便所）		A-190		＜管理教室棟＞ 改修後 新設建具表No.1＜カバー工法部分改修建具＞		A-230		全体仮設計画図（夏休み後～完了）	
A-151		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.18（東男子便所）		A-191		＜管理教室棟＞ 改修後 新設建具表No.2＜カバー工法部分改修建具＞		A-231		全体1階仮設計画図（着工～仮設職員室工事終了）	
A-152		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.19（東男子便所）		A-192		＜管理教室棟＞ 改修後 新設建具表No.1＜カバー工法部分改修建具＞		A-232		全体2階仮設計画図（着工～仮設職員室工事終了）	
A-153		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.20（東女子便所）		A-193		＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 新設建具表No.1＜カバー工法部分改修建具＞		A-233		全体3階仮設計画図（着工～夏休み終了）	
A-154		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.21（西女子便所）		A-194		＜管理教室棟＞ 改修後 新設建具表No.1		A-234		全体4階仮設計画図（着工～夏休み終了）	
A-155		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.22（西女子便所）		A-195		＜管理教室棟＞ 改修後 新設建具表No.2		A-235		全体1階仮設計画図（仮設職員室工事完了～夏休み終了まで）	
A-156		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.23（西男子便所）		A-196		＜管理教室棟＞ 改修後 新設建具表No.3		A-236		全体1階仮設計画図（夏休み後～完了）	
A-157		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.24（西男子便所）		A-197		＜管理教室棟＞既設建具表No.1＜カバー工法部分改修建具＞		A-237		全体2階仮設計画図（夏休み後～完了）	
A-158		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.25（廊下）		A-198		＜管理教室棟＞既設建具表No.2＜カバー工法部分改修建具＞		A-238		全体3階仮設計画図（夏休み後～完了）	
A-159		＜管理教室棟＞ 改修前 3階展開図No.26（廊下）		A-199		＜管理教室棟＞既設建具表No.1		A-239		全体4階仮設計画図（夏休み後～完了）	
A-160		＜管理教室棟＞ 改修後 3階展開図No.27（廊下）		A-200		＜管理教室棟＞既設建具表No.2					

特 記 事 項		 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	(原図: A2)	
						図面名称	図面リストNo. 2	縮 尺	NS	

図 面 リ ス ト No. 3									
電気設備工事					機械設備工事				
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称				
E-001	電気設備工事 特記仕様書1	E-042	<管理教室棟> 仮設電気設備 1階平面図	M-001	機械設備工事 特記仕様書1				
E-002	電気設備工事 特記仕様書2	E-043	仮設構内情報通信網設備 1階平面図	M-002	機械設備工事 特記仕様書2				
E-003	電気設備工事 特記仕様書3	E-044	仮設構内情報通信網設備 2階平面図	M-003	給排水衛生設備 機器表・器具表				
E-004	配置図(改修後)	E-045	仮設構内情報通信網設備 3階平面図	M-004	改修前 改修後 給排水衛生設備 系統図				
E-005	配置図(改修前)	E-046	仮設構内情報通信網設備 4階平面図	M-005	屋内消火栓設備 計算書				
E-006	屋外キュービクル単線結線図	E-047	構内情報通信網設備 1階平面図	M-006	給排水衛生設備 全体配置図				
E-007	分電盤結線図1	E-048	構内情報通信網設備 2階平面図	M-007	改修前 給排水衛生設備 配置図				
E-008	分電盤結線図2・自立型総合盤・照明器具姿図	E-049	構内情報通信網設備 3階平面図	M-008	改修後 給排水衛生設備 配置図				
E-009	弱電機器姿図1	E-050	構内情報通信網設備 4階平面図	M-009	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 1階平面図				
E-010	弱電機器姿図2			M-010	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 2階平面図				
E-011	<管理教室棟> 改修前 改修後 幹線系統図			M-011	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 3階平面図				
E-012	<管理教室棟> 改修前 改修後 幹線動力・コンセント設備 1階平面図			M-012	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 4階平面図				
E-013	<管理教室棟> 改修前 改修後 幹線動力・コンセント設備 2階平面図			M-013	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 屋根伏図				
E-014	<管理教室棟> 改修前 改修後 幹線動力・コンセント設備 3階平面図			M-014	<特別教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 1階平面図				
E-015	<管理教室棟> 改修前 改修後 幹線動力・コンセント設備 4階平面図			M-015	<特別教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 2階平面図				
E-016	<管理教室棟> 改修後 空調電源設備 1・2階平面図			M-016	<特別教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 3階平面図				
E-017	<管理教室棟> 改修後 空調電源設備 3階平面図			M-017	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 1階平面詳細図(西便所)				
E-018	<管理教室棟> 改修前 改修後 電灯設備 1階平面図			M-018	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 1階平面詳細図(東便所)				
E-019	<管理教室棟> 改修前 改修後 電灯設備 2階平面図			M-019	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 2階平面詳細図(西便所)				
E-020	<管理教室棟> 改修前 改修後 電灯設備 3階平面図			M-020	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 2階平面詳細図(東)				
E-021	<管理教室棟> 改修前 改修後 電灯設備 4階平面図			M-021	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 3階平面詳細図(西便所)				
E-022	<管理教室棟> 弱電系統図			M-022	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 3階平面詳細図(東便所)				
E-023	<管理教室棟> 拡声設備系統図			M-023	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 4階平面詳細図(西便所)				
E-024	<管理教室棟> 改修前 改修後 弱電設備 1階平面図			M-024	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 4階平面詳細図(東便所)				
E-025	<管理教室棟> 改修前 改修後 弱電設備 2階平面図			M-025	<管理教室棟> 改修前 改修後 給排水衛生設備 R階平面詳細図(高置水槽)				
E-026	<管理教室棟> 改修前 改修後 弱電設備 3階平面図			M-026	空調設備 機器表				
E-027	<管理教室棟> 改修前 改修後 弱電設備 4階平面図			M-027	空調設備 系統図				
E-028	<管理教室棟> 改修前 改修後 電気設備 屋根伏図			M-028	改修後 空調設備(制御線) 配置図				
E-029	<管理教室棟> 自動火災報知設備系統図			M-029	改修後 空調設備(制御線) 2階平面図				
E-030	<管理教室棟> 改修前 改修後 自動火災報知設備 1階平面図			M-030	<渡り廊下・特別教室棟> 改修前 改修後 空調設備 1階平面図				
E-031	<管理教室棟> 改修前 改修後 自動火災報知設備 2階平面図			M-031	<管理教室棟> 改修前 改修後 空調設備 1階平面図				
E-032	<管理教室棟> 改修前 改修後 自動火災報知設備 3階平面図			M-032	<管理教室棟> 改修前 改修後 空調設備 2階平面図				
E-033	<管理教室棟> 改修前 改修後 自動火災報知設備 4階平面図			M-033	<管理教室棟> 改修前 改修後 空調設備 3階平面図				
E-034	<管理教室棟> 西立面図			M-034	<管理教室棟> 改修前 改修後 空調設備 4階平面図				
E-035	<特別教室棟> 改修前 改修後 コンセント設備 1階平面図			M-035	換気設備 機器表				
E-036	<特別教室棟> 改修前 改修後 コンセント設備 2階平面図			M-036	換気設備 計算書				
E-037	<特別教室棟> 改修前 改修後 電灯設備 1階平面図			M-037	<管理教室棟> 改修前 改修後 換気設備 1階平面図				
E-038	<特別教室棟> 改修前 改修後 電灯設備 2階平面図			M-038	<管理教室棟> 改修前 改修後 換気設備 2階平面図				
E-039	<特別教室棟> 改修前 改修後 電灯設備 3階平面図			M-039	<管理教室棟> 改修前 改修後 換気設備 3階平面図				
E-040	<特別教室棟> 改修前 改修後 弱電設備 1階平面図			M-040	<管理教室棟> 改修前 改修後 換気設備 4階平面図				
E-041	<特別教室棟> 改修前 改修後 弱電設備 2階平面図			M-041	改修後 給水設備 仮設図				

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	(原図：A2)	
					図面名称	図面リストNo.3	縮尺	NS	

工事特記仕様書（改修）

I. 工事名称

津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事

II. 工事概要

1 工事場所

津市久居西鷹跡町 地内

2 敷地面積

34,914㎡

3 工事内容

棟名称

管理教室棟、特別教室棟

構造

鉄筋コンクリート造

建築面積

延べ面積

管理教室棟：4,328㎡ 特別教室棟：2,210㎡ 渡り廊下：133㎡

工事項目

大規模改造

III. 建築改修工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成28年版（以下「改修標準仕様書」という。）による。

2 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

(3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改標仕の該当項目等を示す。

意

項目

特記事項

①

① 適用基準等

1）公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成28年版）

2）公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成28年版）

3）建築工事標準詳細図
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成28年版）

② 施工条件

施工方法及び検査に関する事項

※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。

※ 工事中の安全計画、消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。

※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。

※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。

※ 工事期間中、現場内入場者及び近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。

また、夏休み等学校指定休校日であっても、生徒等が利用している場合があるので、注意を払うこと。

※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。

※ 工事車両の出入りについては、登下校時間を避け、安全確保に十分配慮すること。

※ 工事車両及び工事関係車両は、周道路路に駐車しないこと。

※ 工事期間中、工事に起因し既存施設破損等を与えた場合は、工事請負者の責任において速やかに現状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。

※ 工事着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等があれば、市監員立合いのもと写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて、既設施設に破損等を与えた場合は、請負者の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。

※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。

※ 作業着手までの校内調査は、事前に学校及び市監督員の承諾を得るものとし、学校の授業終了後、休日等の行事に影響を与えない範囲とする。

※ 工事作業については、学校運営に支障をきたさないよう工事の遂行に必要な施工体制を確保すること。

※ 屋外仮囲い、撤去工事等の現場への本格着手は7月21日からとし、仮設保健室・仮設職員室・仮設放逐室・仮設校長室仮設応接室・仮設給湯室・仮設印刷室は、8月中旬までに引渡すこと。

※ 別紙のとおり、夏休み終了までに工事を完了させ、市検査課の中間検査を受け、8月31日までに引き渡すこと。

※ 夏休み期間終了までに別紙のとおり、生徒・職員の登下校が安全に行えるよう外部仮設の変更を行うこと。

※ 内部仮囲い切の変更も同様に行うこと。

※ 工事期間中の学校敷地内は、工事作業員及び工事車両と生徒等との動線交錯が発生するため、安全確保に十分留意し、現場作業日には終日誘導員を配置すること。

※ 工事用水、電力については校内既存の施設を無償で利用できる。但し、学校行事に影響しないよう事前に打合わせのうえ計画し、施工すること。

※ 夏休み中も、屋内運動場等を利用する為、安全に十分配慮すること。なお、夜間開放も予定されている。

※ 外壁改修工事について、管理教室棟北端（Y3通りへのセットバック部分は除く）は、夏休み中に終えること。（足場撤去も含む）

また、2学期開始から10月末までは、外壁の塗装・補修作業は行わないこととし、当該期間については養生シートの開閉等により授業中の通風に配慮すること。但し、休日等授業の無い日に行う場合は学校及び市監督員と協議のこと。

※ 埋蔵文化財の掘削立会いがあるので、協力すること。

※ 夏季休暇期間以外での听力等騒音を伴う作業は土曜日に行うことを原則とする。

③ 発生材の処理等
(1.3.12)

本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・有・ ☒ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・有・ ☒ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	・有・ ☒ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
屋根	・有・ ☒ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	☒ 有・ ☒ 無	・手作業 ☒ 手作業、機械作業の併用
その他 ()	・有・ ☒ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用

☒引き渡しを要するもの（・無・☒トイレブース）

☒特別管理産業廃棄物・有（ ）処理方法（ ）

☒アスベスト成形板等解体時の留意点

1. 手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。

2. 可能であれば湿潤状態（散水）として作業を進めること。

3. 飛散されない様にすること。

4. 保護具及び作業着を着用すること。

5. 解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。

6. 事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。

・現場において再利用を図るもの（ ）

☒再資源化を図るもの☒コンクリート塊

☒アスファルトコンクリート塊

☒建設発生木材

引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し、監督員へ提出すること。

引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B2、D票を提示すること。

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。

また、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

④ 建設副産物情報交換システムの利用

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。

また、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

⑤ 三重県産業廃棄物税

本工事はに産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。

なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

6 電気保安技術者
(1.3.3)

適用する

7 技能士
(1.6.2)

職種別に可能なものについては、積極的に活用すること。

⑧ 施工数量調査
(1.5.2)

調査範囲及び調査方法☒工種別の特記による

9 調査のための破壊部分の補修
(1.5.3)

補修方法・☒図示（図面番号： ）・（ ）

⑩ 建築材料等

1）本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。

2）本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。

① 化学物質の濃度測定
(1.6.9)

測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
☒ 〇	学校、教育施設	●			●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定箇所数☒図示（図面番号：A-015、016）・（ ）

測定方法（☒パッシブ法・☒アクティブ法）

報告書提出部数 2部

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官庁官庁営繕部（平成28年版））に従い撮影する。

提出部数 1部 用紙は上質紙とする。

作成する（☒完成図・☒保全に関する資料・（ ））

完成図作図範囲（設計図を訂正）

完成図はC A Dにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。また、製本2部（原図サイズ）により提出すること。

・デジタルカメラで撮影し、全て1版相当サイズで印刷する。
（A4版用紙に1ページあたり3枚） 1部

箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多くなる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。

② 特別な材料の工法

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

③ 騒音・振動の防止

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

④ 工事写真

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官庁官庁営繕部（平成28年版））に従い撮影する。

⑤ 完成図
(1.8.2)

作成する（☒完成図・☒保全に関する資料・（ ））

⑥ 完成写真

・デジタルカメラで撮影し、全て1版相当サイズで印刷する。
（A4版用紙に1ページあたり3枚） 1部

⑦ 設備工事との取合い

施工範囲

・図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強

☒図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強

☒自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強

・駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ

施工図

☒設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

⑧ 既存部分等へ
(1.3.13)

工事施工に際し、在来部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。

⑨ 事故報告

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。

また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

⑩ 消防提出書類

1）消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成

☒本工事（☒建築工事☒電気設備工事☒機械設備工事）・☒別途工事

2）防火対象物使用開始届出書

書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

⑪ 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置

労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

⑫ 不正軽油の使用の禁止

1）一般事項

市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。

2）調査の協力

受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。

3）是正措置

受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

2 3 屋外広告物

屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

② 仮設工事

① 足場
(2.2.1)
(表2.2.1)

内部足場の種別☒脚立・☒足場板・（ ）

外部足場の種別☒（☒手摺先行枠組本足場）

防護シート等による養生☒適用する・☒適用しない

② 既存部分の養生
(2.3.1)

既存部分の養生☒図示

既存ブラインド・カーテンの養生

養生方法（☒保管場所・☒構内既存施設内

固定された備品、机、ロッカーの移動

☒行う・☒行わない

③ 仮設間仕切り
(2.3.2)
(表2.3.1)

屋内の仮設間仕切り・A種☒B種・☒C種

合板 厚さ・9mm・（ ）

せっこうボード 厚さ☒9.5mm・（ ）

合板又はせっこうボードの塗装・☒行う☒行わない

設置箇所☒図示（ ）

種別・A種☒B種（南京錠付き）・☒C種

4 監督員事務所
(2.4.1)

・構内建物内の一部を使用する。

・設置する・設置しない

監督員事務所の規模(単位:㎡)

適用	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度
監督員事務所の仕上げ					
部 位 等	仕 上 げ				
床	合板張り又はビニール床シート張り				
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り				
屋根	装熔融塗粉めつき鋼板張り、又は鉄板張り、鋼合ペイント塗り				

5 監督員事務所の備品等
(2.4.1)(b)

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	個	組	台	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話 FAX	冷暖房機器	インターネット
数量	個	個	台	台	台

⑥ 仮設便所

構内既存の施設

・利用できる☒利用できない

⑦ 工事用水

構内既存の施設

☒利用できる（・有償☒無償）・利用できない

⑧ 工事用電力

構内既存の施設

☒利用できる（・有償☒無償）・利用できない

有償利用の場合において、本工事で新規受電又は既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

⑨ 交通誘導警備員

配置☒図示（ ）

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作

設計年月日

工事名称

津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事

図面番号

A-001 (原図:A2)

図面名称

改修特記仕様書No. 1

縮尺

NS

③防水改修工事

1アスファルト防水

(3.1.4)
(3.3.3)
(表3.3.3)～
(表3.3.10)

工 法	種 別	施 工 箇 所
・ P1B	・ B-1 ・ B-2 ・ B-3	
・ P1E		
・ P2E	・ E-1 ・ E-2	

改質アスファルトルーフィングシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

(3.3.2)断熱工法の断熱材 (P1B1, P2A1, T1B1, P0D1, M3D1, M4D1)

材質 ・ ()

・ A 種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板 3 種 b (スキンあり)

・ A 種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板 2 種 1 号

・ A 種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板 2 種 2 号

厚さ ・ ()

ルーフトレン回り及び立上り部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示 (図面番号:)

(3.3.3)(b)(2)
(3.3.3)(C)脱気装置 (M3D, P0D, P0D1, M3D1, M4D1)

・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:), 材質 ())

・ 設けない

・ 仕上塗料 種類 () 使用量 ()

(3.3.5)保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ・ 水下80mm以上 ・ ()

床タイル張り ・ 水下60mm以上 ・ ()

保護層 ・ 設ける ・ 設けない

屋上排水溝の適用 ・ 適用する

立上り保護 ・ 乾式保護材 ()

・ れんが (材質 ・ JIS R1250)

改質アスファルトシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, P0AS1)

材質、厚さ ()

図示 ・ ()

工 法	種 別	施 工 箇 所	仕 上 塗 料
・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2		
	・ AS-J2		

脱気装置

・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:), 材質 ())

・ 設けない

ルーフィングシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による ・ ()

絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート

固定金具の材質及び寸法形状 ・ 図示 ()

断熱工法の断熱材 (P0S1, S4S1, S3S1, M4S1)

材質、厚さ ()

・ 図示 ()

工 法	種 別	種 別	仕 上 塗 料
・ S3S	・ S-F1 (S1-F1)		
・ S3S1	・ S-F2 (S1-F2)		
・ S4S	・ S-M2		

脱気装置

・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:), 材質 ())

・ 設けない

既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合

目地処理 ・ 図示 (図面番号:)

増張り ・ 図示 (図面番号:)

保護層の施工 ・ 図示 (図面番号:)

④塗膜防水

(3.6.3)
(表3.6.1)
(3.6.3)(a)

工 法	種 別	施 工 箇 所	仕 上 塗 料
・ POX	・ X-1 ・ X-2		
・ L4X			

脱気装置

・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:), 材質 ())

・ 設けない

(3.6.3)(b)

工 法	種 別	施 工 箇 所
・ P1Y	・ Y-2 ・	
・ P2Y		

保護層 ・ 図示 (図面番号:)

(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1) ・ 行う ・ 行わない

(L4X) ・ 行う ・ 行わない

5既存防水層表面の仕上塗装の除去

(3.2.6)(c)(2)
(3.2.6)(c)(6)

⑥シーリング

(3.7.2)
(表3.7.1)

(3.7.4～7)

(3.7.8)

⑦とい

(3.8.2)
(表3.8.1)

⑧アルミニウム製

笠木

(3.9.2)(c)
(表3.9.1)

(3.9.3)(b)

(3.9.2)(d)
(3.9.3)

材料

種類	材 種	施 工 箇 所
・ SR-1	シリコーン系	ガラス廻り
・ SR-2	シリコーン系	
・ MS-2	変成シリコーン系	その他
・ PS-2	ポリサルファイド系	
・ PU-2	ポリウレタン系	

工 法

・ シーリング充填工法

・ シーリング再充填工法

・ 拡幅シーリング再充填工法

・ ブリッジ工法

(ポンドブレーカー幅 mm、エッジング材幅 mm)

シーリング材の試験

・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない

材 種

・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用鋼管 (白管)

・ ()

工 法

・ 図示 (図面番号:)

部材の種類

・ 押出し250形

・ 押出し280形

・ 押出し350形

・ 板材折曲げ形 (本体幅 () mm、板厚 ・ 2.0mm ・ ())

固定金具の間隔 (mm)

固定方法 ・ ()

表面処理 ・ ()

工 法

既存笠木等の撤去

下地補修の工法

板材折曲げ形の笠木の取付方法

笠木固定金具の工法

・ 図示 (図面番号:)

・ 図示 (図面番号:)

・ 図示 (図面番号:)

・ 図示 (図面番号:)

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

④外壁改修工事

①施工数量調査

調査範囲

調査項目

調査方法

報告書

②改修工法の種類

① 樹脂注入工法

② コンリート打放し
仕上げ外壁

③ モルタル塗り仕上
げ外壁

④ タイル張り仕上
げ外壁

⑤ 塗り仕上げ外壁

① 樹脂注入工法

② シーリング材充填工法

③ シール工法

④ 充填工法

⑤ アンカーピンニング

⑥ 部分エポキシ樹脂注入工法

⑦ 全面エポキシ樹脂注入工法

⑧ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法

⑨ 注入口付アンカーピンニング

⑩ 部分エポキシ樹脂注入工法

⑪ 全面エポキシ樹脂注入工法

⑫ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法

⑬ 充填工法

⑭ モルタル塗替え工法

① 樹脂注入工法

② シーリング材充填工法

③ タイル部分張替え工法

④ タイル張替え工法

⑤ アンカーピンニング

⑥ 部分エポキシ樹脂注入工法

⑦ 全面エポキシ樹脂注入工法

⑧ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法

⑨ 注入口付アンカーピンニング

⑩ 部分エポキシ樹脂注入工法

⑪ 全面エポキシ樹脂注入工法

⑫ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法

⑬ エポキシ樹脂注入タイル固定工法

⑭ タイル部分張替え工法

⑮ タイル張替え工法

⑯ 目地ひび割れ部改修工法

⑰ 伸縮目地改修工法

⑱ 薄付け仕上塗材塗り

⑲ 厚付け仕上塗材塗り

⑳ 複層仕上塗材塗り

㉑ 可とう形改修用仕上塗材塗り

㉒ 各種塗料塗り

㉓ マスチック塗材塗り

③改修工法等

(4.2.2)(a)
(4.3.4)
(4.4.5)
(4.5.5)

(4.2.2)(b)
(4.3.5)
(4.4.6)
(4.5.6)

(4.2.2)(c)
(4.3.6)
(4.4.7)

(4.2.2)(d)
(4.3.7)
(4.4.8)

(4.2.2)(e)
(4.4.10)
(図4.4.1)

(4.2.2)(e)
(4.4.11)
(図4.4.2)

(4.2.2)(e)
(4.4.12)
(図4.4.2)

(4.2.2)(f)
(4.4.13)
(図4.4.3)

(4.2.2)(f)
(4.4.14)
(図4.4.4)

(4.2.2)(f)
(4.4.15)
(図4.4.4)

(4.2.2)(h)
(4.5.7)

(4.2.2)(h)
(4.5.8)
(表4.5.4)

(4.2.2)(h)
(4.5.15)

(4.2.2)(h)
(4.5.16)

① 樹脂注入工法

種類 ・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法

注入量 () 注入間隔 ()

・ 手動式エポキシ樹脂注入工法

注入量 () 注入口間隔 ()

・ 機械式エポキシ樹脂注入工法

注入量 () 注入口間隔 ()

材料 エポキシ樹脂JIS A6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂)

低粘度形 ・ 中粘度形

コア抜取検査 ・ 行う ・ 行わない

・ 抜取り値数 ()

・ 抜取り部分補修方法 ()

② Uカットシール材充填工法

材料 ・ シーリング用材充填

(・ PU-1 ・ PU-2 ・ ())

・ 可とう性エポキシ樹脂充填

シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填

・ 行う ・ 行わない

・ シール工法

材料 ・ パテ状エポキシ樹脂

・ 可とう性エポキシ樹脂

③ 充填工法

材料 ・ エポキシ樹脂モルタル

・ ポリマーセメントモルタル

・ モルタル塗替え工法

材料 ・ 既製目地材の適用及び形状 ()

仕上げ厚 ()

④ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ ()

材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()

・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()

材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()

・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法

アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()

材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()

・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

注入口付アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ ()

材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()

呼び径 ・ 6mm ・ ()

・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()

材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()

呼び径 ・ 6mm ・ ()

・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法

注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ ()

材料 ・ ポリマーセメントスラリー ()

・ 注入口付アンカーピン (・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ())

呼び径 ・ 6mm ・ ()

・ タイル部分張替え工法

材料 ・ ポリマーセメントモルタル

・ 変成シリコーン樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂

施工箇所	形状寸法	工 法	用途による 区分	区分			役物	標準・ 特注色	耐凍害 性有無
				I 類 (磁器)	II 類 (せっ器)	III 類 (陶器)			

・ 役物 (・ 一体成形 ・ 接着加工)

・ 試験張り ・ 行う ・ 行わない

・ 見本焼き ・ 行う ・ 行わない

⑤ タイル張替え工法

タイルの種類別	タイルの大きさ	工 法	塗り厚 (mm)
・ 外装 タイル	小口以上二丁掛け以下	・ 密着張り	5～8
		・ 改良積み上げ張り	4～7
・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満	・ 改良圧着張り	下地側 4～6 タイル側 3～4
		・ マスク張り	3～4
		・ モザイクタイル貼り	3～5

・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法

注入口付アンカーピンの本数 (本)

・ 目地ひび割れ部改修工法

・ 伸縮調整目地改修工法

伸縮調整目地

(位置 寸法 ×)

検査 シーリング接着性試験

・ 行う (・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験)

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式 会社

前 野 建 築 設 計

一級建築士 第117489号 前 野 初 俊

一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

一級建築士 第360917号 前 田 祐 作

設計年月日

工事名称

津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事

図面番号

A-002
(原図: A2)

図面名称

改修特記仕様書No.2

縮 尺

NS

⑧
の
5

耐震改修工事

あと施工アンカー工事

(あと施工アンカー)

①あと施工アンカーの材料

(8. 2. 4)

(表8. 2. 2)

②あと施工アンカーの施工

(8. 12. 2)

(8. 12. 4)

(8. 12. 5)

(8. 12. 5)

(場所打ちコンクリート壁の増設工事)

3 シアコネクタ

8
の
6

耐震改修工事

鉄骨工事

1 鉄骨製作工場

(8. 1. 5)

2 施工管理技術者

(8. 1. 5)

3 鋼材

(8. 2. 8)

4 高力ボルト

(8. 2. 9)

(8. 14. 2)

(8. 14. 7)

5 仮組

(8. 13. 10)

6 技能資格者

(8. 15. 3)

7 溶接部の試験

(8. 15. 11)

8 溶接材料

(8. 2. 10)

9 溶接接合

(8. 15. 4)

(8. 15. 7)

10 錆止め塗装

(8. 17. 3)

種類

○ 金属系 セットの方式 ○ 本体打込み式 (○ 改良型 ・ 従来型)

径及び埋込み深さ

○ 図示

引張耐力

・ 図示 (図面番号:)

せん断耐力

・ 図示 (図面番号:)

接合筋の種類・径・長さ

・ 図示 (図面番号:)

○ 接着系 カプセル型回転 ・ 打撃式 ○ 有機系 ・ 無機系

径及び埋込み深さ

○ 図示

引張耐力

・ 図示 (図面番号:)

せん断耐力

・ 図示 (図面番号:)

アンカー筋の種類

・ 図示 (図面番号:)

アンカー筋の新設壁内への定着長さ

・ 図示 (図面番号:)

あと施工アンカーの性能確認試験

・ 行う ○ 行わない

穿孔

埋込み配管等の探査の方法

○ 鉄筋探知機 (金属探知機) により検査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。

・ はつり出しによる。

・ ()

あと施工アンカーの施工確認試験

・ 実施する ○ 実施しない

確認試験方法

・ 改修標準仕様書 (8. 11. 5) による ・ ()

確認強度

・ ()

場所打ちコンクリート壁の打増部に用いる既存部とのシアコネクタ

種類

・ 金属系あと施工アンカーの異形差筋アンカー

・ 接着系あと施工アンカーの異形差筋アンカー

径 [mm]

・ D 1 0

長さ [mm]

・ 増打壁厚 - 4 0 ・ ()

彫込み深さ [mm]

・ 5 d (d: シアコネクタの径) 以上 ・ ()

間隔 [mm]

・ 5 0 0 × 5 0 0

シアコネクタとセパレーターの兼用

・ 兼用してもよい ・ 兼用しない ・ ()

1 1 耐火被覆材の種類及び性能

(8. 18. 2)

(8. 18. 3)

1 2 ブレース設置工事後の仕上げ

(8. 2. 6)

(8. 2. 11)

(表8. 2. 5)

(8. 2. 10)

(グラウト工事)

①モルタル及びグラウト材

(8. 2. 6)

(8. 2. 11)

(表8. 2. 5)

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨ブレースの設置工事等)

2 既存構造体との取合部の処理方法

(8. 21. 9)

(8. 22. 7)

(連続繊維補強工事)

1 連続繊維シート等による工法

(8. 24. 1)

2 連続繊維シート及び含浸接着樹脂等の材料

(8. 23. 6)

3 連続繊維シートの施工準備

(8. 23. 7)

(8. 24. 5)

4 鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法

(8. 23. 6)

5 耐震補強後の仕上げ

(8. 23. 7)

(8. 24. 5)

6 炭素繊維シートの施工

(8. 24. 4)

7 連続繊維補強材の強度試験

(8. 24. 4)

部位

種類

仕様

構造体用モルタル

・ 改修標準仕様書 (8. 2. 6) 及び (8. 2. 11) による。

無収縮モルタル

○ 改修標準仕様書 (8. 2. 11) (a) による

・ ()

グラウト材

・ 改修標準仕様書 (8. 2. 11) (b) による。

増設の現場打ち鉄筋コンクリート壁と既存構造体との隙間の処置方法

部位

処理方法

備考

・ 増設壁の上部

・ グラウト材を注入

・ 寸法は図示による

・ ()

・ ()

・ ()

連続繊維による補強、補修工法

・ (財) 日本建築防災協会の評価を受けた工法とする。

・ ()

連続繊維の材料

・ ()

工法

・ ()

引張強度 (含浸硬化後)

・ ()

ヤング係数 (含浸硬化後)

・ ()

仕上げモルタルの除去

・ 既存構造躯体面まで除去する

・ モルタル除去は行わない

・ ()

既存モルタルの圧縮強度測定

・ 行う ()

・ 行わない

ひび割れ部の改修工法

・ 樹脂注入工法

・ Uカットシーリング材充填工法

・ シール工法

柱頭柱脚の隙間寸法

・ 図示 (図面番号:)

・ 図示 (図面番号:)

炭素繊維の目付量

・ 図示 (図面番号:)

・ 200g/m2

・ 300g/m2

・ ()

炭素繊維シートの巻き数

・ 図示 (図面番号:)

・ 1 巻き

・ 2 巻き

・ ()

引張強度試験

・ 実施する (JIS A1191に準拠する)

試験数量 ()

・ 実施しない

8
の
9

耐震補強工事

スリット新設工事

免震改修工事

(耐震スリット新設工事)

1 スリットの種類

(8. 25. 1)

(8. 25. 2)

2 スリットの施工

(8. 26. 1) ~

(8. 26. 17)

付着強度試験

・ 実施する (JIS A6909に準拠する)

試験数量 ()

・ 実施しない

耐震スリットの種類及び形状

完全スリットの形状

記号

・ 図示 (図面番号:)

形状

・ 図示 (図面番号:)

幅W (mm)

・ 図示 (図面番号:)

・ ()

・ 図示 (図面番号:)

・ ()

既存鉄筋の処理

・ 既存鉄筋はつり出し

・ 切断してよい

・ ()

・ ()

部分スリットの形状

片側スリット

両面スリット

記号

・ 図示 (図面番号:)

形状

・ 図示 (図面番号:)

幅W (mm)

・ 図示 (図面番号:)

・ ()

・ 図示 (図面番号:)

・ ()

目地部の残存厚さ

・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下

・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下

ts (mm)

・ ()

・ ()

既存鉄筋の処理

・ 存置する

・ 既存鉄筋はつり出し

・ 切断してよい

・ 切断してよい

・ ()

スリット部の配管等の調査

範囲

・ スリット新設部に伴う鉄筋コンクリートの撤去範囲全て。

・ 図示 (図面番号:)

・ ()

方法

・ 鉄筋探査機 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。

スリットの逃げ位置

壁上端部

・ 梁との接合部

・ ()

壁の抜きわ部

・ 柱の仕上げを逃がしたわ部

・ ()

壁下端部

・ 床仕上げ上部

・ 床体上部

・ ()

撤去部の補修

・ 図示 (図面番号:)

充填材

・ 耐火材 使用箇所 ()

仕様 ()

・ 遮音材 使用箇所 ()

仕様 ()

免震改修、制震改修に関する仕様は、図示する。

8
の
10

その他工事

1 基礎工事

(8. 28. 2)

(8. 28. 3)

2 地業工事

(8. 28. 4)

既存杭の撤去

・ 図示 (図面番号:)

埋戻し及び盛土の材料及び工法

・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種

建設発生土の処理

・ 自由処分

・ 処分地指定 処分地 ()

・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8km

山留めの撤去

・ 撤去

・ 存置

杭の施工監理

杭工事特記仕様書による。

適用基準

本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準を適用する。

国土交通省告示第468号 「基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」 (平成28年3月4日)

施工記録

受注者は、杭の施工期間中は、1 週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録を取りまとめ、翌週以内に監督員に、工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督員の確認を受けること。

なお、取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法については、施工計画書に明記しておくこと。

根拠資料

共通仕様書、特記仕様書及びその他基準等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料 (施工記録の原本、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等) は、受注者において全て適切に管理し、保管しなければならない。

保管期間は契約書第3 1条第4項又は第5項 (第3 8条においてこれらの規定を準用する場合を含む。) の規定による引渡しを受けた日から 1 0年とする。

また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない。

試験杭及び試験掘

・ 試験杭 位置、本数及び寸法は図示 (図面番号:) による。

・ 試験掘 位置、本数及び寸法は図示 (図面番号:) による。

杭の支持地盤

支持地盤の位置、種類 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()

水平方向のずれ

() mm以下

杭の載荷試験

試験方法 ・ 鉛直載荷 ・ 水平載荷 ・ ()

試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。

位置

・ 図示 (図面番号:)

載荷荷重 (kN)

報告書

・ 提出部数 2部

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

一級建築士 第117489号 前野初俊

一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号 前田祐作

設計年月日

工事名称

津市立久居中学校大規模改造 (第一期) 工事

図面番号

A-006 (原図: A2)

図面名称

改修特記仕様書No. 6

縮尺

NS

9環境配慮改修工事

1

アスベスト含有材の処理工事
(9.1.1)

地盤の載荷試験
試験方法 ・ 平板載荷 ・ ()
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置 ・ 図示(図面番号:) 載荷荷重 (kN)
報告書 ・ 提出部数 2部

杭地業の工法、寸法
・ 図示(図面番号:)

杭頭処置
・ 行う ・ 行わない

砂利及び砂地業
厚さ(mm) ・ 60 ・ ()

捨てコンクリート地業
厚さ(mm) ・ 60 ・ ()

施工調査
・ アスベスト含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び資与する設計図書等によりアスベストを含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。

調査範囲 ・ 図示(図面番号:) ・ ()
資与資料 ()

・ 分析によるアスベスト含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法
・ JIS A 1481-1(建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法)による
・ JIS A 1481-2(建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部:試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法)による
・ JIS A 1481-3(建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第3部:アスベスト含有率のX線回折定量分析方法)による

材料名	定性分析	定量分析
	・ 箇所数()	・ 箇所数()
	・ 箇所数()	・ 箇所数()
	・ 箇所数()	・ 箇所数()
	・ 箇所数()	・ 箇所数()

サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所 ・ 図示(図面番号:) ・ ()

・ アスベスト粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点
・	測定 2		調査対象室外部の付近	計 点
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点
・	測定 4		負圧・除じん装置の排出吹出し口	出口吹出し風速1m/s 以下の位置 計 点
・	測定 5		処理作業室外(敷地境界)	計 点
・	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点
・	測定 7	処理作業後シート撤去後 1 週間 以降	処理作業室内	計 点
・	測定 8		調査対象室外部の付近	計 点

測定方法	測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 8	測定 5
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47
試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ ()	・ 10 ・ ()
試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ ()	・ 240 ・ ()

(9.1.3)アスベスト含有建材の処理
・ アスベスト含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ・ 図示(図面番号:) ・ ()
除去工法 ・ 改修標準仕様書9.1.3(b)(1)による
除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止
・ 密封処理 ・ 湿潤化 ・ セメント固化
除去したアスベスト含有吹付け材等の処分
・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(熔融施設)

(9.1.4)アスベスト含有保温材の除去
除去対象範囲 ・ 図示(図面番号:) ・ ()
除去したアスベスト含有保温材の処分
・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(熔融施設)

(9.1.5)アスベスト含有成形板の除去
除去対象範囲 図示 ・ ()
アスベスト含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板
埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(熔融施設)

2断熱アスファルト防水改修工事
(9.2.1)～
(9.2.3)改修特記仕様書3章による

3外断熱改修工事
(9.3.2)

断熱材

種類	厚さ[mm]
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)	
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	
・ フェノールフォーム断熱材	
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・ 保温板(2種b) ・ 保温板(3種b)
・ A種硬質ウレタンフォーム保温材	
・ フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)	
・ ロックウール	
・ グラスウール	

施工箇所 ・ 図示(図面番号:) ・ ()
ホルムアルデヒド放散量
・ 規制対象外 ・ ()

外装材

種類	防火性能	備考
・		

(9.3.3)既存外壁の措置
既存外壁仕上げ材の撤去 ・ あり ・ なし
下地の清掃 ・ 行う ・ 行わない
欠損部の改修工法 ・ 改修標準仕様書(4.1.4)による ・ ()

(9.3.4)工法
通気層の有無 ・ あり(mm) ・ なし
断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による ・ ()
外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による ・ ()
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3)倍の風圧力に対応した工法)
・ 適用しない

断熱材のホルムアルデヒド放散量 ・ 規制対象外 ・ ()
・ 断熱材打込み工法

(9.5.2)断熱・防露改修工事

断熱材

種類	厚さ[mm]
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)	
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	
・ フェノールフォーム断熱材	
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・ 保温板(2種b) ・ 保温板(3種b)
・ A種硬質ウレタンフォーム保温材	
・ フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)	

施工箇所 ・ 図示(図面番号:) ・ ()

(9.5.3)断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 ・ A種 1 ・ B種 1
厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 ・ ()
施工箇所 ・ 図示(図面番号:)

・ 現場発泡断熱材(品質・性能)
工事建築材料等品質性能表による(試験方法)
工事建築材料等品質性能表による

(9.5.4)断熱材のホルムアルデヒド放散量 ・ 規制対象外 ・ ()
・ 断熱材後張り工法

種類	せっこうボード等の張り付け	厚さ[mm]
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・ 有	・ 無
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・ 有	・ 無
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・ 有	・ 無
・ フェノールフォーム断熱材	・ 有	・ 無
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ 有	・ 無
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材	・ 有	・ 無
・ 硬質ウレタンフォーム保温材	・ 有	・ 無
・ フェノールフォーム保温材	・ 有	・ 無

施工箇所 ・ 図示(図面番号:) ・ ()

補裁基盤及び材料
屋上緑化軽量システム
・ 適用する ・ 適用しない
芝及び地被類の樹種並びに種類等 ・ 図示(図面番号:) ・ ()
見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ・ 図示(図面番号:) ・ ()

(9.6.3)工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法)
・ 適用しない

かん水装置 ・ 設置する(種類 ・ ・)
既存保護層の撤去 ・ 行う ・ 行わない

6透水性アスファルト舗装改修工事
(9.7.2)～
(9.7.7)
(9.7.9)

既存舗装の撤去及び再利用 ・ 図示(図面番号:) ・ ()
路床

種別	材料	厚さ[mm]
・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土	・ 図示(図面番号:) ・ ()
・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシャーラン ・ クラッシャーラン ・ 切込み砂利 ・ 川砂、海砂又は良質な山砂(7μmふるい通過量10%以下) ・ ()	・ 図示(図面番号:) ・ ()
・ フィルター層	・ 砂 ・ ()	・ 図示(図面番号:) ・ ()

路床安定処理
・ 添加材料による安定処理
種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ フライアッシュセメントB種
・ 生石灰(・特号 ・ 1号) ・ 消石灰(・特号 ・ 1号)
添加量(kg/m²) (目標CBR ・ 5以上 ・)

・ ジオテキスタイル
単位面積質量 ・ 60g/m²以上 ・ ()
厚さ[mm] ・ 0.5～1.0 ・ ()
引張強さ ・ 98N/5cm(10kgf/5cm)以上 ・ ()
透水係数 ・ 1.5×10⁻⁷～1cm/sec 以上 ・ ()

試験
路床土の支持力比(CBR)試験 ・ 行う ・ 行わない
路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない

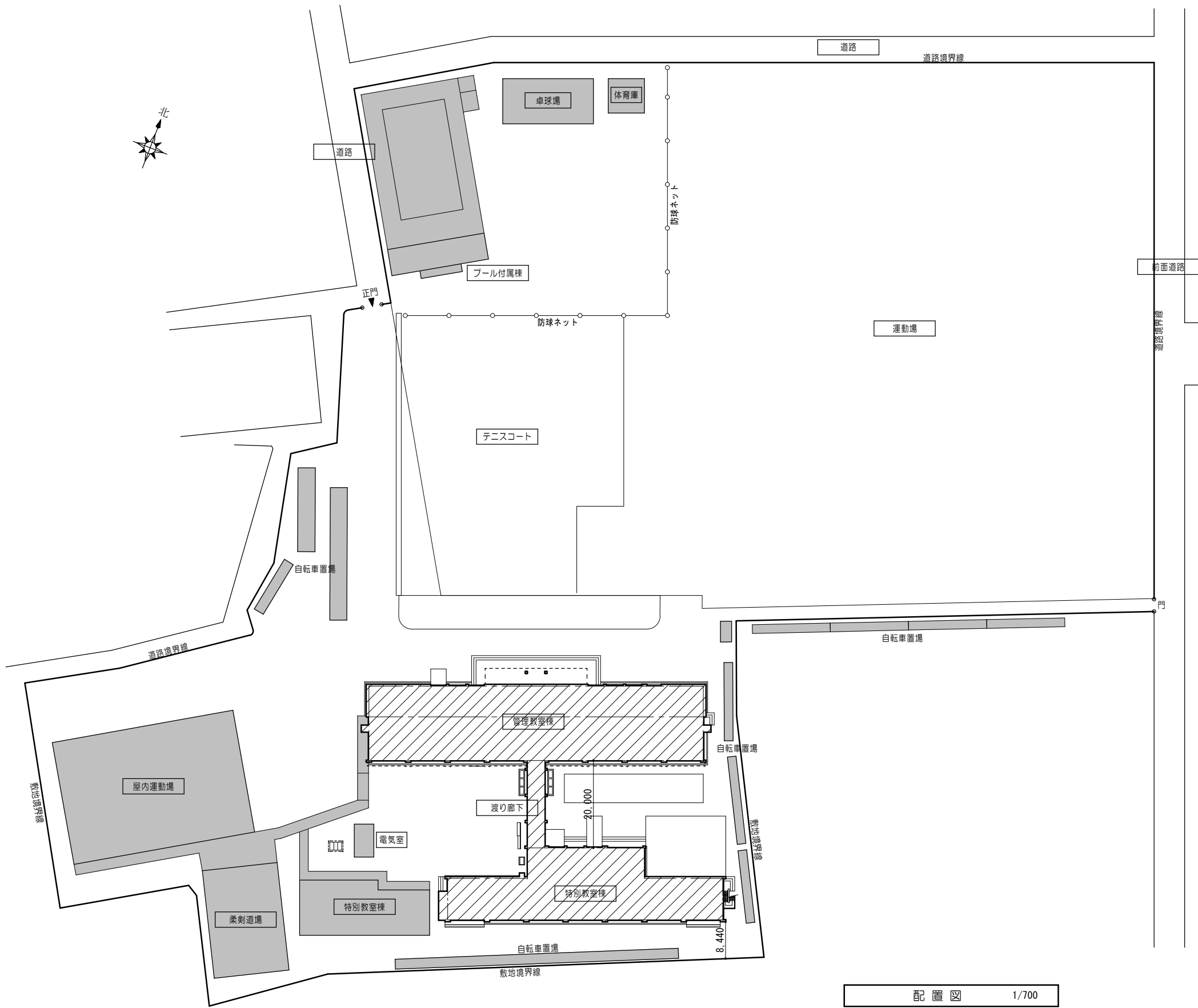
路盤
路盤の構成及び厚さ ・ 図示(図面番号:) ・ ()
路盤材料 ・ 再生材のクラッシャーラン
・ クラッシャーラン鉄鋼スラグ
・ 図示(図面番号:)
・ ()

試験
路盤締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない

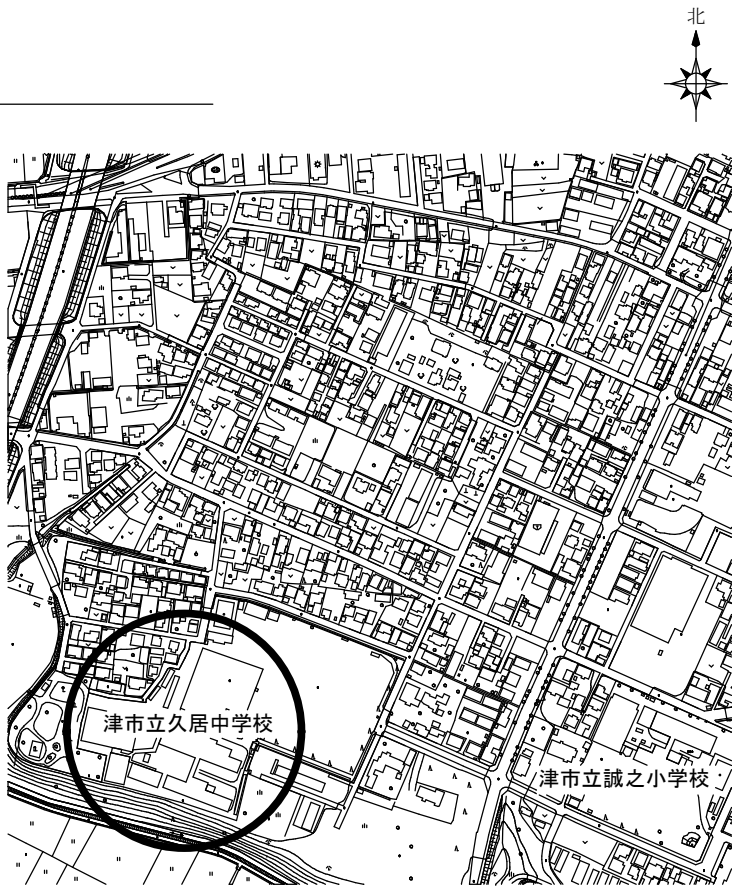
舗装

材料	厚さ[mm]
ストレータスファルト	・ 図示(図面番号:) ・ ()

試験
開粒度アスファルト混合物等の抽出



配置図 1/700



付近見取図

凡 例	
	改修建物を示す
	既存建物・既存施設を示す

特 記 事 項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社

前 野 建 築 設 計

一級建築士 第117489号 前 野 初 像

一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号 A-008 (原図:A2)
	図面名称 配置図・付近見取図	縮 尺 1/700	

外 部 仕 上 表																					
部 位		仕 上			部 位		仕 上			部 位		仕 上			部 位		仕 上				
屋 根	既 設	<屋上>平場・立上：均シモルタル下地 ϕ 25 塩化ビニル樹脂系シート防水一部撤去 パラペット笠木：アルミ製W280撤去 <1階屋根>平場・立上：ウレタン塗膜防水 既設のまま 笠木：ポリマーセメント系塗布防水 既設のまま <バルコニー床>平場・立上：防水モルタル塗 既設のまま <玄関庇>平場：防水モルタル塗 既設のまま <屋上>平場：塩化ビニルシート防水機械固定工法（S-M2） 立上：塩化ビニルシート防水密着工法（S-F2） パラペット笠木：アルミ製W280 <1階屋根>平場・立上：ウレタン塗膜防水密着工法（X-2） <バルコニー床>平場・立上：ウレタン塗膜防水密着工法（X-2） <玄関庇>平場：ウレタン塗膜防水密着工法（X-2）			バルコニー庇	既 設	モルタル刷毛引 吹付タイル 既設のまま 部コンクリート打放シ 水洗い 下地調整塗材（C-1） 複層塗材E吹付			犬走り	既 設	モルタルコテ押工 既設のまま			生徒玄関階段	既 設	クリンカー108角タイル張 既設のまま				
					改修後																
	改修後				改修後	玄関庇 鼻先 (生徒玄関・職員玄関)	既 設	コンクリート打放シ 水洗い 下地調整塗材（C-1） 複層塗材E吹付			樋	既 設	ルーフドレン：タテ型 鋳鉄製 ϕ 100 撤去 横引型 鋳鉄製 ϕ 100 撤去 バルコニー型 鋳鉄製 ϕ 100 撤去 タテ樋：硬質塩ビ製 ϕ 100 撤去 飾枘：亜鉛引鉄板 ϕ 1.2 内部コールタール塗 撤去 200×230×250 OP塗			開口部	既 設	出入口：アルミ建具 見込100、銅製建具 見込86 窓：アルミサッシ、オーダー 見込70 アルミサッシ、アルミサッシ（カバー工法）、スチールドア			
						改修後															
庇裏	既 設	モルタル刷毛引 吹付タイル 水洗い 下地調整塗材（C-1） 外装薄塗材E			外壁	既 設	外壁：モルタル刷毛引 アクリルリシン吹付 既設のまま 階段壁：コンクリート打放シ ノミハツリ仕上 既設のまま 天井換気パイプ：既設のまま 補強ブレース：塩ビ ϕ 50 防虫網付 既設のまま			改修後	改修後	改修用ルーフドレン：タテ引型・横引型 鋳鉄製 ϕ 100 中継用ドレン：鋳鉄製 ϕ 100 タテ樋：硬質塩化ビニル管（カラー） ϕ 100 飾枘：塩化ビニル製 ϕ 100用			水飲場・足洗場	既 設	水飲場・足洗場：人造石研出シ W3800×D500×H1000 足洗場：人造石研出シ W1000×D500×H1000 既設のまま				
	改修後																				
軒裏	既 設	モルタル刷毛引 リシン吹付 水洗い 下地調整塗材（C-1） 外装薄塗材E			根回り	既 設	モルタル刷毛引 既設のまま 水洗い			職員玄関	既 設	人造石研出シ 既設のまま									
	改修後																				
内 部 仕 上 表 No. 1																					
階	上段：既設室名	内装制限	床			巾木			壁			梁型			天井			廻縁	CH	室名札	備 考
	下段：改修後室名		記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上				
1階	職員玄関			モルタル下地	人造石研出シ 真鍮目地		人造石研出シ			コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	大平板 ϕ 4目スカシ張	塩ビ	2,700		
	廊下			モルタル下地	ビニル床シート張		米褥 OP塗 一部撤去	100		コンクリート下地 木組下地 一部撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 一部撤去					LGS下地	PB ϕ 9 OP塗 一部有孔PB ϕ 9目スカシ OP塗 一部撤去	塩ビ	2,700		
	作業室・資料室			モルタル下地	ナラフローリングブロック ϕ 15 OSW塗		米褥 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	PB ϕ 9 OP塗 一部有孔PB ϕ 9目スカシ OP塗	塩ビ	3,050		撤去：木製棚 移設：掃除具入、 ϕ ッカー
	3年5組			モルタル下地	ナラフローリングブロック ϕ 15 OSW塗		米褥 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	PB ϕ 9 OP塗 一部有孔PB ϕ 9目スカシ OP塗	塩ビ	3,050		
	3年4組			モルタル下地	ナラフローリングブロック ϕ 15 OSW塗		米褥 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地 一部撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 一部撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	PB ϕ 9 OP塗 一部有孔PB ϕ 9目スカシ OP塗 一部撤去	塩ビ	3,050		撤去：黒板、掲示板、掃除具入、 ϕ ッカー 移設：黒板、掲示板、掃除具入、 ϕ ッカー
	【職員室】【放送室】 仮設利用			既設のまま	既設のまま	BB1	下地調整の上 ソフト巾木	100		W1 既設コンクリート下地 A LGS下地 B LGS下地【仮設間仕切】 C LGS下地【仮設間仕切】	NAD塗替（下地調整） PB ϕ 12.5 NAD塗 強化PB ϕ 12.5+強化PB ϕ 12.5張（両面） NAD塗【仮設間仕切】 強化PB ϕ 12.5+強化PB ϕ 12.5張（両面） NAD塗 GW ϕ 50敷込【仮設間仕切】			既設のまま			既設のまま PB ϕ 9.5 目透し張 EP塗			○	移設：黒板、上下黒板、初付ボード、上下初付ボード
	すこやか学級4 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロック ϕ 15 OSW塗		米褥 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	PB ϕ 9 OP塗 一部有孔PB ϕ 9目スカシ OP塗	塩ビ	3,050		撤去：掃除具入、黒板、掲示板、 ϕ ッカー 移設： ϕ ッカー
	【校長室】【応接室】 仮設利用			既設のまま	既設のまま	BB1	ソフト巾木	100		A LGS下地【仮設間仕切】 W1 既設コンクリート下地	PB ϕ 12.5 NAD塗【仮設間仕切】 NAD塗替（下地調整）			既設のまま		C1 既設のまま	PB ϕ 9.5 目透し張 EP塗【一部既設のまま】			○	移設：金庫 応接室：モルタル金コテ押えの上NAD塗【家具撤去跡】
	資料倉庫 ↓			モルタル下地	ビニル系タイル張下地 ジュータン張 一部モザイクタイル張		米褥 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 一部100角タイル張		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	ウズシオ不燃ボード ϕ 9張	塩ビ	3,050		撤去：木製棚
	【給湯室】【印刷室】 仮設利用			既設のまま	—	BB1	ソフト巾木	100		A LGS下地【仮設間仕切】	PB ϕ 12.5 NAD塗【仮設間仕切】			既設のまま			既設のまま			○	
	多目的室2 ↓			コンクリート下地 一部撤去	モルタル ϕ 30 一部撤去 ビニル系タイル張 撤去（アスベスト含有） ジュータン張 撤去		米褥 OP塗 一部撤去	100		コンクリート下地 木組下地	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	PB ϕ 9目スカシ OP塗	塩ビ	2,700		撤去：木製棚
	【保健室】 仮設利用		F2	コンクリート下地 一部新設	ビニル床シート ϕ 2.5張	BB1	ソフト巾木	100			既設のまま			既設のまま		C1 既設のまま	既設のまま PB ϕ 9.5 目透し張 EP塗			○	移設：薬品庫、 ϕ ッ棚、担架、ステン流し台、ガス台 製氷機（機械設備工事）
特記事項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建設設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝					一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事			図面番号	A-009 （原図：A2）		
														図面名称	<管理教室棟> 改修前 改修後 外部・内部仕上表No.1			縮 尺	NS		

内 部 仕 上 表 No. 2																						
階	上段：既設室名	内装制限	床			巾木		壁			梁型		天井		廻縁	CH	室名札	備 考				
	下段：改修後室名		記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上					記号	下地	仕上	
1階	倉庫 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗 カーベツト敷 撤去		米桐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗	塩ビ	2,700		撤去：木製棚	
	【相談室1・2】 仮設利用		FA		既設フローリング研磨	BB1	ソフト巾木	100	A	LGS下地 【仮設間仕切】	PBα12.5 NAD塗 【仮設間仕切】			既設のまま			既設のまま					
	生徒玄関			モルタル下地	磁器クリンカー108角タイル張 一部ビニル床シート張		人造石研出シ			コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	PBα9α9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗	塩ビ	2,700 2,810		移設：下足入	
	倉庫			コンクリート下地	モルタルコテ押工 目地切		モルタルコテ押工 AVP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗						モルタルコテ押工			○		
2階	廊下 ↓			モルタル下地	ビニル床シート張 撤去		米桐 OP塗 撤去	100		コンクリート下地 CBα100下地 撤去 木組下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 撤去					LGS下地 撤去	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去	2,700		撤去：掲示板	
	廊下		F3		ビニル床シートα2.5張 下地調整の上	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100		W1 既設コンクリート下地 W2 耐火中空2重壁① W3 耐火中空2重壁② B LGS下地 【仮設間仕切】	NAD塗替（下地調整） NAD塗 NAD塗 強化PBα21+強化PBα21 NAD塗 【仮設間仕切】			C2	LGS下地	化粧PBα9.5張	塩ビ	2,700				
	生徒玄関 教材室A・B			モルタル下地 撤去 モルタル下地	磁器クリンカー108角タイル張 撤去 一部ビニル床シート張 撤去		人造石研出シ 撤去			コンクリート下地 木組下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 撤去				LGS下地 撤去	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去	2,810 2,700		撤去：掲示板、ウォータークーラ、下足入 移設：展示棚、壁掛け時計、下足入		
	↓ 生徒玄関		F4 F3	モルタル下地	磁器質100角タイル張 ビニル床シートα2.5張 下地調整の上	BB2 BB1	磁器質100角 タイル張 ソフト巾木 下地調整の上		W1 既設コンクリート下地 W3 耐火中空2重壁②	NAD塗替（下地調整） NAD塗			C2	LGS下地	化粧PBα9.5張	塩ビ	2,810 2,700		新設：初付ボード、下足入、掲示板、掃除具入 移設：展示棚、壁掛け時計			
	小会議室		F5 F3	モルタル金コテ押工α28 軽量コンクリートα90 溶接金網φ6×100×100 押出法ポリスチレンフォーム α40+40	ビニル床シートα2.5張 下地調整の上 ビニル床シートα2.5張	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	W1 既設コンクリート下地 W3 耐火中空2重壁②	NAD塗替（下地調整） NAD塗			C2	LGS下地	化粧PBα9.5張	塩ビ	2,700	○	新設：初付ボード			
	大会議室 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米桐 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	有孔PBα9 OP塗 一部PBα9目スカシ OP塗	塩ビ	3,050	○	移設：掲示板	
	【普通教室】 仮設利用				既設のまま		既設のまま		W2A 耐火中空2重壁①	既設のまま 素地のまま							既設のまま		3,050	○	移設：掲示板（高さ変更）	
	放送室 カウンセリングルーム			モルタル下地	フェルト下地 シュータン敷 撤去 ビニル系タイル張		米桐 OP塗	100		木組下地 一部撤去	有孔シナベニヤ5.5 OP塗 ロックウールα50 一部撤去				LGS下地	ウズシオ不燃ボードα9張 （アスベスト含有） 撤去	塩ビ 撤去	2,680	○			
	相談室A 更衣室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗 相談室A シュータン敷 撤去		米桐 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地 一部撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 一部撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	有孔PBα9 OP塗 一部PBα9目スカシ OP塗 一部撤去	塩ビ 一部撤去	3,050	○		
	共同実施室 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米桐 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地 一部撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 一部撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗	塩ビ	3,050	○	撤去：スチールロッカー 移設：黒板	
	【普通教室】 仮設利用 （X2→4間）				既設のまま	BB1	ソフト巾木	100	B	LGS下地 【仮設間仕切】	既設のまま 強化PBα12.5+強化PBα12.5張（両面） NAD塗 【仮設間仕切】				C2	LGS下地	化粧PBα9.5張	塩ビ	3,050	○	移設：黒板、掲示板、整理棚、掃除具入、ロッカー	
	【普通教室】 仮設利用 （X4→6間）				既設のまま	BB1	ソフト巾木	100	B	LGS下地 【仮設間仕切】	既設のまま 強化PBα12.5+強化PBα12.5張（両面） NAD塗 【仮設間仕切】						既設のまま	塩ビ	3,050	○	移設：黒板、掲示板、整理棚、掃除具入、ロッカー	
	保健室 ↓			モルタル下地 撤去 モルタル下地 撤去	ビニル系タイル張 撤去（アスベスト含有） ナラフローリングブロックα15 OSW塗 撤去		米桐 OP塗 撤去	100		コンクリート下地 木組下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗		LGS下地 撤去	PBα9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去	2,700	○	移設：薬品庫、フッ棚、担架、流し台、ガス台 撤去：黒板	
	保健室	⊕	F7	モルタル金コテ押工α28	ビニル床シートα2.5張	BB1	ソフト巾木	100	W1 既設コンクリート下地 W4 LGS下地	NAD塗替（下地調整） PBα12.5 NAD塗	WG1	既設コンクリート 下地	LGS25型下地 PBα9.5張 NAD塗	C2	LGS下地	化粧PBα9.5張	塩ビ	2,700	○	移設：担架 新設：収納棚、掃除具入、布団入、マガリ、吊カデールル		
	相談室B			モルタル下地	ビニル床シート張		米桐 OP塗	100		コンクリート下地 木組下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5.5 OP塗 一部撤去				LGS下地 撤去	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗 一部撤去	塩ビ 一部撤去	2,700	○			
	小会議室 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米桐 OP塗	100		モルタル下地 撤去 木組下地 撤去	メラミン化粧合板張 シナベニヤ5.5 メラミン化粧合板張 一部撤去				LGS下地 撤去	ウズシオ不燃ボードα9張 （アスベスト含有） 撤去	塩ビ 撤去	2,700	○	撤去：カクテル棚、掲示板、面台、 手洗い（機械設備工事）		
【普通教室】 仮設利用				既設のまま	BB1	ソフト巾木	100	W5 耐火中空2重壁③ B LGS下地 【仮設間仕切】	NAD塗 強化PBα12.5+強化PBα12.5張（両面） NAD塗 【仮設間仕切】				C2	LGS下地	化粧PBα9.5張	塩ビ	2,700	○	移設：黒板、掲示板、整理棚、掃除具入、ロッカー			
特記事項								一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝				一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事				図面番号	A-010 （原図：A2）	
事項														図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 改修後 内部仕上表No.2				縮 尺	NS		

内 部 仕 上 表 No. 3																						
階	上段：既設室名	内装制限	床			巾木			壁			梁型		天井		廻縁	CH	室名札	備 考			
	下段：改修後室名		記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上					
2 階	応接室			モルタル下地 撤去	ナラフローリングブロックα15 OSW塗 撤去		米桐 OP塗 撤去	100		モルタル下地 撤去	メラミン化粧合板張 撤去 シナベニヤ5、5					LGS下地 撤去	ウズシオ不燃ボードα9張 (アスベスト含有) 撤去	塩ビ 撤去	2,680	○	撤去：行事黒板、飾り枠、面台 移設：展示棚	
	書庫			モルタル下地 撤去	ナラフローリングブロックα15 OSW塗 一部モルタルコテ押エ 撤去		米桐 OP塗 撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押エ AVP塗					LGS下地 撤去	PＢα9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去	2,680	○	移設：金庫	
	校長室			モルタル下地 撤去	ナラフローリングブロックα15 OSW塗 の上カーベット敷 撤去		米桐 OP塗 撤去	100		コンクリート下地	シナベニヤ5、5 OP塗 撤去					LGS下地 撤去	PＢα9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去	2,680	○	移設：行事黒板	
	↓																					
	校長室兼応接室		F 8	セルフレベリングα18	複合フローリングα12直張	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	W6	既設コンクリート下地	ビニルクロス張 PＢα12、5 (GL工法)					C2	LGS下地	化粧PＢα9、5張	塩ビ	2,700	○	移設：展示棚 新設：窓下収納棚
									W7	耐火中空2重壁①	ビニルクロス張											
									W8	LGS下地	ビニルクロス張 PＢα12、5											
	書庫		F 7	モルタル金コテ押エα28	ビニル床シートα2、5張	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	W1	既設コンクリート下地	NAD塗替 (下地調整)					C2	LGS下地	化粧PＢα9、5張	塩ビ	2,700	○	移設：金庫 新設：書架
									W2	耐火中空2重壁①	NAD塗											
									W4	LGS下地	PＢα12、5 NAD塗											
	放送室		F 7	モルタル金コテ押エα28	ビニル床シートα2、5張	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	W9	耐火中空2重壁①	グラスウールボードα25張 (ガラスクロス押エ) グラスウールボードα25張 (ガラスクロス押エ)					C3	LGS下地	ロックウール化粧吸音板α12 PＢα9、5捨張	塩ビ	2,700	○	
									W10	既設コンクリート下地	既設モルタル金コテ押エ モルタルコテ押エ AVP塗											
2 階	職員室			モルタル下地 撤去	ナラフローリングブロックα15 OSW塗 撤去		米桐 OP塗 撤去	100		コンクリート下地	シナベニヤ5、5 OP塗 撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押エ AVP塗 撤去		LGS下地 撤去	PＢα9 OP塗 一部有孔PＢα9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去	3,050	○		
	↓																					
	職員室	⊕	F 9	セルフレベリング10	帯電防止置敷ビニル床タイルα4、0張 樹脂製OAフロア H50	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	W1	既設コンクリート下地	NAD塗替 (下地調整)	WG1	既設コンクリート下地	LGS25型下地 PＢα9、5張 NAD塗	C2	LGS下地	化粧PＢα9、5張	塩ビ	3,035	○	新設：開架式書庫、収納棚、椅子、掲示板、机付机 移設：製氷機	
									W2	耐火中空2重壁①	NAD塗											
									W4	LGS下地	PＢα12、5 NAD塗											
	印刷室			モルタル下地 撤去	ビニル床シート張 撤去		米桐 OP塗 撤去	100		コンクリート下地 CB下地	モルタルコテ押エ AVP塗					LGS下地 撤去	PＢα9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ	2,700	○	撤去：地図掛け、スチール棚、木製棚	
	↓								W11	既設CB下地	NAD塗替 (下地調整)					C2	LGS下地	化粧PＢα9、5張	塩ビ	2,700	○	移設：収納棚
	印刷室		F 9	セルフレベリング10	帯電防止置敷ビニル床タイルα4、0張 樹脂製OAフロア H50	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	W1	既設コンクリート下地	NAD塗替 (下地調整)											
	湯沸室 用務員室			コンクリート下地	モルタルコテ押エ 目地切 撤去		米桐 OP塗 撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押エ AVP塗 撤去 シナベニヤ5、5 OP塗 撤去					LGS下地 撤去	石綿板α4 目スカシ EP塗 (アスベスト含有) 撤去	塩ビ 撤去	2,400 2,370	○	撤去：温水器、ガス台、調理台、ｽﾌｨﾝｽ流し台、 撤去：上部吊戸棚	
				コンクリート下地 一部撤去 木組下地 撤去	タタミ敷 一部捨フローリング張 撤去		タタミ寄 撤去			木組下地 撤去	撤去 シナベニヤ5、5 撤去					LGS下地 撤去	杉葎合板 目スカシ張 撤去					
	EVビット				撤去のまま		撤去のまま		D	LGS下地 【仮設間仕切】	強化PＢα21＋強化PＢα21 NAD塗 【仮設間仕切】						撤去のまま					
3 階	廊下			モルタル下地	ビニル床シート張 一部撤去		米桐 OP塗 一部撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押エ AVP塗 一部撤去 シナベニヤ5、5 OP塗 撤去					LGS下地 一部撤去	PＢα9 OP塗 一部有孔PＢα9目スカシ OP塗 一部撤去	塩ビ 一部撤去	2,700			
	↓																					
	廊下		F 3		既設のまま		既設のまま		W1	既設コンクリート下地	NAD塗替 (下地調整)					C2	LGS下地	化粧PＢα9、5張	塩ビ	2,700		
					ビニル床シートα2、5張 下地調整の上	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	D	LGS下地 【仮設間仕切】	強化PＢα21＋強化PＢα21 NAD塗 【仮設間仕切】											
	普通教室			モルタル下地 撤去 多目的教室1のみ 既存のまま	ナラフローリングブロックα15 OSW塗 撤去 多目的教室1のみ 既存のまま		米桐 OP塗 一部撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押エ AVP塗 一部撤去 シナベニヤ5、5 OP塗 撤去		コンクリート下地	モルタルコテ押エ AVP塗		LGS下地 撤去	PＢα9 OP塗 一部有孔PＢα9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去		○		
	↓																					
	普通教室 すこやか学級 (全面改修)		F 8	セルフレベリングα18	複合フローリングα12直張	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	W1	既設コンクリート下地	NAD塗替 (下地調整)	WG1	既設コンクリート下地	LGS25型下地 PＢα9、5張 NAD塗	C2	LGS下地	化粧PＢα9、5張	塩ビ	3,050	○		
3 階									W4	LGS下地	PＢα12、5 NAD塗											
									W2	耐火中空2重壁①	NAD塗											
										耐水合板α9	掲示クロス張 (壁見切から梁下まで)											
	多目的教室1 (簡易改修)		F 10	既設のまま	ウレタン塗装 既設フローリング研磨の上	BB3	ウレタン塗装 既設下地調整の上	100	W12		既設仕上下地調整の上 NAD塗	WG1		LGS25型下地 PＢα9、5張 NAD塗	C2	LGS下地	化粧PＢα9、5張	塩ビ	3,050	○	移設：黒板、掲示板、整理棚、掃除具入、0ｶｰ	
									W2	耐火中空2重壁①	NAD塗											
	給食保管庫			モルタル下地	ビニル床シートα2、5張		米桐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押エ AVP塗					LGS下地	PＢα9 OP塗 一部有孔PＢα9目スカシ OP塗	塩ビ		○		
										木組下地	シナベニヤ5、5 OP塗											
特 記 事 項																						
特記事項 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 偉									一級建築士 第360917号 前田 祐作				設計年月日		工事名称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号 A-011 (原図：A2)		縮尺 NS			
															図面名称 <管理教室棟> 改修前 改修後 内部仕上表No.3							

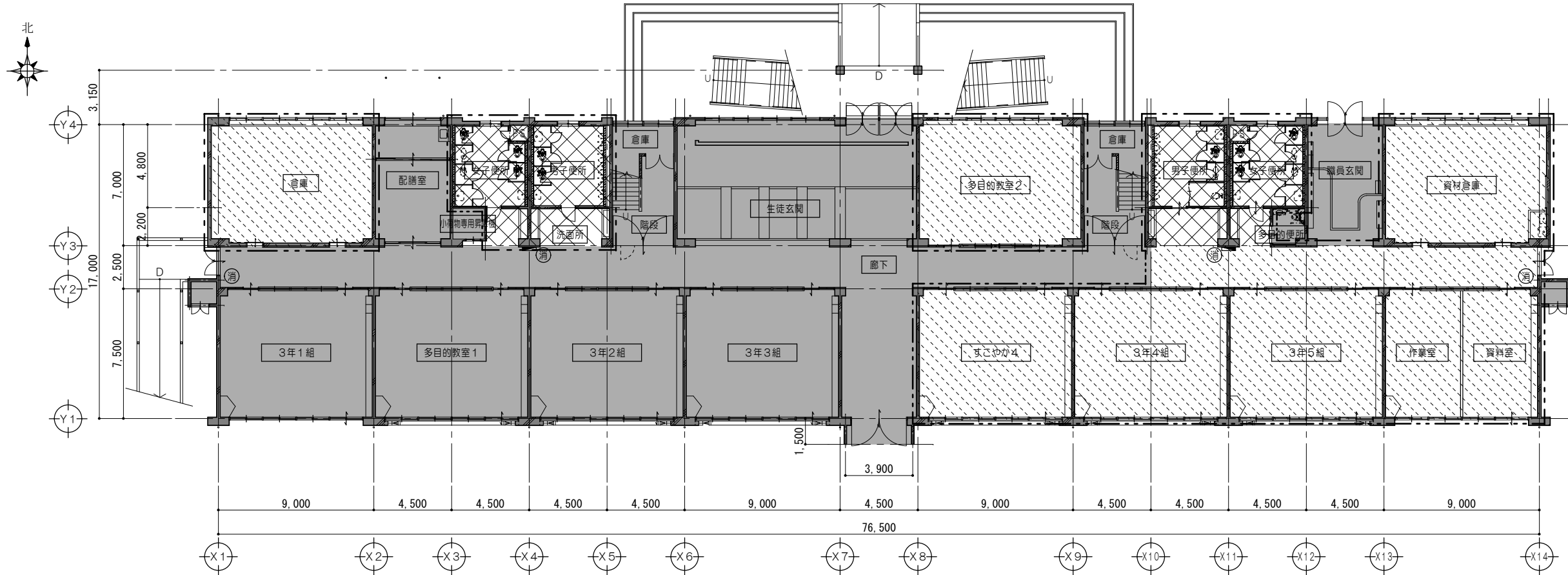
内 部 仕 上 表 No. 4																						
階	上段：既設室名	内装制限	床			巾木			壁			梁型			天井			廻縁	CH	室名札	備 考	
	下段：改修後室名		記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上					
4階	廊下			モルタル下地	ビニル床シート張		米褐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	PＢァ9 OP塗 一部有孔PＢァ9目スカシ OP塗	塩ビ	2,700			
	普通教室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米褐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	PＢァ9 OP塗 一部有孔PＢァ9目スカシ OP塗	塩ビ	3,050	○		
	給食保管庫			モルタル下地	ビニル床シートα2.5張		米褐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	PＢァ9 OP塗 一部有孔PＢァ9目スカシ OP塗	塩ビ	2,700	○		
各階	洗面所			モルタル下地 一部撤去	人造石研出シ張 真鍮目地 撤去		人造石研出シ 撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地 撤去	PＢァ9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去	2,700	撤去：手洗い、掃除用し		
	西男子便所 西女子便所 東女子便所			モルタル下地 撤去 軽量コンクリート 撤去 アスファルト防水 撤去 均シモルタルα2.5 撤去	モザイクタイル張 撤去					コンクリート下地 CBα100下地 撤去 モルタル下地 撤去 CBα100 モルタル下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 撤去 100角タイル張 撤去					LGS下地 撤去	石綿板α4 目スカシ EP塗 (アスベスト含有) 撤去	塩ビ 撤去	2,635	○		
	(2階) 職員男子便所 職員女子便所 (3、4階) 西男子便所 西女子便所 東男子便所 東女子便所		F11	モルタル金コテ押エα28	トイレ用防滑性ノーワックス ビニル床シートα2.5張	BB1	ソフト巾木 下地調整の上	100	W1 既設コンクリート下地 W4 LGS下地 W12 既設コンクリート下地 W13 既設コンクリート下地	NAD塗替(下地調整) PＢァ12.5 NAD塗 NAD塗替(下地調整)				C2	LGS下地	化粧PＢァ9.5張	塩ビ	2,560 2,700	○ ビクト サイン	新設：手洗い、汚垂タイル、トイレブース		
			F12	軽量シンダーコンクリートα80 金コテ押工 溶接金網φ6×100×100 押出法ポリスチレンフォーム α40+50 均シモルタルα10	トイレ用防滑性ノーワックス ビニル床シートα2.5張	BB4	同材巻上	200	W14 LGS下地 W15 LGS下地 W16 LGS下地	抗菌メラミン不燃化粧板α3張 耐水PＢァ12.5 (GL工法) 抗菌メラミン不燃化粧板α3張 耐水PＢァ12.5+耐水PＢァ12.5 (両面) GWα50 抗菌メラミン不燃化粧板α3張 強化PＢァ21+強化PＢァ21 (片面) NAD塗 耐水PＢァ12.5+耐水PＢァ12.5 (両面) GWα50												
			F13	モルタル金コテ押エα28 土間コンクリートα150 D10@200シングル 防湿ポリエチレンフィルムα0.15 再生切込砕石α100	トイレ用防滑性ノーワックス ビニル床シートα2.5張	同 上	同 上		同 上	同 上				同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上		同 上	新設：手洗い、汚垂タイル、トイレブース
		東洗面所 湯沸室			モルタル下地 一部撤去	人造石研出シ張 真鍮目地 撤去		人造石研出シ 撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 撤去					LGS下地 撤去	PＢァ9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 撤去		2,700	
	東男子便所 ↓			モルタル下地 撤去 軽量コンクリート 撤去 アスファルト防水 撤去 均シモルタルα2.5 撤去 コンクリートα120 一部撤去	モザイクタイル張 撤去					コンクリート下地 CBα100下地 撤去 モルタル下地 撤去 CBα100 モルタル下地 撤去	モルタルコテ押工 AVP塗 撤去 100角タイル張 撤去					LGS下地 撤去	石綿板α4 目スカシ EP塗 (アスベスト含有) 撤去	塩ビ 撤去	2,635	○		
	EVビット		F13	コンクリートα120			躯体あらわし		D	LGS下地 【仮設間仕切】	躯体あらわし 強化PＢァ21+強化PＢァ21 NAD塗 【仮設間仕切】(天井裏まで)						躯体あらわし					
	階段			モルタル下地	アートフロアー1.8 KP型		人造石研出シ	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地 LGS下地	段裏モルタルコテ押工 AVP塗 PＢァ9目スカシ OP塗	塩ビ				
<特記事項> ・壁ボード張部分は、ジョイントレス大壁工法とする。 (電冷紗・ジョイントテープ張処理) ・ボード類 壁コーナー処理は、特記なき限りコーナー保護金物の上、 ジョイントコンパウンド塗とする。 ・LGS間仕切壁下地は、特記なき限りW65とし、 高さ4.0mを超える部分はW100とする。 ・特記なき床ステンレス巻摺は、 SUS304□—40×20×2 (HL仕上) とする。 また、床仕上が異なる部分には、床ステンレス巻摺を入れること。 ・ビニル床シート張りは、熱溶接工法とする。 ・床と巾木は床勝ちの納まりとすること。 ・木工事造作材(桧材、見切縁等)は特記なき限りタモとする。 【仕上記号略号】 記号 J I S 番号 名称 記号 名称 記号 名称 記号 名称 【防火認定番号】 PB (石膏ボード) α12.5 : NM—8619 <不燃> 不燃化粧PＢァ9.5 : NM—1864 <不燃> 化粧PＢァ9.5 : QM—9824 <準不燃> 抗菌メラミン不燃化粧板α3張 : NM—2183 <不燃> ケイカル板 : NM—8578 <不燃> PB下地 ビニルクロス張 : QM—9405 <準不燃> PB下地 無機質クロス張 : NM—8619 : NM—0326 <不燃> 塗料一般 (NAD) : NM—8585 <不燃> 【114条区画】 耐火中空2重壁① LGS下地 65、90 強化PＢァ12.5+強化PＢァ12.5 (両面) 耐火中空2重壁② LGS下地 65、90 強化PＢァ12.5+強化PＢァ12.5 (両面) GWα50 24kg品 耐火中空2重壁③ LGS下地 100 強化PＢァ21+強化PＢァ21 鉄板+ロックウールα30吹付 耐火構造 【内装制限凡例】 Ⓢ 仕上、下地共不燃材 Ⓢ 仕上準不燃材以上 Ⓢ 仕上不燃材 Ⓢ 仕上難燃材以上 Ⓢ 仕上、下地共準不燃材以上 特記事項 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計年月日 工事名称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事 図面番号 A-012 (原図：A2) 縮尺 NS <管理教室棟> 改修前 改修後 内部仕上表No.4																						

外 部 仕 上 表																					
部 位		仕 上				部 位		仕 上				部 位		仕 上							
屋 根 (特別教室棟)	既 設	＜屋上＞平場・立上：均シモルタル下地ア25 塩化ビニル樹脂系シート防水 笠木：金属笠木 ＜1階屋根＞平場・立上：均シモルタル下地ア20 ウレタン塗膜防水 笠木：ポリマーセメント系塗布防水 ＜バルコニー＞平場・立上：防水モルタル塗 ＜小庇＞平場：防水モルタル塗				小庇裏	既 設	モルタル刷毛引 吹付タイル				犬走り	既 設	モルタルコテ押工							
						軒裏	既 設	モルタル刷毛引 リシン吹付				樋	既 設	ルーフトレン：タテ型 鋳鉄製 φ100 横引型 鋳鉄製 φ100 バルコニー型 鋳鉄製 φ100 タテ樋：硬質塩ビ製 φ100 飾枘：亜鉛引鉄板ア1. 2 内部コーラタル塗 200×230×250 OP塗							
						ペランダ庇	既 設	モルタル刷毛引 吹付タイル 一部コンクリート打放シ													
						玄関庇	既 設	モルタル刷毛引 リシン吹付													
屋 根 (渡り廊下棟)	既 設	平場・立上：均シモルタル下地ア20 ウレタン塗装防水 笠木：ポリマーセメント系塗布防水				壁	既 設	モルタル刷毛引 アクリルリシン吹付 天井換気パイプ：塩ビφ50 防虫網付				玄関床	既 設	クリンカー108角タイル張							
						根回り	既 設	モルタル刷毛引				開口部	既 設	出入口：アルミ建具 見込100、鋼製建具 見込86 窓：アルミサッシ、レディオーダー 見込70							
内 部 仕 上 表 No. 1																					
階	上段：既設室名	内装制限	床			巾木			壁			梁型		天井		廻縁	CH	室名札	備 考		
	下段：改修後室名		記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	記号					下地	仕上
1階	生徒玄関			モルタル下地	磁器クリンカー108角タイル張 ビニル床シート張		人造石研出シ			コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	PBア9ア9 OP塗 一部有孔PBア9目スカシ OP塗	塩ビ			
	すこやか学級2			モルタル下地	ナラフローリングブロックア15 OSW塗 一部モザイクタイル張		米桐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5. 5 OP塗 一部100角タイル張					LGS下地	PBア9 OP塗 一部有孔PBア9目スカシ OP塗	塩ビ	○		
	すこやか学級1			モルタル下地	ナラフローリングブロックア15 OSW塗		米桐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 木組下地 シナベニヤ5. 5 OP塗					LGS下地	PBア9 OP塗 一部有孔PBア9目スカシ OP塗	塩ビ	○		
	すこやか学級3 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロックア15 ポリウレタン塗 タタミ敷 一部フローリングア12張 撤去		米桐 OP塗 一部撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5. 5 OP塗 一部撤去					LGS下地	化粧PBア9. 5張 撤去 化粧PBア9. 5張（木目調）撤去	塩ビ 2,700 3,050	○		
	【普通教室】 仮設利用		F 6		既設のまま モルタル木コテ押エア30	BB 1	一部ビニル巾木	100	C	LGS下地 【仮設間仕切】	強化PBア12. 5+強化PBア12. 5 NAD塗 GWア50敷込 【仮設間仕切】					既設のまま	化粧PBア9. 5	塩ビ 3,050	○		
	被服室 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロックア15 OSW塗		米桐 OP塗 一部撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5. 5 OP塗 一部撤去					LGS下地	PBア9 OP塗 撤去 一部有孔PBア9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 3,050	○		
	【普通教室】 仮設利用				既設のまま	BB 1	一部ビニル巾木	100	C	LGS下地 【仮設間仕切】	強化PBア12. 5+強化PBア12. 5 NAD塗 GWア50敷込 【仮設間仕切】					既設のまま	化粧PBア9. 5	塩ビ 3,050	○		
	被服準備室			モルタル下地	ナラフローリングブロックア15 OSW塗		米桐 OP塗 一部撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5. 5 OP塗 一部撤去					LGS下地	PBア9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 2,680	○		
	美術準備室 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロックア15 OSW塗		米桐 OP塗 一部撤去	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 シナベニヤ5. 5 OP塗 一部撤去					LGS下地	PBア9目スカシ OP塗 撤去	塩ビ 2,680	○		
	【普通教室】 仮設利用				既設のまま 一部モルタル木コテ押エア30		撤去のまま				撤去のまま					既設のまま	化粧PBア9. 5	塩ビ 2,680	○		
	第2美術室 ↓			モルタル下地	ナラフローリングブロックア15 OSW塗 一部人造石研出シ張		米桐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 木組下地 シナベニヤ5. 5 OP塗					LGS下地	PBア9 OP塗 一部有孔PBア9目スカシ OP塗	塩ビ	○		
	【普通教室】 仮設利用				既設のまま		既設のまま				既設のまま						既設のまま		○		
	第1美術教室			モルタル下地	ナラフローリングブロックア15 OSW塗 一部人造石研出シ張		米桐 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗 木組下地 シナベニヤ5. 5 OP塗					LGS下地	PBア9 OP塗 一部有孔PBア9目スカシ OP塗	塩ビ	○		
	工作室（外部）			コンクリート下地	モルタルコテ押工 目地切		モルタルコテ押工	150		コンクリート下地	モルタルコテ押工						コンクリート打放シ				
	美術工作室			コンクリート下地	モルタルコテ押工 目地切		モルタルコテ押工	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	石綿板ア4 目スカシ EP塗	塩ビ	○		
	生徒会室			コンクリート下地	モルタルコテ押工 目地切		モルタルコテ押工	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	石綿板ア4 目スカシ EP塗	塩ビ	○		
	湯沸室			コンクリート下地	モルタルコテ押工 目地切		モルタルコテ押工	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗					LGS下地	石綿板ア4 目スカシ EP塗	塩ビ	○		
	倉庫			コンクリート下地	モルタルコテ押工 目地切		モルタルコテ押工	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工						モルタルコテ押工		○		
	渡り廊下 ↓			コンクリート下地	モルタルコテ押工 目地切		モルタルコテ押工	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗						LGS下地	PBア9 目スカシ張 OP塗 一部撤去	塩ビ		
	渡り廊下				既設のまま		既設のまま				既設のまま					既設のまま	PBア9. 5 目透シ張 EP塗 一部新設				
特 記 事 項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝					一級建築士 第360917号 前田 祐作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事				図面番号	A-013 （原図：A2）	
													図 面 名 称	＜特別教室棟＞ 改修前 改修後 外部・内部仕上表No. 1				縮 尺	NS		

内 部 仕 上 表 No. 2																			
階	上段：既設室名	内装制限	床			巾木			壁			梁型		天井		廻縁	CH	室名札	備 考
	下段：改修後室名		記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上		
2階	調理室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗			○
										木組下地	シナベニヤ5. 5 OP塗								
	調理準備室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9目スカシ OP塗			○
	第1理科室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗 撤去			○
										木組下地	シナベニヤ5. 5 OP塗								
	第2理科室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗 撤去			○
	↓									木組下地	シナベニヤ5. 5 OP塗								
	【すこやか学級】 【普通教室】 仮設利用				既設のまま	BB1	ソフト巾木 【仮設間仕切】	100	A	LGST下地 【仮設間仕切】	PBα12. 5 NAD塗 【仮設間仕切】				C1	既設のまま	化粧PBα9. 5		
									C	LGST下地 【仮設間仕切】	強化PBα12. 5+強化PBα12. 5 NAD塗 GWα50敷込 【仮設間仕切】								
									D	LGST下地 【仮設間仕切】	強化PBα21+強化PBα21 NAD塗 【仮設間仕切】								
	第3理科室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9 OP塗 一部有孔PBα9目スカシ OP塗			○
	↓									木組下地	シナベニヤ5. 5 OP塗								
3階	【第1理科室】 仮設利用				既設のまま		既設のまま				既設のまま						3,050		○
	理科準備室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9目スカシ OP塗			○
										木組下地	シナベニヤ5. 5 OP塗								
	理科準備室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9目スカシ OP塗			○
										木組下地	シナベニヤ5. 5 OP塗								
	暗室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		木組下地	石綿板α4 EP塗				LGST下地	石綿板α4 目スカシ EP塗			
										モルタル下地	100角タイル張								
										木組下地 ラスボード									
	渡り廊下			モルタル下地	ビニル系シートα2. 5張		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9 目スカシ張 OP塗 一部撤去			
	↓																		
	渡り廊下				既設のまま		既設のまま				既設のまま				既設のまま	PBα9. 5 目通し張 EP塗 一部新設			
3階	第1音楽室			モルタル・ベニヤ下地	ビニル系シートα2. 5張		米梅 OP塗	100		木組下地	有孔ベニヤ5. 5 OP塗 ロックウールα25			モルタルコテ押工 クロス張	LGST下地	ウズシオ不燃ボードα9張 一部クロス張			○
	第2音楽室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		木組下地	有孔ベニヤ5. 5 OP塗 ロックウールα25			モルタルコテ押工 AVP塗	LGST下地	ウズシオ不燃ボードα9張			○
	↓																		
	【すこやか学級】 仮設利用				既設のまま		既設のまま				既設のまま							○	黒板塗替
	音楽準備室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9目スカシ OP塗			○
										木組下地	シナベニヤ5. 5 OP塗								
	パソコン室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗 ビニル系シートα2. 5張		米梅 OP塗	100		木組下地	有孔ベニヤ5. 5 OP塗 ロックウールα25			モルタルコテ押工 AVP塗	LGST下地	ウズシオ不燃ボードα9張			○
3階					既設のまま		既設のまま				既設のまま								
3階				ベニヤ下地	ビニル系シートα2. 5張		米梅 OP塗	100		コンクリート下地	モルタルコテ押工 AVP塗				LGST下地	PBα9目スカシ OP塗			○
				木組下地															
3階	パソコン室準備室			モルタル下地	ナラフローリングブロックα15 OSW塗		米梅 OP塗	100		木組下地	シナベニヤ5. 5 OP塗				LGST下地	PBα9目スカシ OP塗			○
3階					既設のまま		既設のまま				既設のまま								

特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号								一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-014 (原図：A2)	
		株式会社 前野建築設計												<特別教室棟>		縮尺	NS	
		一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝											図面名称	改修前 改修後 内部仕上表No.2				

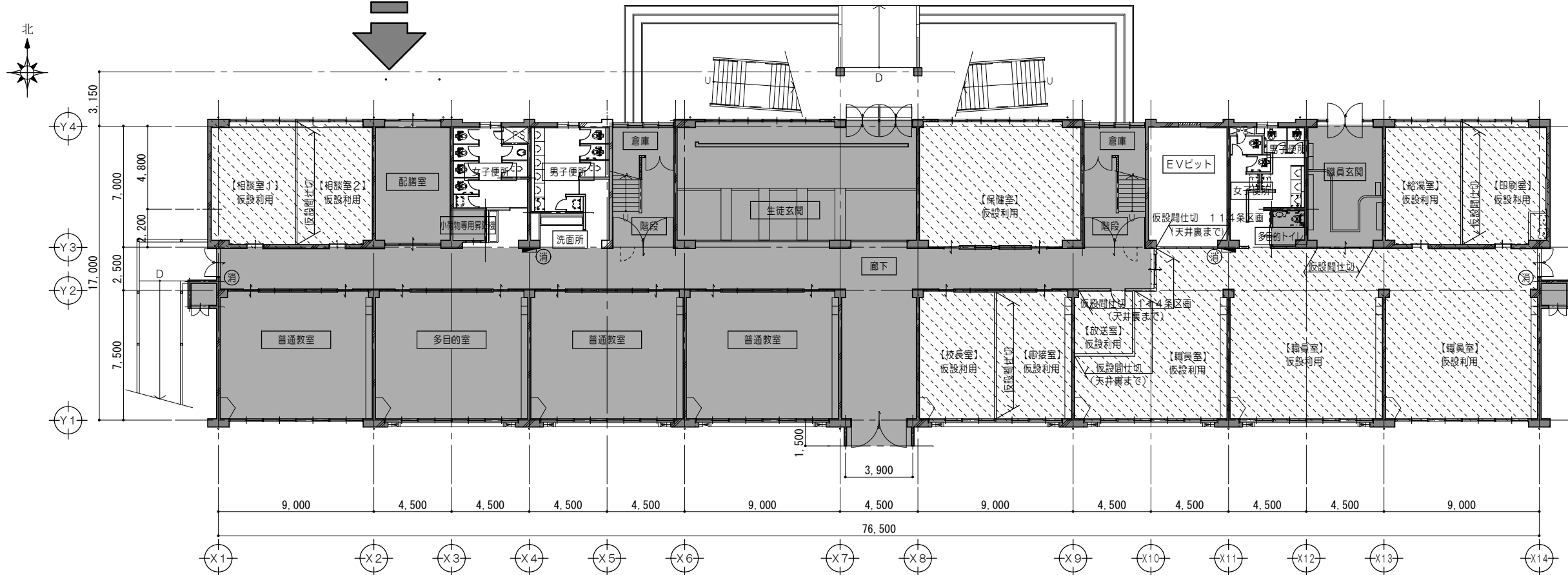
改修前



1 階 平 面 図 1/200

凡 例	
	既設のままを示す
	一部改修（仮設教室）を示す
	全面改修範囲を示す
	簡易改修範囲を示す
	夏休み工事を示す

改修後



1 階 平 面 図 1/200

凡 例	
	改修完了諸室を示す
	既設のままを示す
	一部改修のまま（仮設教室）を示す
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189
	LGS壁を示す
	CB壁を示す
	防火設備を示す
	特定防火設備を示す
	特定防火設備を示す（煙煙）
	屋内消火栓（機械設備工事）
	消火器（ABC粉末10型） ※消防設備等については、 消防法施行令及び同規則の 通り設置する。
	室内空気汚染物質測定箇所を示す

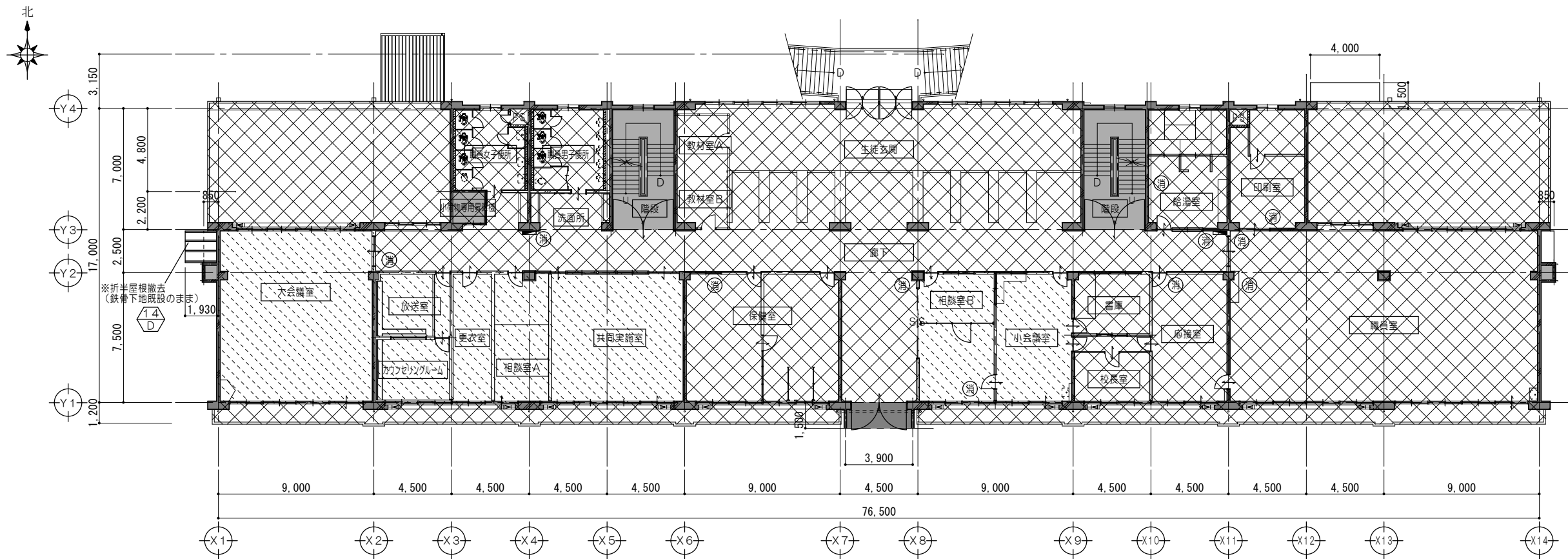
特 記 事 項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野 建築 設計
一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

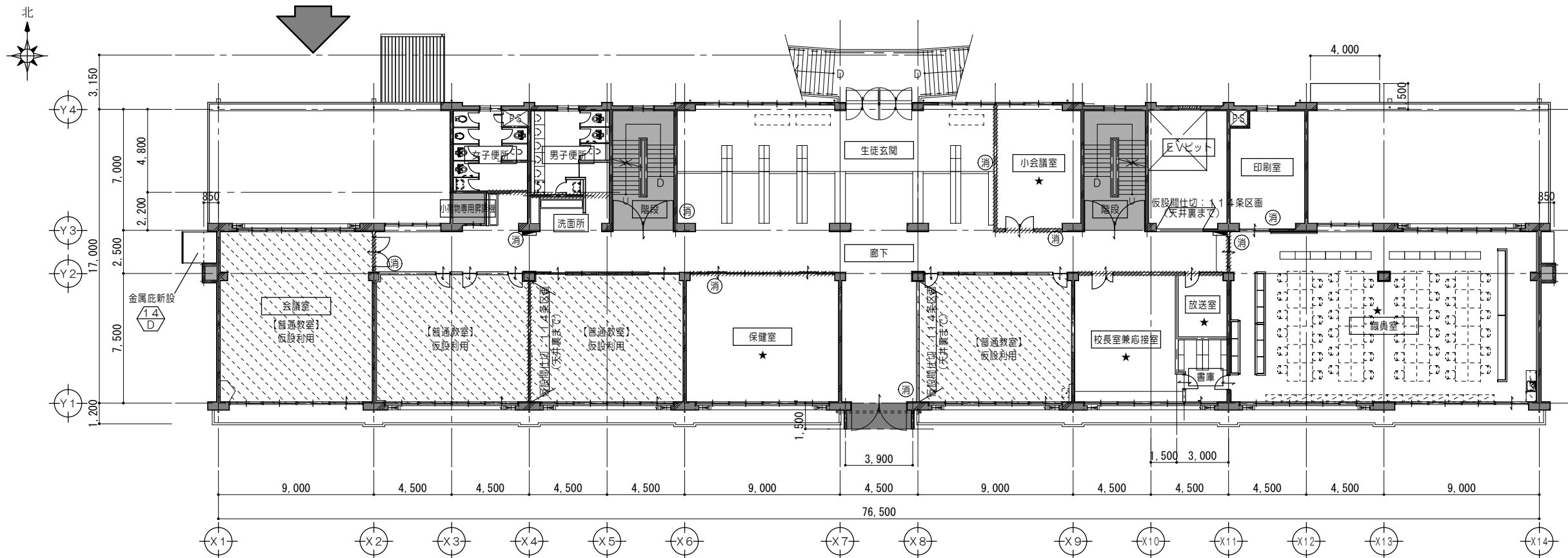
一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改修(第一期)工事	図面番号 A-015 (原図：A2)
	図面名称 ＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 1階平面図	縮 尺 1/200	

改修前



凡 例	
	既設のままを示す
	一部改修（仮設教室）を示す
	全面改修範囲を示す
	簡易改修範囲を示す
	夏休み工事を示す

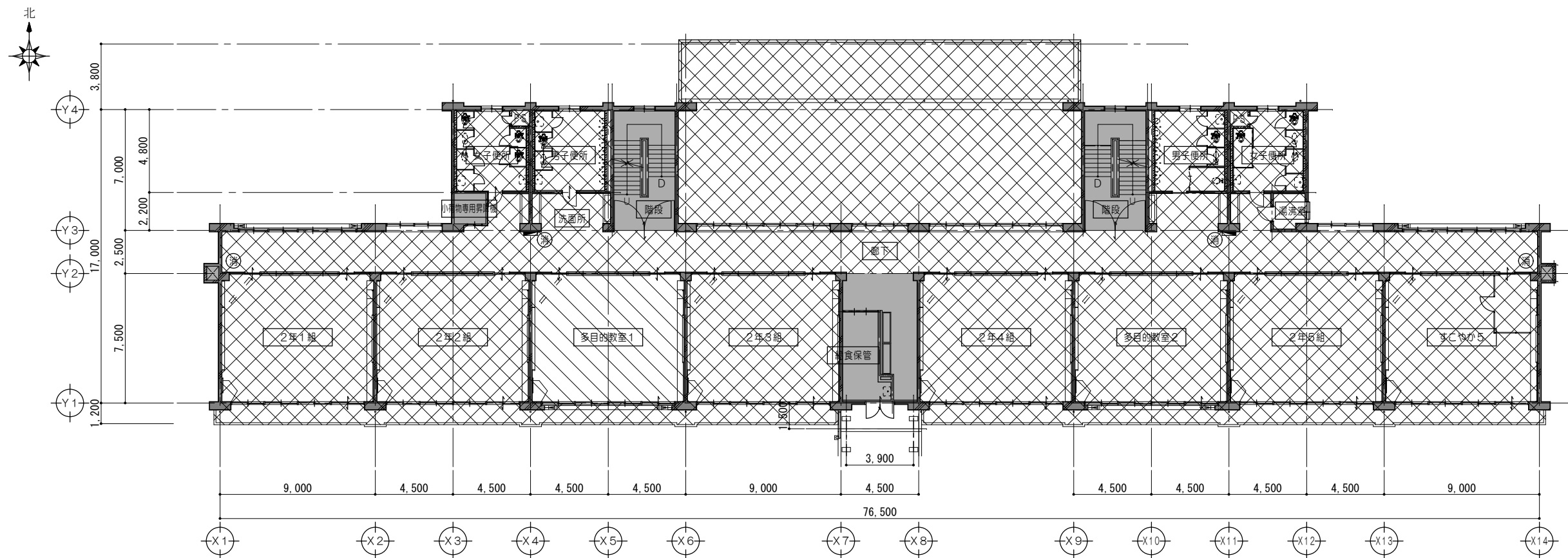
改修後



凡 例	
	改修完了諸室を示す
	既設のままを示す
	一部改修のまま（仮設教室）を示す
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189
	LGS壁を示す
	CB壁を示す
	防火設備を示す
	特定防火設備を示す
	特定防火設備を示す（遅延）
	屋内消火栓（機械設備工事）
	消火器（ABC粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の 通り設置する。
	室内空気汚染物質測定箇所を示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝			一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改修（第一期）工事	図 面 番 号	A-016 （原 図：A2）
	一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝			一級建築士 第360917号 前田 祐 作			図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 改修後 2階平面図	縮 尺	1/200

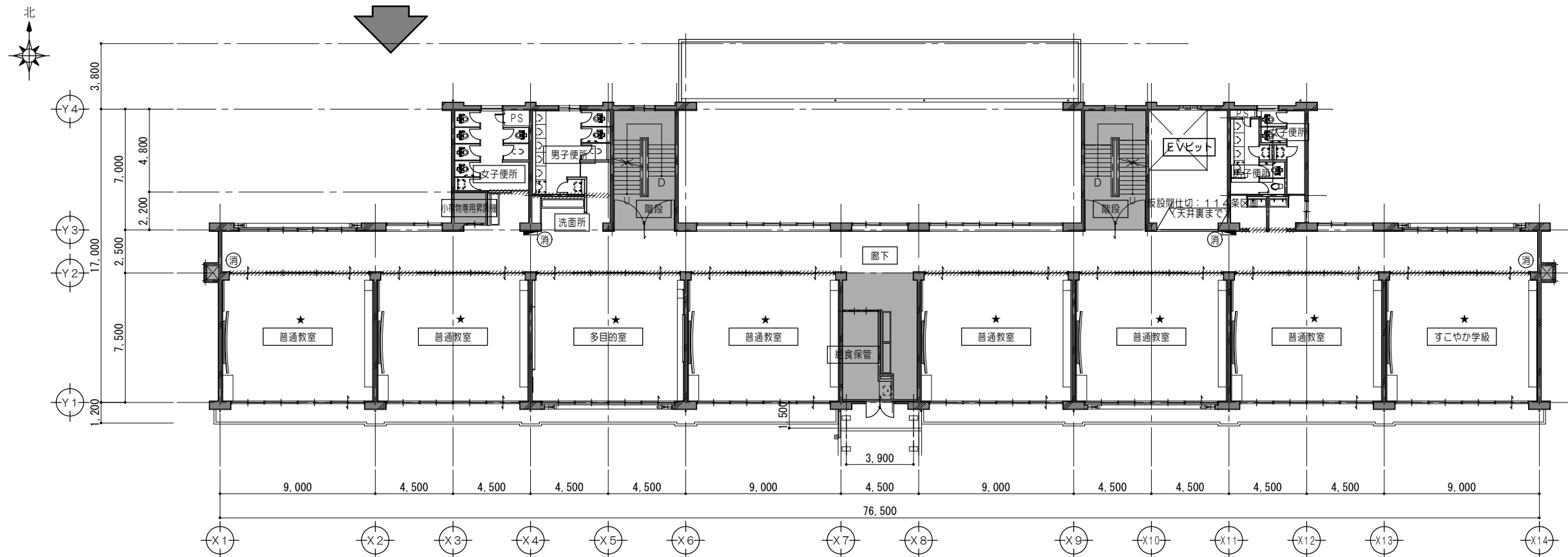
改修前



3 階 平 面 図 1/200

凡 例	
	既設のままを示す
	一部改修（仮設教室）を示す
	全面改修範囲を示す
	簡易改修範囲を示す
	夏休み工事を示す

改修後



3 階 平 面 図 1/200

凡 例	
	改修完了諸室を示す
	既設のままを示す
	一部改修のまま（仮設教室）を示す
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0199 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0198
	LGS壁を示す
	CB壁を示す
	防火設備を示す
	特定防火設備を示す
	特定防火設備を示す（遅煙）
	屋内消火栓（機械設備工事）
	消火器（ABC粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の 通り設置する。
	室内空気汚染物質測定箇所を示す

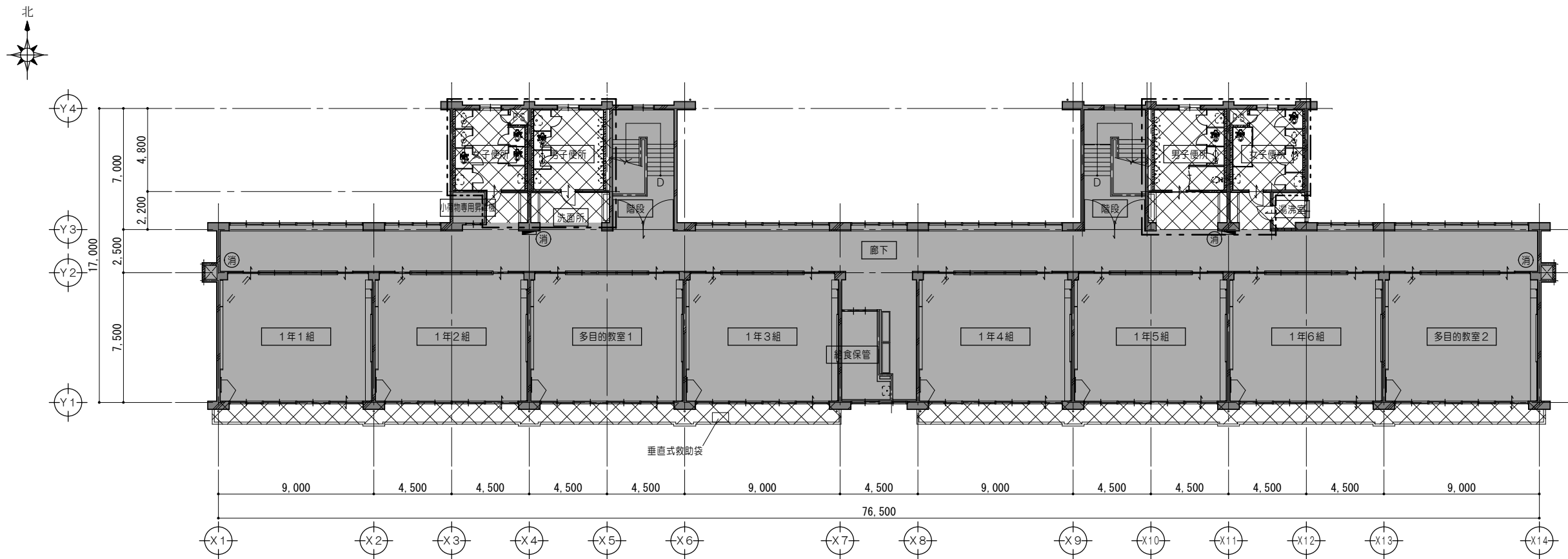
特記事項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野 建築 設計
一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号 A-017 (原図: A2)
	図面名称 ＜管理教室棟＞ 改修前 改修後 3階平面図	縮尺 1/200	

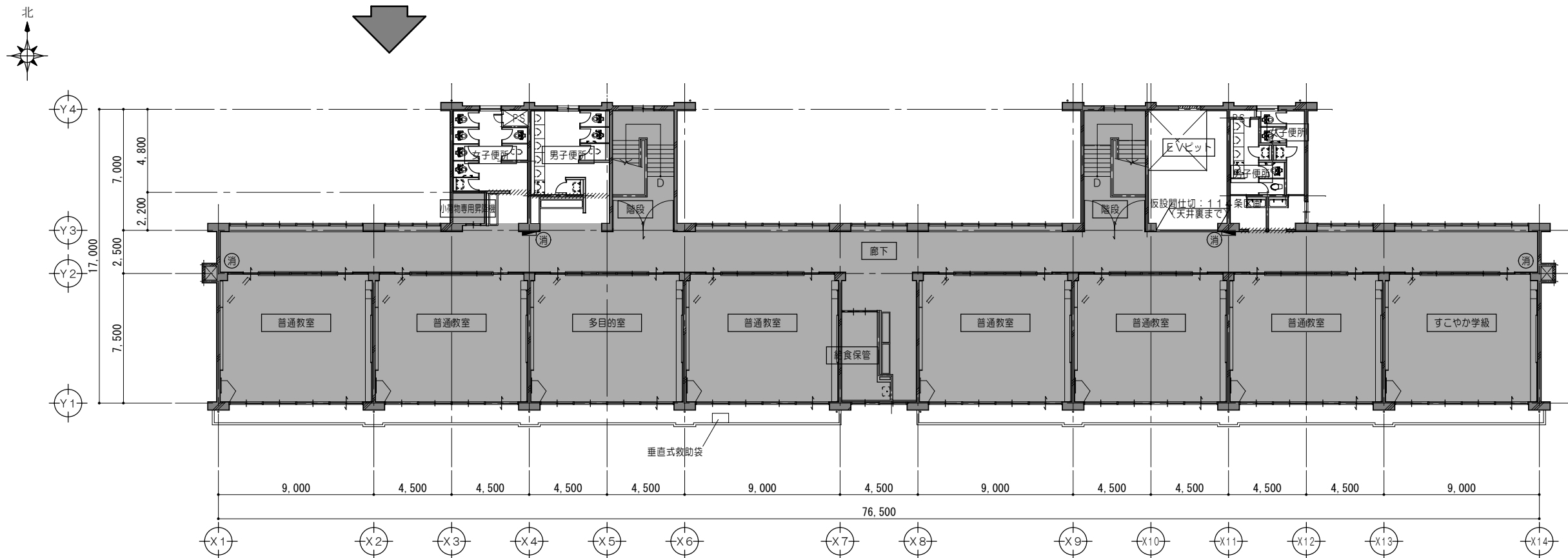
改修前



4 階 平 面 図 1/200

凡 例	
	既設のままを示す
	一部改修（仮設教室）を示す
	全面改修範囲を示す
	簡易改修範囲を示す
	夏休み工事を示す

改修後



4 階 平 面 図 1/200

凡 例	
	改修完了諸室を示す
	既設のままを示す
	一部改修のまま（仮設教室）を示す
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工）耐火間仕切壁：RC壁平12建告1399
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工）耐火中空二重壁①：FPO60NP-0199耐火中空二重壁②：FPO60NP-0198
	LGS壁を示す
	CB壁を示す
	防火設備を示す
	特定防火設備を示す
	特定防火設備を示す（遅煙）
	屋内消火栓（機械設備工事）
	消火器（ABC粉末10型）※消防用設備等については、消防法施行令及び同規則の通り設置する。
	室内空気汚染物質測定箇所を示す

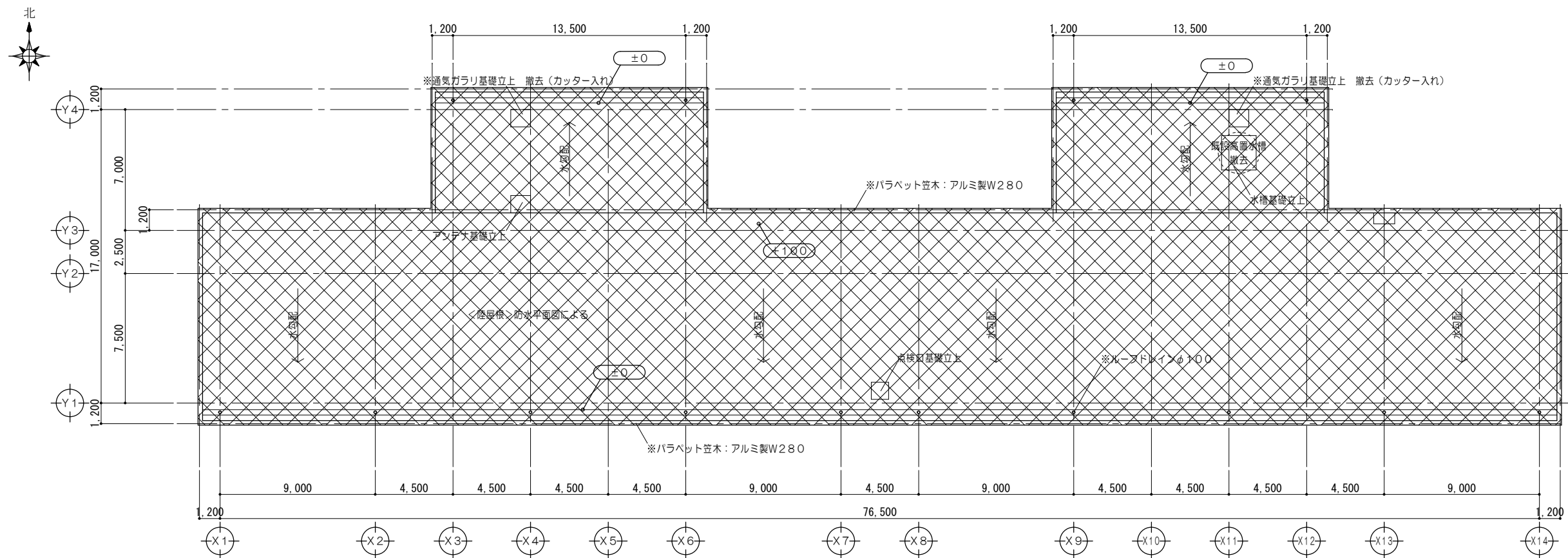
特記事項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野 建築 設計
一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号 A-018 (原図：A2)
		図面名称 <管理教室棟> 改修前 改修後 4階平面図	縮尺 1/200

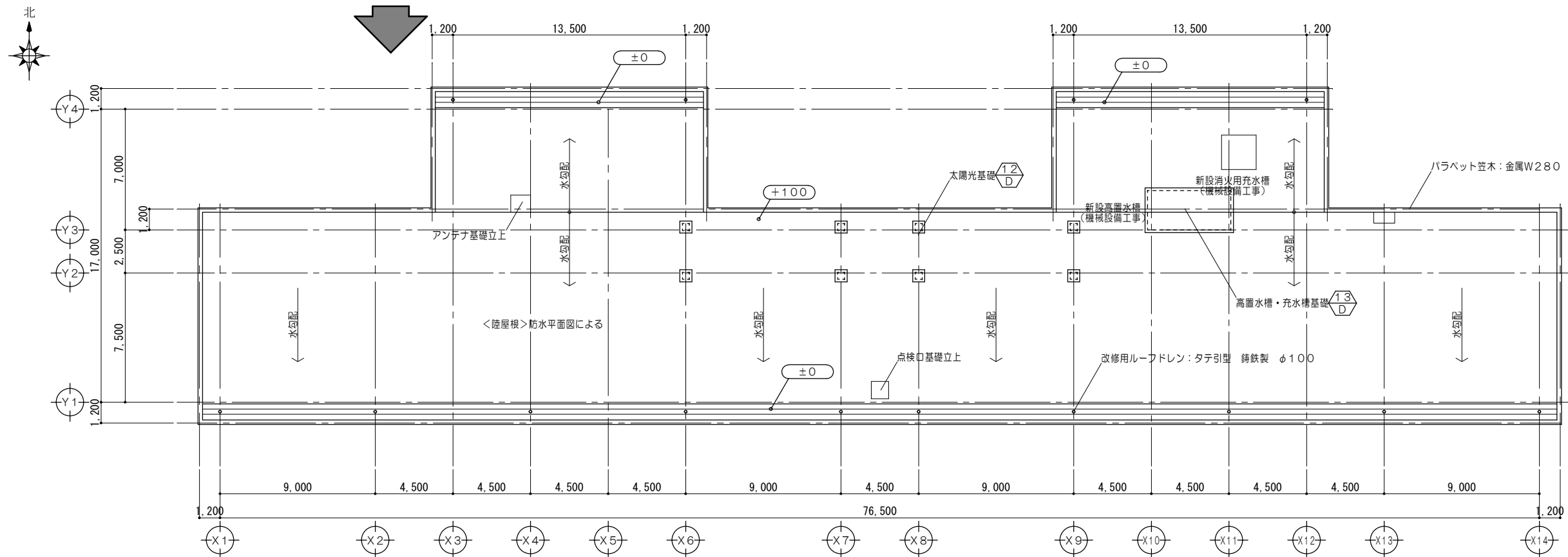
改修前



屋根伏図 1/200

凡 例	
	既設のままを示す
	一部改修 (仮設教室) を示す
	全面改修範囲を示す
	簡易改修範囲を示す
	夏休み工事を示す
※	解体撤去を示す

改修後



屋根伏図 1/200

凡 例	
	改修完了諸室を示す
	既設のままを示す
	一部改修のまま (仮設教室) を示す
	令114条による防火上主要な間仕切壁 (小屋裏・天井裏まで施工) 耐火間仕切壁: RC壁 平12建告1399
	令114条による防火上主要な間仕切壁 (小屋裏・天井裏まで施工) 耐火中空二重壁①: FPO60NP-0199 耐火中空二重壁②: FPO60NP-0198
	LGS壁を示す
	CB壁を示す
	防火設備を示す
	特定防火設備を示す
	特定防火設備を示す (遅煙)
	消火器 (ABC粉末10型) ※消防用設備等については、消防法施行令及び同規則の通り設置する。
★	室内空気汚染物質測定箇所を示す

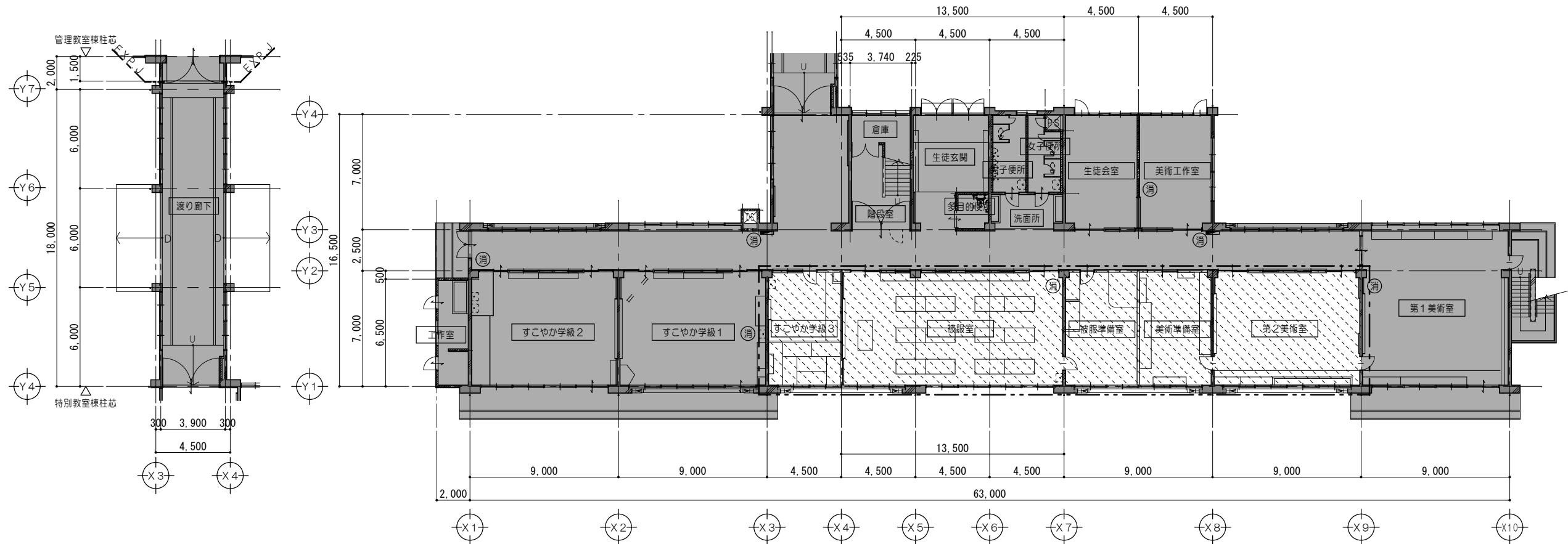
特記事項	
------	--



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野 建築 設計
一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

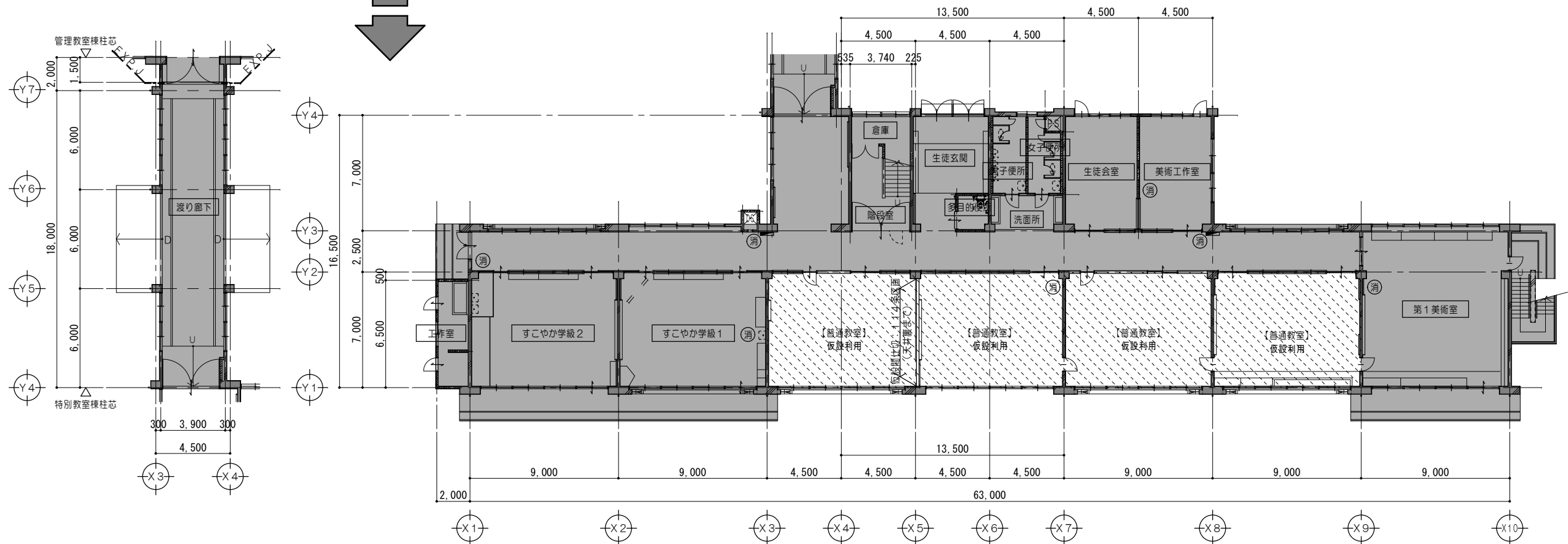
一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号 A-019 (原図: A2)
	図面名称	<管理教室棟> 改修前 改修後 R階平面図	縮尺 1/200

改修前



凡 例	
	既設のままを示す
	一部改修（仮設教室）を示す
	全面改修範囲を示す
	簡易改修範囲を示す
	夏休み工事を示す

改修後



凡 例	
	改修完了諸室を示す
	既設のままを示す
	一部改修のまま（仮設教室）を示す
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工）耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399
	令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工）耐火中空二重壁①：FPO60NP-0199 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0198
	LGS壁を示す
	CB壁を示す
	防火設備を示す
	特定防火設備を示す
	特定防火設備を示す（遅煙）
	屋内消火栓（機械設備工事）
	消火器（ABC粉末10型）※消防用設備等については、消防法施行令及び同規則の通り設置する。
	室内空気汚染物質測定箇所を示す

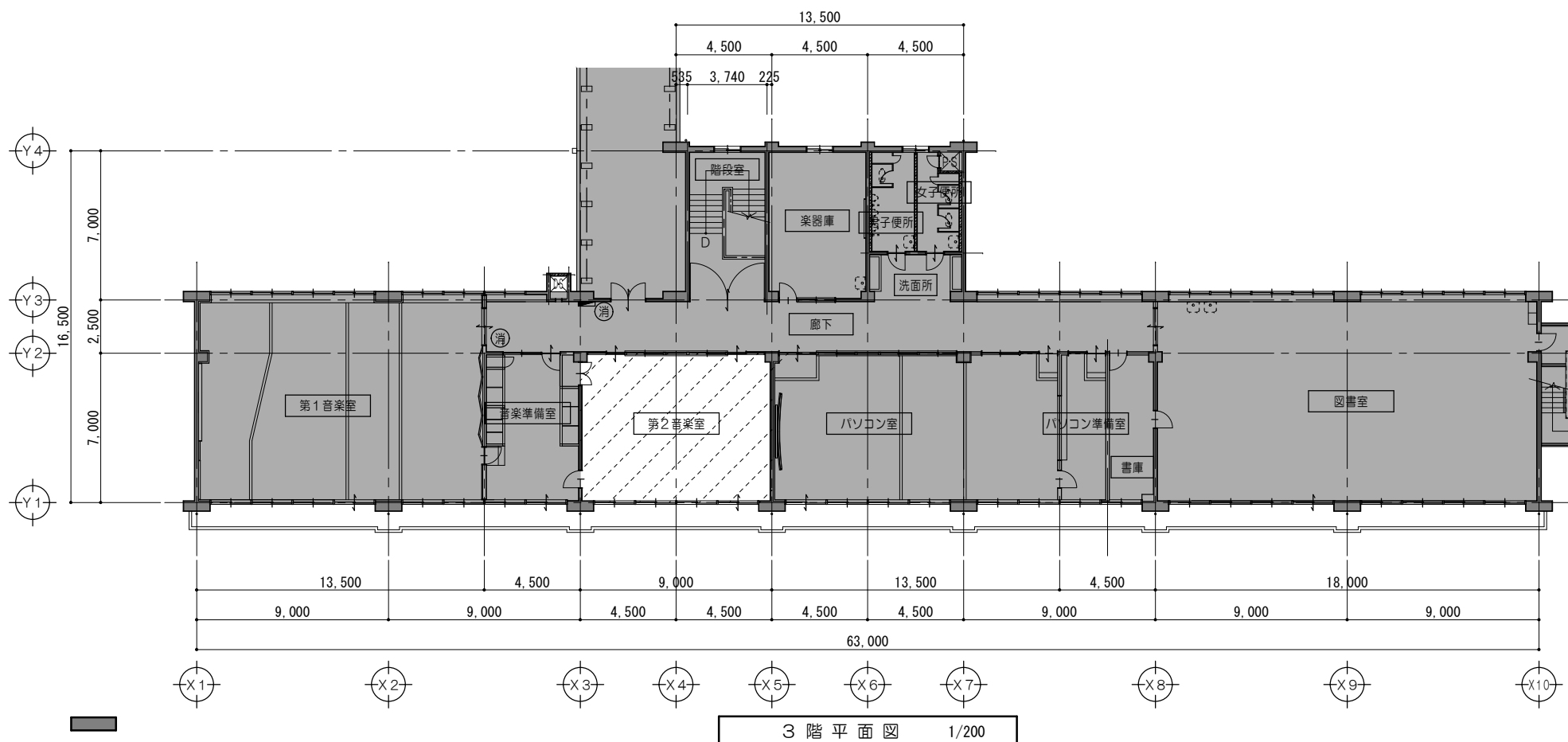
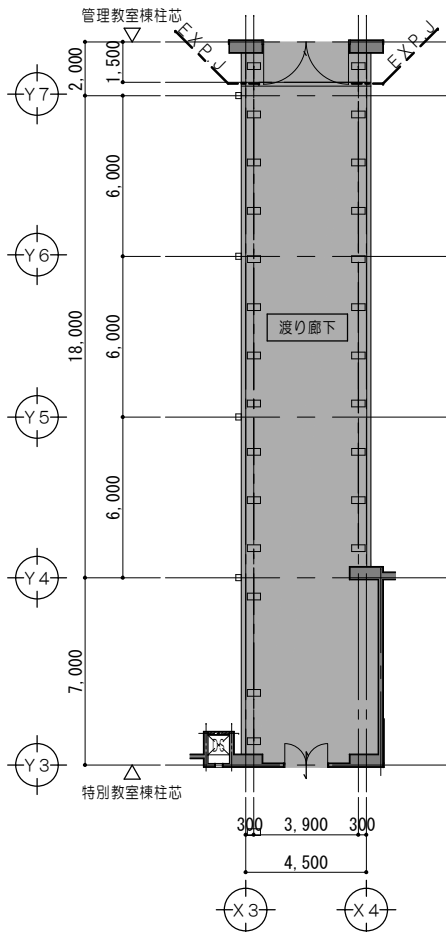
特記事項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野 建築 設計
一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

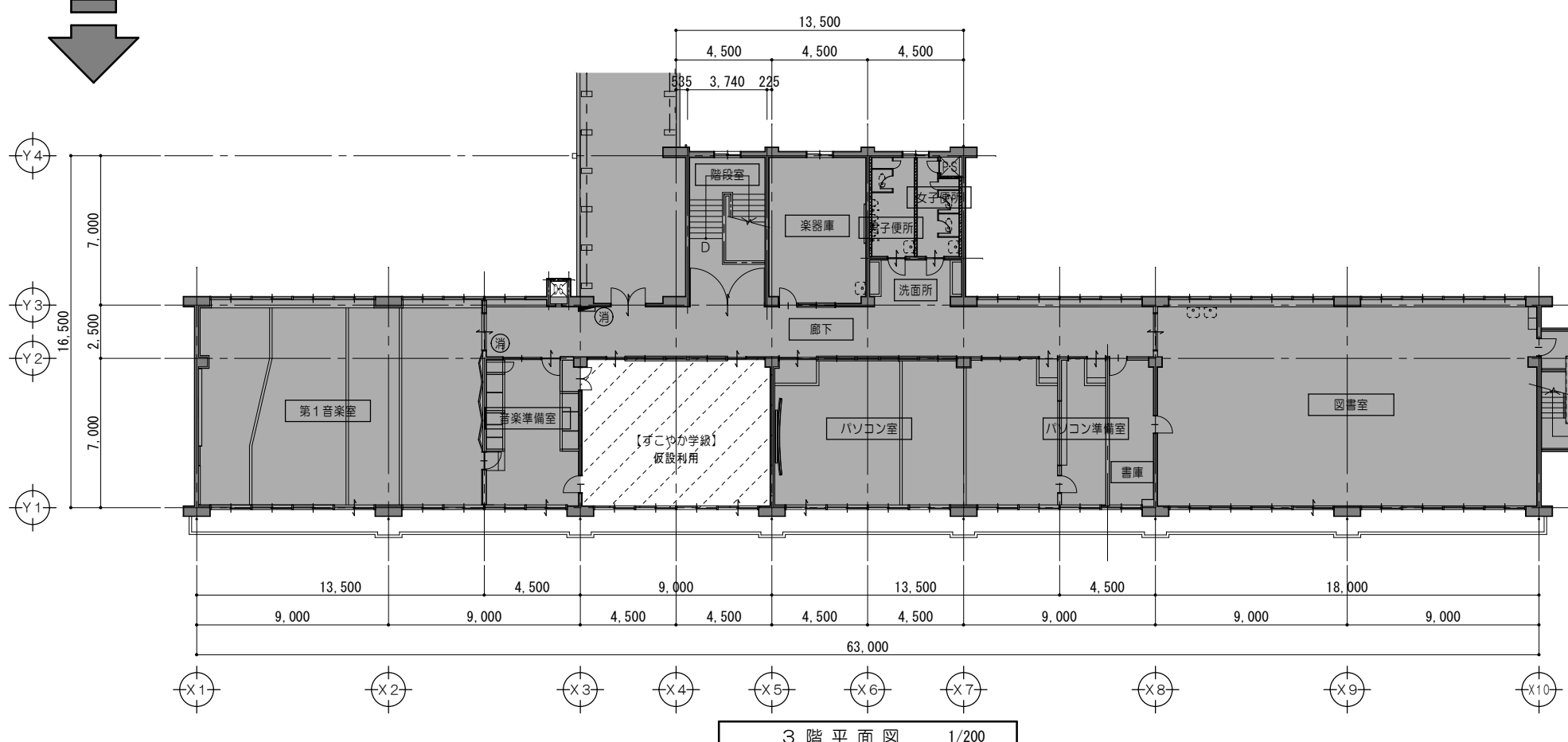
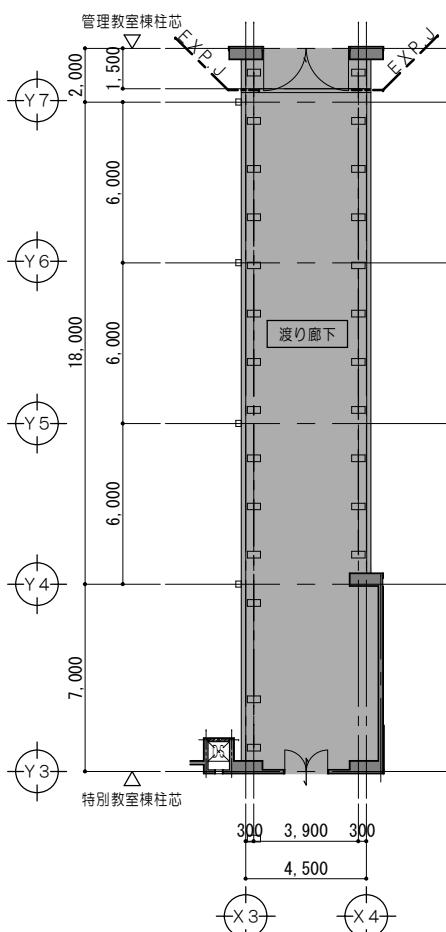
一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改修(第一期)工事	図面番号 A-020 (原図：A2)
	図面名称	<特別教室棟> 改修前 改修後 1階平面図	縮尺 1/200

改修前



凡 例	
	既設のままを示す
	既設のまま（仮設教室）を示す
	一部改修（仮設教室）を示す
	全面改修範囲を示す
	簡易改修範囲を示す
	夏休み工事を示す

改修後



凡 例	
	改修完了諸室を示す
	既設のままを示す
	既設のまま（仮設教室）を示す
	一部改修のまま（仮設教室）を示す
	令114条による防火上主要な間仕切壁 （小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399
	令114条による防火上主要な間仕切壁 （小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①： FP060NP-0199 耐火中空二重壁②： FP060NP-0198
	LGS壁を示す
	CB壁を示す
	防火設備を示す
	特定防火設備を示す
	特定防火設備を示す（遅延）
	屋内消火栓（機械設備工事）
	消火器（ABC粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の 通り設置する。
	室内空気汚染物質測定箇所を示す

特 記 事 項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式

前野建築設計

一級建築士 第117489号 前 野 初 像

一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

一級建築士 第360917号
前田 祐作

†
‡

11

丁 事 名 称

津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事

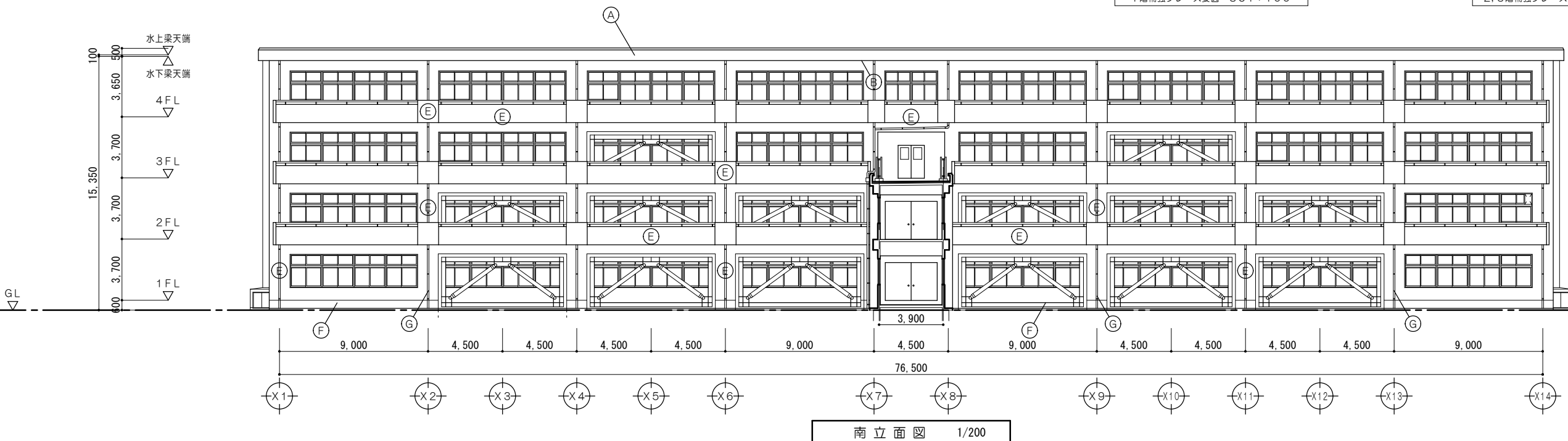
图面番号

A-022
原图：A2)

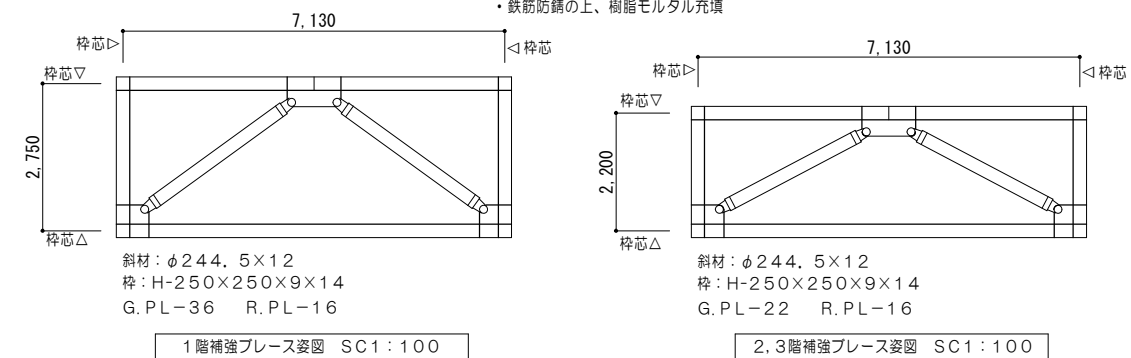
図面名称	<特別教室棟>	
	改修前	改修後

宿 尺

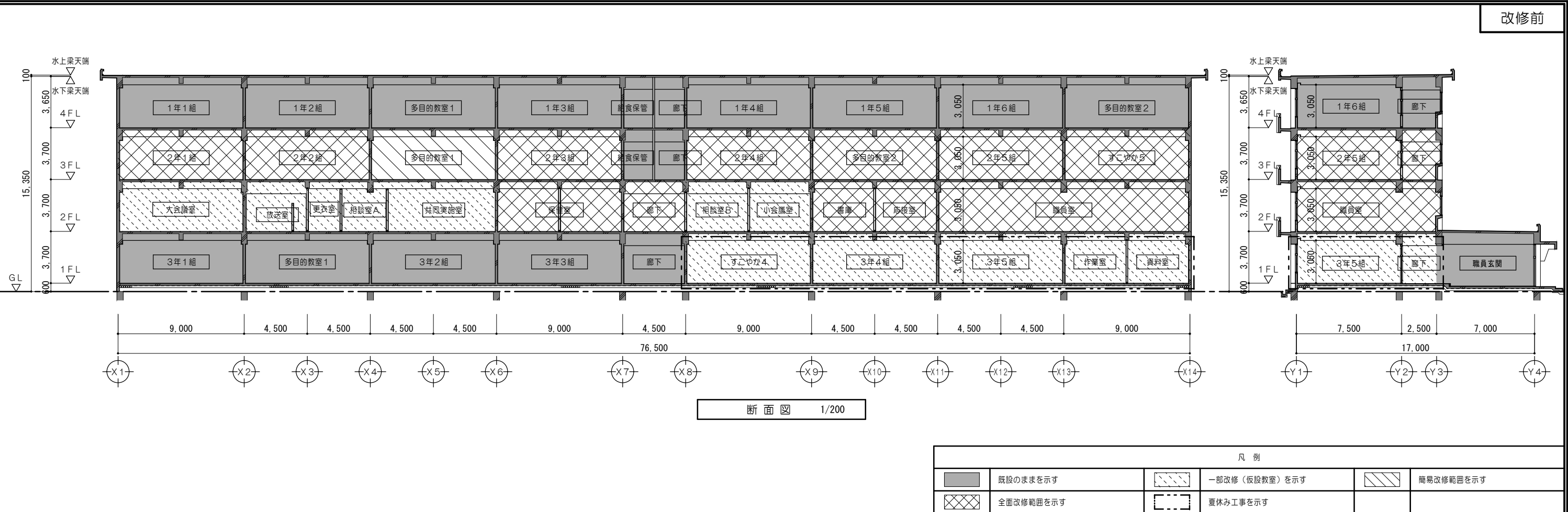
/200



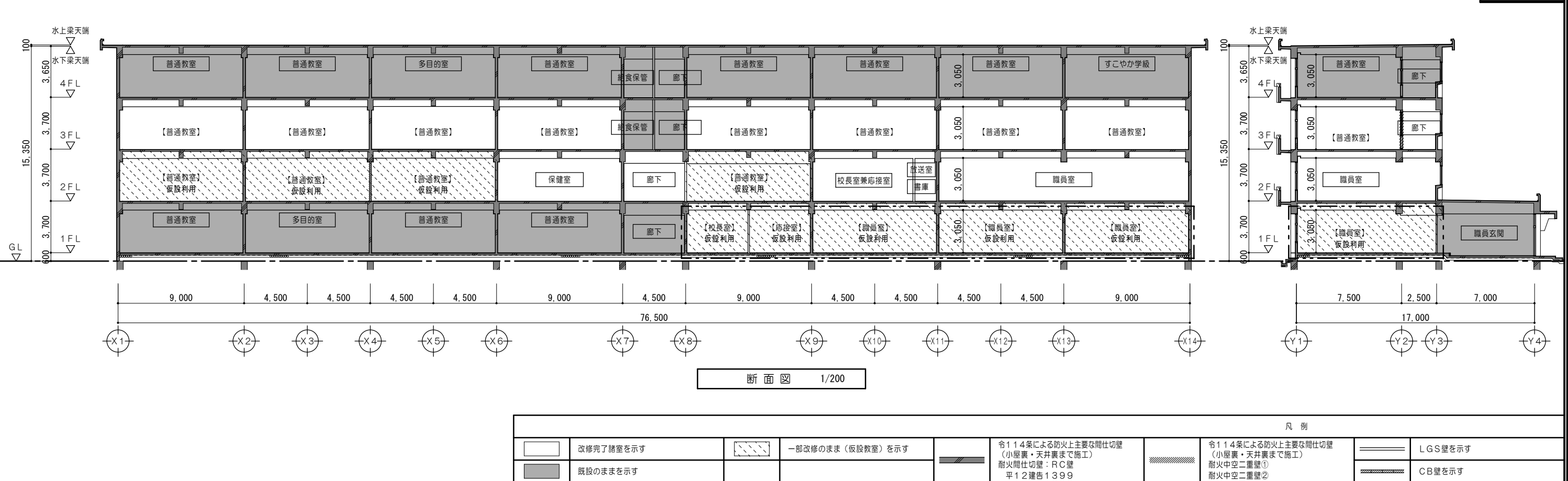
躯体の改修について（パラペット・庇・外壁） 躯体ひび割れの改修方法 ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（1mm以下） ・リカットシール材充填工法（1mm以上）	躯体浮きの改修方法 ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法（16本/m ² 、25ml/穴） 躯体欠損、爆裂の改修方法 ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填
---	---



改修前



改修後

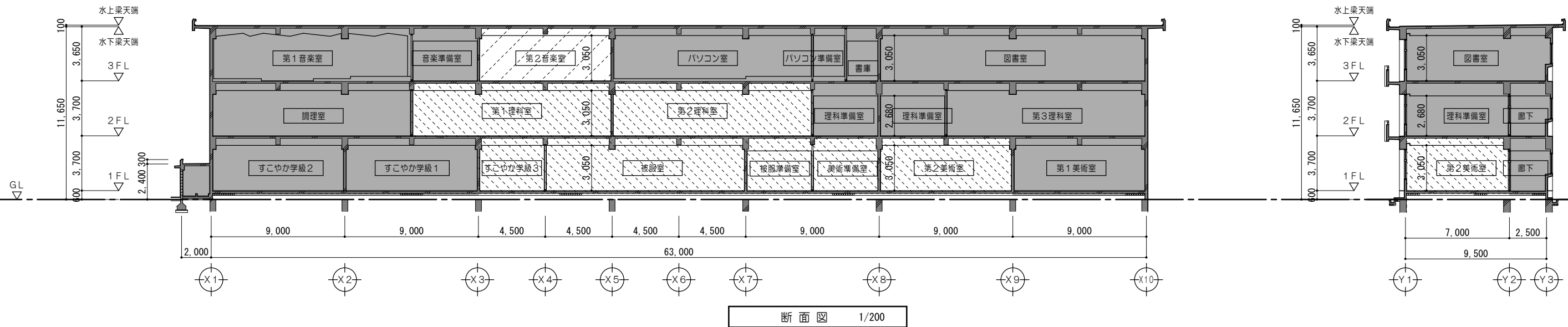


 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-025 (原図：A2)
			図面名称	<管理教室棟> ☐ 改修前 ☐ 改修後 ☐ 断面図	縮 尺	1/200

特 記 事 項	

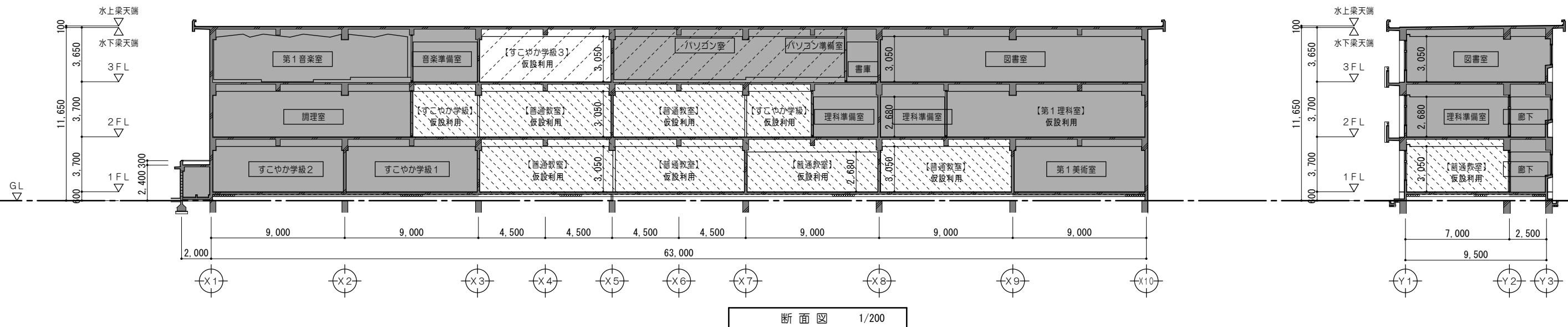
縮	尺	1/200
---	---	-------

改修前



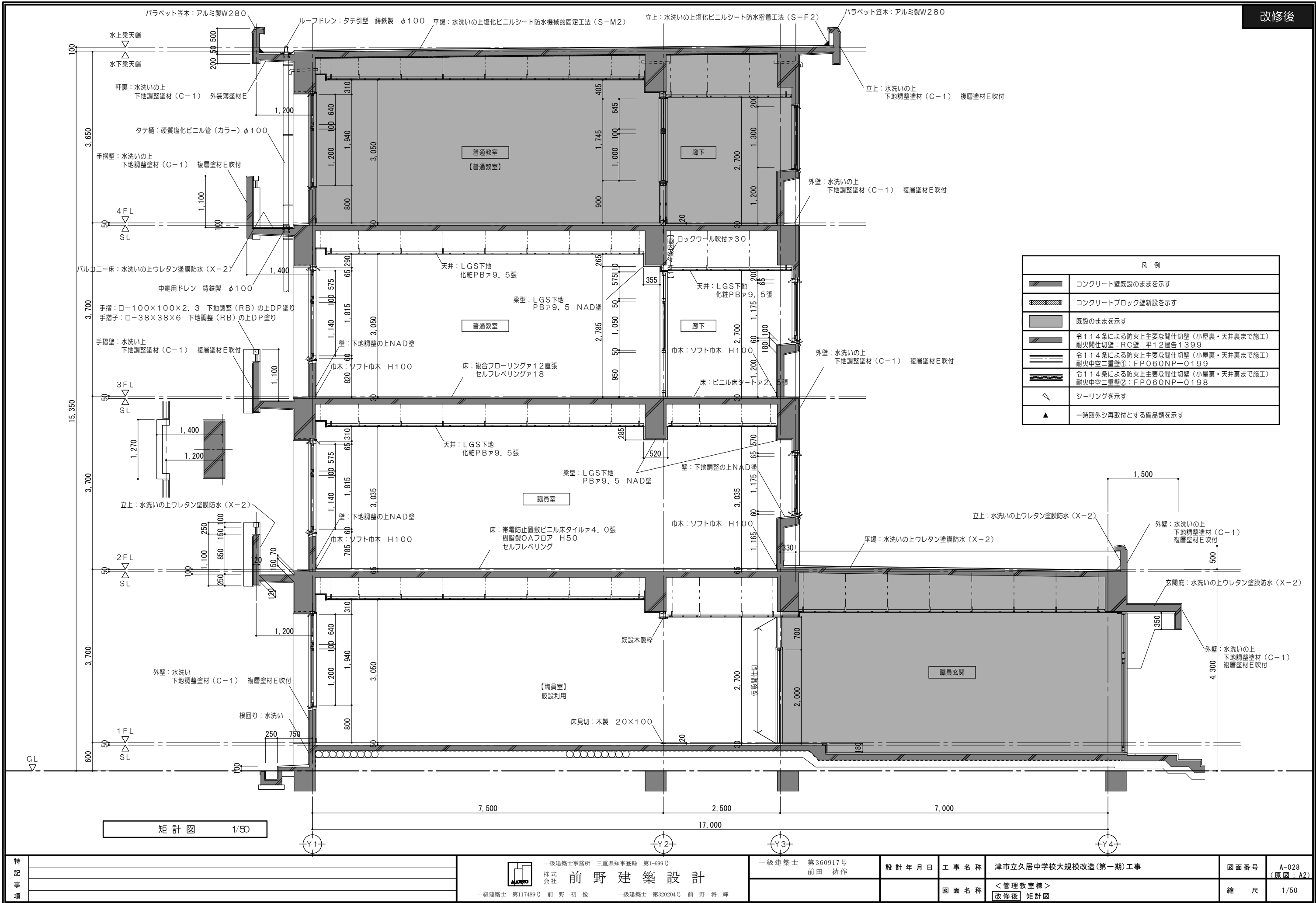
凡 例					
	既設のままを示す		一部改修（仮設教室）を示す		簡易改修範囲を示す
	全面改修範囲を示す		夏休み工事を示す		

改修後



凡 例						
	改修完了諸室を示す		一部改修のまま（仮設教室）を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁 （小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399	令114条による防火上主要な間仕切壁 （小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁① 耐火中空二重壁②
	既設のまますを示す					LGS壁を示す
						C壁を示す

特 記 事 項				一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-026 (原図:A2)
				株式 会社 前野 建築 設計					<特別教室棟>		縮 尺	1/200
				一級建築士 第117489号 前野 初 俊				図 面 名 称	改修前 改修後 断面図			
				一級建築士 第320204号 前野 将 輝								

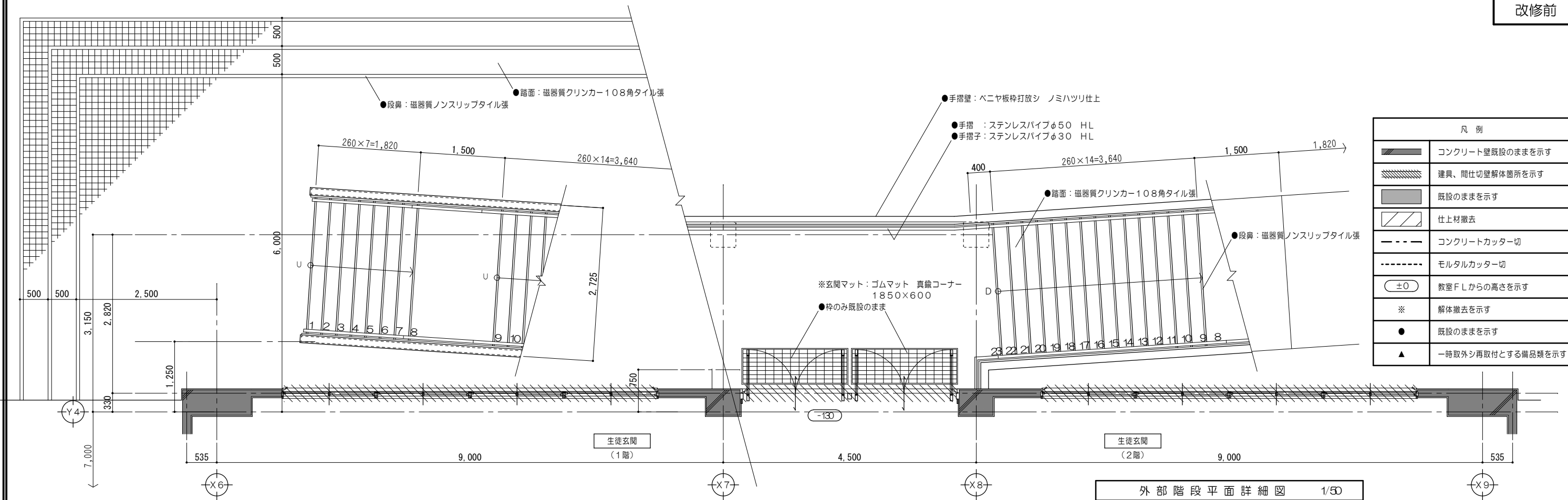


特記事項	

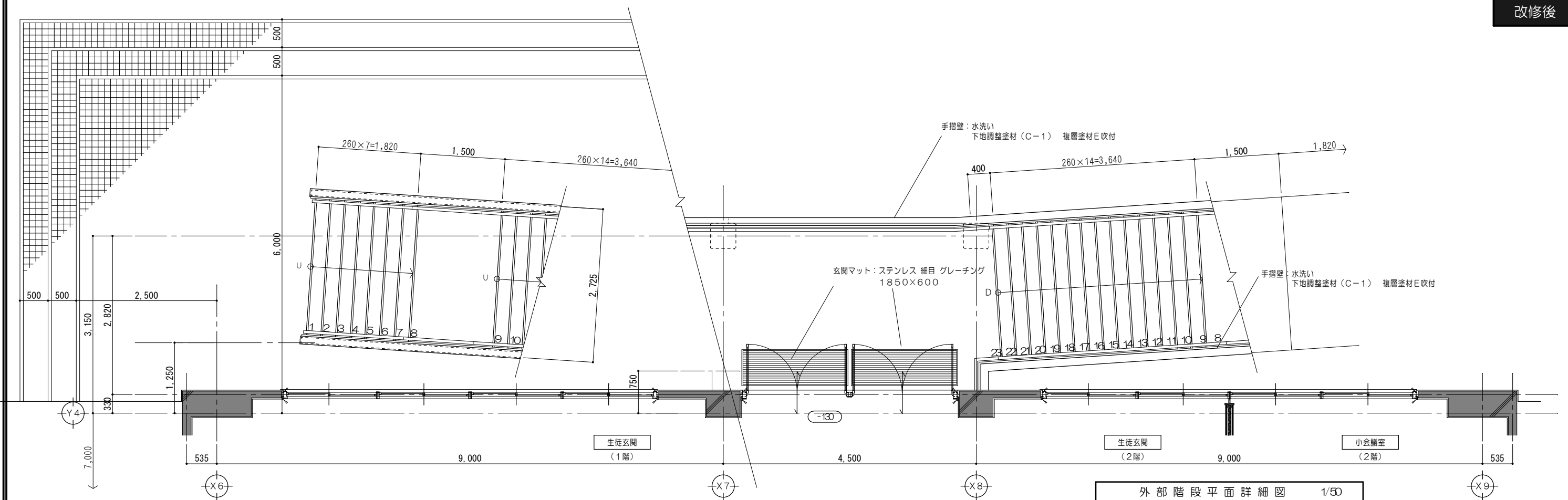
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	一級建築士 第360917号 前田 祐作
株式会社 前野 建築 設計	
一級建築士 第117489号 前野 初 偉	一級建築士 第320204号 前野 将 輝

設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-028 (原図：A2)
	図面名称	<管理教室棟> 改修後 矩計図	縮尺	1/50

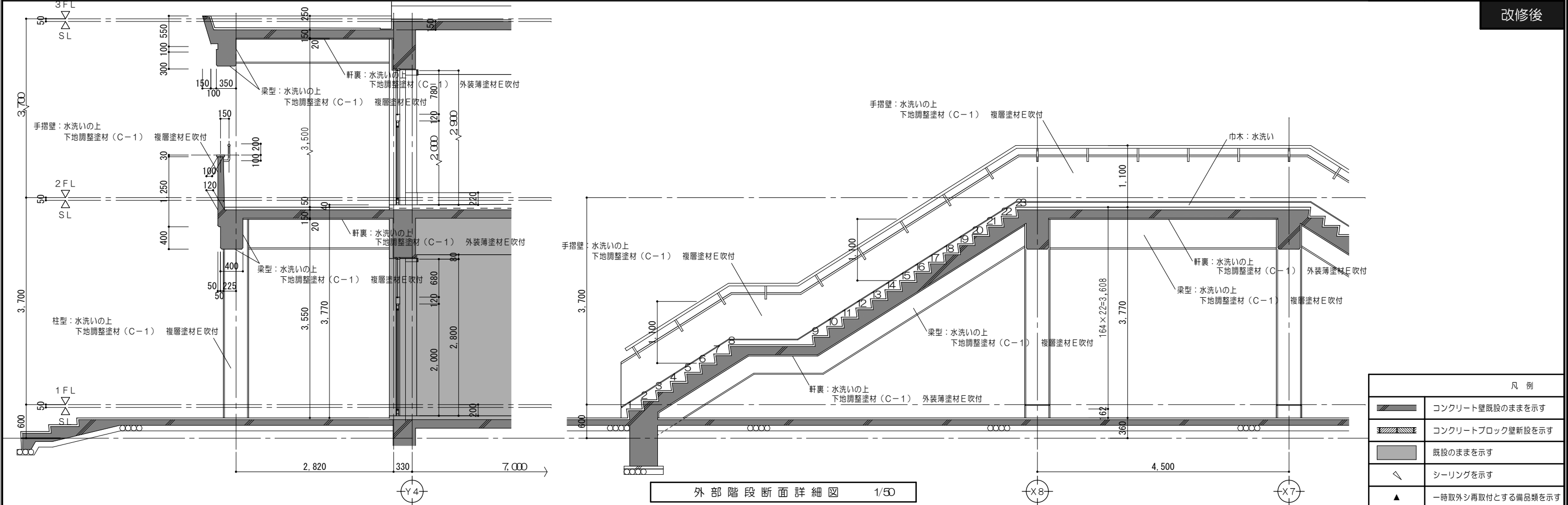
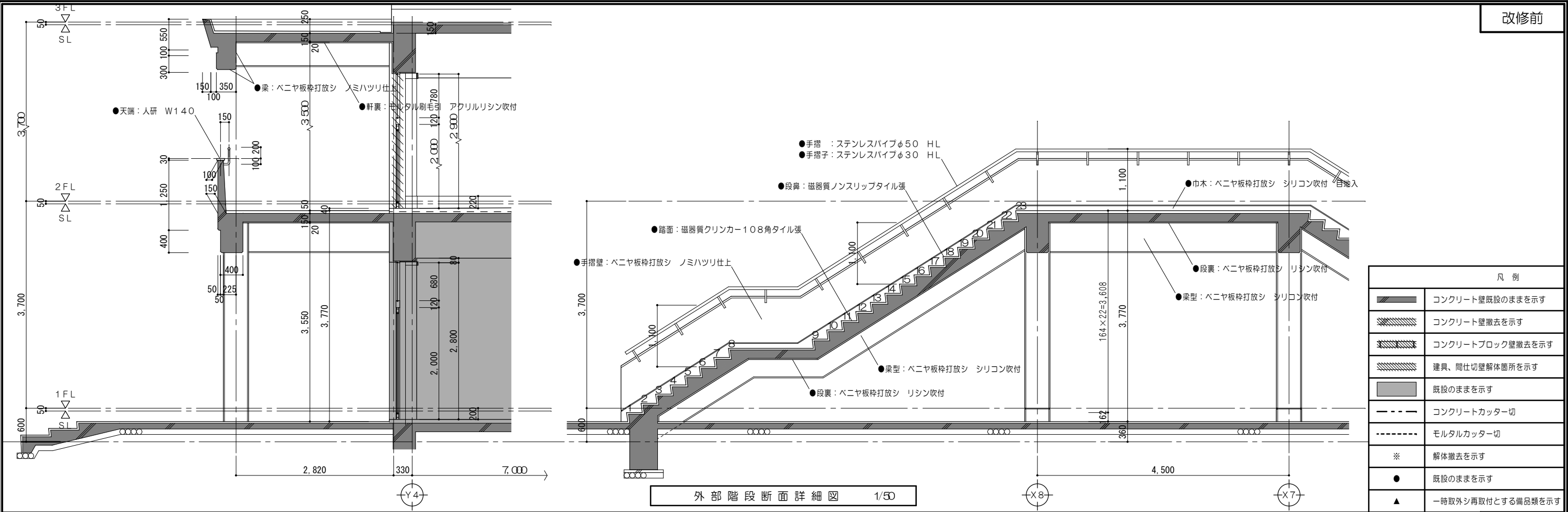
改修前

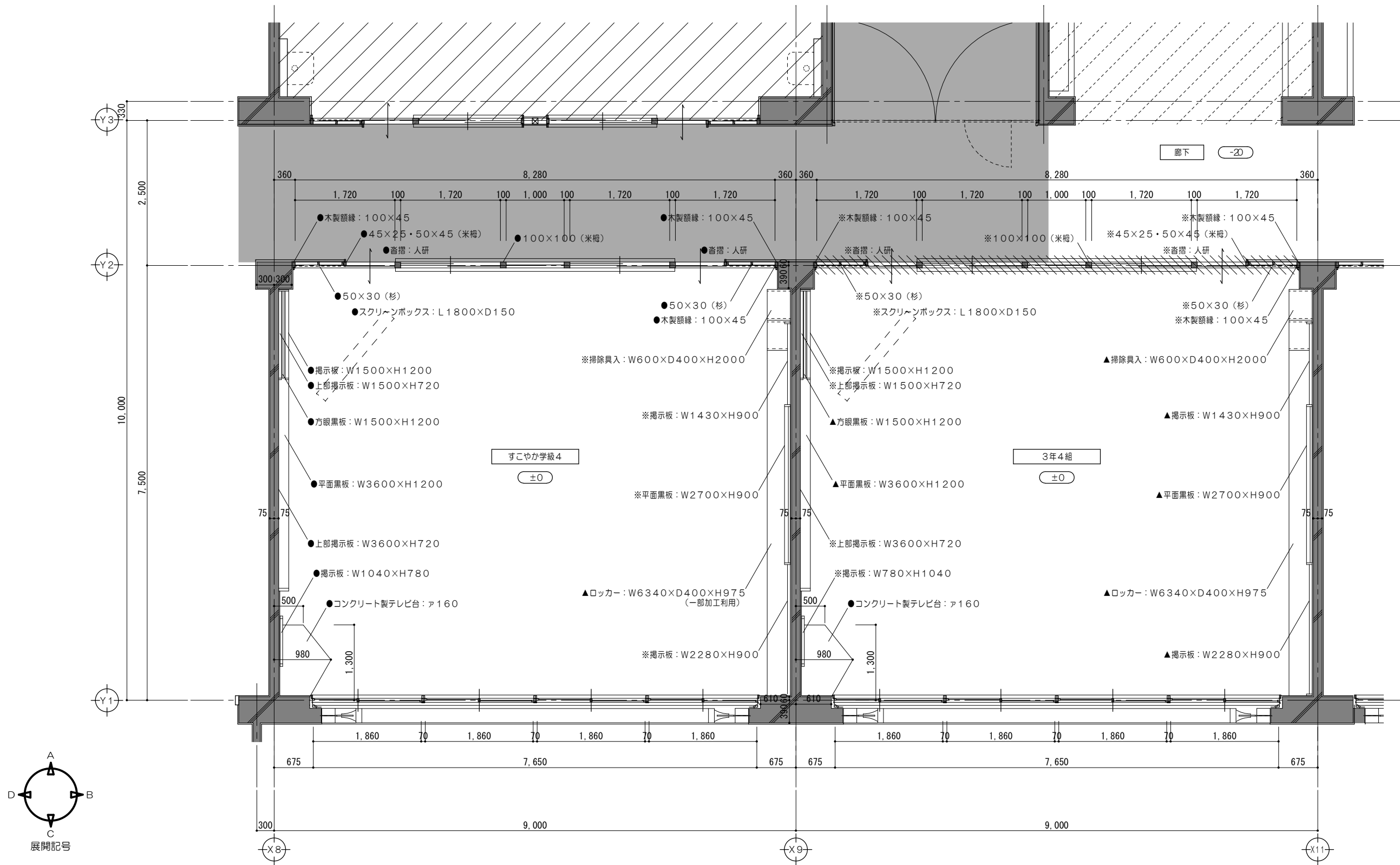


改修後



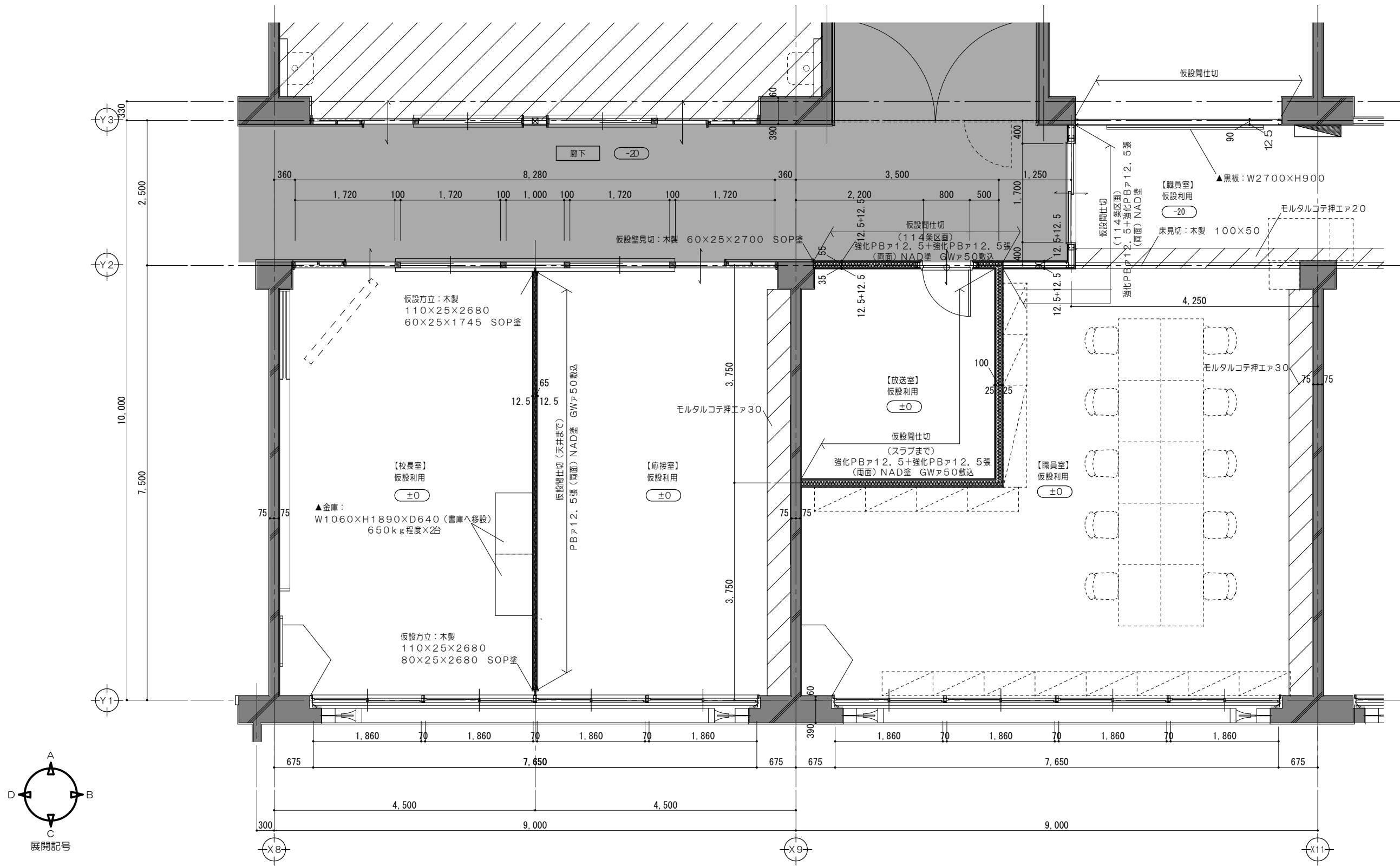
特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝				一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-029 (原図: A2)
								図面名称	<管理教室棟> 改修前 改修後 外部階段詳細図 No. 1	縮尺	1/50





凡 例

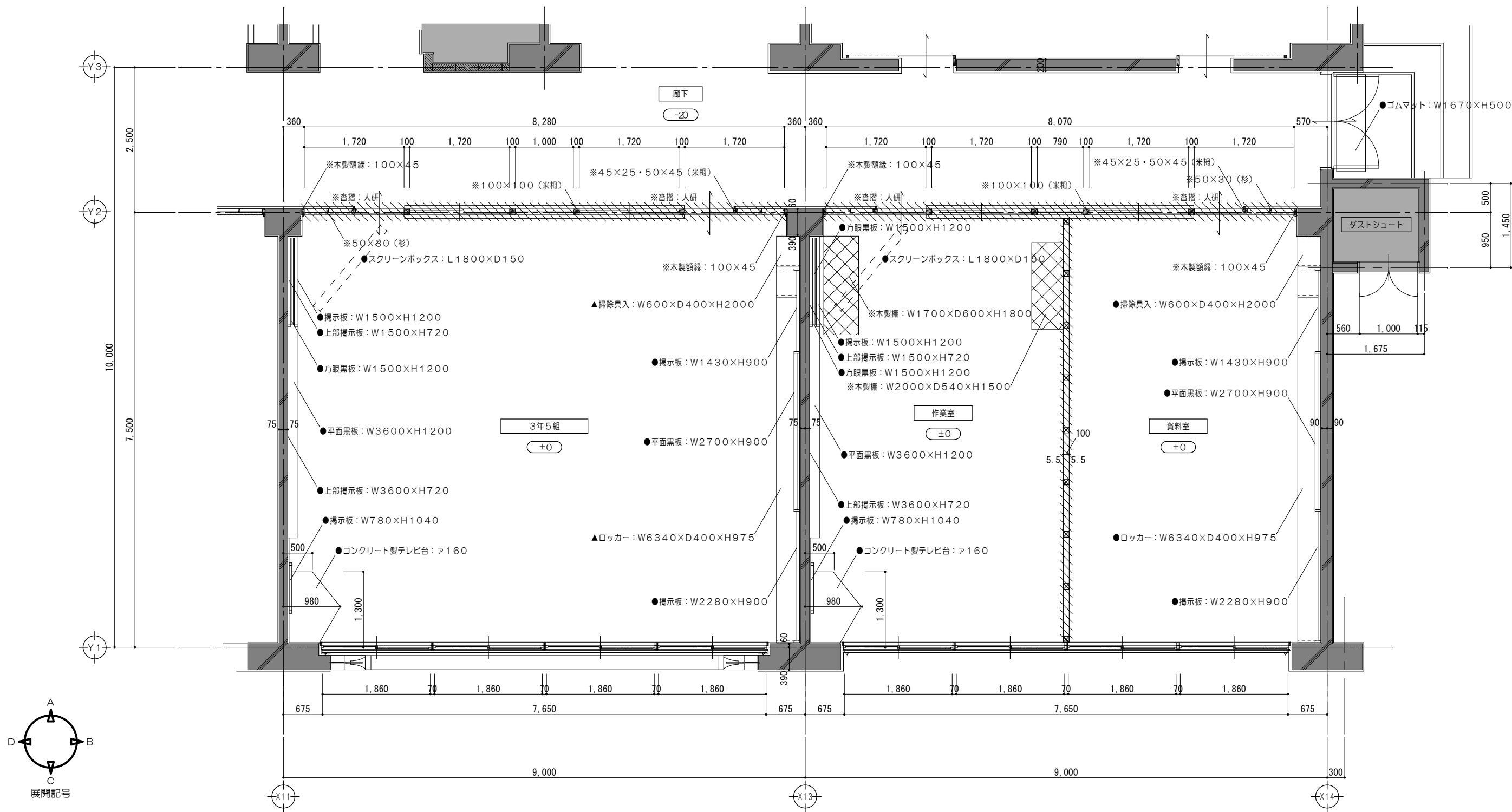
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室FLからの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		※ 解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		● 既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		▲ 一時取外し再取付又は移設する備品類を示す



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		杏搭：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

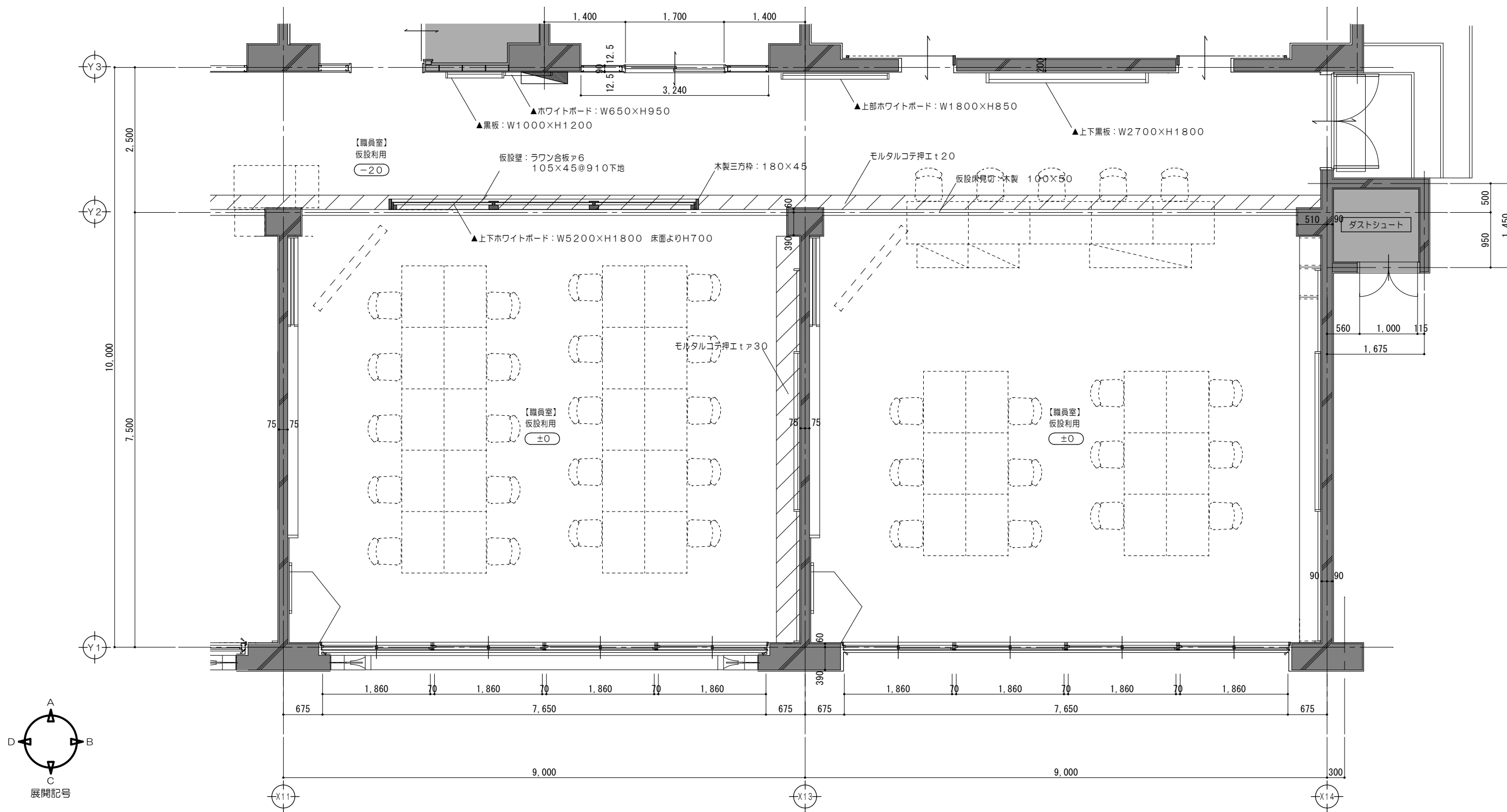
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-032 (原図: A2)
							図 面 名 称	<管理教室棟> 1階平面詳細図No.2	縮 尺	1/50
							改修後	(仮設校長室・仮設応接室・仮設職員室・仮設放送室)		



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.Lからの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体面所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		一時取外シ再取付とする備品類を示す

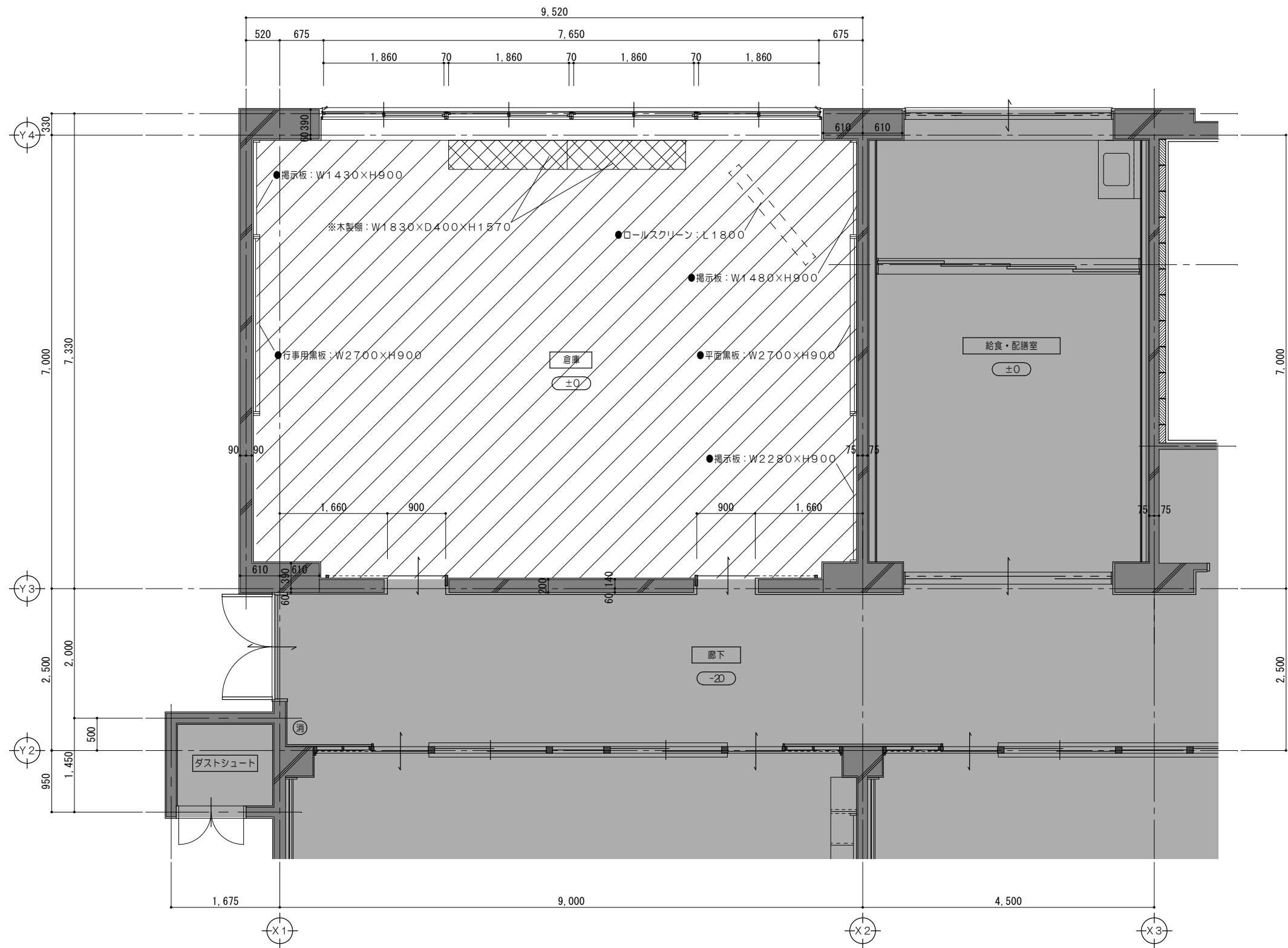
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-033 (原図: A2)
							図面名称	<管理教室棟> 改修前 1階平面詳細図No.3 (3年5組・作業室・資料室)		縮 尺	1/50



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		巻掛：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

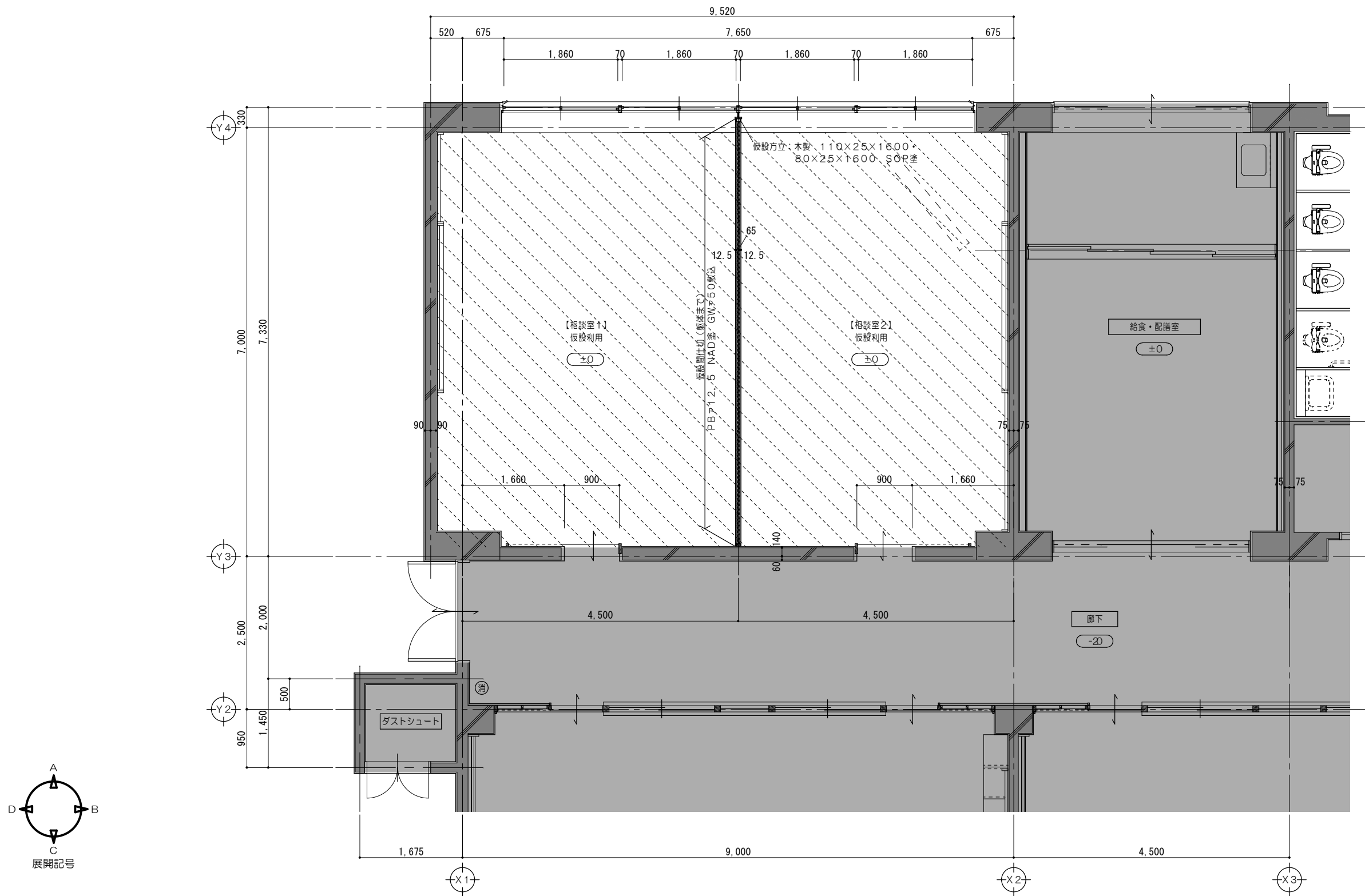
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-034 (原図: A2)	
							図面名称	＜管理教室棟＞ 改修後 1階平面詳細図No.4 (仮設職員室)		縮尺	1/50	



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		一時取外シ再取付とする備品類を示す

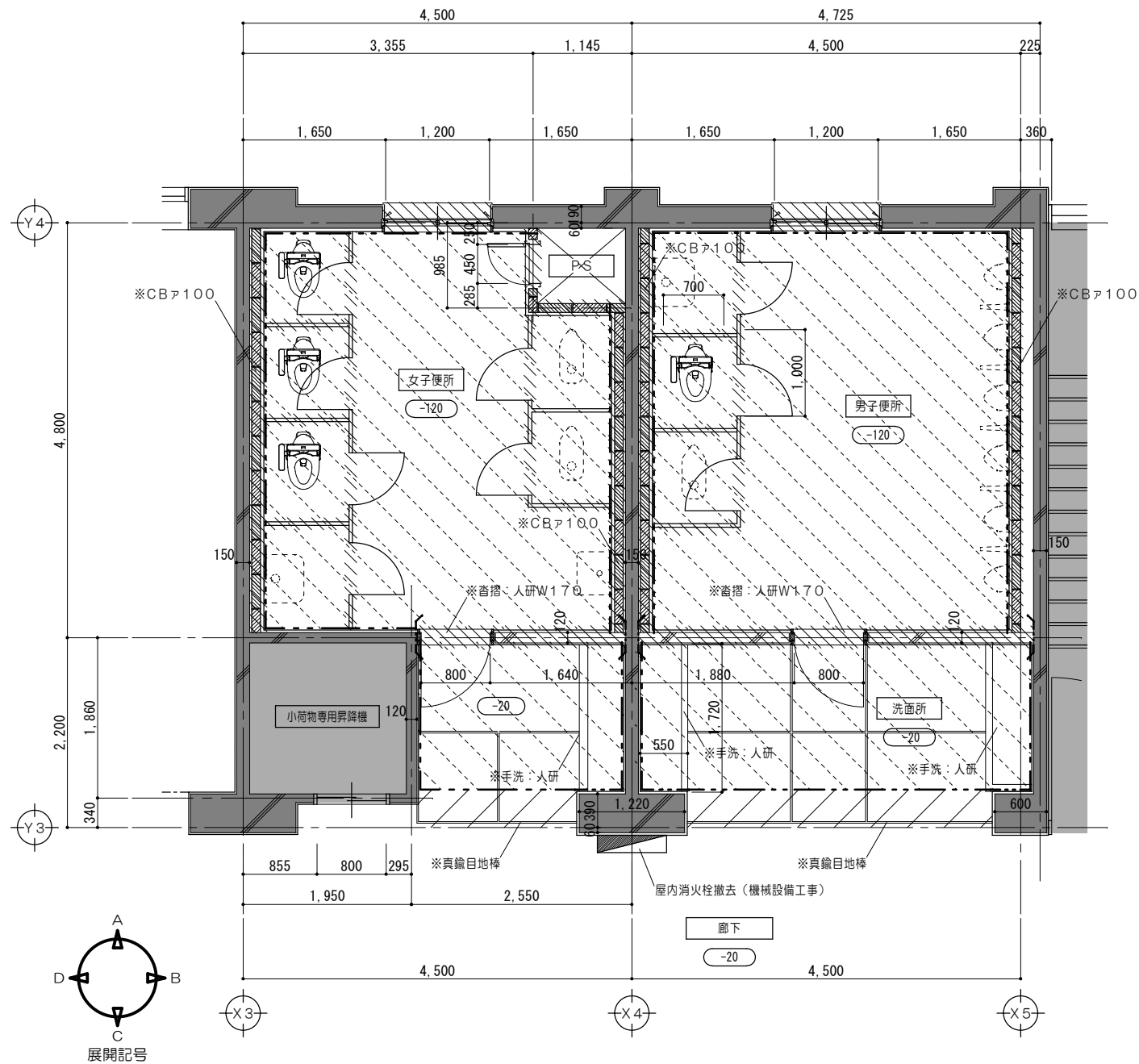
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 偉 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-035 (原図: A2)
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 1階平面詳細図No.5 (倉庫)	縮 尺	1/50



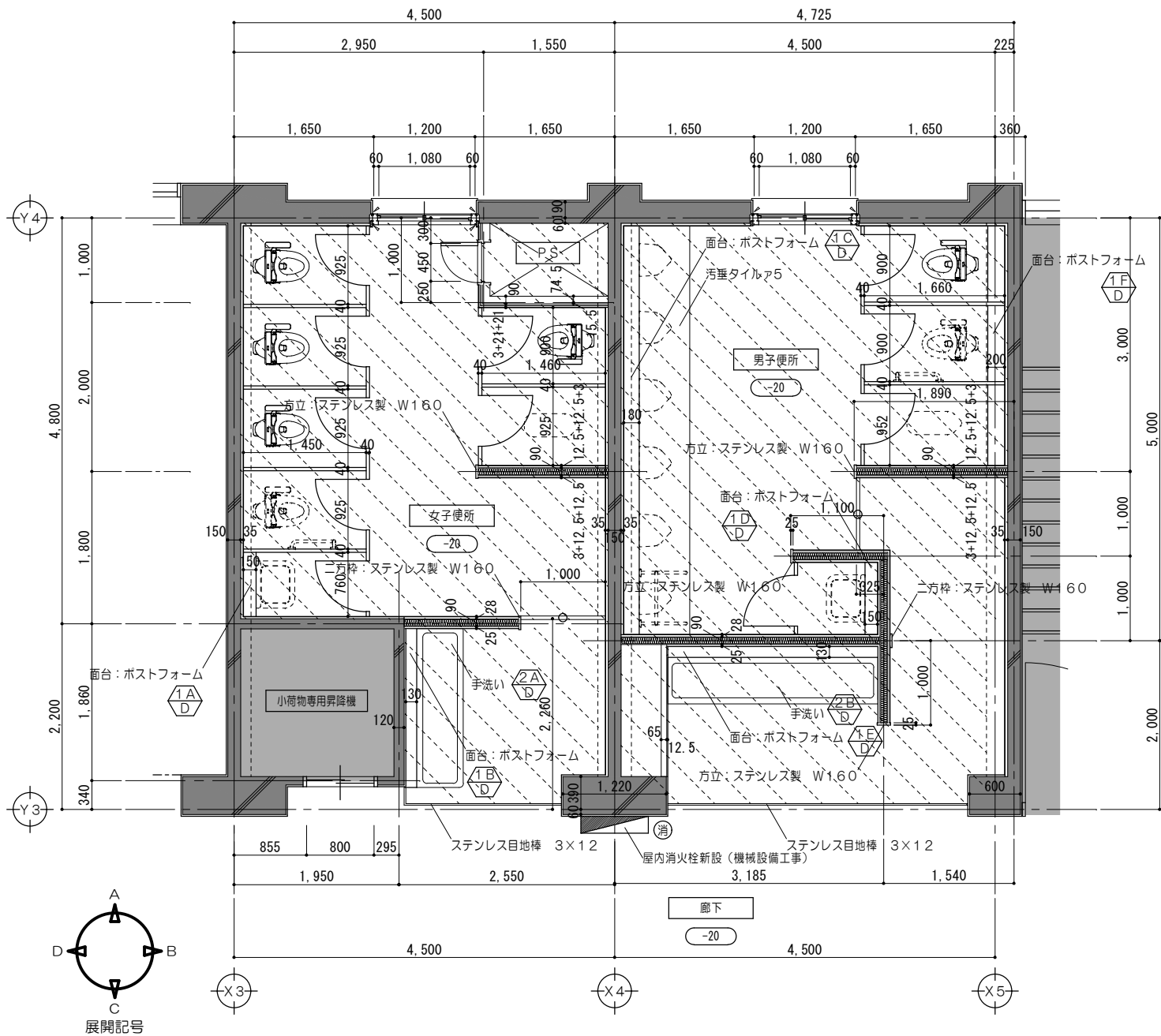
凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		±0	既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		防火設備を示す		杏搭：ステンレス製 W40		F	家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		D	各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す			屋内消火栓（機械設備工事）

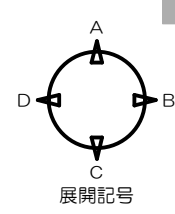
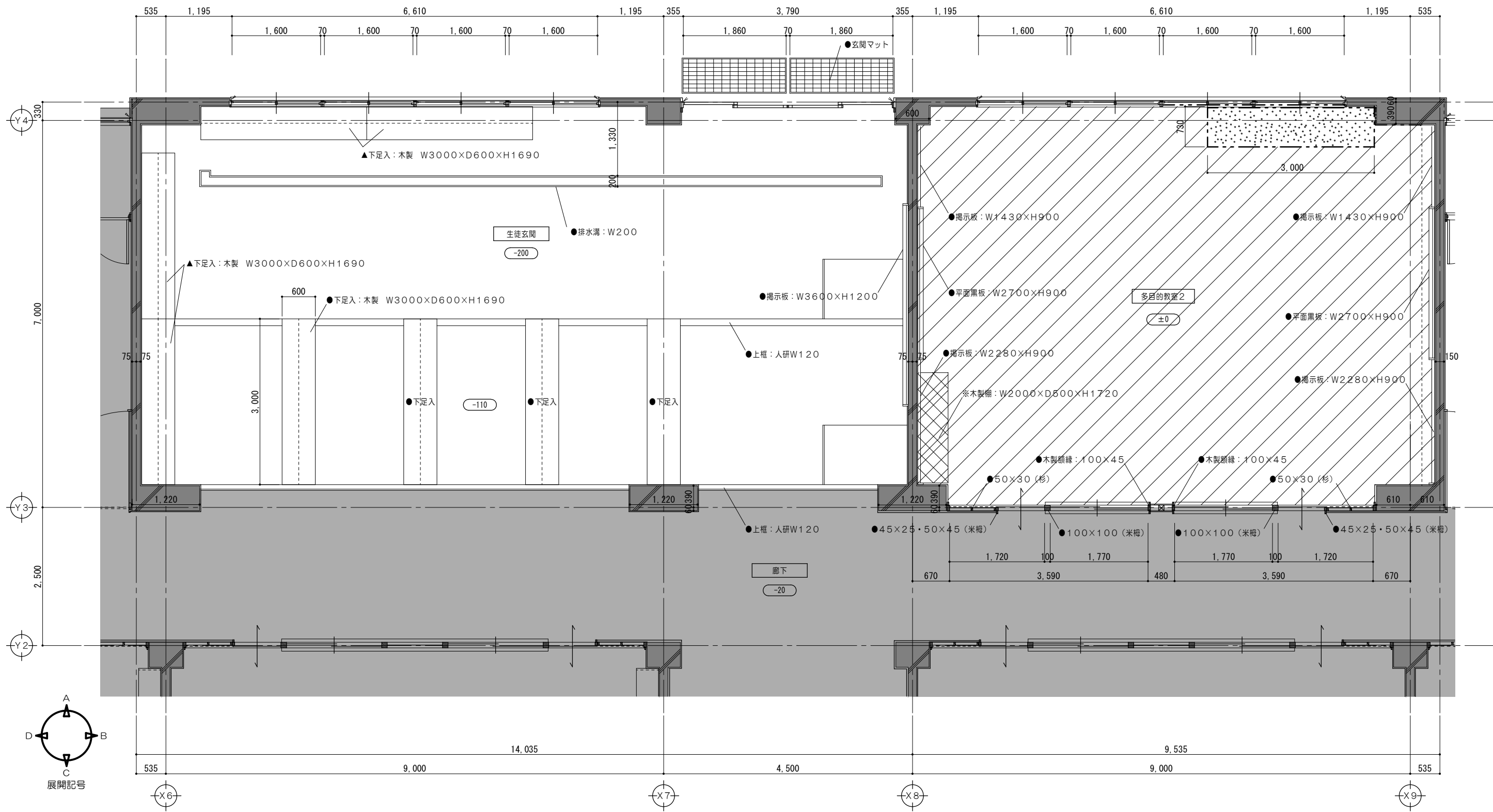
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-036 (原図:A2)
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 1階平面詳細図No.6 (仮設相談室1・仮設相談室2)	縮 尺	1/50



凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		±0	教室F.L.からの高さを示す	
	コンクリート壁撤去を示す		消	消火器を示す	
	コンクリートブロック壁撤去を示す		防	防火設備を示す	
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		※	解体撤去を示す	
	既設のままを示す		●	既設のままを示す	
	仕上材撤去		▲	一時取外し再取付とする備品類を示す	
	仕上・下地・コンクリート共撤去			コンクリート研り撤去	

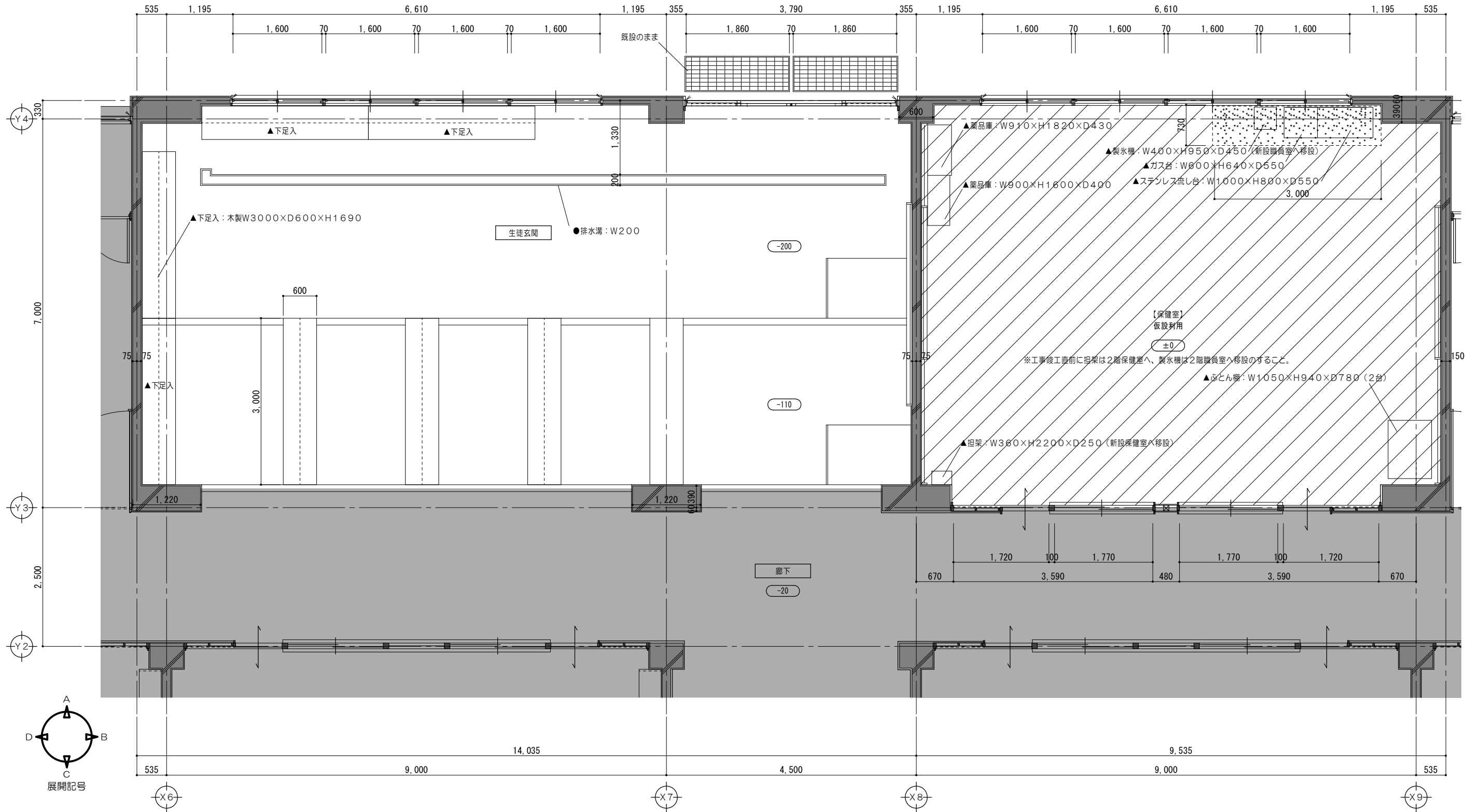


凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12連合1399		
	コンクリートブロック壁新設を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		
	既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		
	仕上材新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		
	仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		シーリングを示す		消火器（ABC粉末10型）
			床見切：ステンレス製 W40	±0	既設教室F.L.からの高さを示す
		●	既設のままを示す		家具詳細番号を示す
	屋内消火栓（機械設備工事）	▲	一時取外し再取付とする備品類を示す		各部詳細番号を示す



凡 例

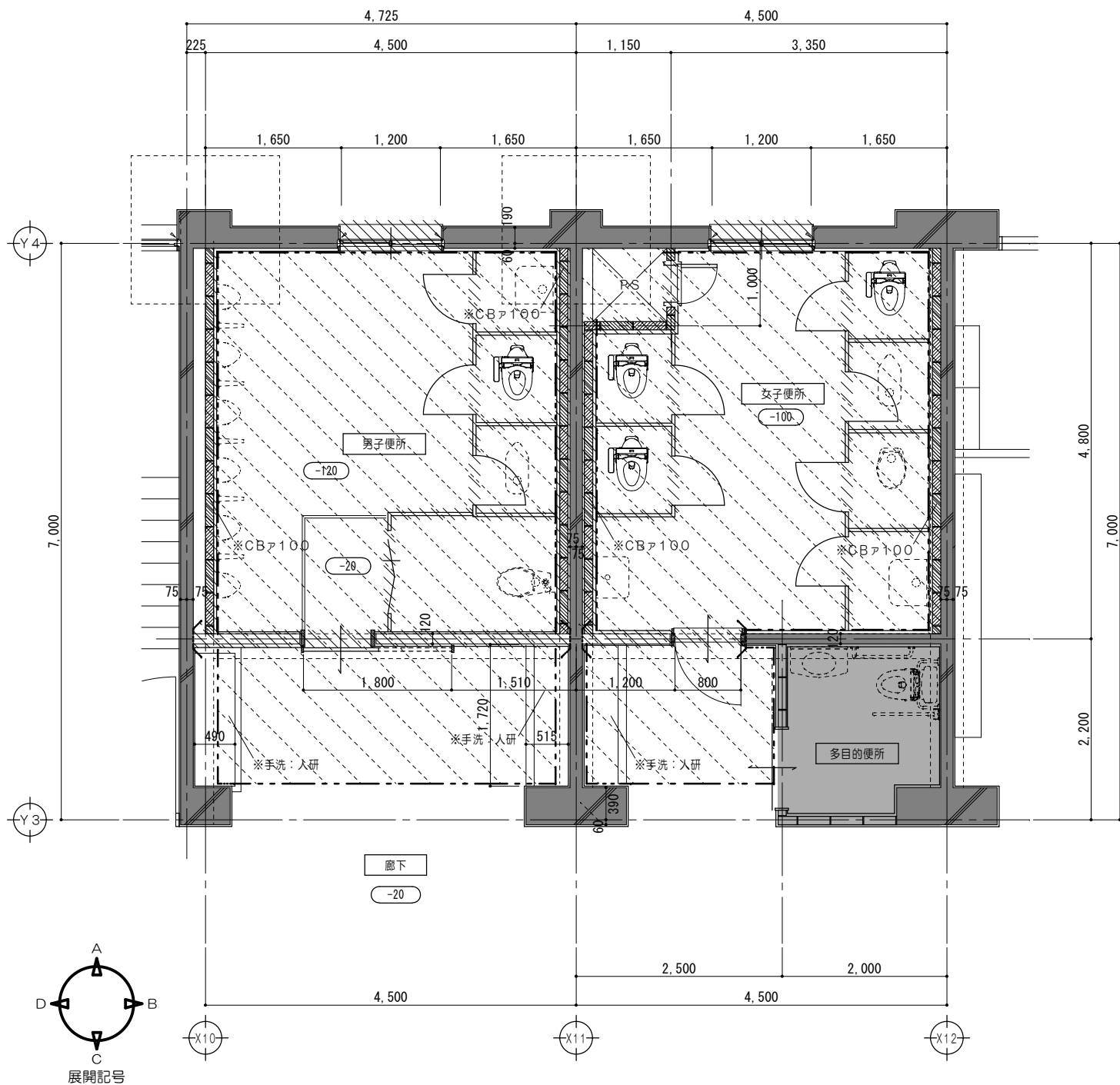
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		※ 解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		● 既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		▲ 一時取外シ再取付とする備品類を示す



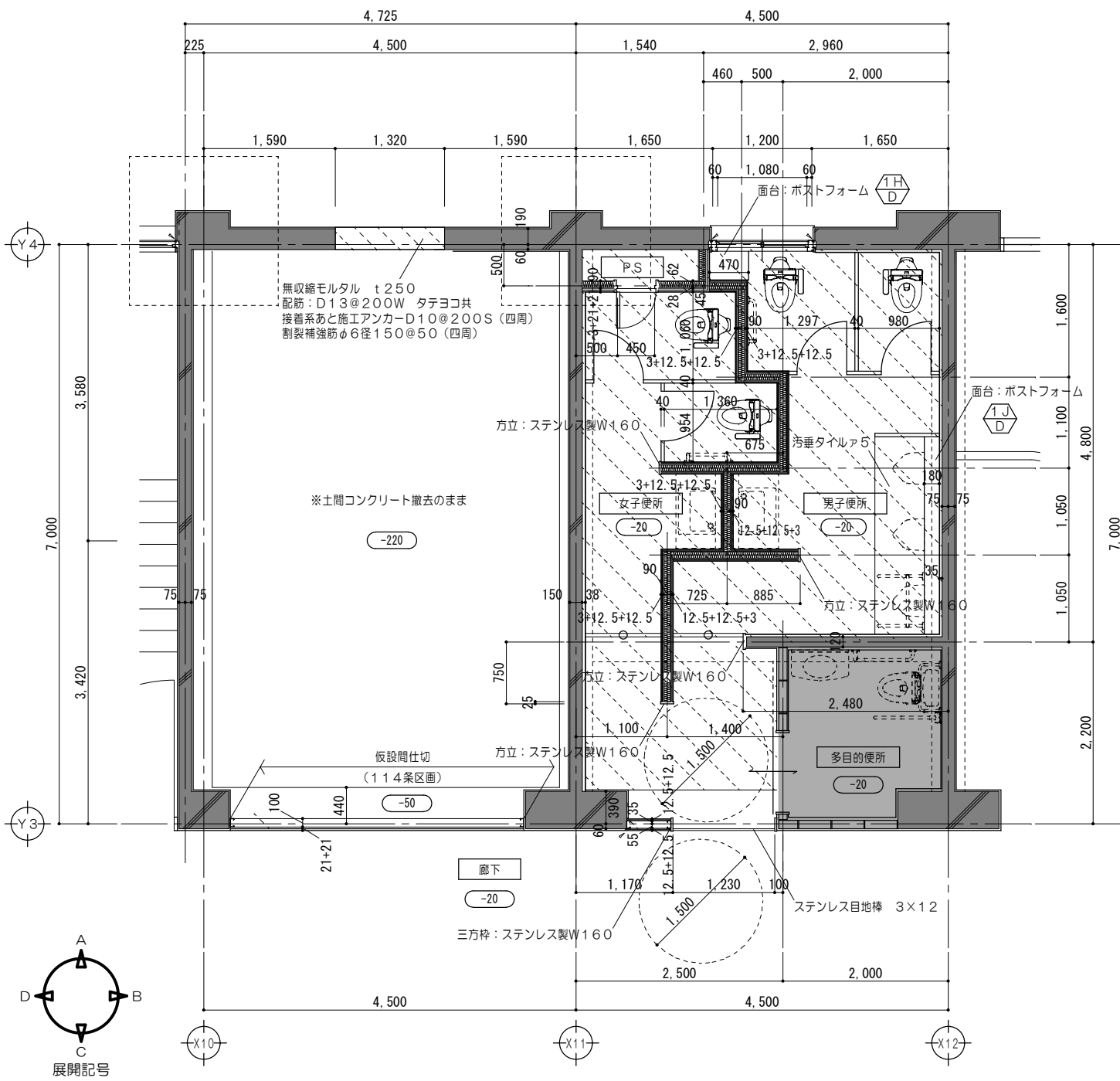
凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		防火設備を示す		管摺：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外し再取付とする備品類を示す（移設含む）		屋内消火栓（機械設備工事）

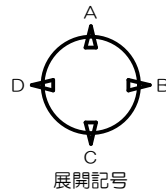
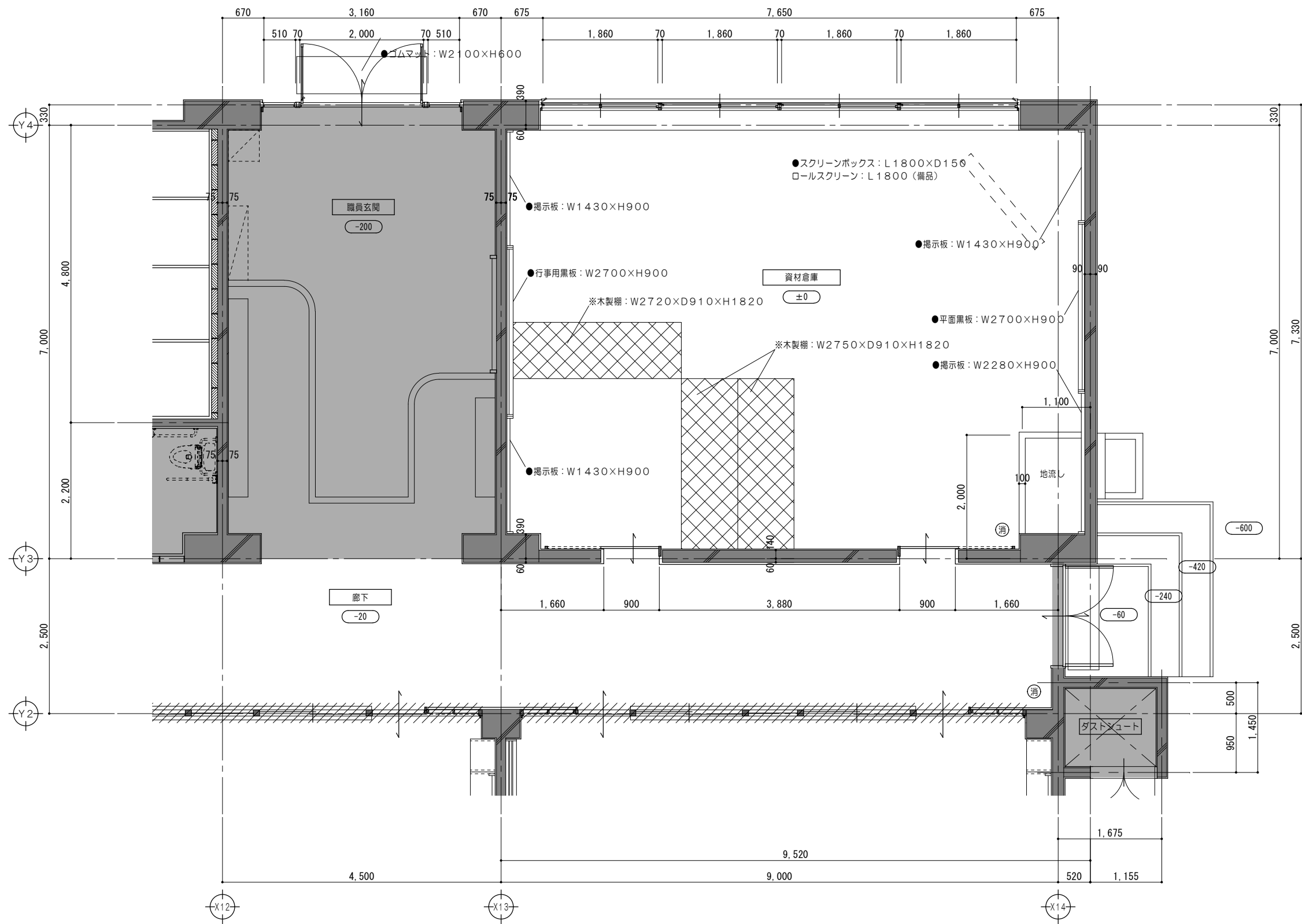
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-039 (原図: A2)
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 1階平面詳細図No.9 (生徒玄関・仮設保健室)	縮 尺	1/50



凡 例				
	コンクリート壁既設のままを示す		±0	教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		消	消火器を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		防	防火設備を示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		※	解体撤去を示す
	既設のままを示す		●	既設のままを示す
	仕上材撤去		▲	一時取外し再取付とする備品類を示す
	仕上・下地・コンクリート共撤去			コンクリート研り撤去



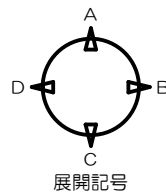
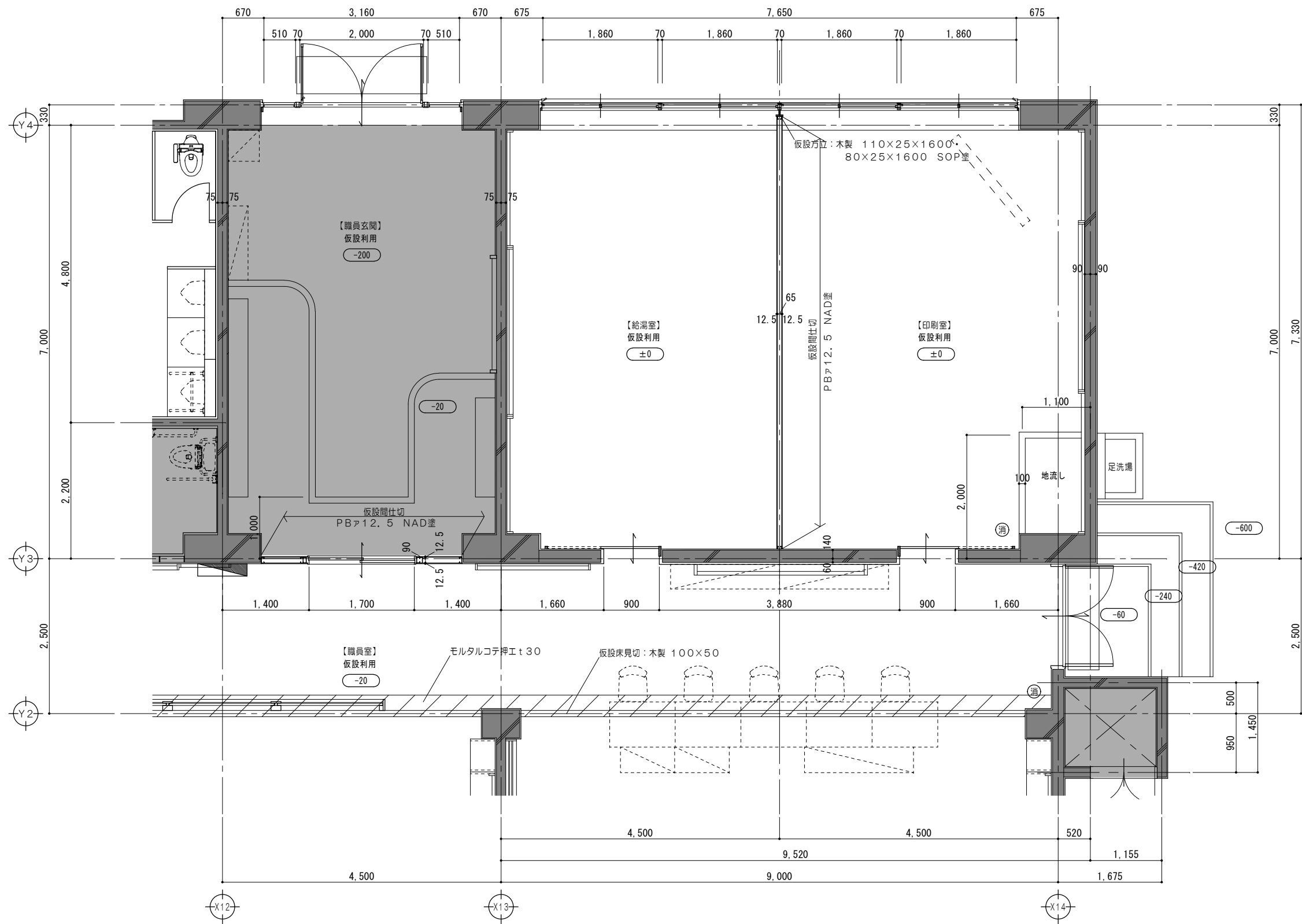
凡 例				
	コンクリート壁既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12連合1399	
	コンクリートブロック壁撤去を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174	
	既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175	
	仕上材新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189	
	仕上・下地・コンクリート共新設範囲 又は、仕上・下地・グラウト共新設範囲を示す		シーリングを示す	消火器（ABC粉末10型）
	仕上・下地共新設範囲を示す		床見切：ステンレス製 W40	±0
	屋内消火栓（機械設備工事）	●	既設のままを示す	F
		▲	一時取外し再取付とする備品類を示す	D



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		※ 解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		● 既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		▲ 一時取外し再取付とする備品類を示す

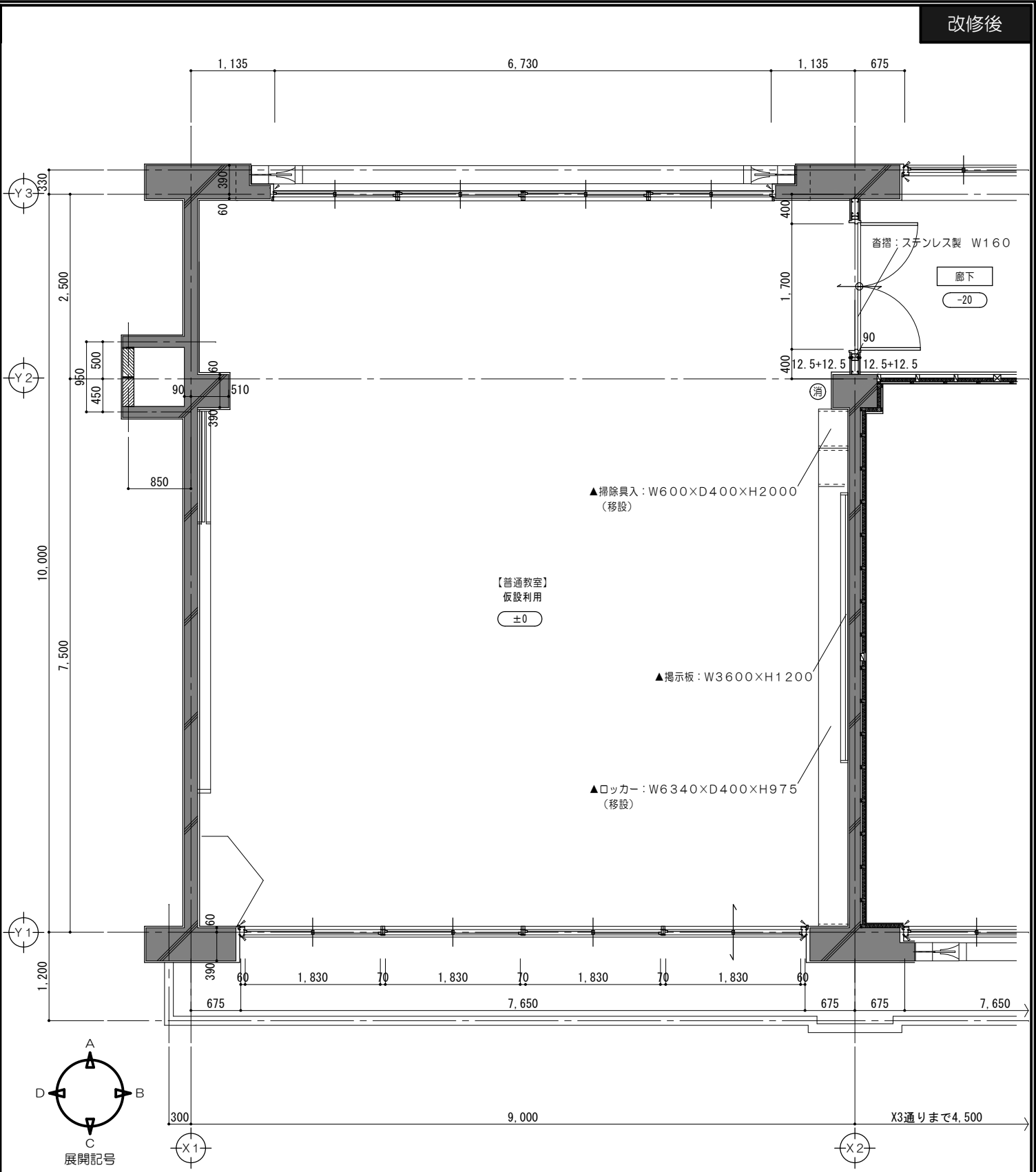
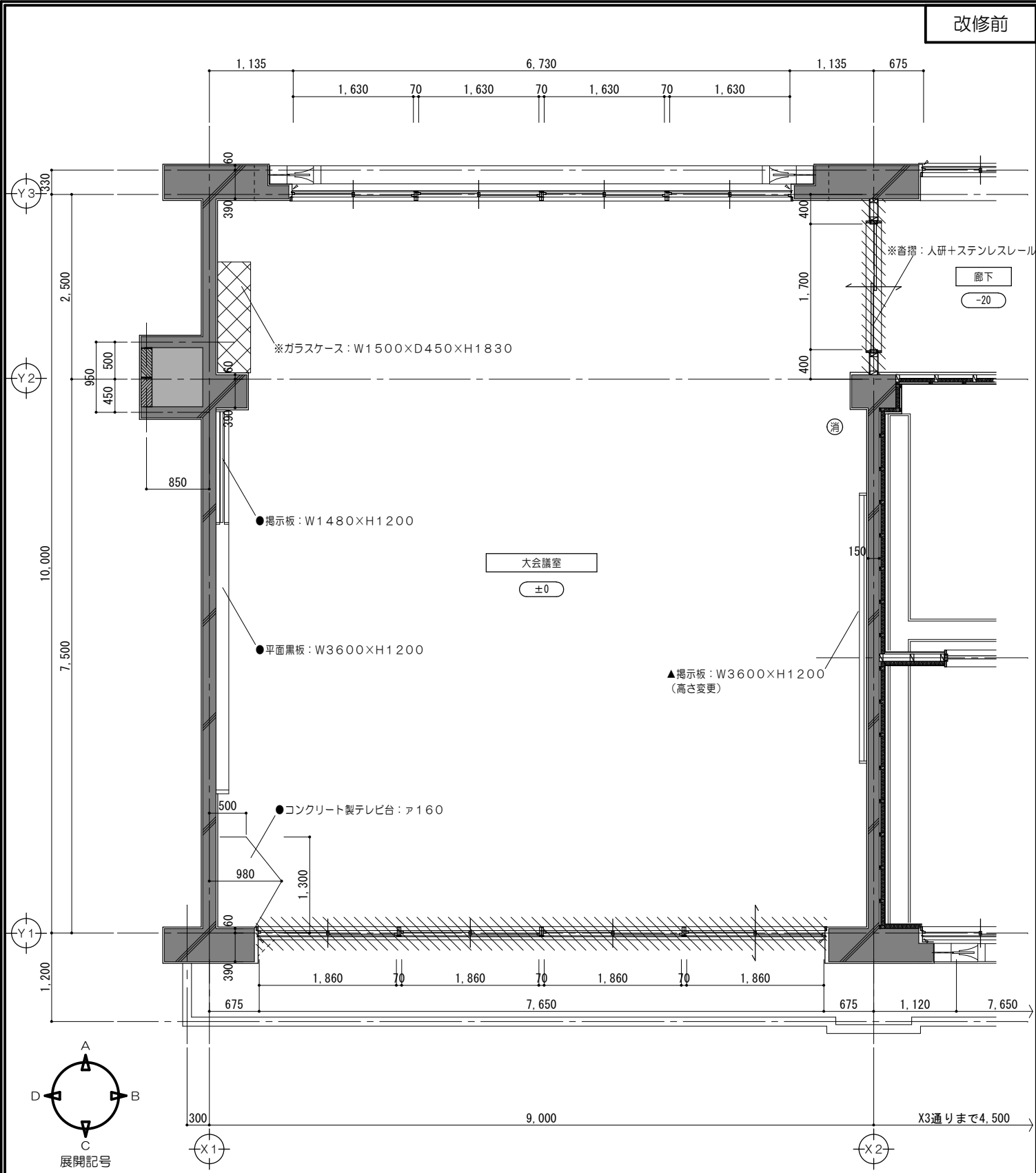
特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-041 (原図: A2)
					図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 1階平面詳細図No.111 (職員玄関・資材室)	縮 尺	1/50



凡 例

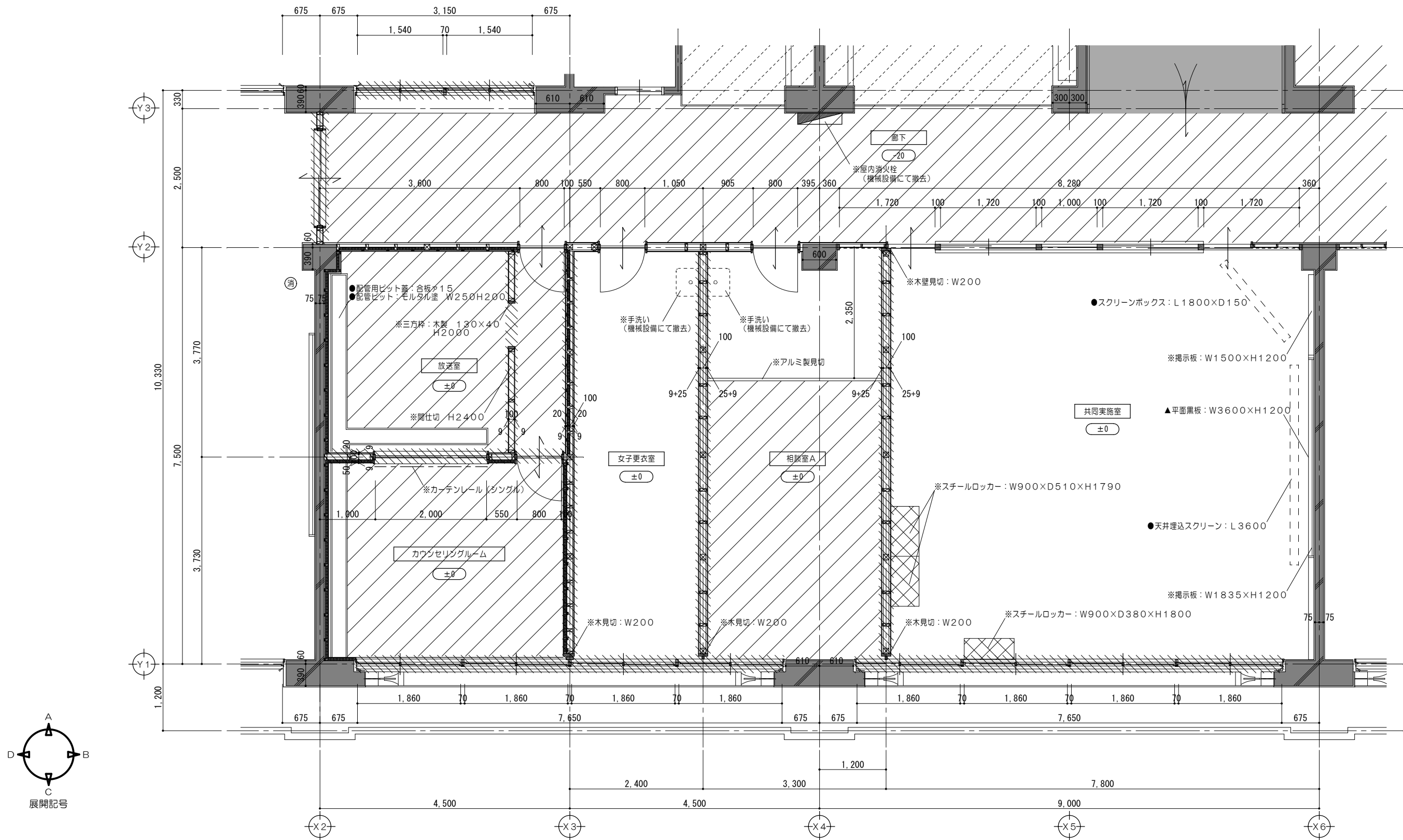
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		±0 既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		仕様：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事	図面番号	A-042 （原図：A2）
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 1階平面詳細図No.12（仮設給湯室・仮設印刷室）	縮 尺	1/50



凡 例							
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		消火器を示す		一時取外シ再取付とする備品類を示す

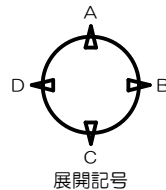
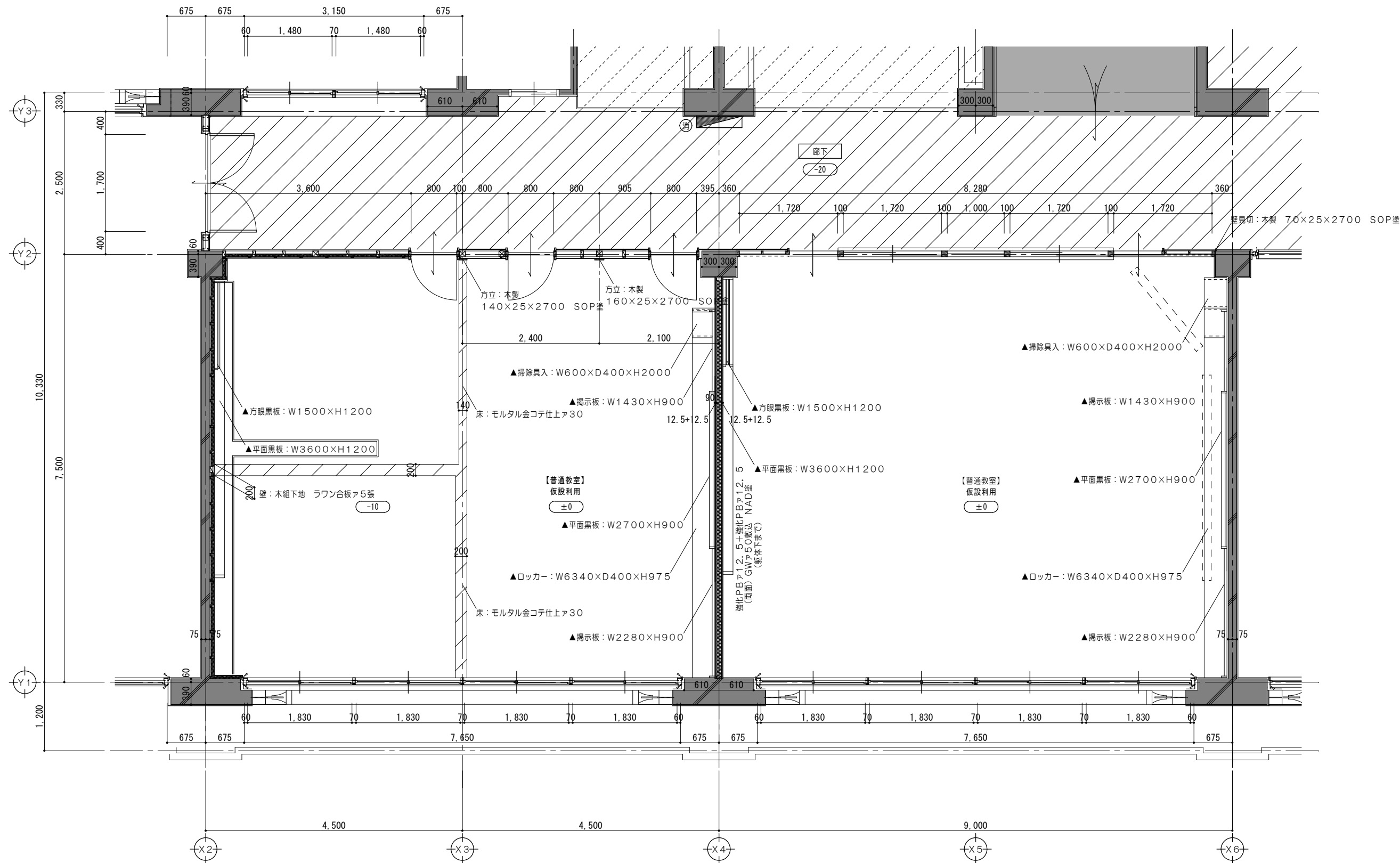
凡 例							
	コンクリート壁既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁・RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		
	コンクリートブロック壁新設を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		柵：ステンレス製 W40		
	仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		既設のままを示す		
	既設教室F.L.からの高さを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		一時取外シ再取付とする備品類を示す（移設含む）		



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		※ 解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		● 既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体面所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		▲ 一時取外シ再取付とする備品類を示す

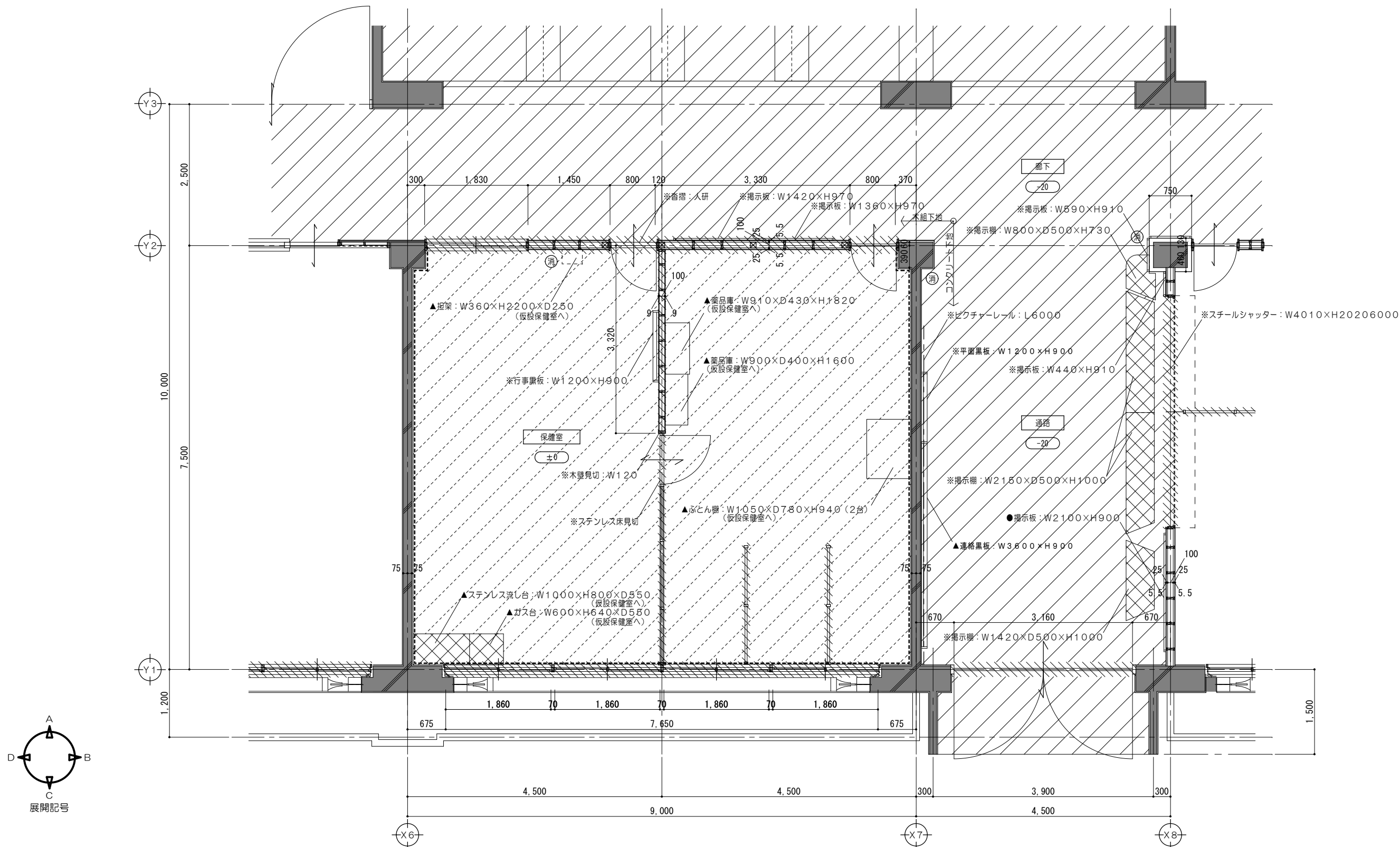
特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-044 (原図: A2)
						図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 2階平面詳細図No.2 (放送室・カウンセリングルーム・更衣室・相談室・共同実施室)	縮 尺	1/50



凡 例

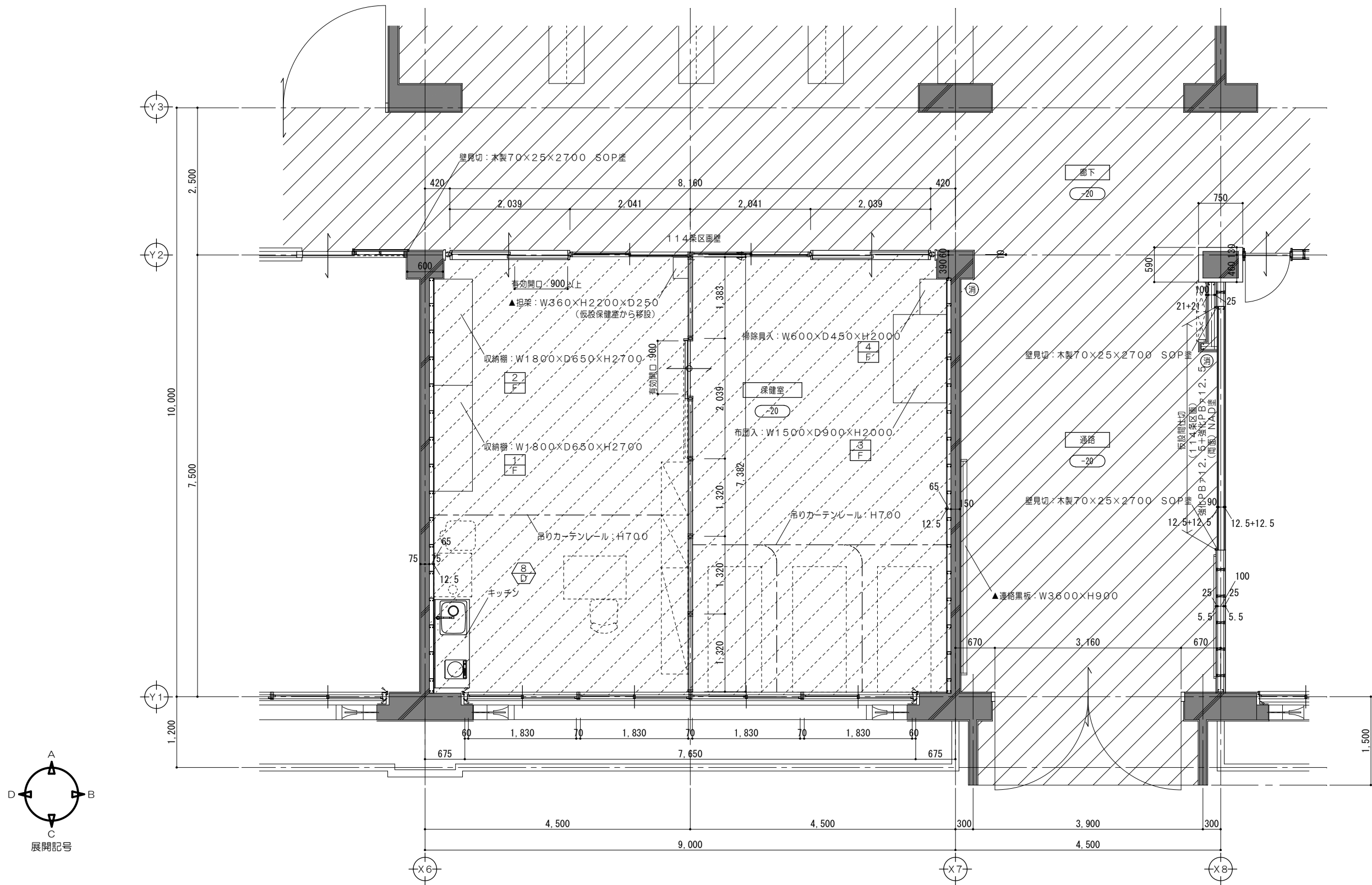
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		±0	既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		杏摺：ステンレス製 W40		F	家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		D	各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す（移設含む）			屋内消火栓（機械設備工事）

特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-045 (原図:A2)
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図No.3 (仮設普通教室)	縮 尺	1/50



凡 例

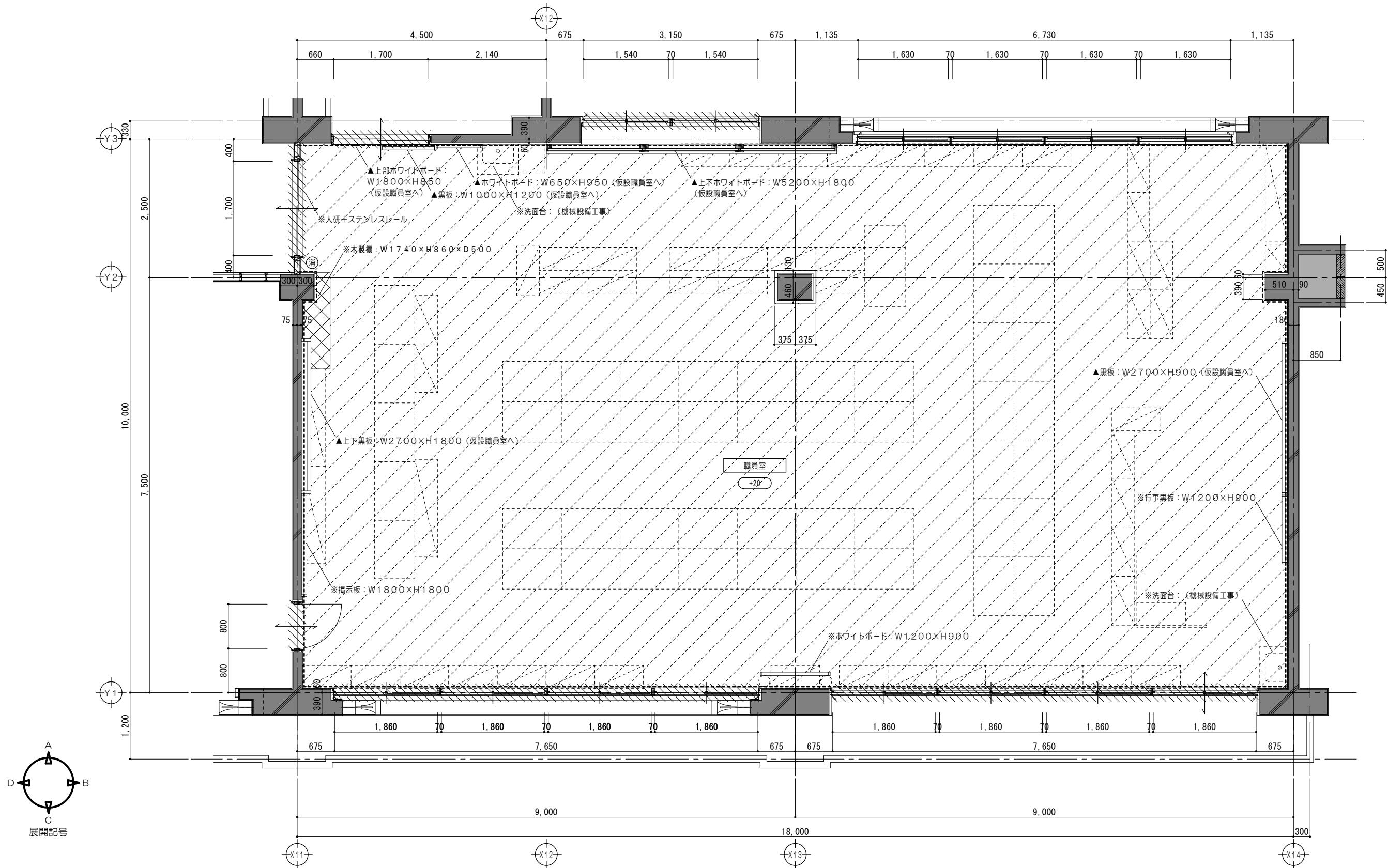
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		※ 解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		● 既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		▲ 一時取外シ再取付とする備品類を示す



凡 例

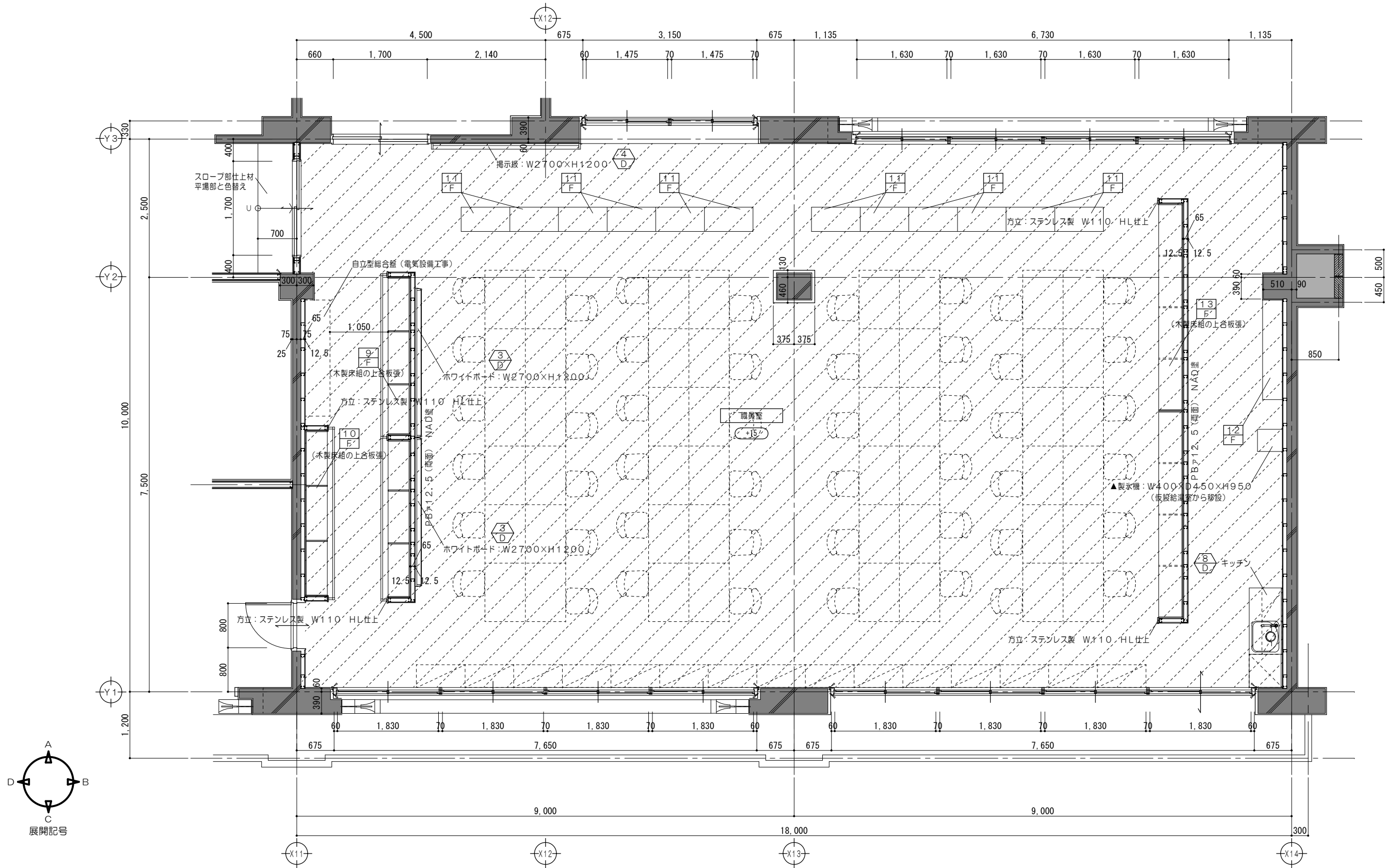
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		杏搭：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外し再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-047 (原図: A2)
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図No.5 (保健室・通路)	縮 尺	1/50



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		撤去家具を示す		備品家具を示す		コンクリート目荒しを示す		コンクリートカッター切		モルタルカッター切		消火器を示す		防火設備を示す		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		フローリング既設のまま		撤去家具を示す		備品家具を示す		コンクリート目荒しを示す		コンクリートカッター切		モルタルカッター切		消火器を示す		防火設備を示す		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		仕上材撤去		フローリング既設のまま		撤去家具を示す		備品家具を示す		コンクリート目荒しを示す		コンクリートカッター切		モルタルカッター切		消火器を示す		防火設備を示す		教室F.L.からの高さを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		フローリング既設のまま		撤去家具を示す		備品家具を示す		コンクリート目荒しを示す		コンクリートカッター切		モルタルカッター切		消火器を示す		防火設備を示す		教室F.L.からの高さを示す

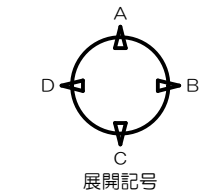


凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		杏摺：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

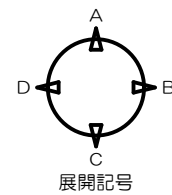
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-051 (原図:A2)
							図面名称	<管理教室棟>	縮尺	1/50
							改修後	2階平面詳細図No.9 (職員室)		

改修前



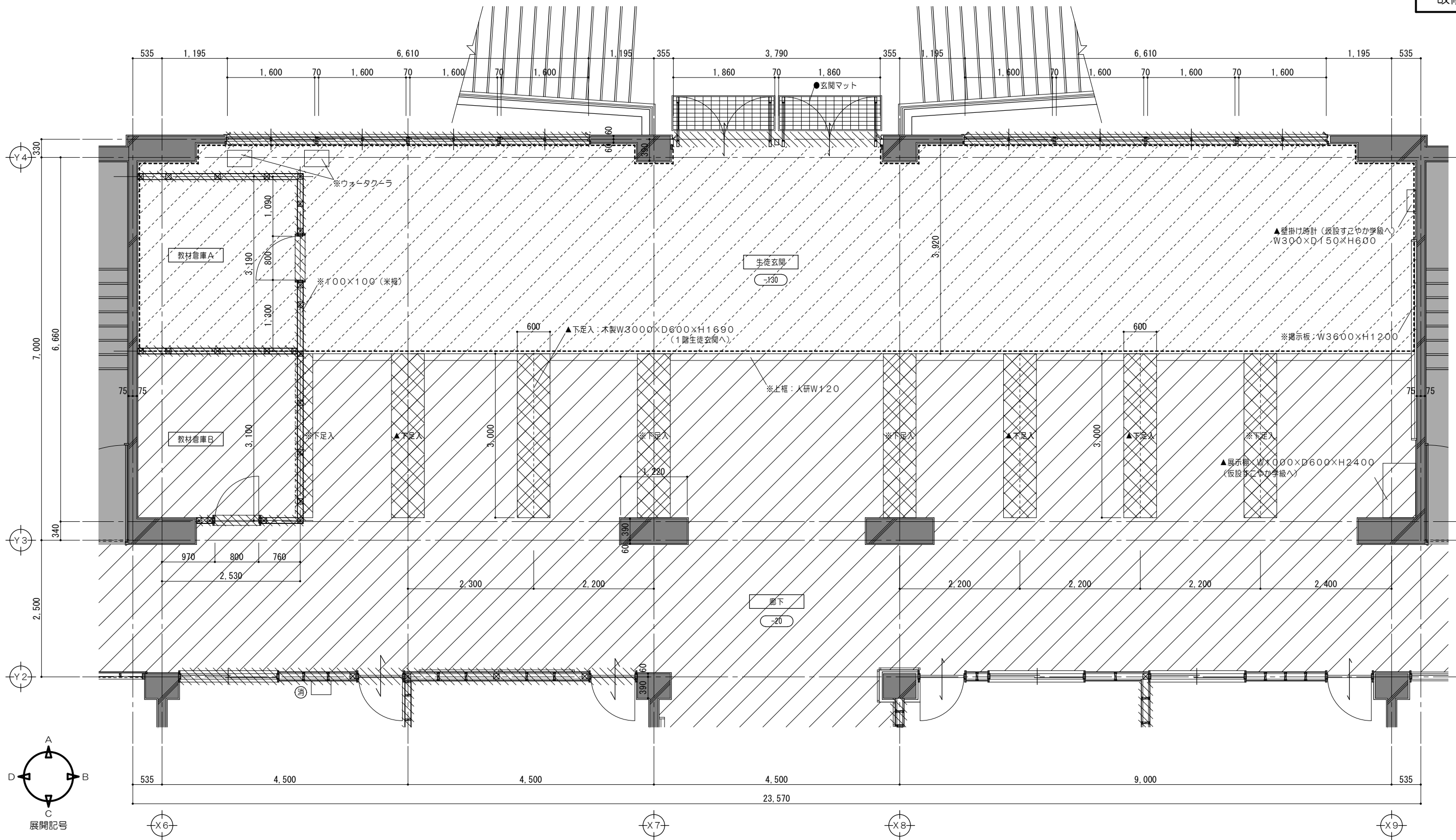
凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		教室ＦＬからの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上・下地共撤去		消火器を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		家具撤去を示す		防火設備を示す
	建員、間仕切壁解体箇所を示す		コンクリートカッター切		解体撤去を示す
	既設のままを示す		モルタルカッター切		既設のままを示す
	仕上材撤去		コンクリートカッター切・目荒しを示す		一時取外し再取付とする備品類を示す
	既設フローリング研磨		備品家具（撤去）を示す		コンクリート研り撤去 400×700

改修後



凡 例				
	コンクリート壁既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399	
	コンクリートブロック壁新設を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：F P O 6 0 N P - 0 1 7 4	
	既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：F P O 6 0 N P - 0 1 7 5	
	仕上材新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：F P O 6 0 N P - 0 1 8 9	
	既設フローリング研磨範囲を示す		シーリングを示す	 消火器（ABC粉末10型）
	仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		床見切：ステンレス製 W40	 ±0 既設教室F.Lからの高さを示す
	仕上・下地共新設範囲を示す		既設のままを示す	 F 家具詳細番号を示す
	屋内消火栓（機械設備工事）		一時取外し再取付とする備品類を示す	 D 各部詳細番号を示す

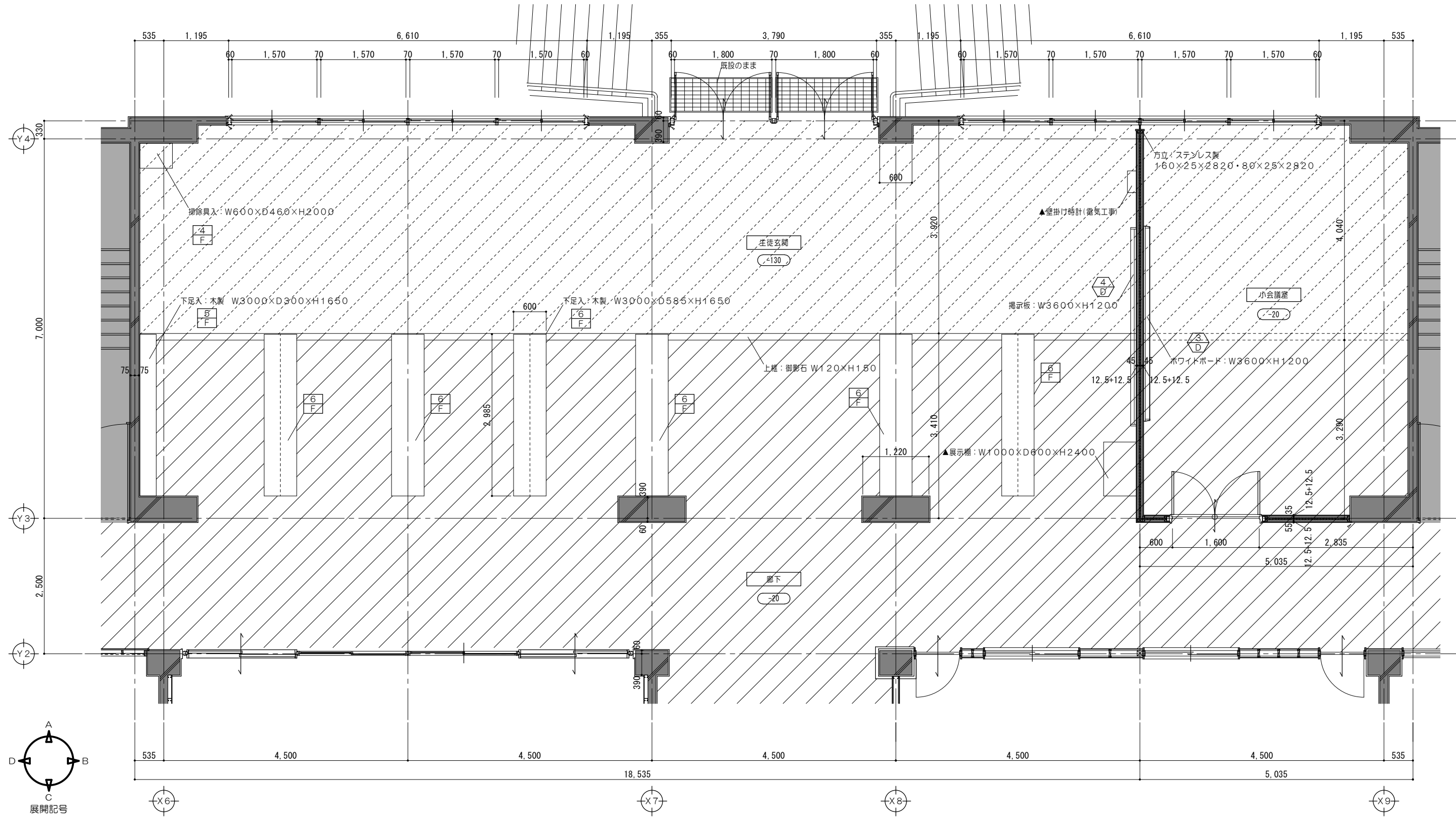
特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-052 (原図:A2)
					図面名称	<管理教室棟> 改修前 改修後 2階平面詳細図No.1 O (西男子便所・西女子便所)	縮尺	1/50



凡 例

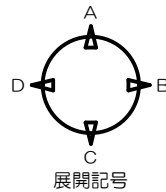
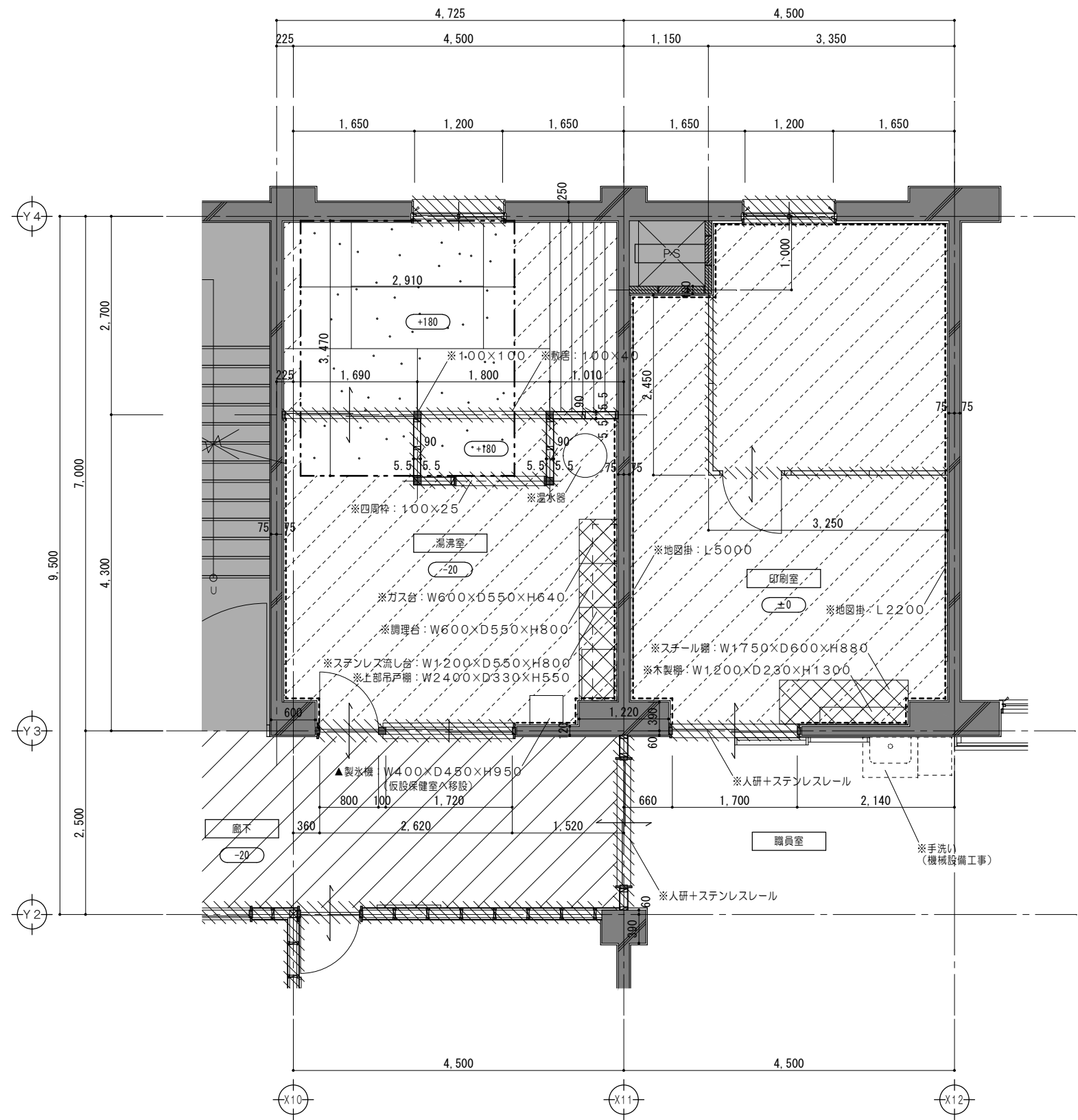
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		一時取外シ再取付とする備品類を示す

特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-053 (原図: A2)
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 2階平面詳細図No.1 1 (生徒玄関・教材室)	縮 尺	1/50



凡 例											
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		±0 既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		防火設備を示す		杏摺：ステンレス製 W40		F 家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		D 各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事	図面番号 A-054 （原図：A2）	縮尺 1/50	
					図面名称 <管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図No.12（生徒玄関・小会議室）			



凡 例

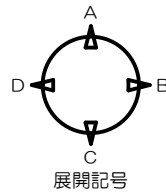
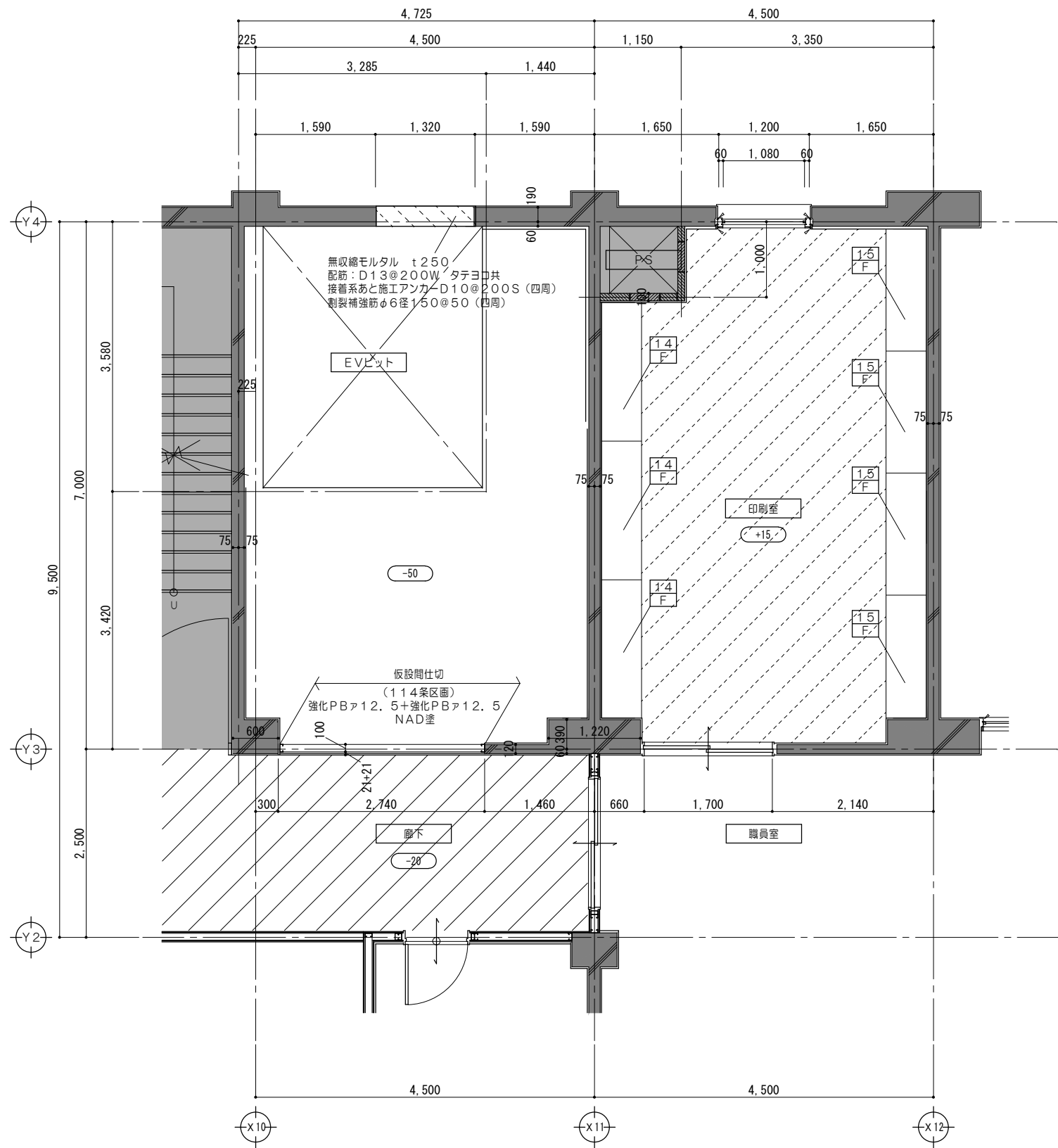
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切	※	解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す	●	既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す	▲	一時取外シ再取付とする備品類を示す

特記事項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社
前 野 建 築 設 計
一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

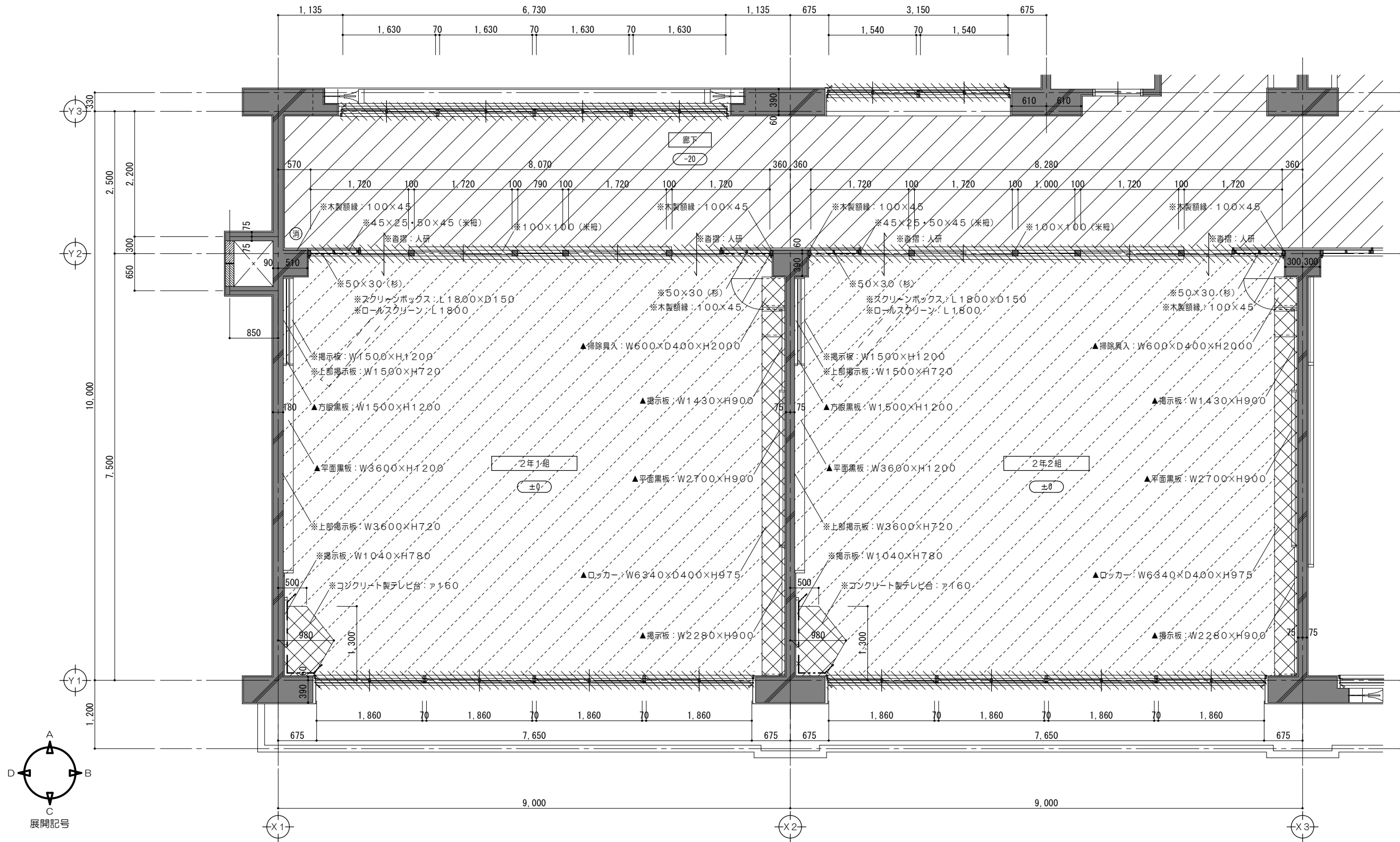
一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号 A-055 (原図: A2)
	図面名称 ＜管理教室棟＞ 改修前 2階平面詳細図No.13 (湯沸室・印刷室)	縮尺 1/50	



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		±0	既設教室F.Lからの高さを示す
	既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		防火設備を示す		查摺：ステンレス製 W40		F	家具詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		D	各部詳細番号を示す
			モルタル金コテ押エを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す			屋内消火栓（機械設備工事）

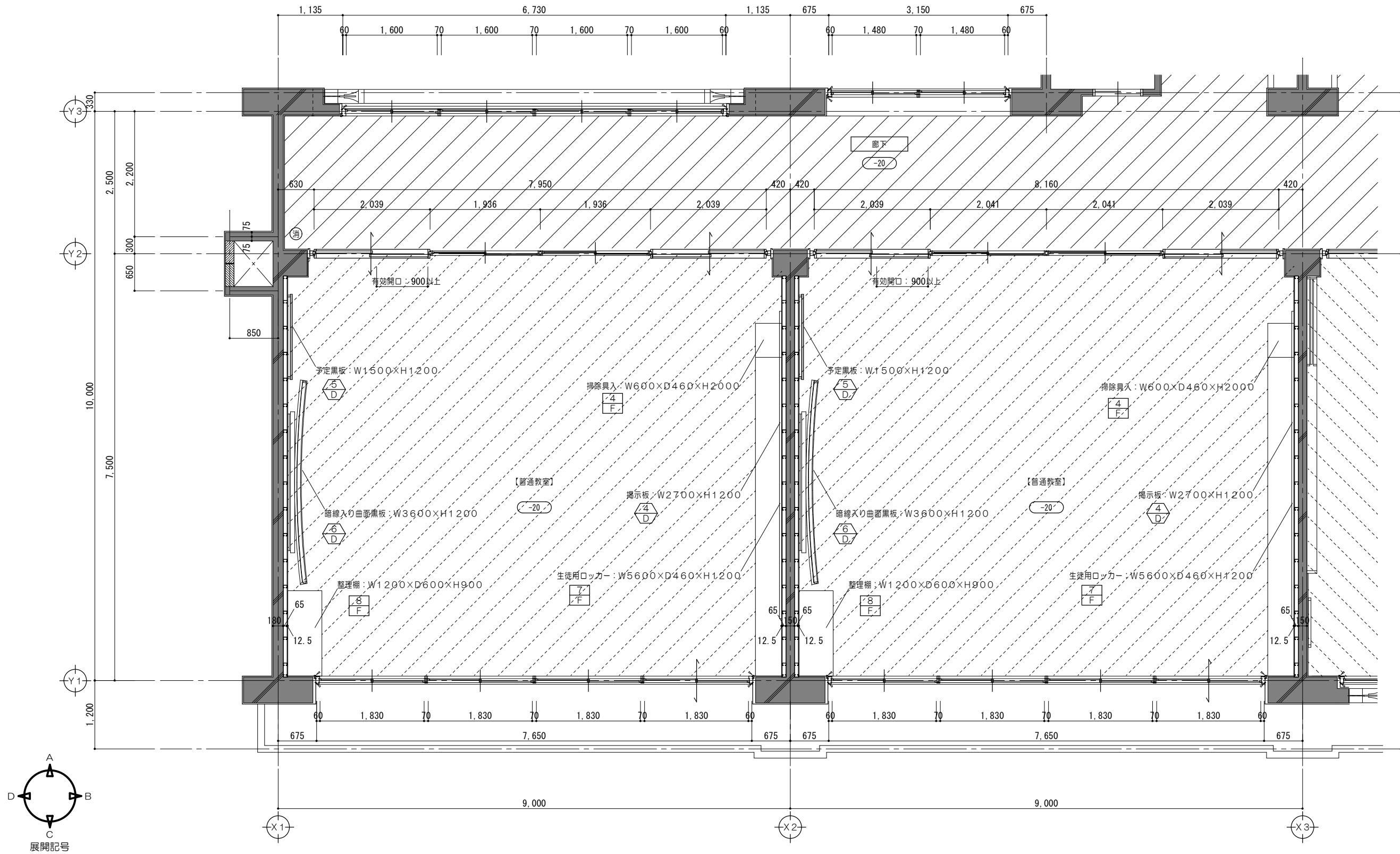
特 記 事 項	 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝		一級建築士 第360917号 前田 祐作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-056 (原図: A2)	
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 2階平面詳細図No.14 (EVビット・印刷室)		縮 尺	1/50



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.Lからの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		一時取外し再取付とする備品類を示す

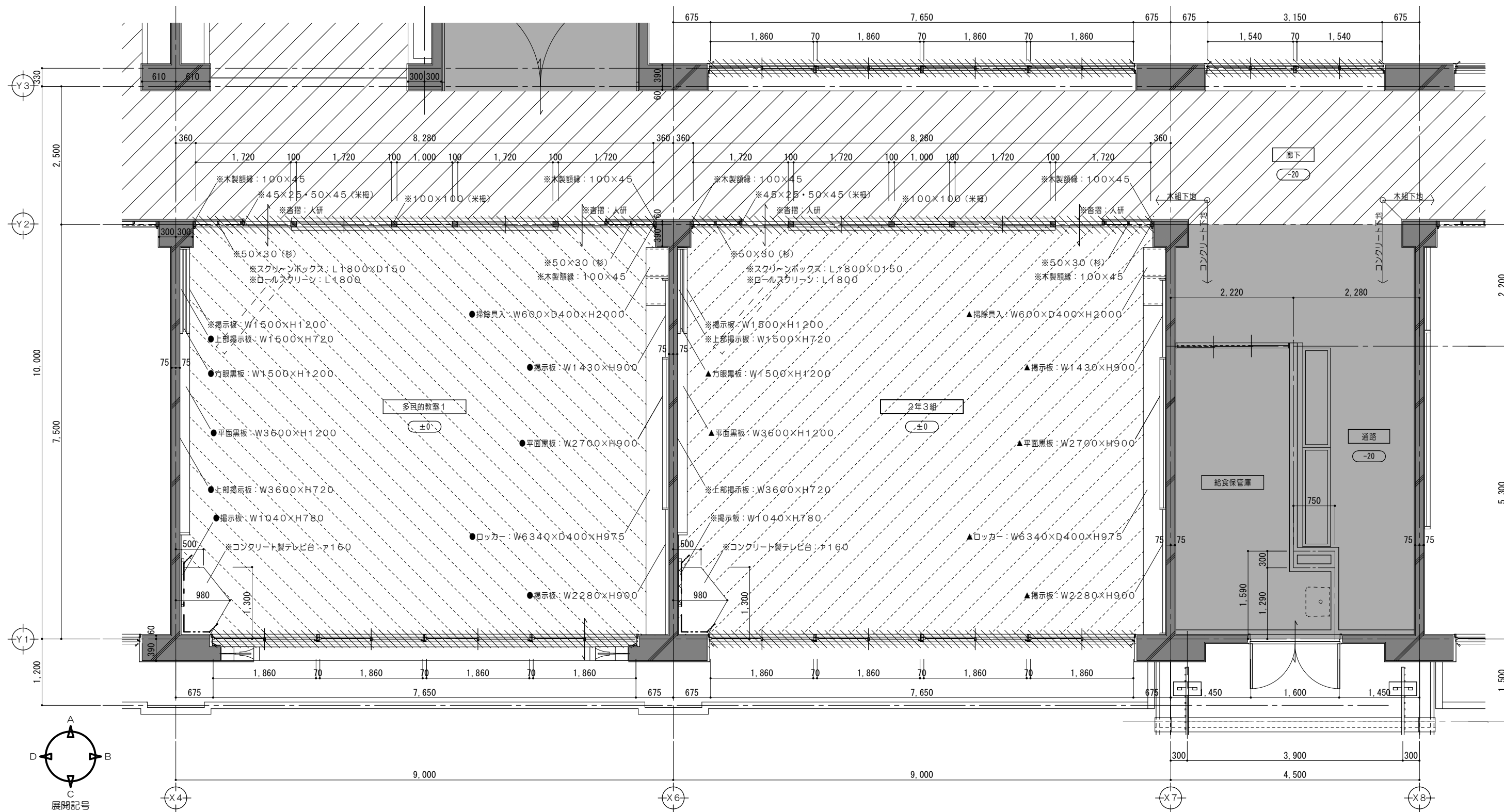
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-057 (原図: A2)
							図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 3階平面詳細図No.1 (2年1組・2年2組)		縮 尺	1/50
					一級建築士 第117489号 前野 初 偉 一級建築士 第320204号 前野 将 輝						



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消 火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		±0 既設教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		防 火設備を示す		杏摺：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		特 定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		特 定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

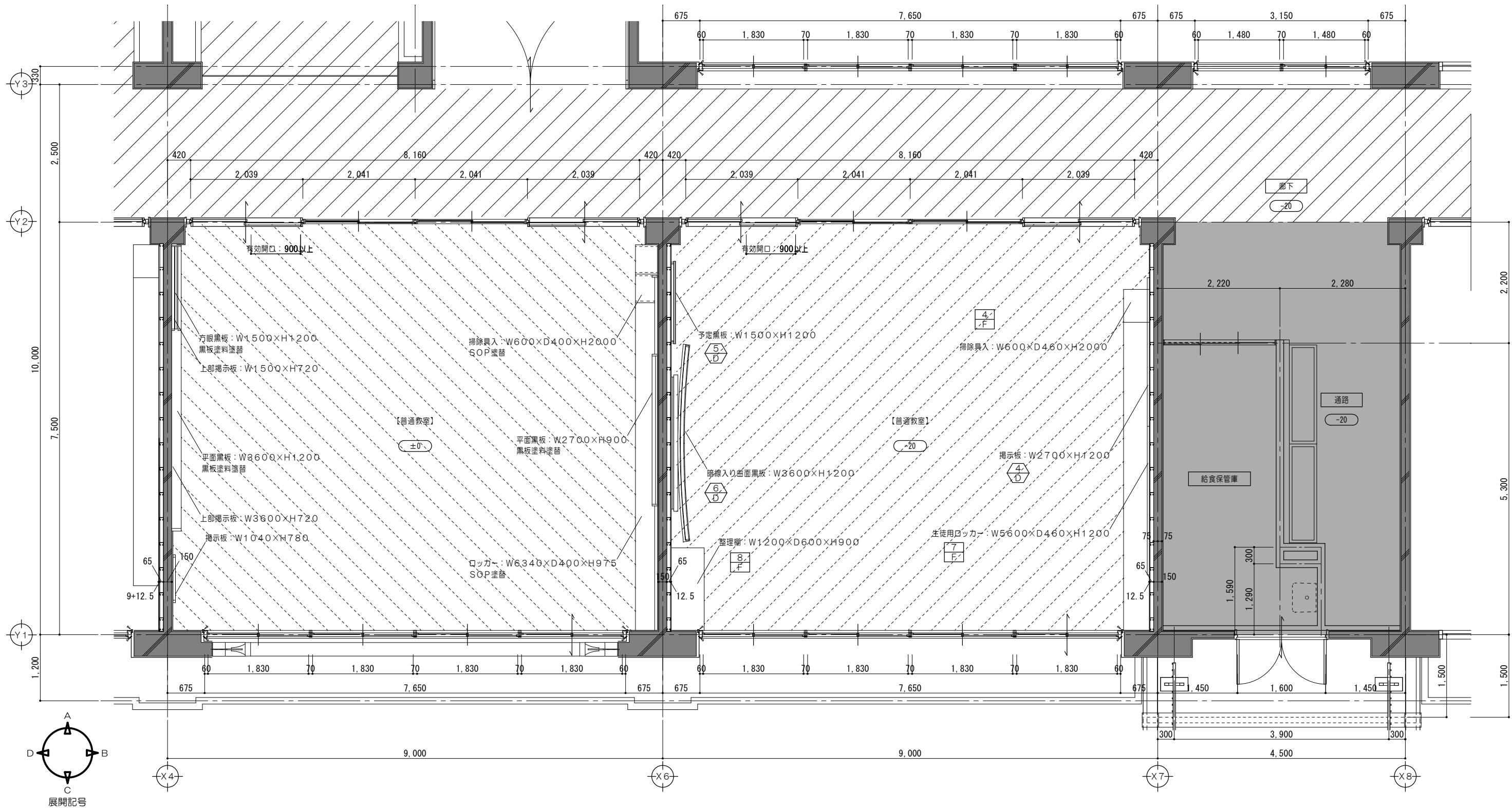
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 前 野 建 築 設 計 会 社 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-058 (原図:A2)
							図面名称	<管理教室棟> 改修後 3階平面詳細図No.2 (普通教室)	縮 尺	1/50



凡 例

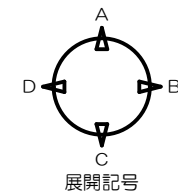
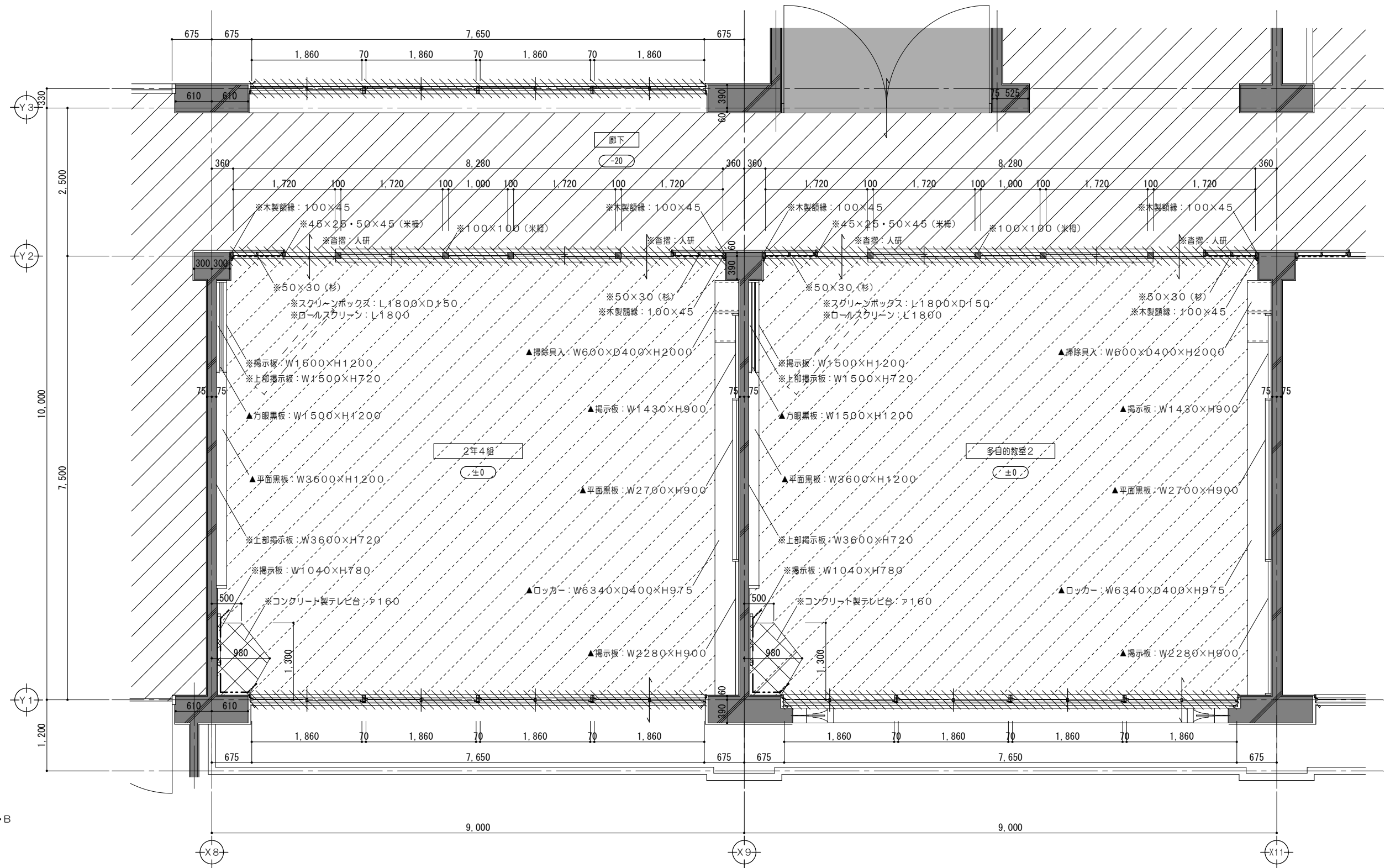
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		一時取外シ再取付とする備品類を示す（移設含む）

特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改修(第一期)工事	図面番号 A-059 (原図: A2)
				図面名称 <管理教室棟> 改修前 3階平面詳細図No.3 (多目的教室1・2年3組・通路)	縮尺 縮 尺 1/50	



凡 例											
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁 (小屋裏・天井裏まで施工) 耐火間仕切壁: RC壁 平12建告1399		消火器 (ABC粉末10型)		シーリングを示す		既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁 (小屋裏・天井裏まで施工) 耐火中空二重壁①: FPO60NP-O174		防火設備を示す		杏摺: ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁 (小屋裏・天井裏まで施工) 耐火中空二重壁②: FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁 (小屋裏・天井裏まで施工) 耐火中空二重壁③: FPO60NP-O189		特定防火設備を示す (遮煙)		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓 (機械設備工事)

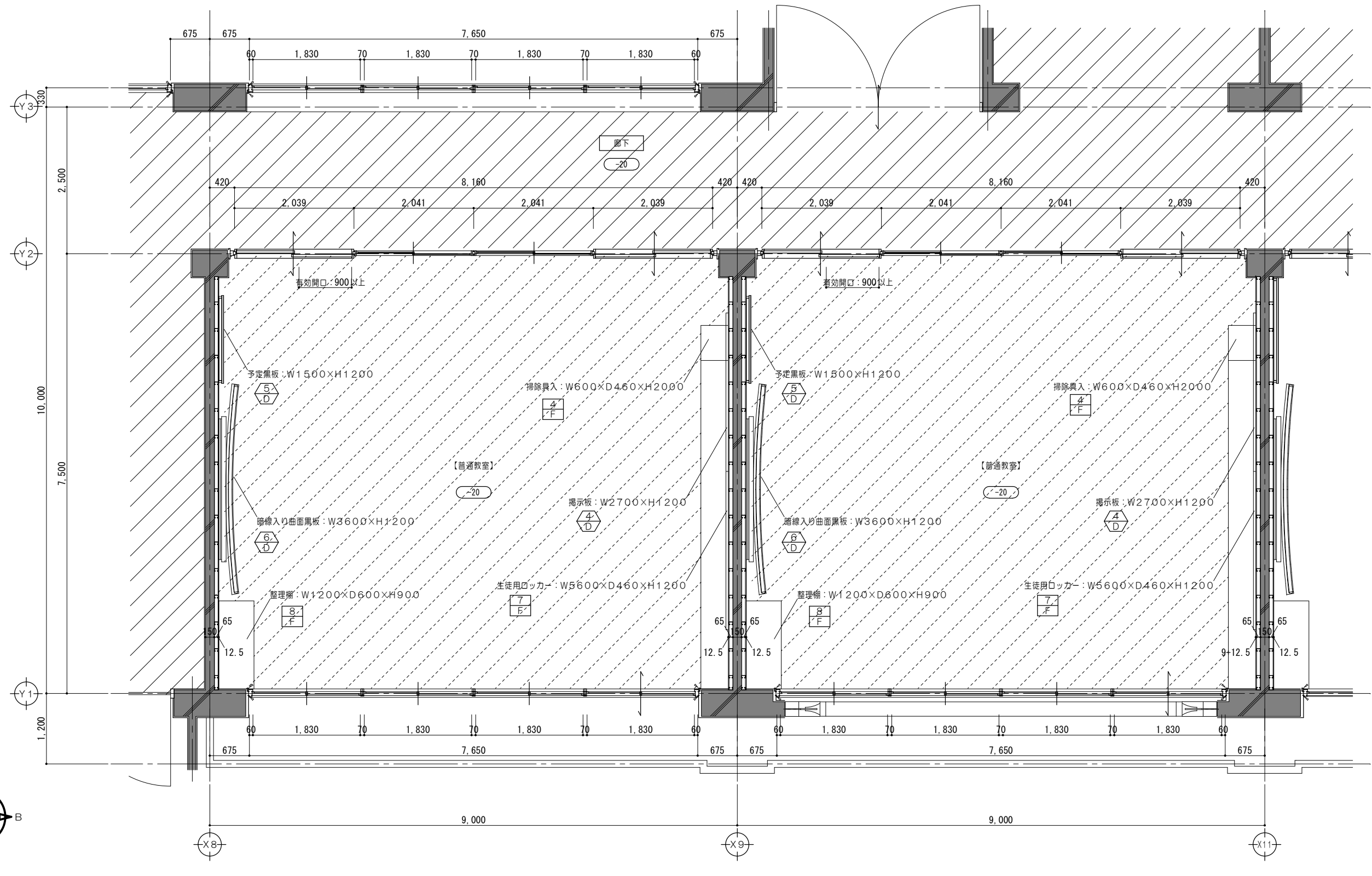
特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝				一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改修 (第一期) 工事		図 面 番 号	A-060 (原 図 : A2)
								図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 3階平面詳細図No.4 (普通教室・給食保管庫・通路)		縮 尺	1/50



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		※ 解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		● 既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体面所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		▲ 一時取外し再取付とする備品類を示す

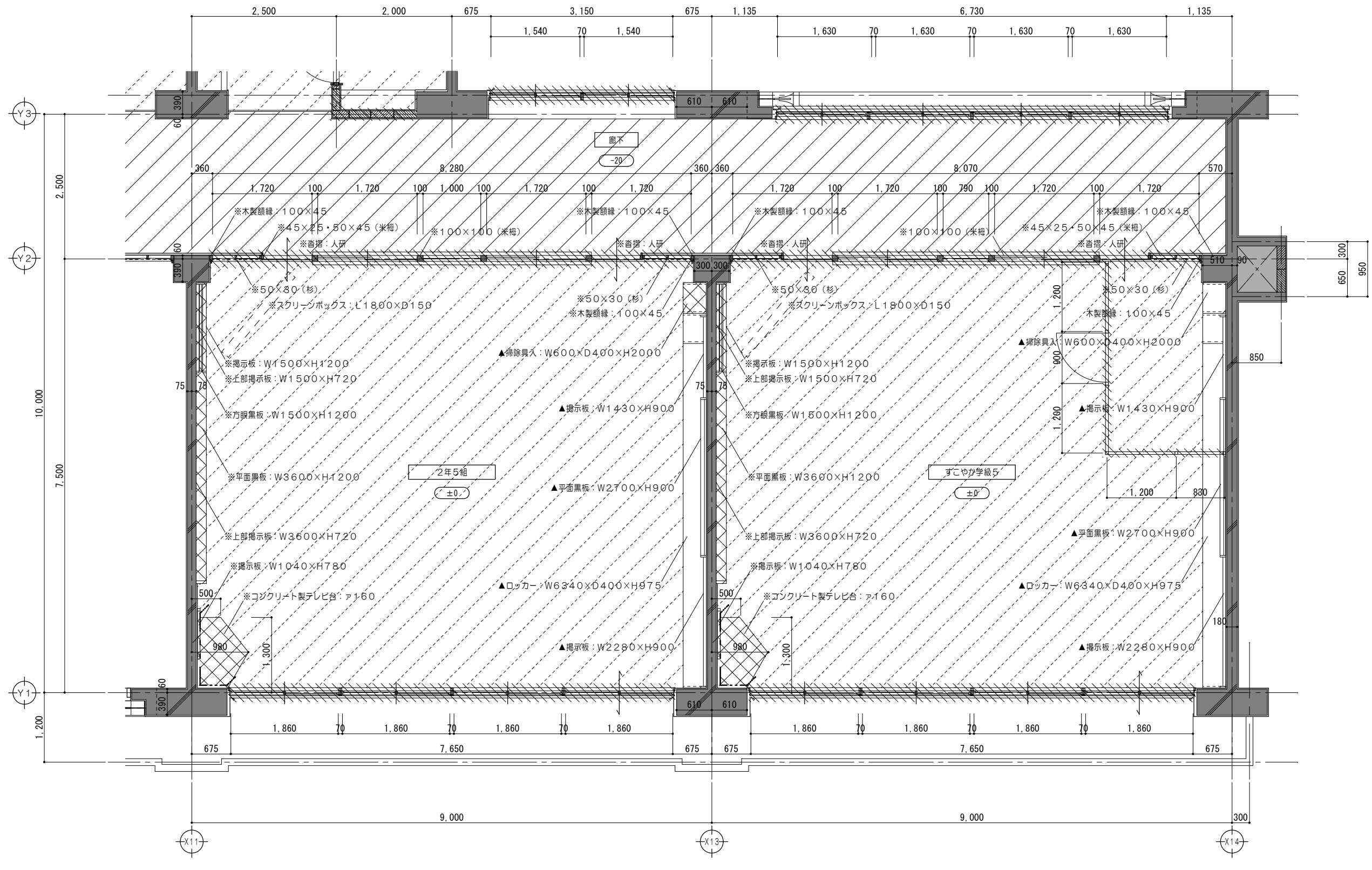
特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-061 (原図:A2)
						図面名称	<管理教室棟> 改修前 3階平面詳細図No.5 (2年4組・多目的教室2)	縮尺	1/50



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		±0	既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		巻掛：ステンレス製 W40		F	家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		D	各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す			屋内消火栓（機械設備工事）

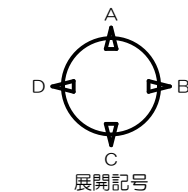
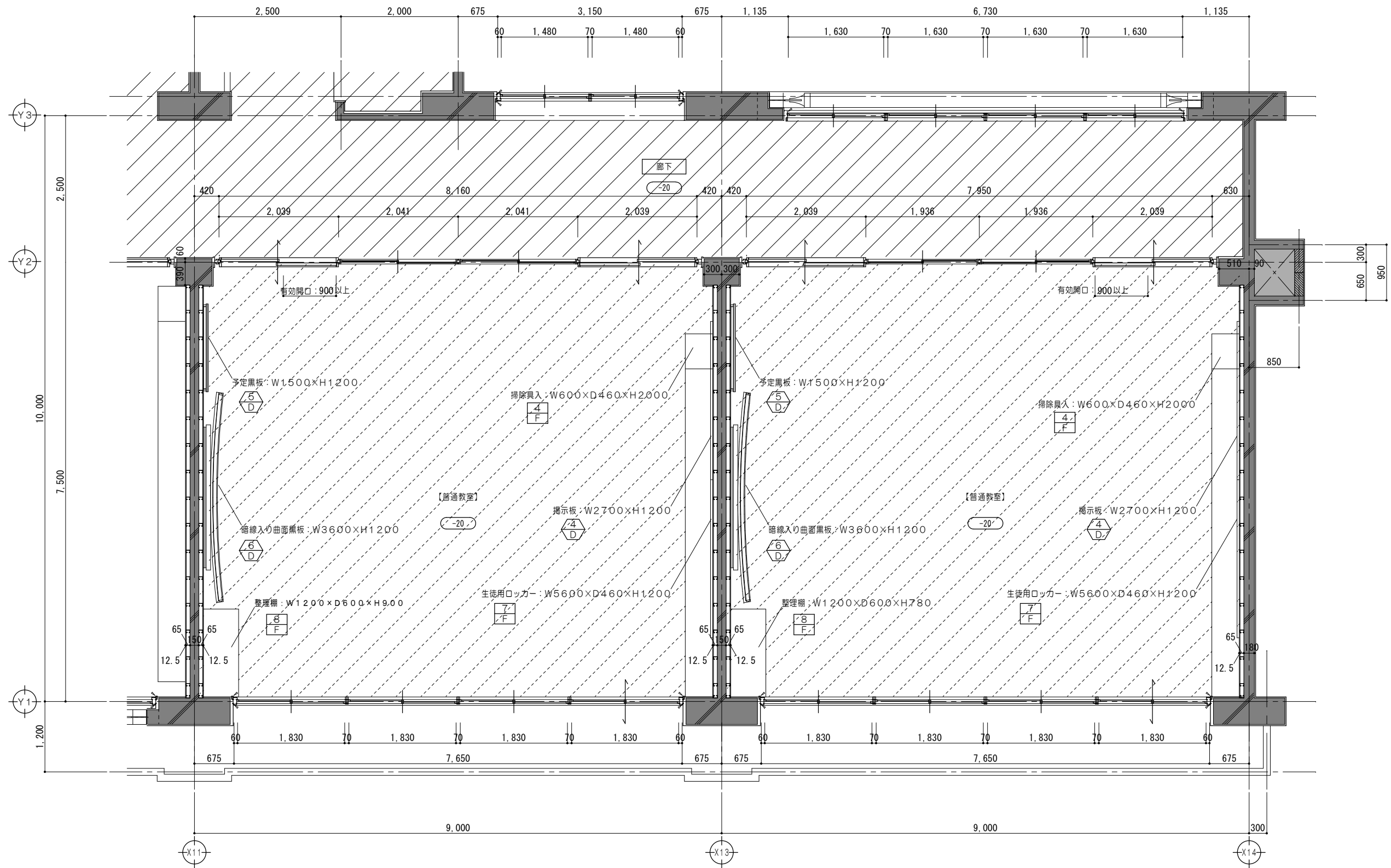
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-062 (原図:A2)
							図面名称	<管理教室棟> 改修後 3階平面詳細図No.6 (普通教室)	縮尺	1/50



凡 例

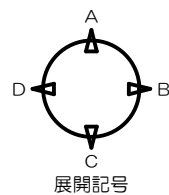
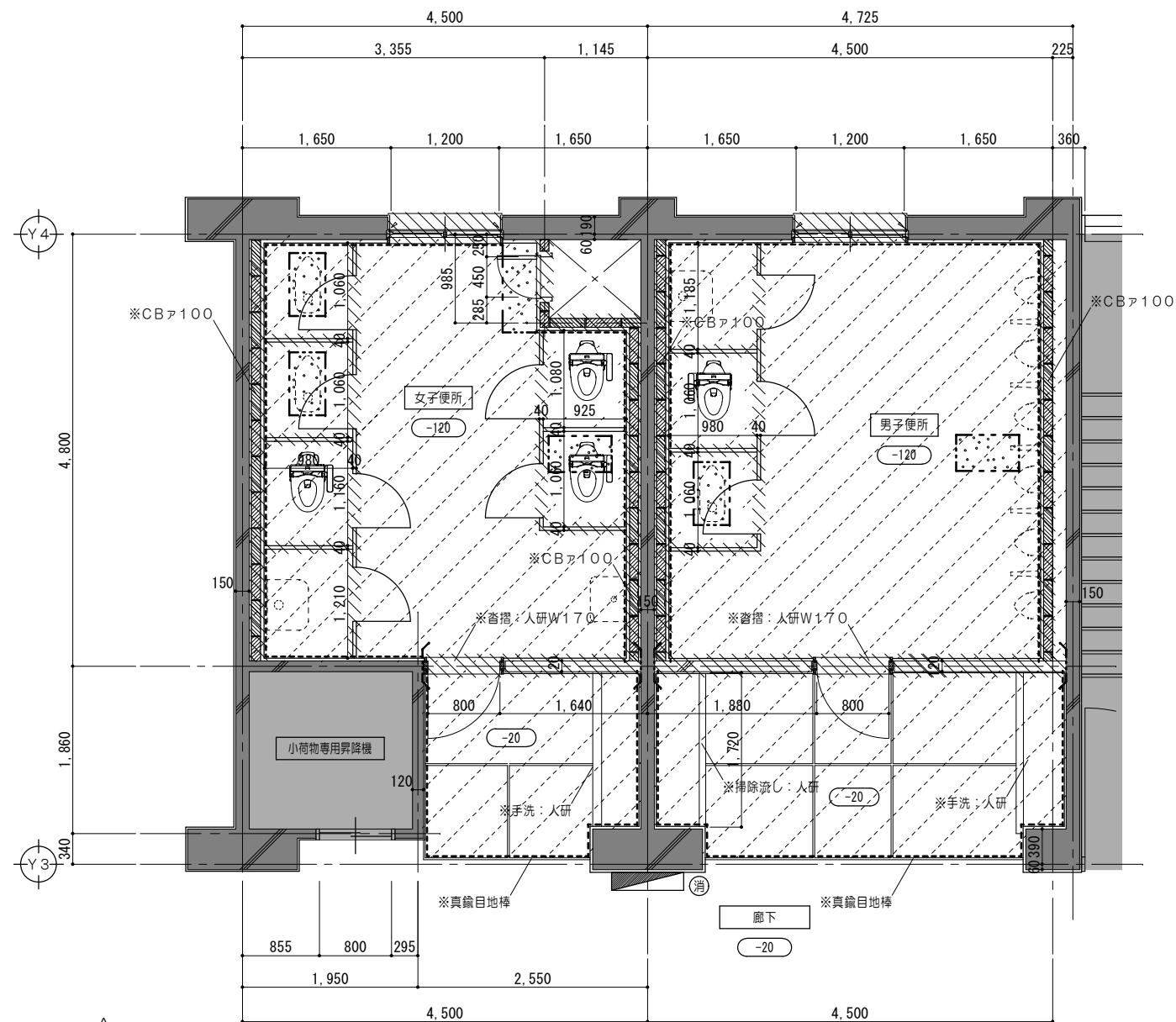
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		※ 解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		● 既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		▲ 一時取外シ再取付とする備品類を示す

特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-063 (原図:A2)
							図面名称	<管理教室棟> 改修前 3階平面詳細図No.7 (2年5組・すこやか学級5)		縮 尺	1/50

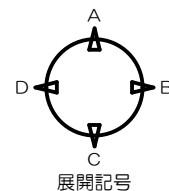
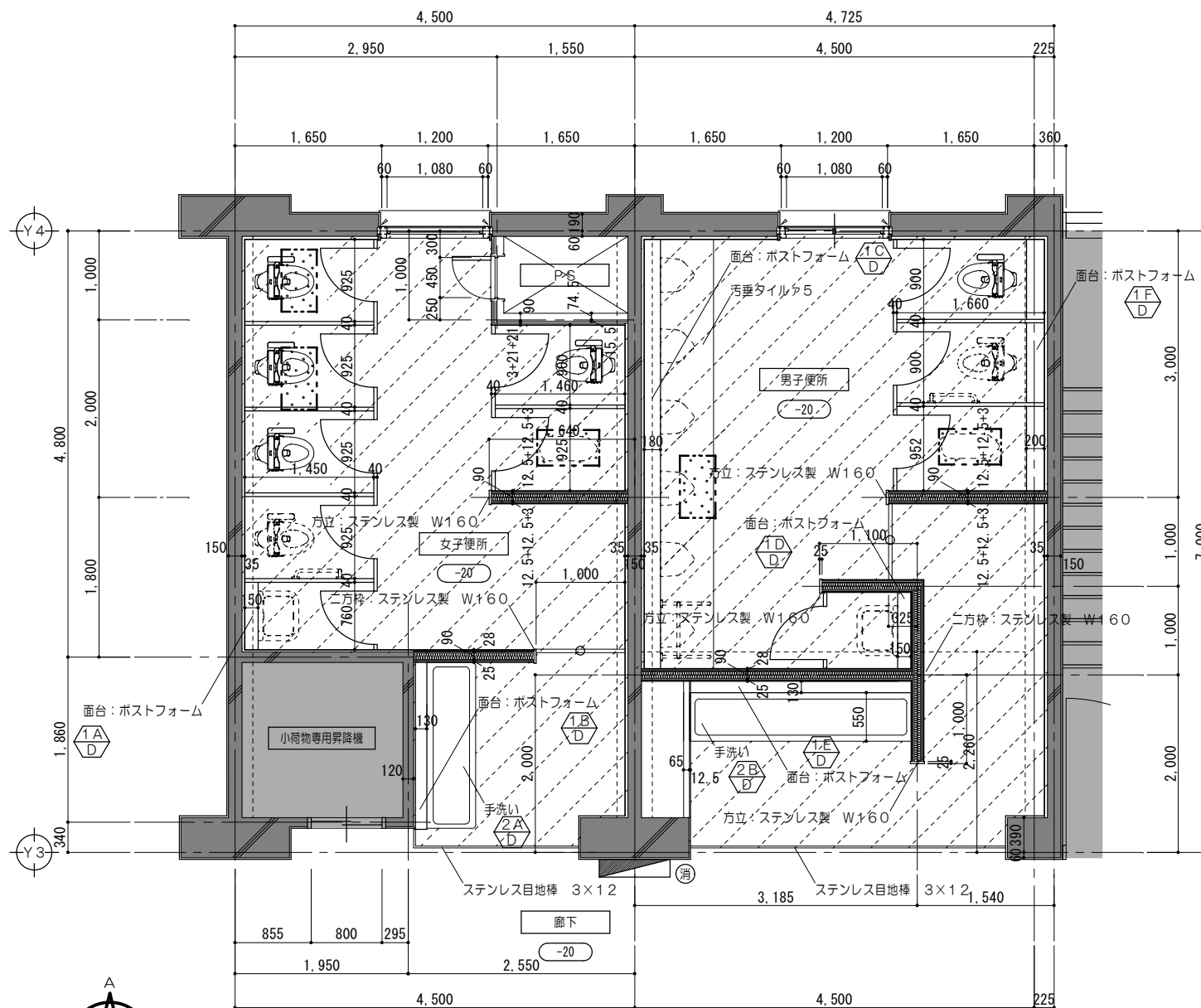


凡 例											
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		資材：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外し再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

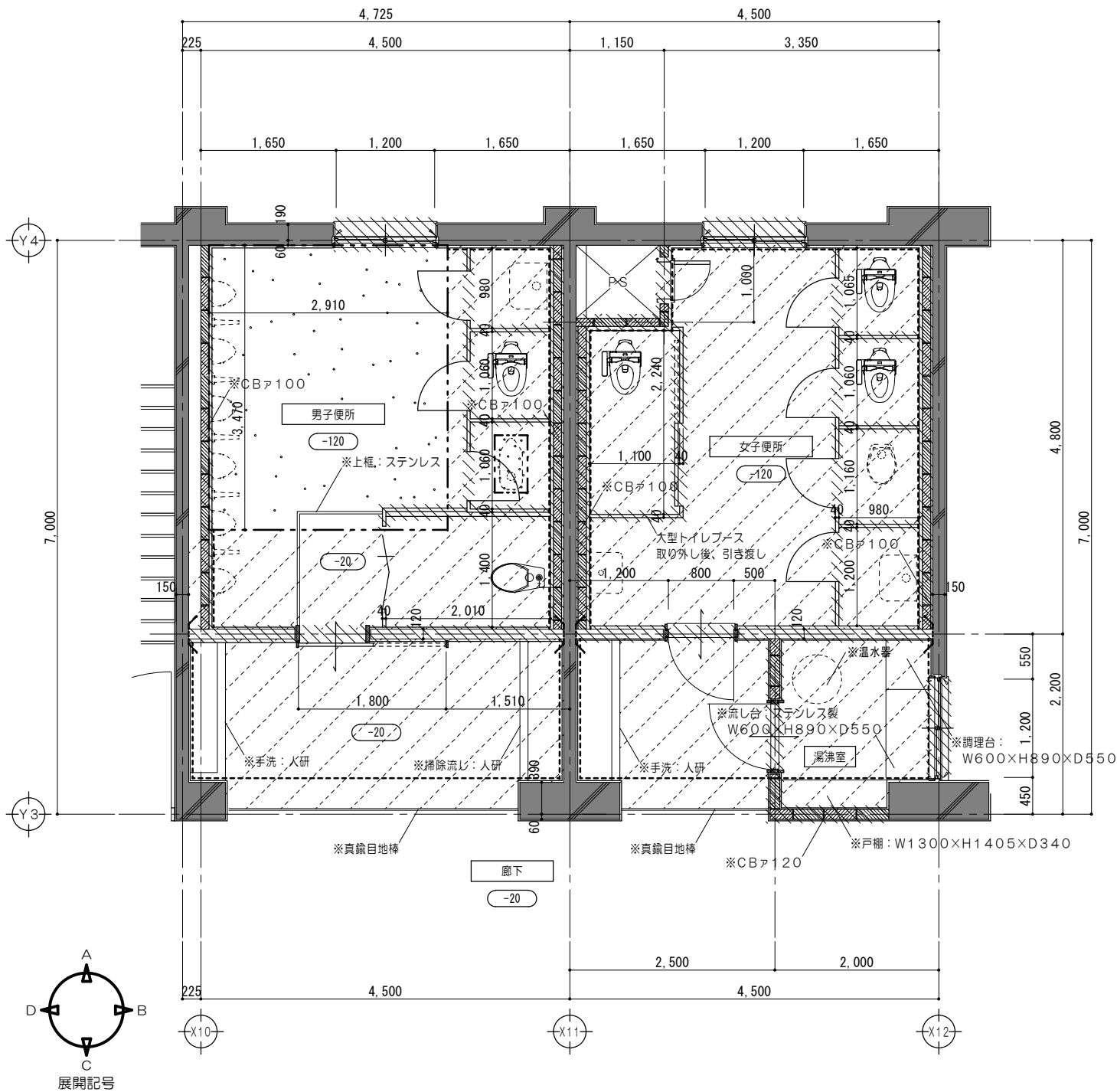
特 記 事 項						 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前 田 祐 作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-064 (原図：A2)	
									図 面 名 称	＜管理教室棟＞ 改修後 3階平面詳細図No.8（普通教室）		縮 尺	1/50		



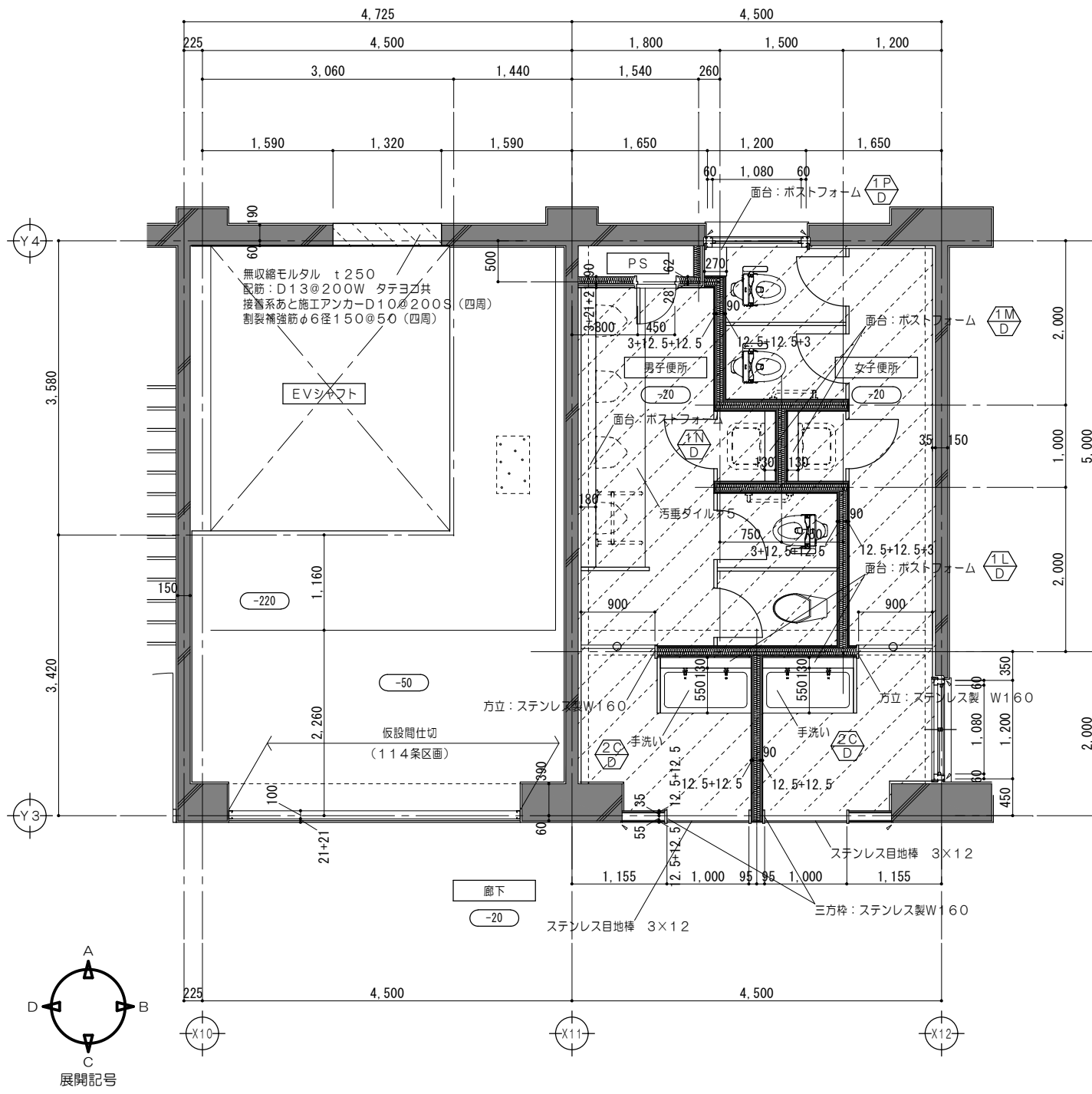
凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上・下地共撤去		消火器を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		家具撤去を示す		防火設備を示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		コンクリートカッター切		解体撤去を示す
	既設のままを示す		モルタルカッター切		既設のままを示す
	仕上材撤去		コンクリートカッター切・目荒シを示す		一時取外し再取付とする備品類を示す
	既設フローリング研磨		備品家具(撤去)を示す		コンクリート研り撤去 400×700



凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地共撤去		消火器を示す
	既設のままを示す		家具撤去を示す		防火設備を示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		コンクリートカッター切		解体撤去を示す
	既設のままを示す		モルタルカッター切		既設のままを示す
	仕上材撤去		コンクリートカッター切・目荒シを示す		一時取外し再取付とする備品類を示す
	既設フローリング研磨		備品家具(撤去)を示す		コンクリート研り撤去 400×700

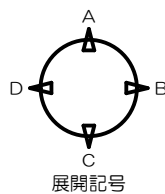
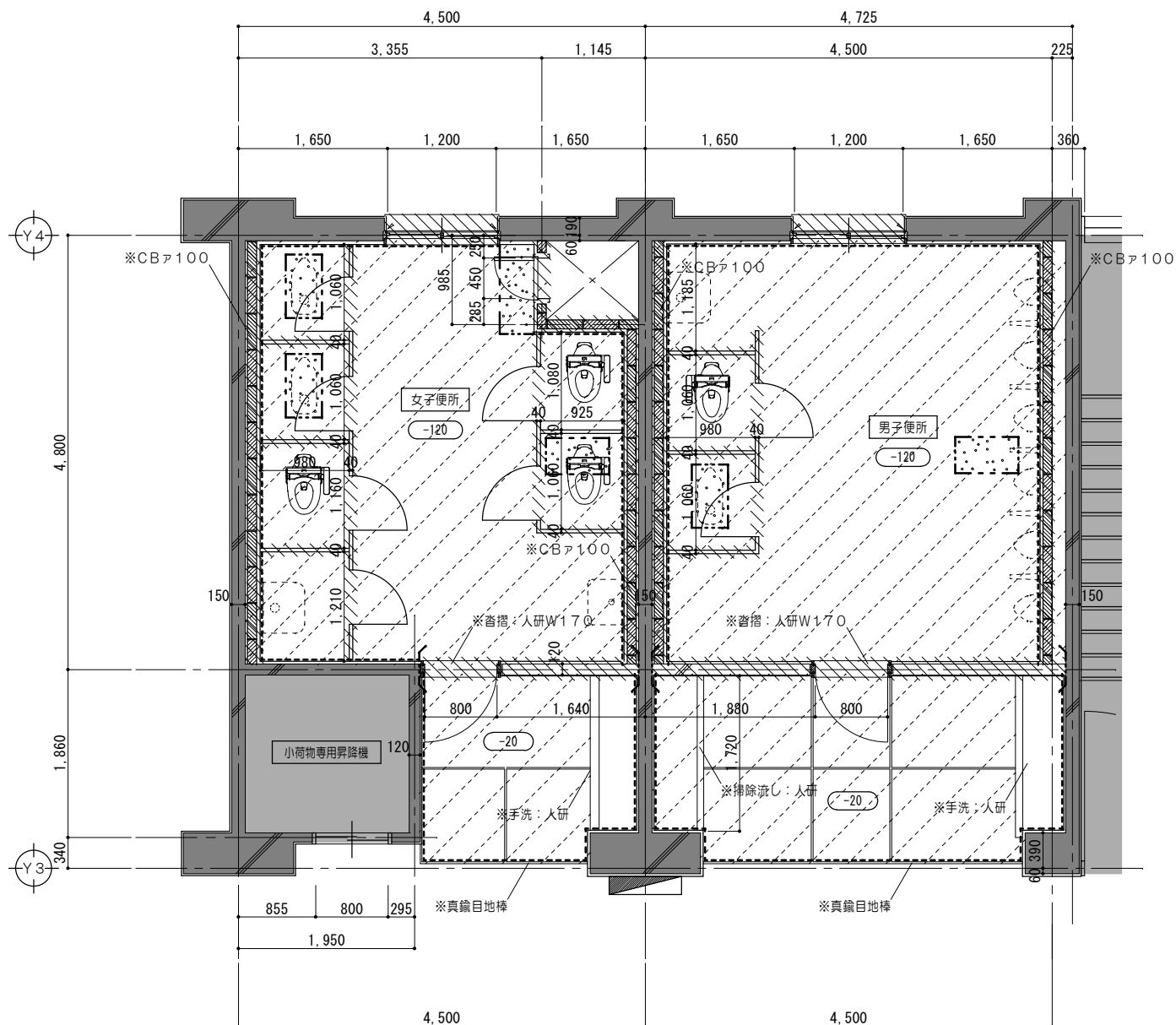


凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去	±0	教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上・下地共撤去	消	消火器を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		家具撤去を示す	防	防火設備を示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す
	既設のままを示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す
	仕上材撤去		コンクリートカッター切・目荒シを示す	▲	一時取外し再取付とする備品類を示す
	既設フローリング研磨		備品家具（撤去）を示す		コンクリート研ぎ撤去 400×700



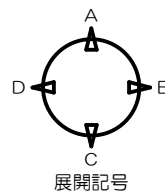
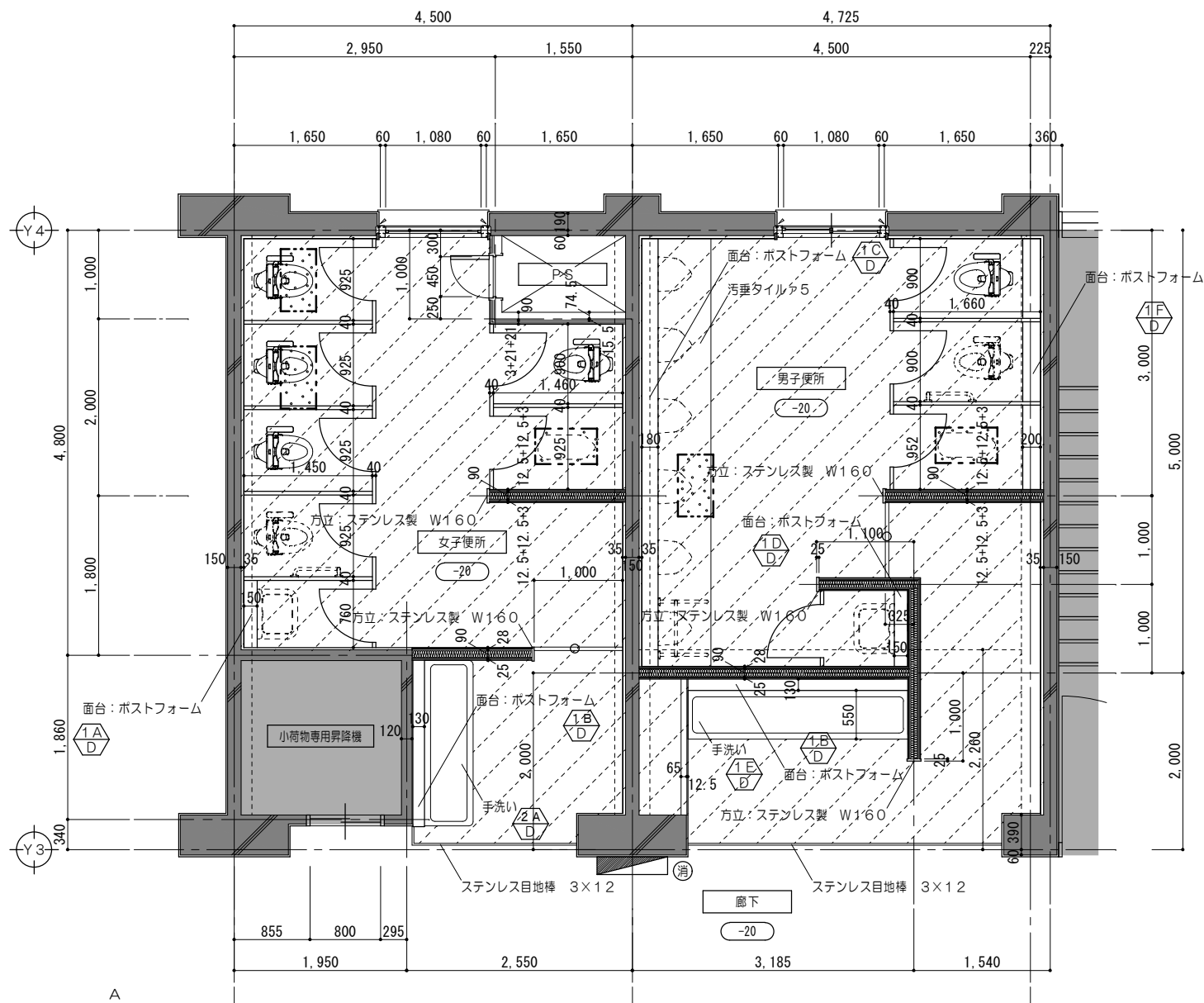
凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）
	コンクリートブロック壁新設を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		既設教室F.L.からの高さを示す
	既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		家具詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		各部詳細番号を示す
	既設フローリング研磨範囲を示す		シーリングを示す		消火器（ABC粉末10型）
	仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		床見切：ステンレス製 W40		±0
	仕上・下地共新設範囲を示す		既設のままを示す		防
	屋内消火栓（機械設備工事）		一時取外し再取付とする備品類を示す		●

改修前



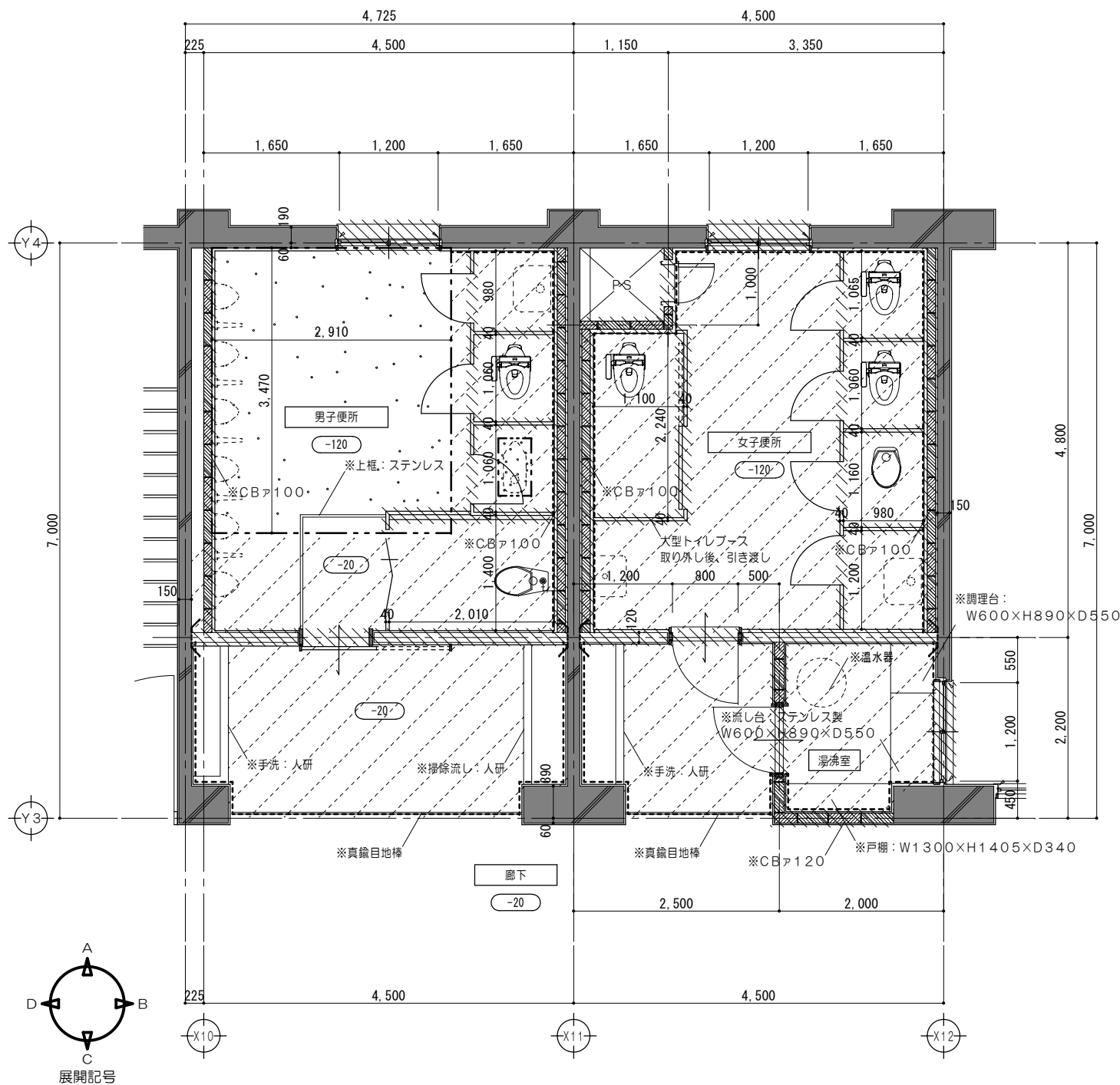
凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去	±0	教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上・下地共撤去	消	消火器を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		家具撤去を示す	防	防火設備を示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す
	既設のままを示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す
	仕上材撤去		コンクリートカッター切・目荒シを示す	▲	一時取外し再取付とする備品類を示す
	既設フローリング研磨		備品家具（撤去）を示す		コンクリート研り撤去 400×700

改修後



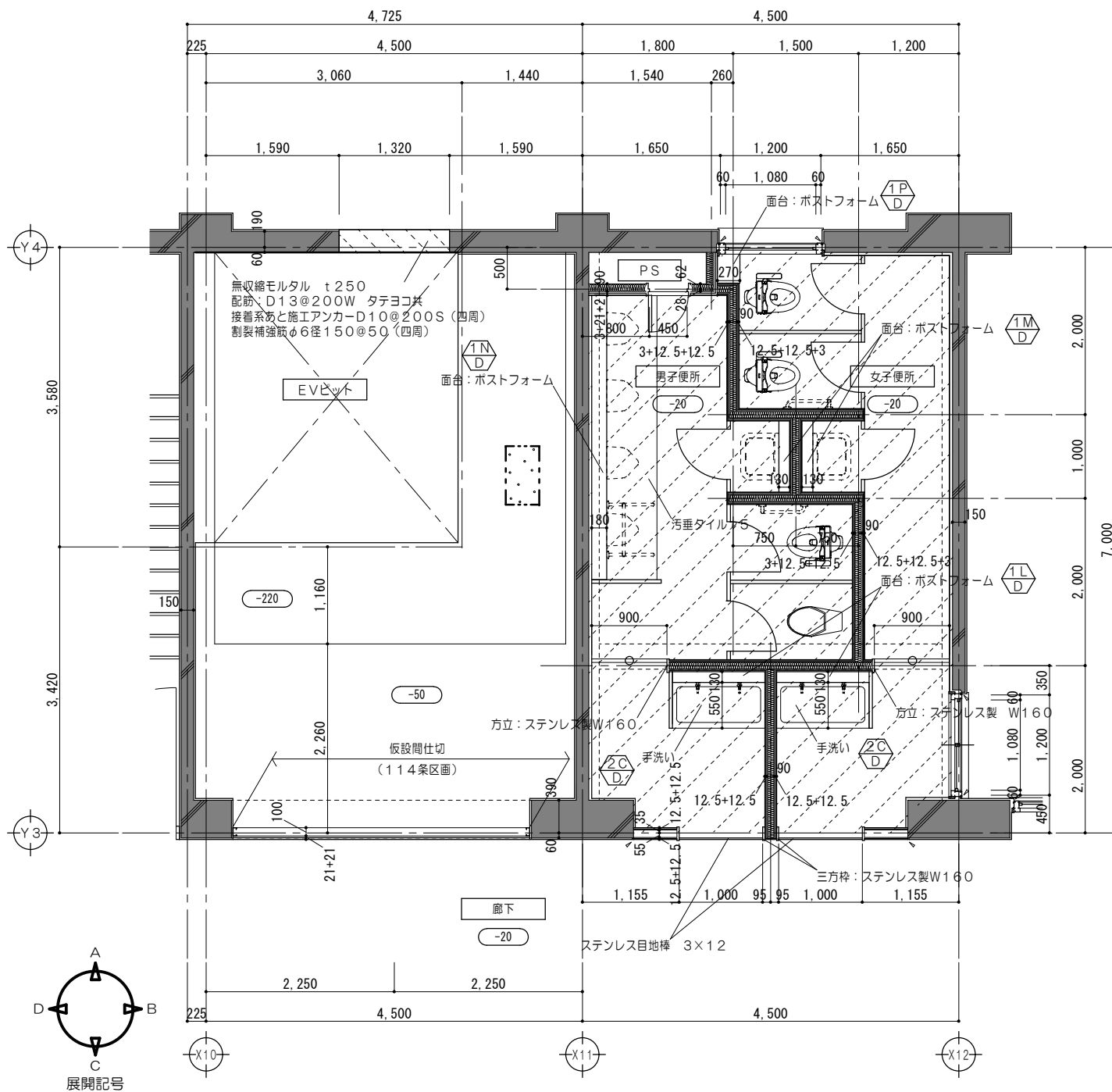
凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去	±0	教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地共撤去	消	消火器を示す
	既設のままを示す		家具撤去を示す	防	防火設備を示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す
	既設のままを示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す
	仕上材撤去		コンクリートカッター切・目荒シを示す	▲	一時取外し再取付とする備品類を示す
	既設フローリング研磨		備品家具（撤去）を示す		コンクリート研り撤去 400×700

改修前

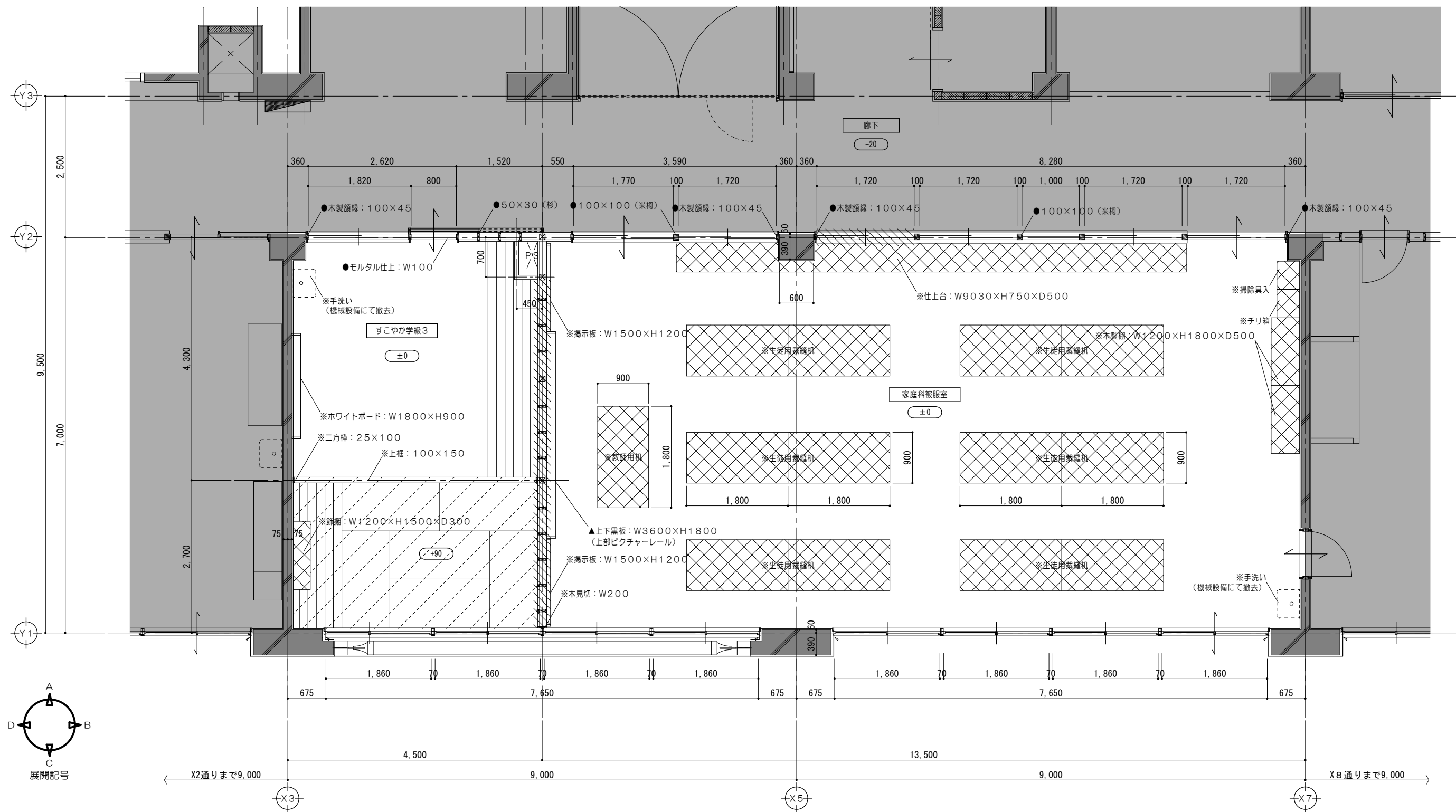


凡 例					
	コンクリート壁既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上・下地共撤去		消火器を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		家具撤去を示す		防火設備を示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		コンクリートカッター切		解体撤去を示す
	既設のままを示す		モルタルカッター切		既設のままを示す
	仕上材撤去		コンクリートカッター切・目荒シを示す		一時取外し再取付とする備品類を示す
	既設フローリング研磨		備品家具（撤去）を示す		コンクリート研り撤去 400×700

改修後



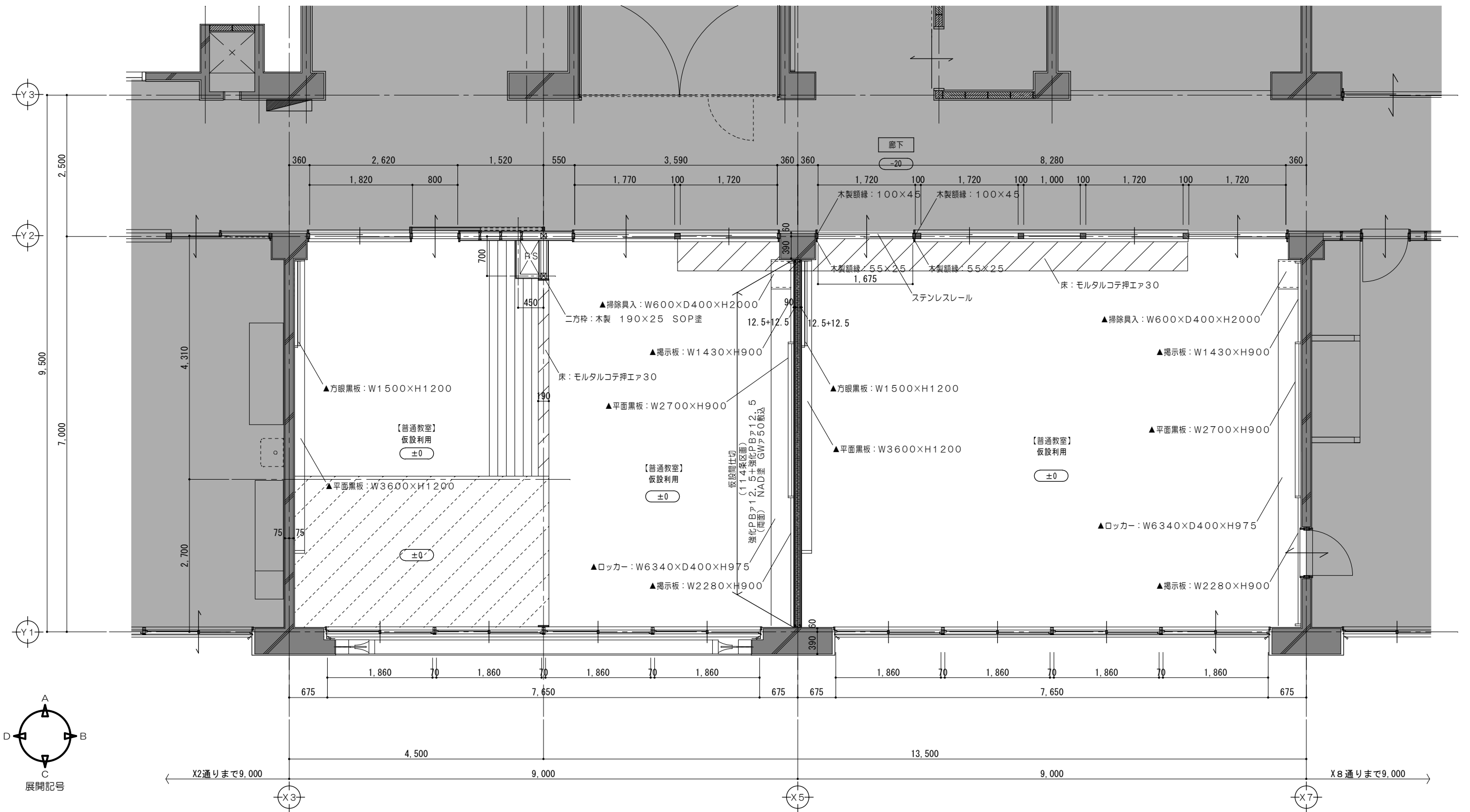
凡 例				
	コンクリート壁既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12連合1399	
	既設のままを示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174	
	仕上材新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175	
	既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189	
	仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		シーリングを示す	消 消火器（ABC粉末10型）
	仕上・下地共新設範囲を示す		窓枠：ステンレス製 W40	±0 既設教室F.L.からの高さを示す
	屋内消火栓（機械設備工事）		既設のままを示す	F 家具詳細番号を示す
			一時取外し再取付とする備品類を示す	D 各部詳細番号を示す



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒しを示す		防火設備を示す		一時取外し再取付とする備品類を示す

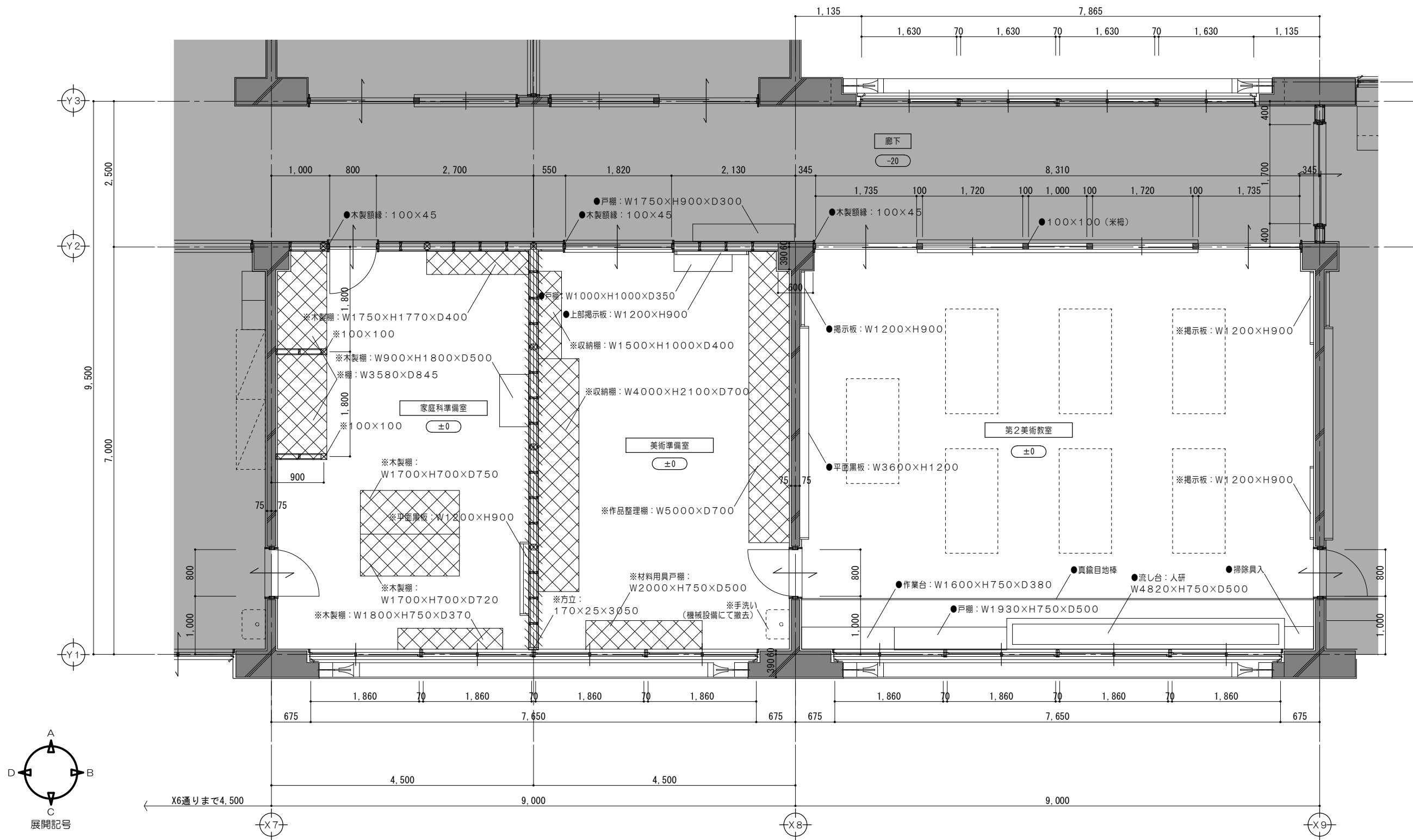
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-069 (原図: A2)
							図面名称	<特別教室棟> 改修前 1階平面詳細図No.1 (すこやか学級3・家庭科被服室)		縮尺	1/50



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		巻掛：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

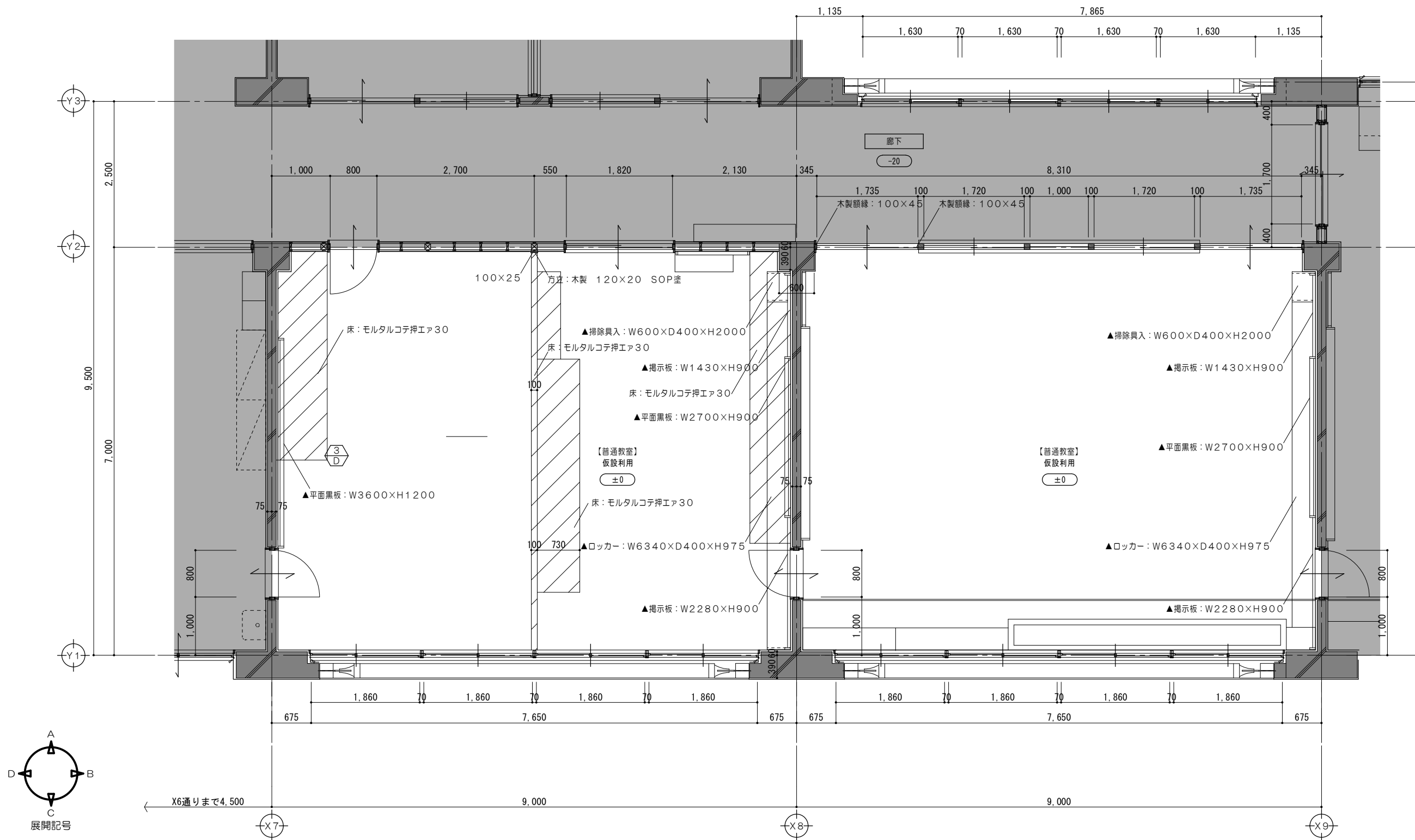
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-070 (原図:A2)
							図面名称	<特別教室棟>	縮尺	1/50
							改修後 1階平面詳細図No.2 (仮設普通教室)			



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.L.からの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切	※	解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す	●	既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す	▲	一時取外シ再取付とする備品類を示す

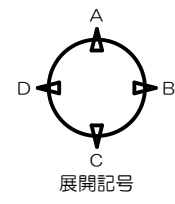
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-071 (原図:A2)
							図面名称	<特別教室棟> 改修前 1階平面詳細図No.3 (家庭科準備室・美術準備室・第2美術室)		縮 尺	1/50



凡 例

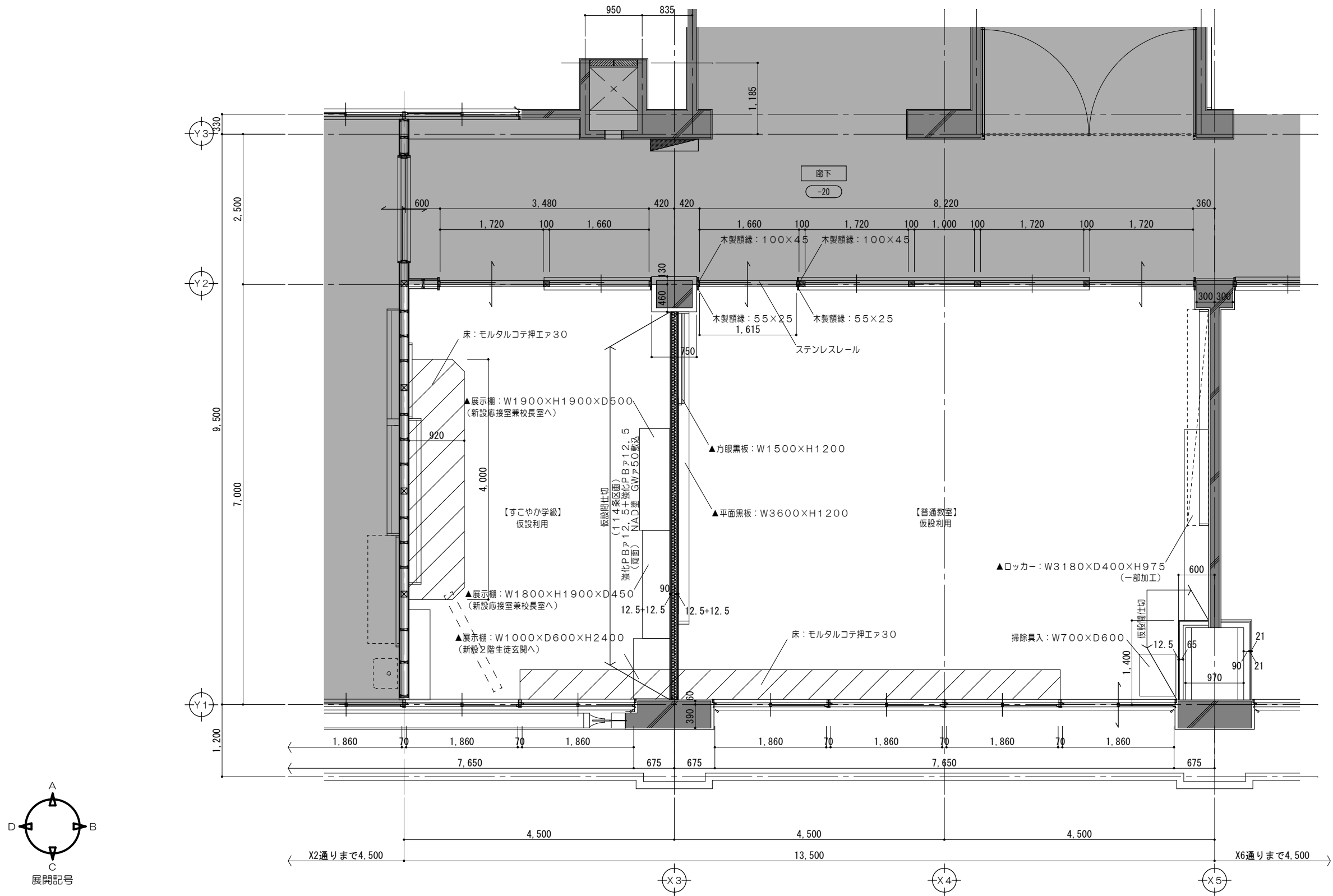
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		杏搭：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-072 (原図:A2)
							図 面 名 称	<特別教室棟> 改修後1階平面詳細図No.4 (仮設普通教室)	縮 尺	1/50



凡 例									
	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切	±0	教室F.Lからの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切	※	解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体面所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		一時取外シ再取付とする備品類を示す

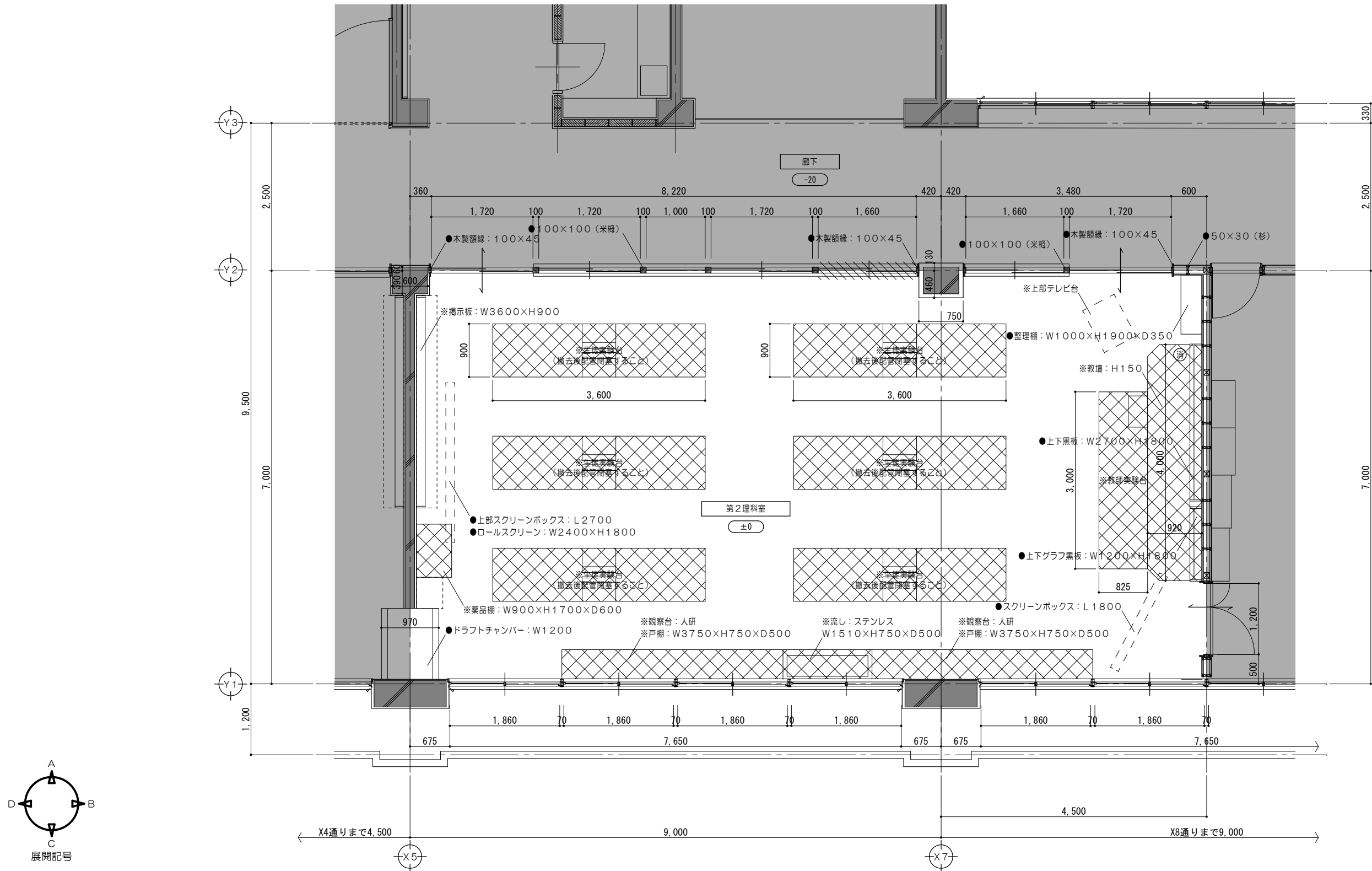
特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 俊 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-073 (原図：A2)
						図面名称	<特別教室棟> 改修前 2階平面詳細図No.1 (第1理科室)	縮尺	1/50



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		±0 既設教室F.L.からの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		杏搭：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

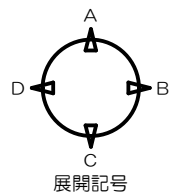
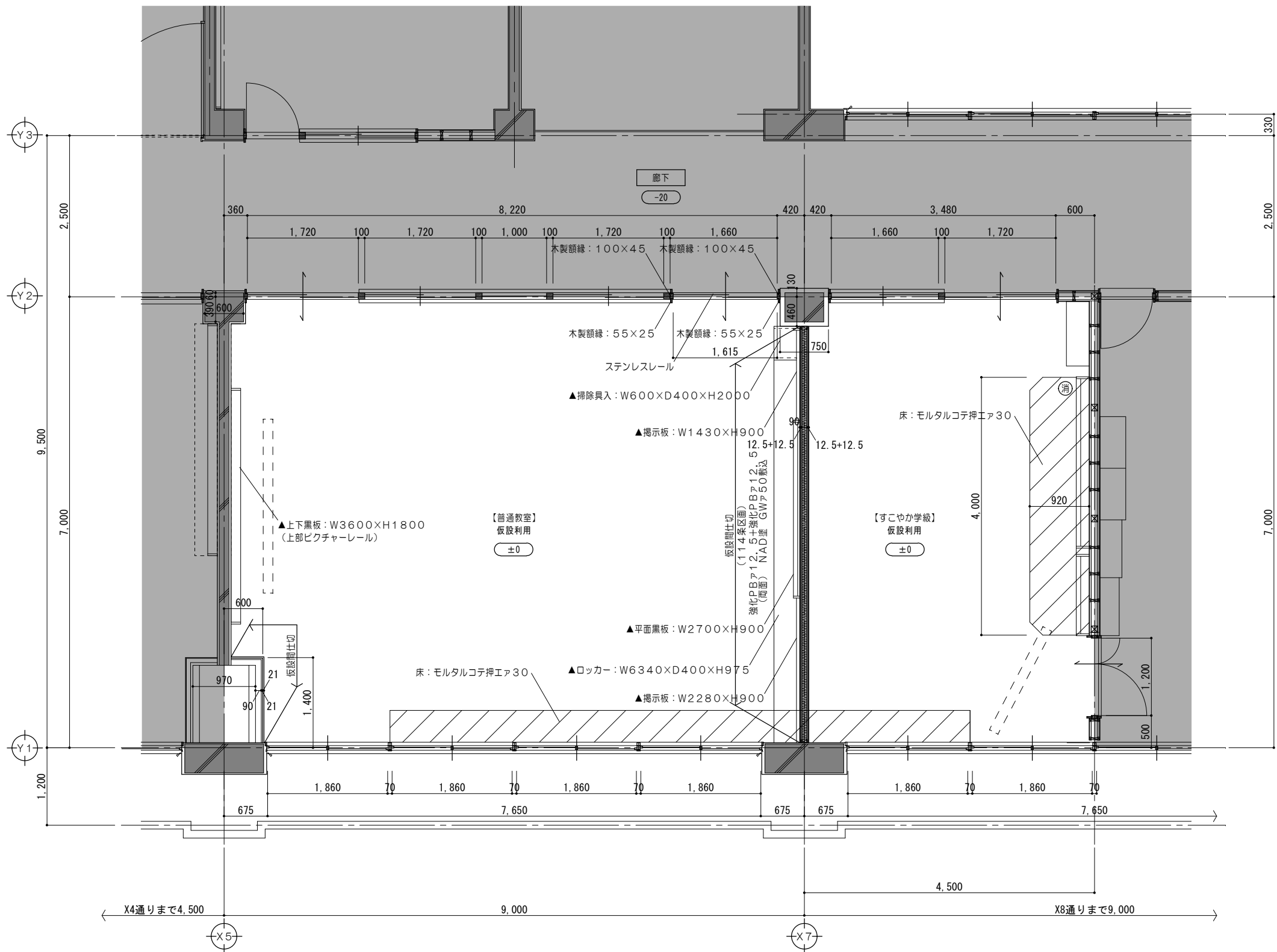
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-074 (原図:A2)
							図面名称	<特別教室棟>	縮 尺	1/50
							改修後 2階平面詳細図No.2(仮設すこやか学級・仮設普通教室)			



凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設のままを示す		仕上・下地共撤去		コンクリートカッター切		教室F.Lからの高さを示す
	コンクリート壁撤去を示す		仕上材撤去		撤去家具を示す		モルタルカッター切		※ 解体撤去を示す
	コンクリートブロック壁撤去を示す		フローリング既設のまま		備品家具を示す		消火器を示す		● 既設のままを示す
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		コンクリート目荒シを示す		防火設備を示す		▲ 一時取外し再取付とする備品類を示す

特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-075 (原図: A2)
						図 面 名 称	<特別教室棟> 改修前 2階平面詳細図No.3 (第2理科室・理科準備室)	縮 尺	1/50



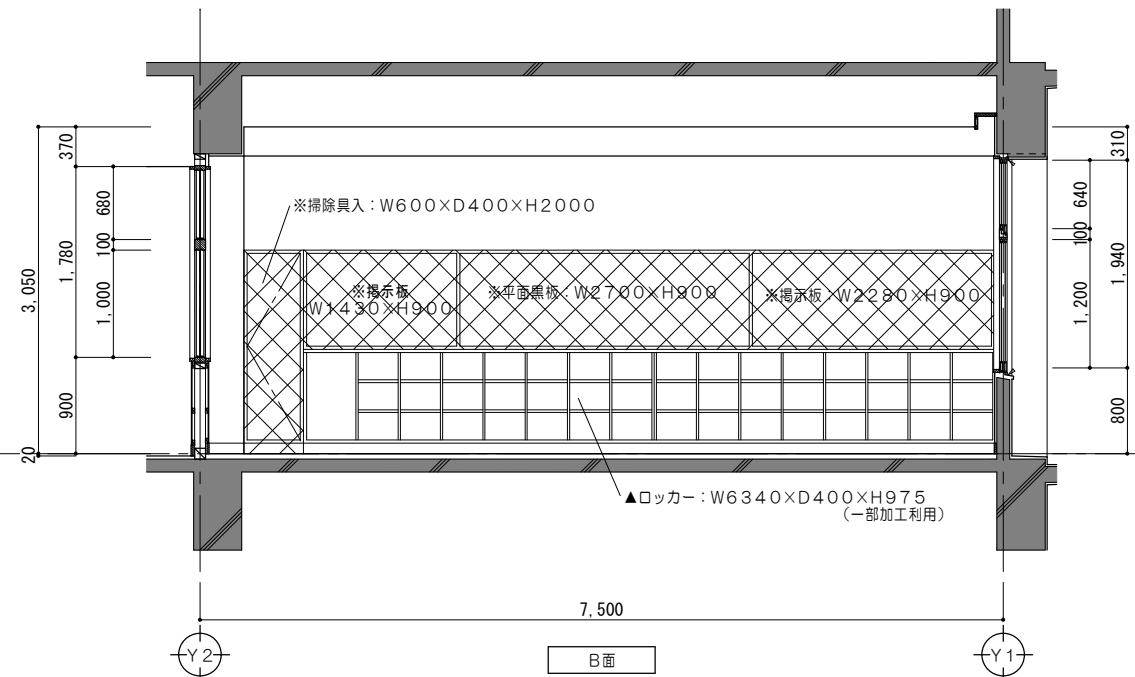
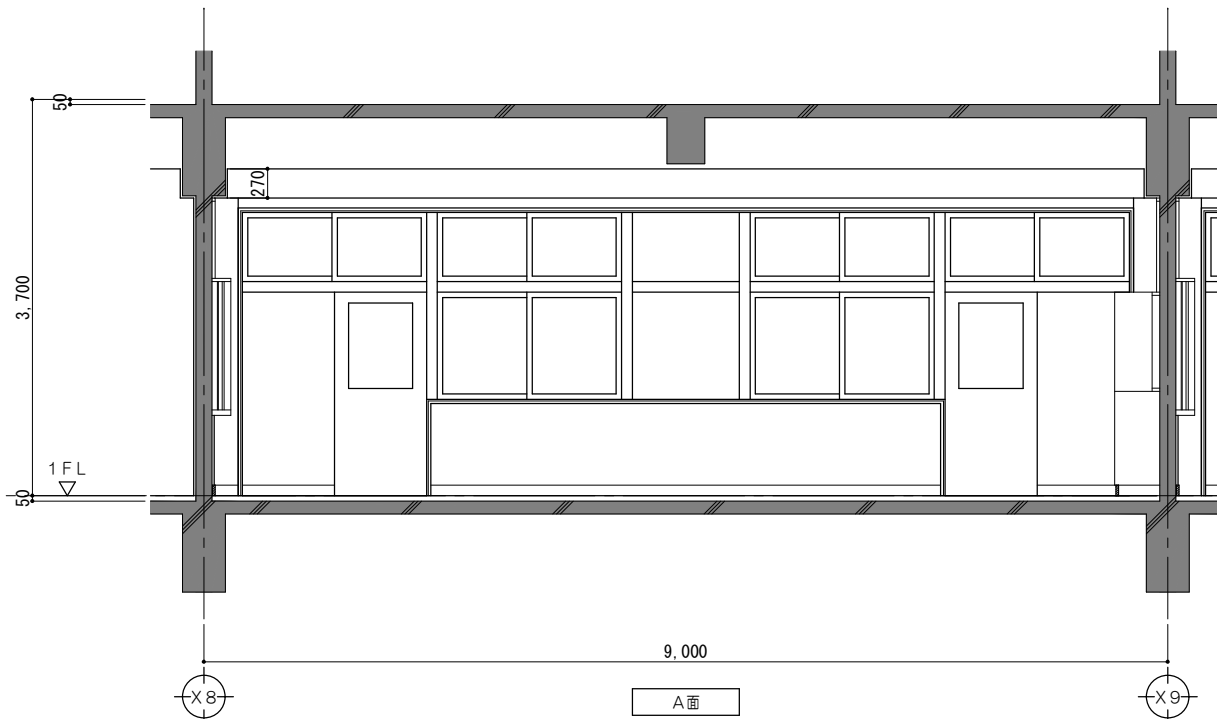
凡 例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		消火器（ABC粉末10型）		シーリングを示す		既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-O174		防火設備を示す		杏摺：ステンレス製 W40		家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-O175		特定防火設備を示す		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-O189		特定防火設備を示す（遮煙）		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野 建築 設計
一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市立久居中学校大規模改修（第一期）工事	図面番号 A-076 （原図：A2）
	図面名称 ＜特別教室棟＞ 改修後 2階平面詳細図No.4（仮設すこやか学級・仮設普通教室）	縮尺 1/50	



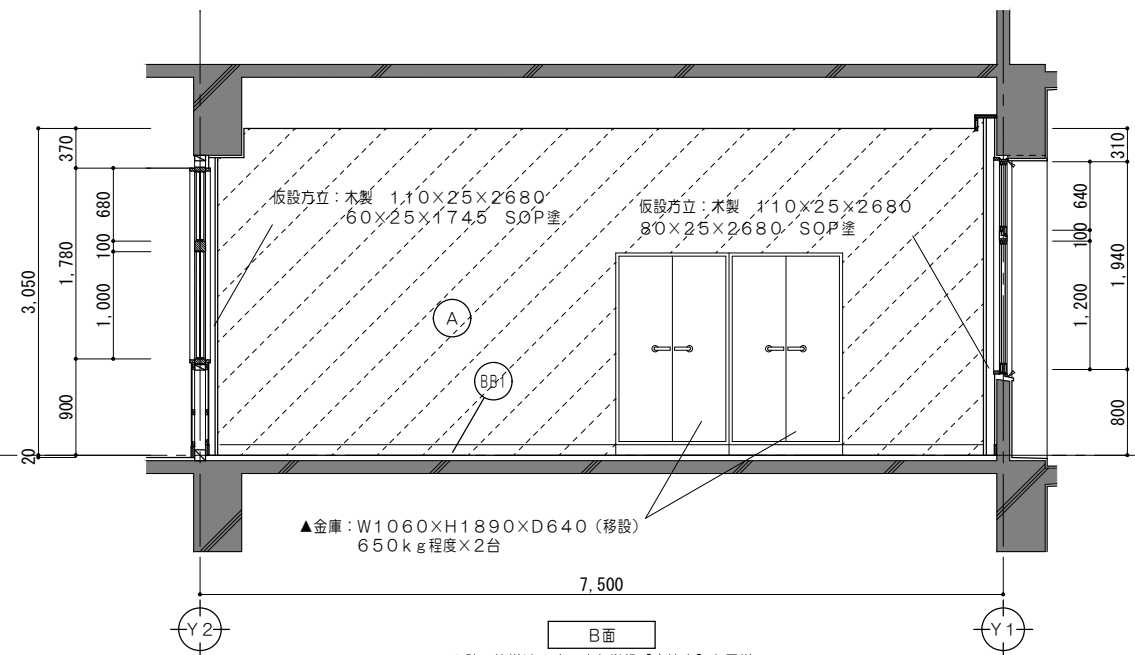
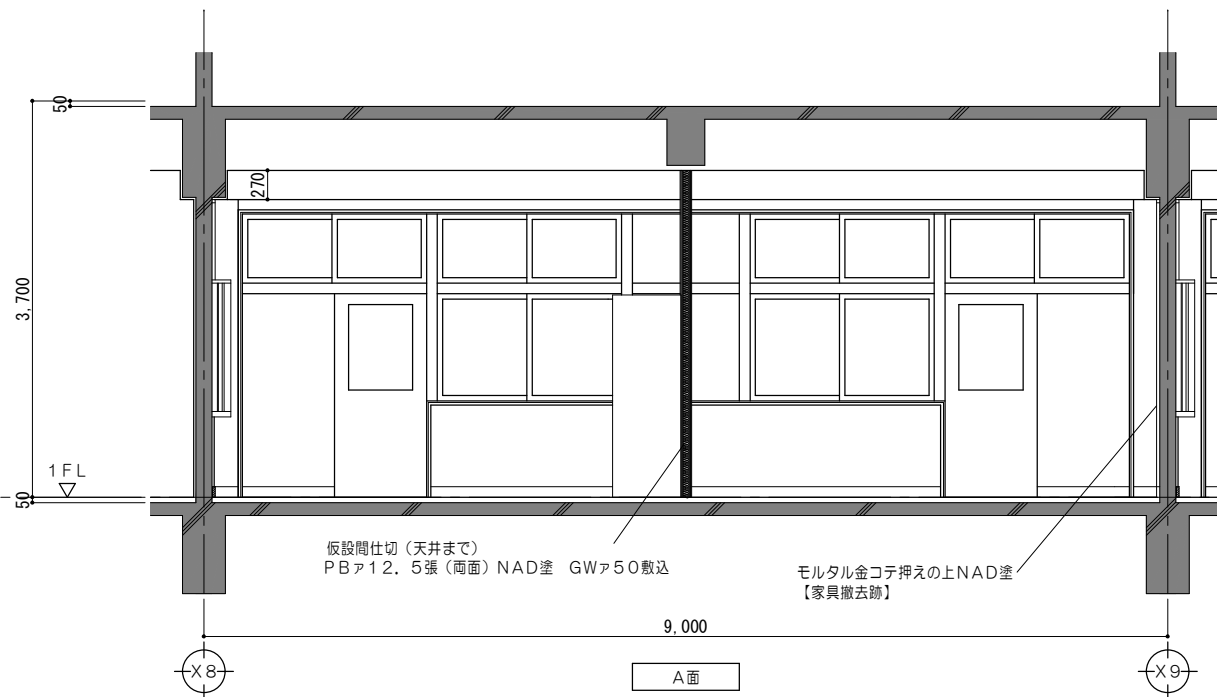
A面

B面

【校長室・応接室】

1/50

改修後



凡 作

仕上凡例

特 記 事 項	



株式会社

前 野 建 築 設 計

一級建築士 第117489号 前 野 初 像

一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

設計年月日

工 事 名 称	
---------	--

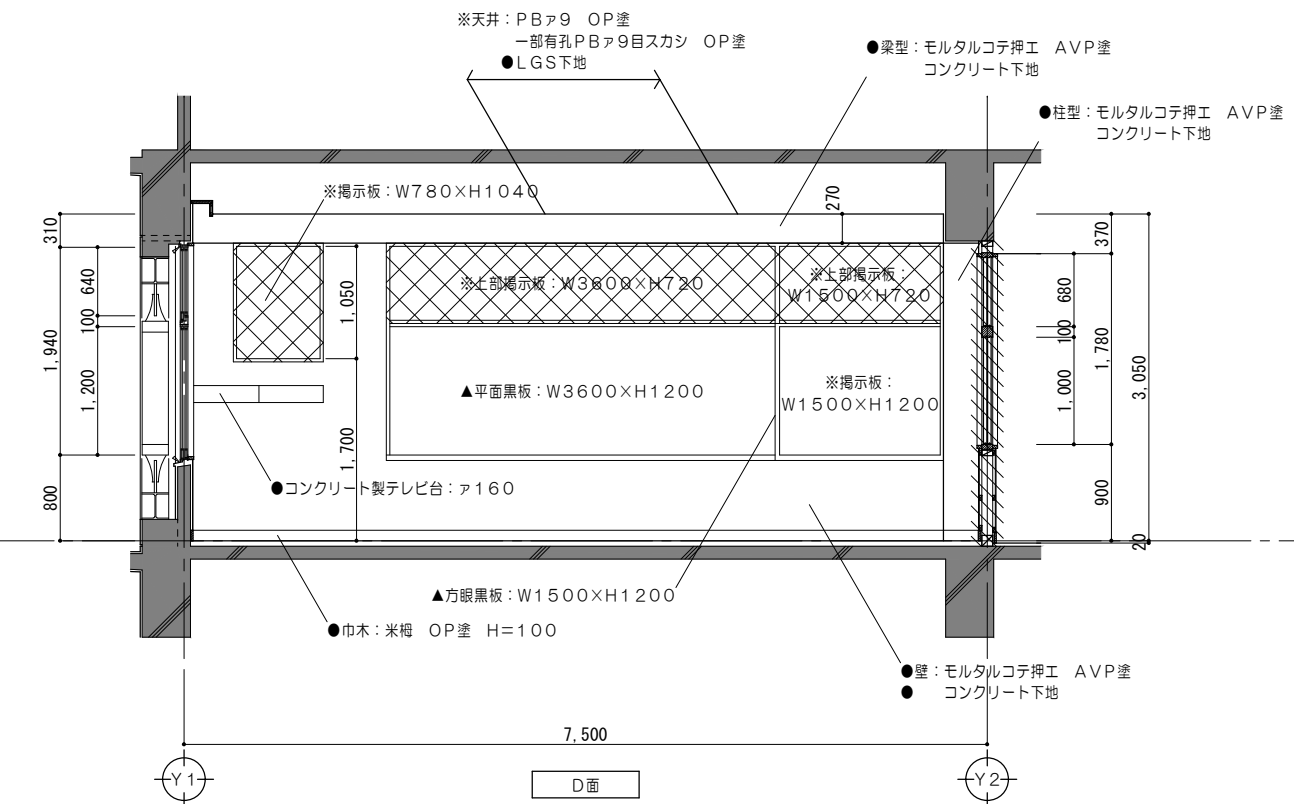
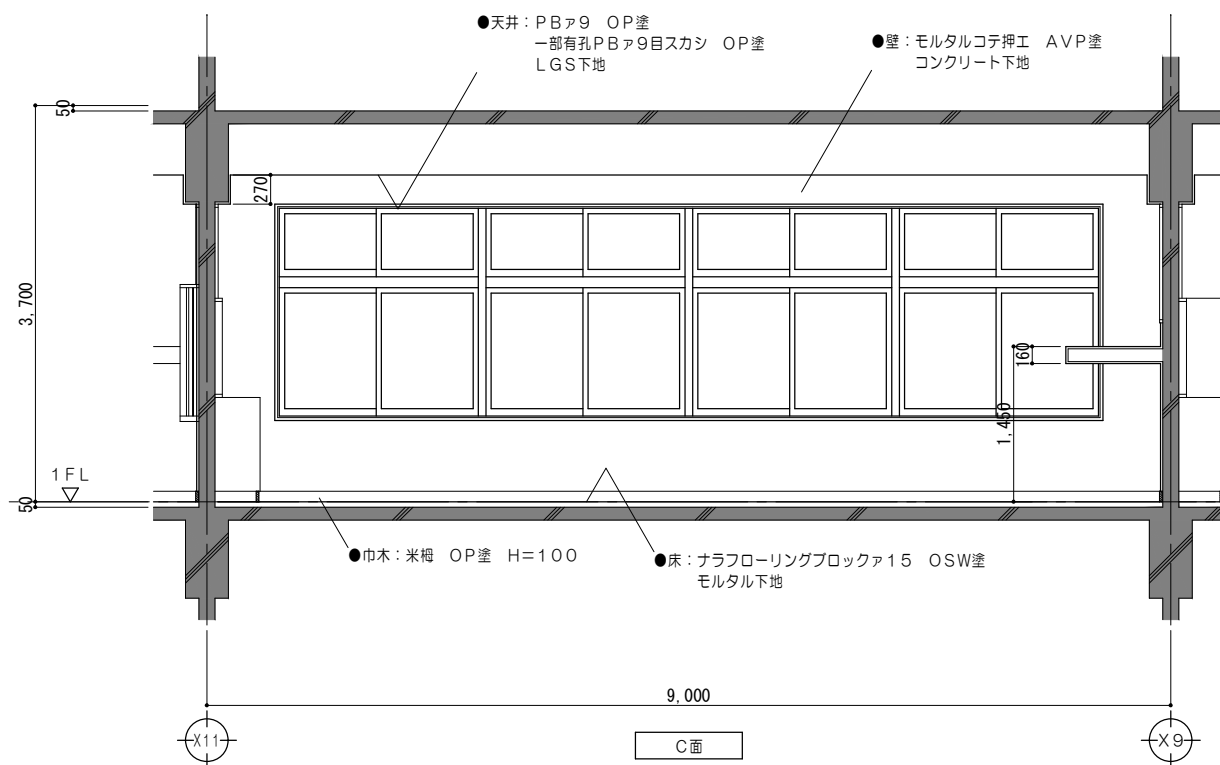
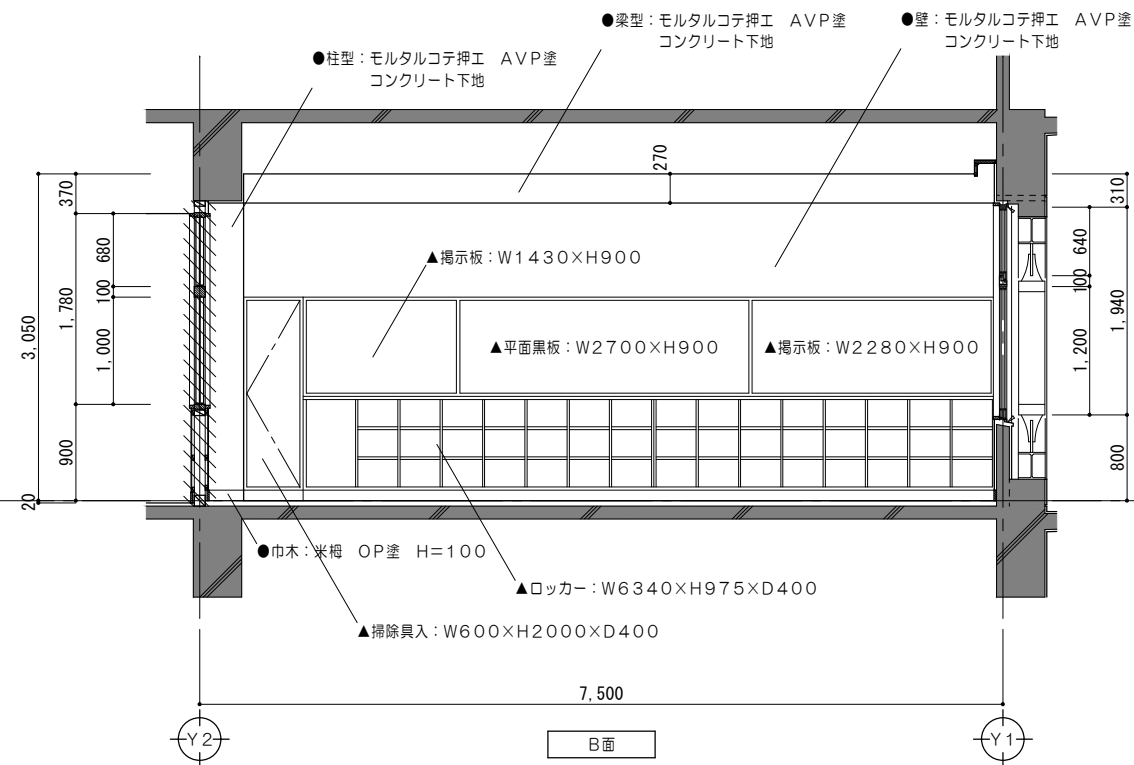
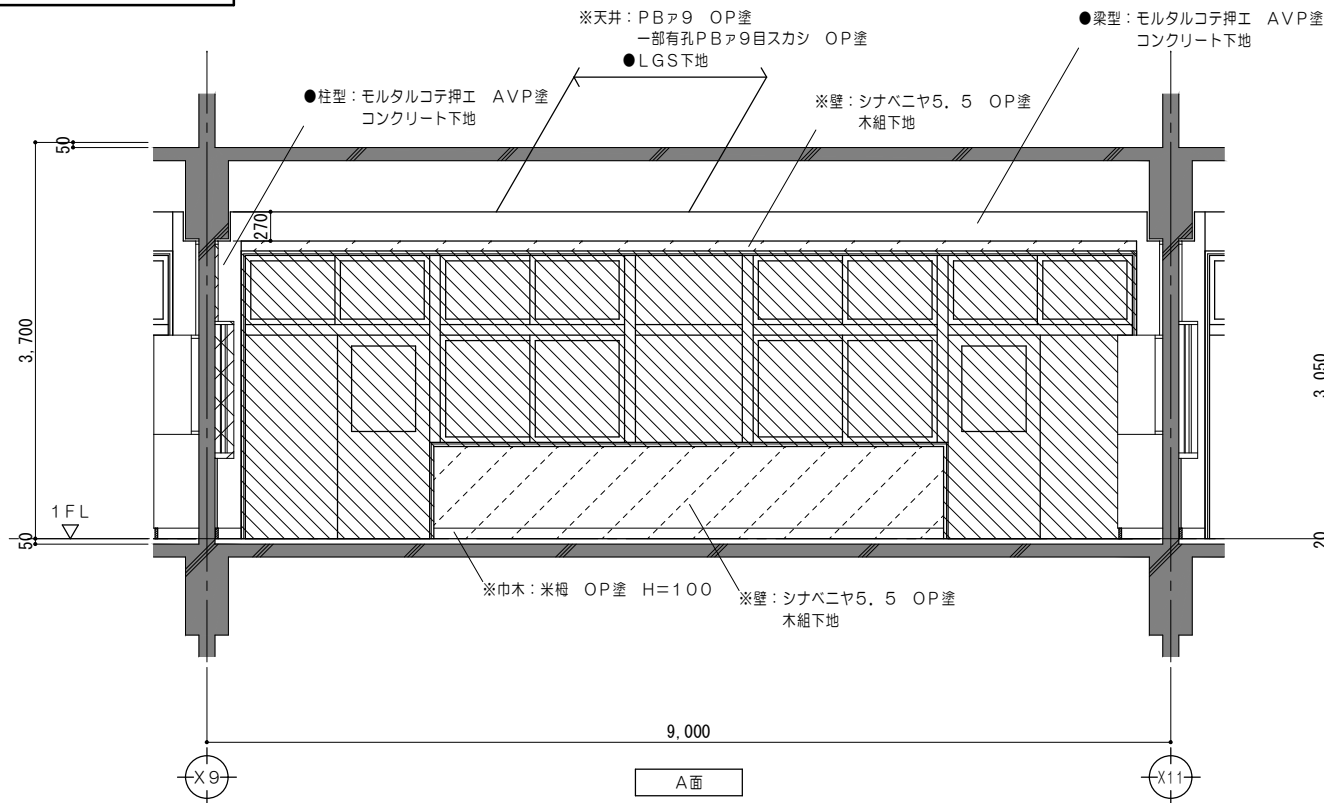
津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事

図面番号

A-077
(原图: A2)

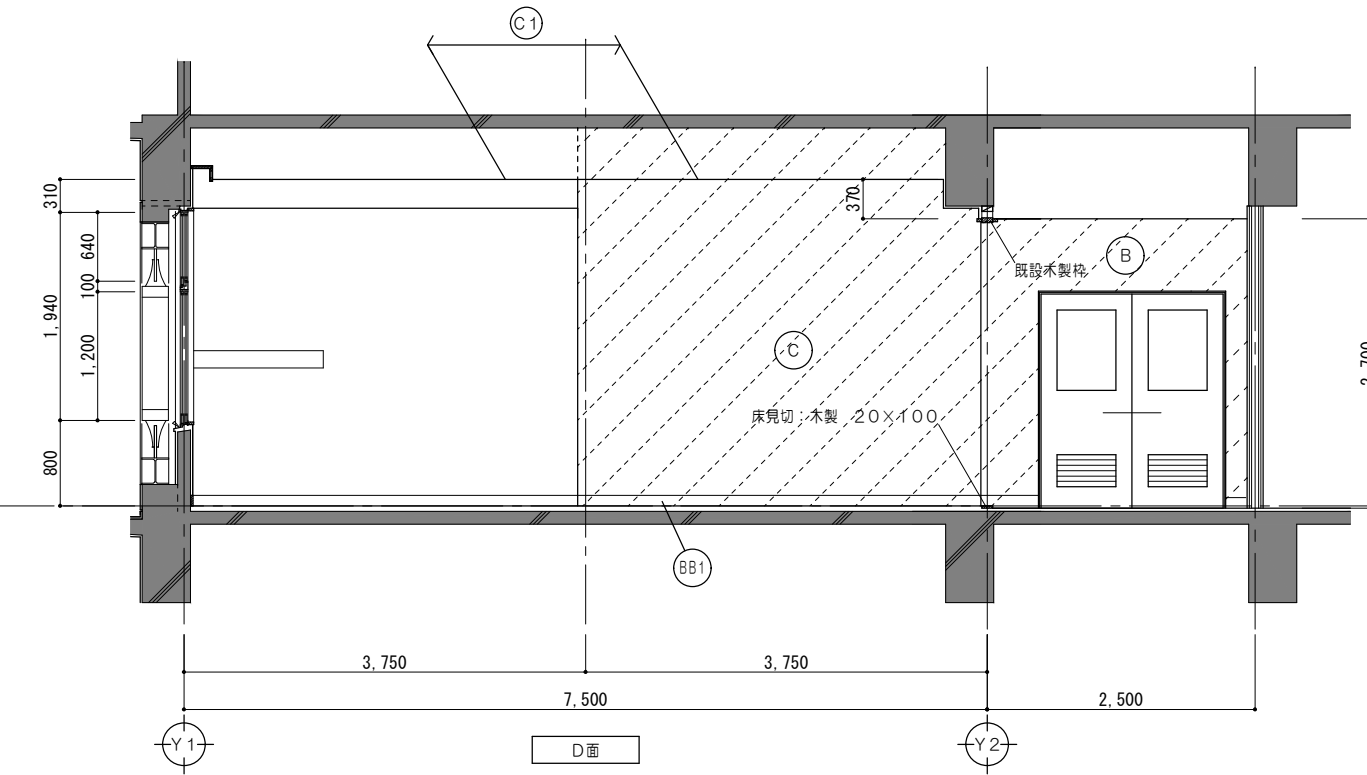
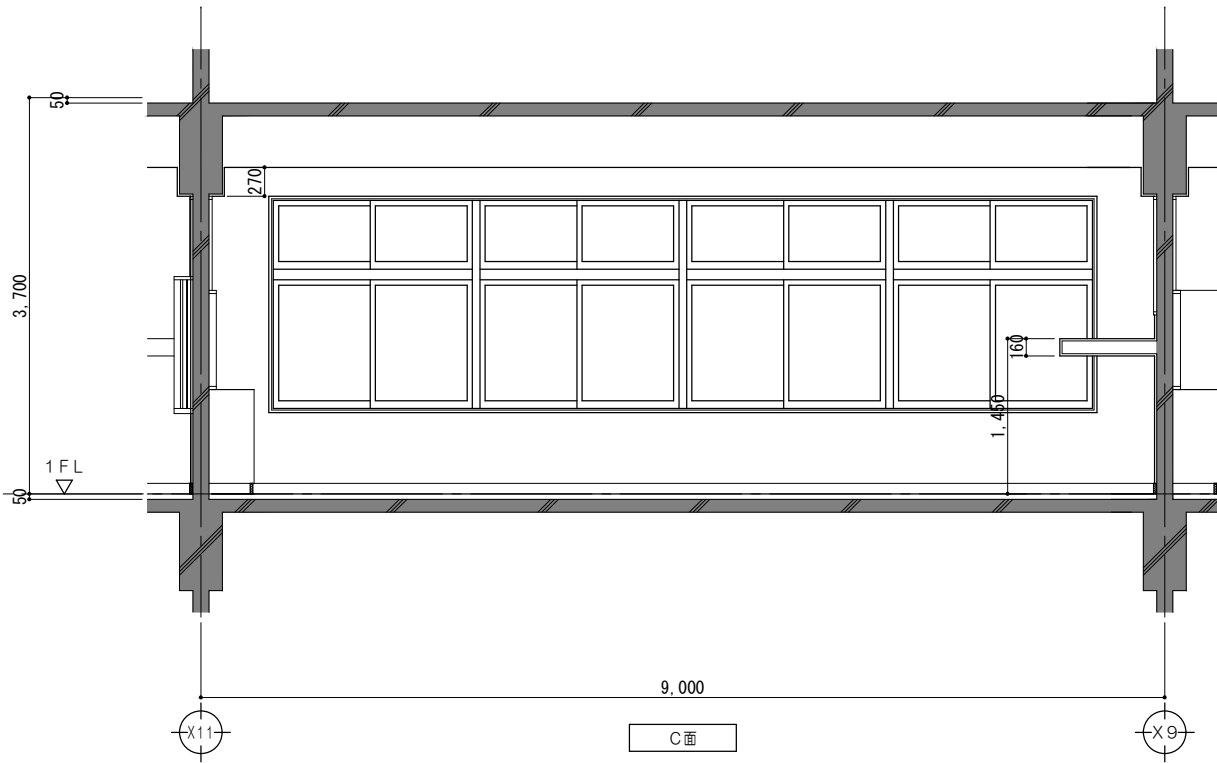
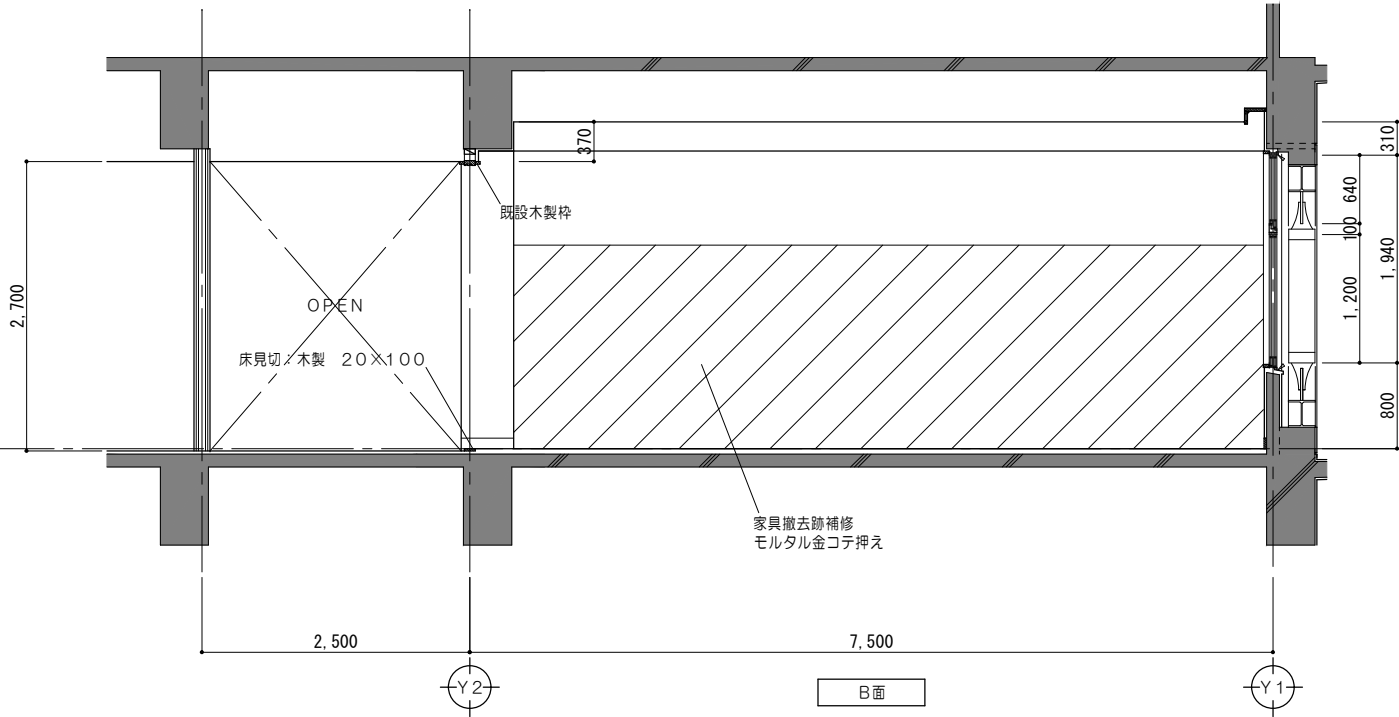
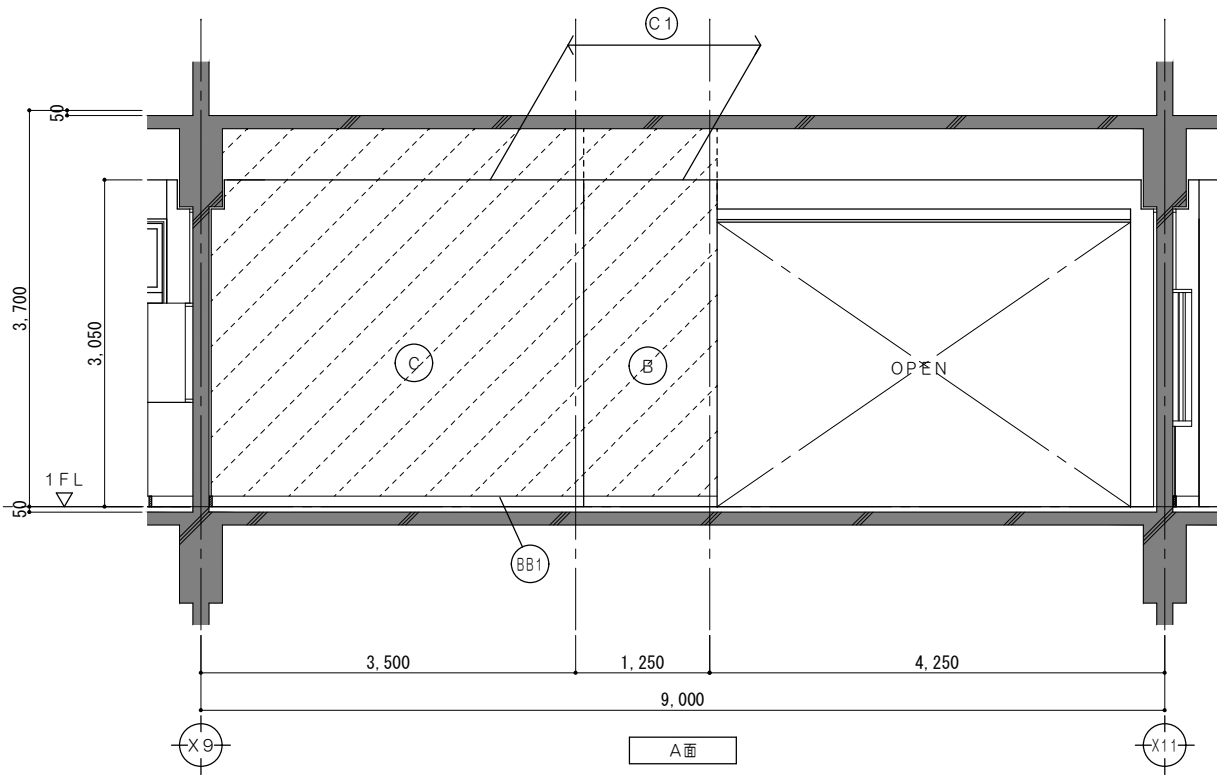
＜管理教室棟＞ 1階展開図No.1
改修前 改修後 (すこやか学級・仮設校長室・仮設応接室)

縮	尺
---	---

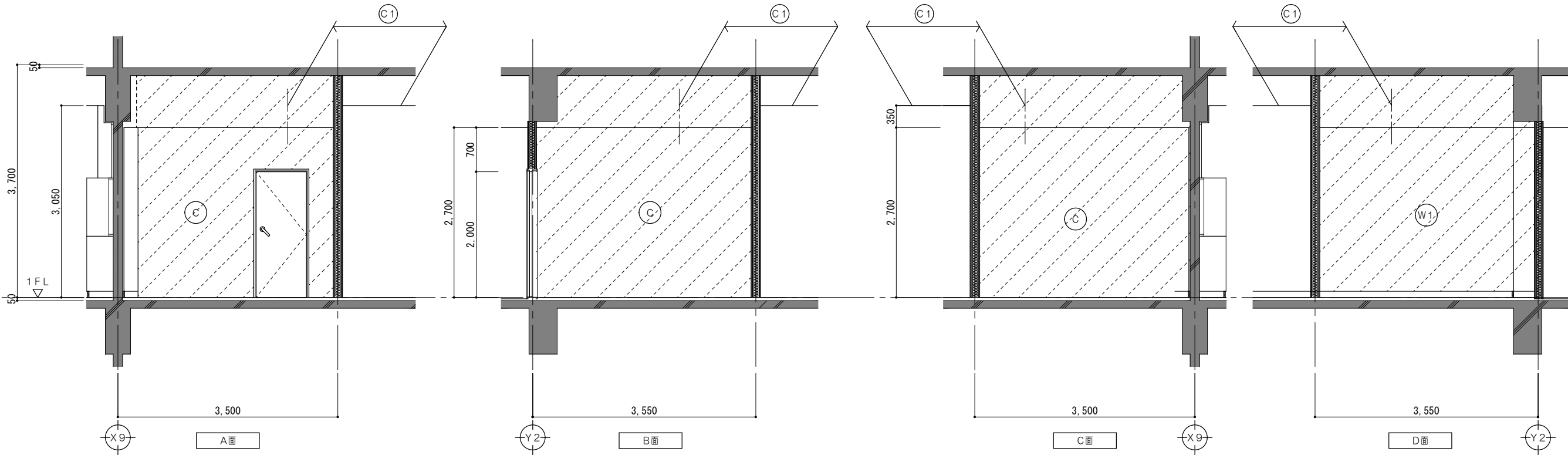


改修前凡例 (工事内容)

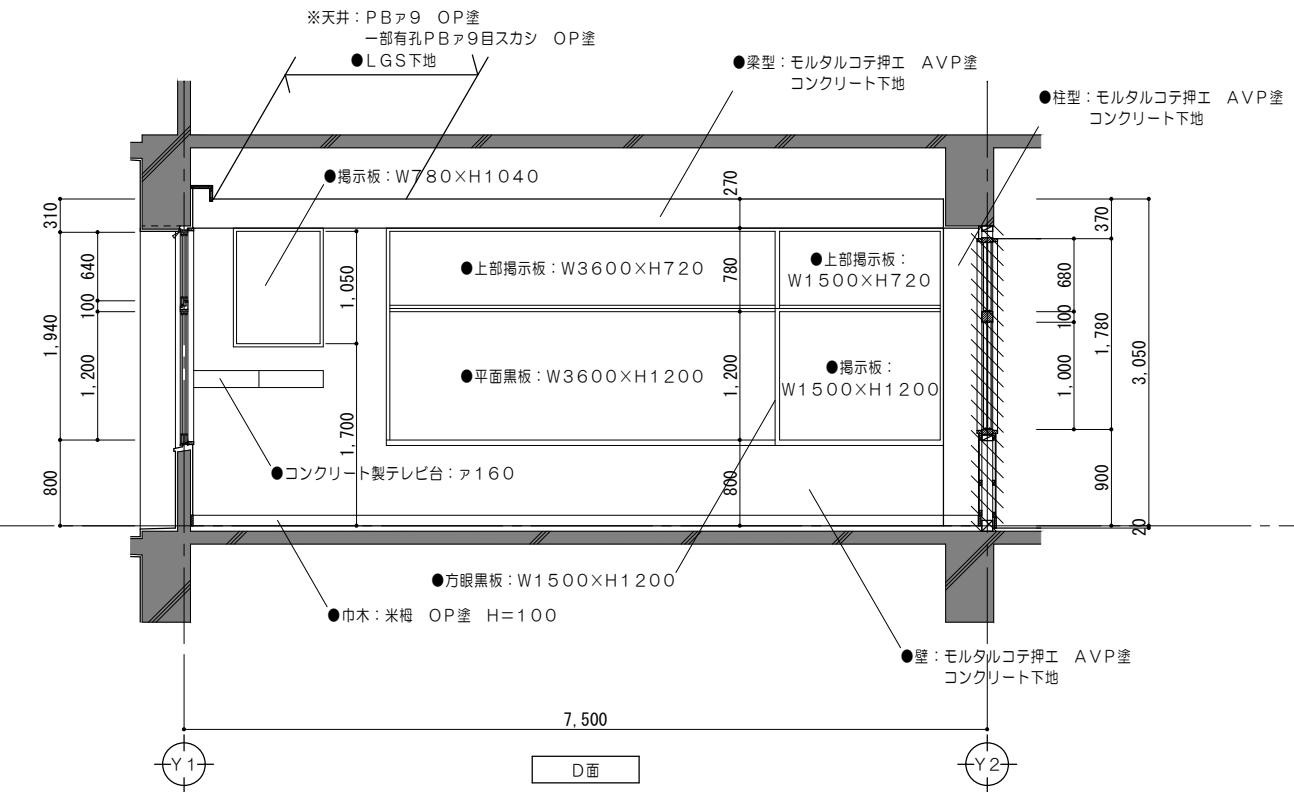
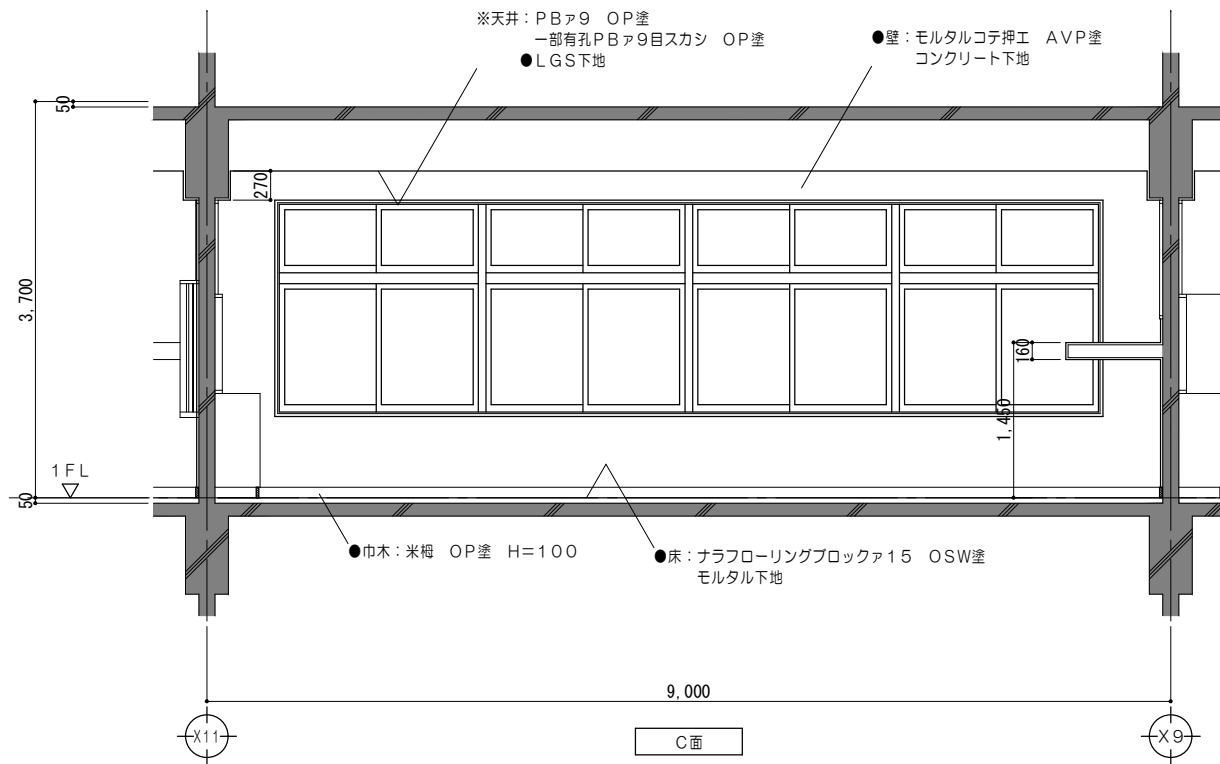
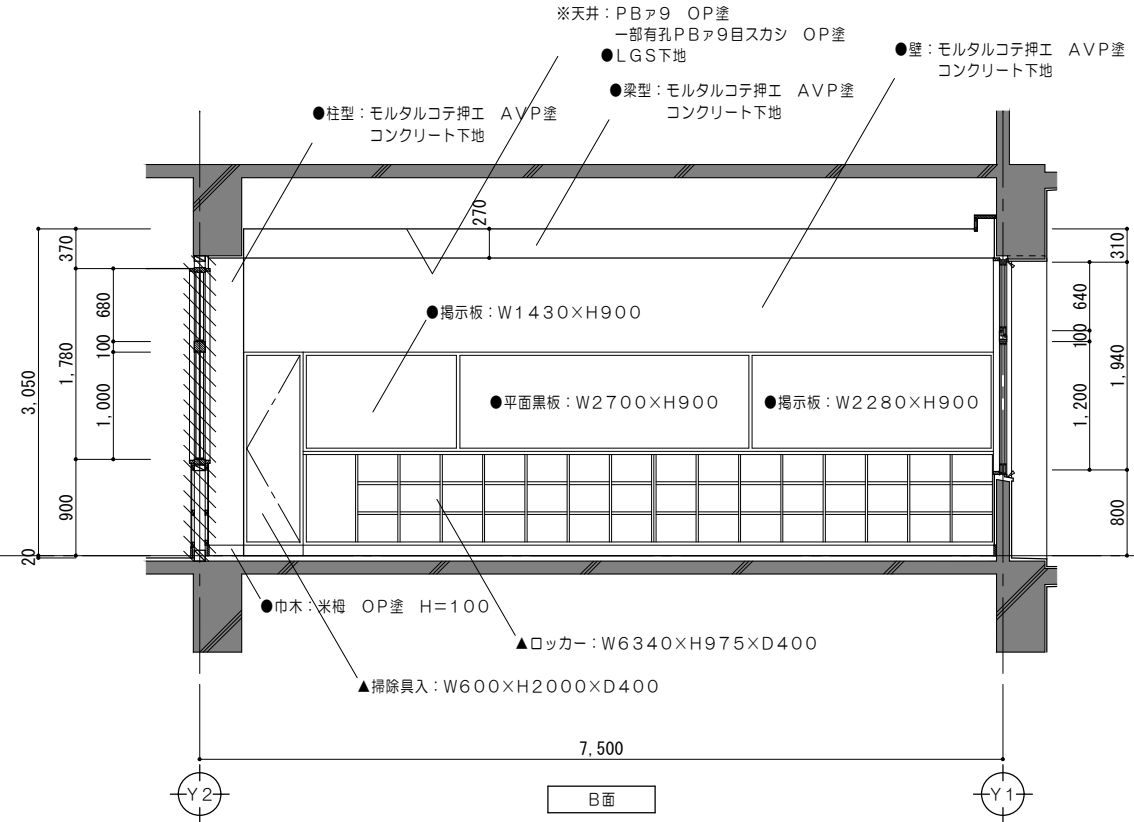
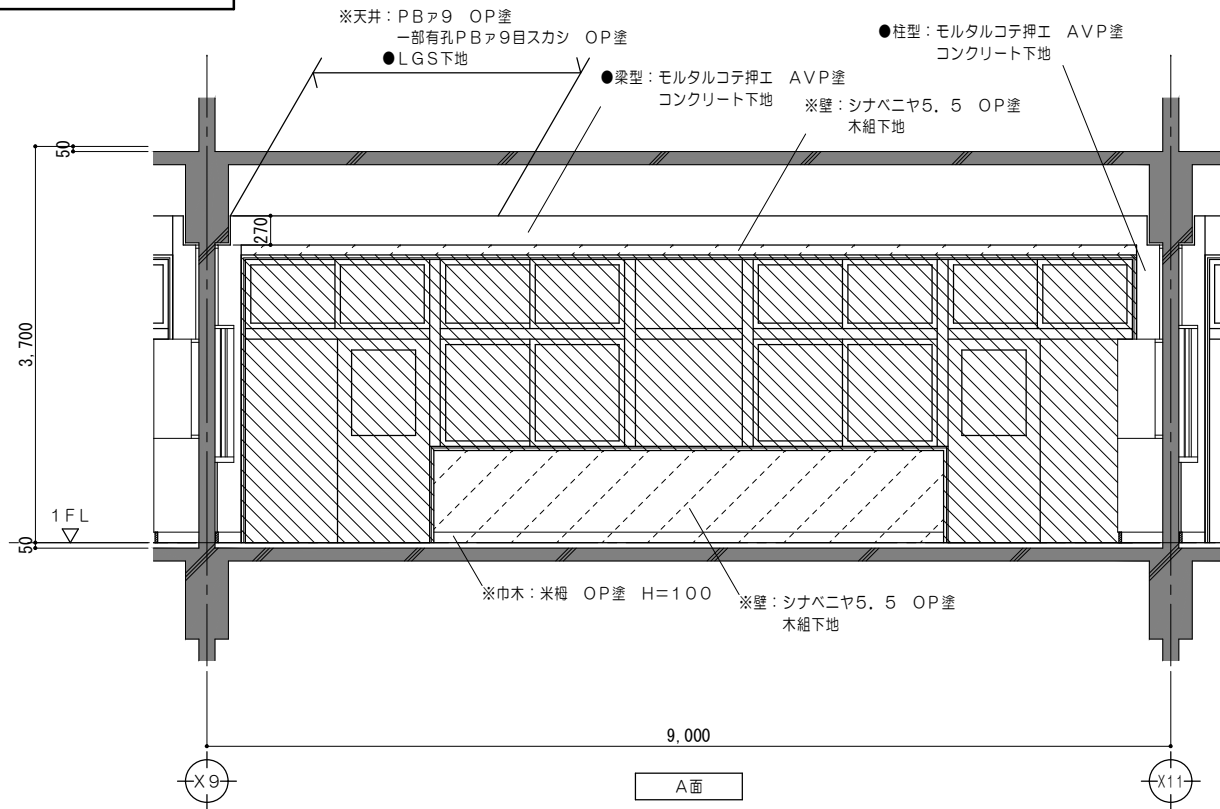
	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		建具、間仕切壁解体箇所を示す		備品家具を示す	-----	モルタルカッター切	●	既設のままを示す		
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		撤去家具を示す	---	コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す	▲	一時取外し再取付とする備品類を示す		
特 記 事 項						 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計				一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改修(第一期)工事		図面番号	A-078 (原図:A2)
						一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝						図面名称	<管理教室棟> 改修前 1階展開図No.2 (3年4組)		縮尺	1/50	



改修後凡例（工事内容）						凡 例				仕上凡例							
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		±0	既設教室F.Lからの高さを示す		BB1	巾木：ソフト巾木 H100		C	強化PBア12.5+強化PBア12.5張（両面） 壁：NAD塗 GWア50敷込【仮設間仕切】 LGS下地【仮設間仕切】	
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		F		●	家具詳細番号を示す		A	壁：PBア12.5 NAD塗【仮設間仕切】 LGS下地【仮設間仕切】		C	強化PBア12.5+強化PBア12.5張（両面） 壁：NAD塗 GWア50敷込【仮設間仕切】 LGS下地【仮設間仕切】	
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		●		▲	既設のままを示す		B	強化PBア12.5+強化PBア12.5張（両面） 壁：NAD塗【仮設間仕切】 LGS下地【仮設間仕切】		C1	天井：PBア9.5 目透し張 EP塗 既設LGS下地	
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		▲		▲	一時取外し再取付とする備品類を示す							
特記事項					 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝				一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事		図面番号	A-079 （原図：A2）	
									図面名称	<管理教室棟> 改修後 1階展開図No.3（仮設職員室）		縮 尺	1/50				

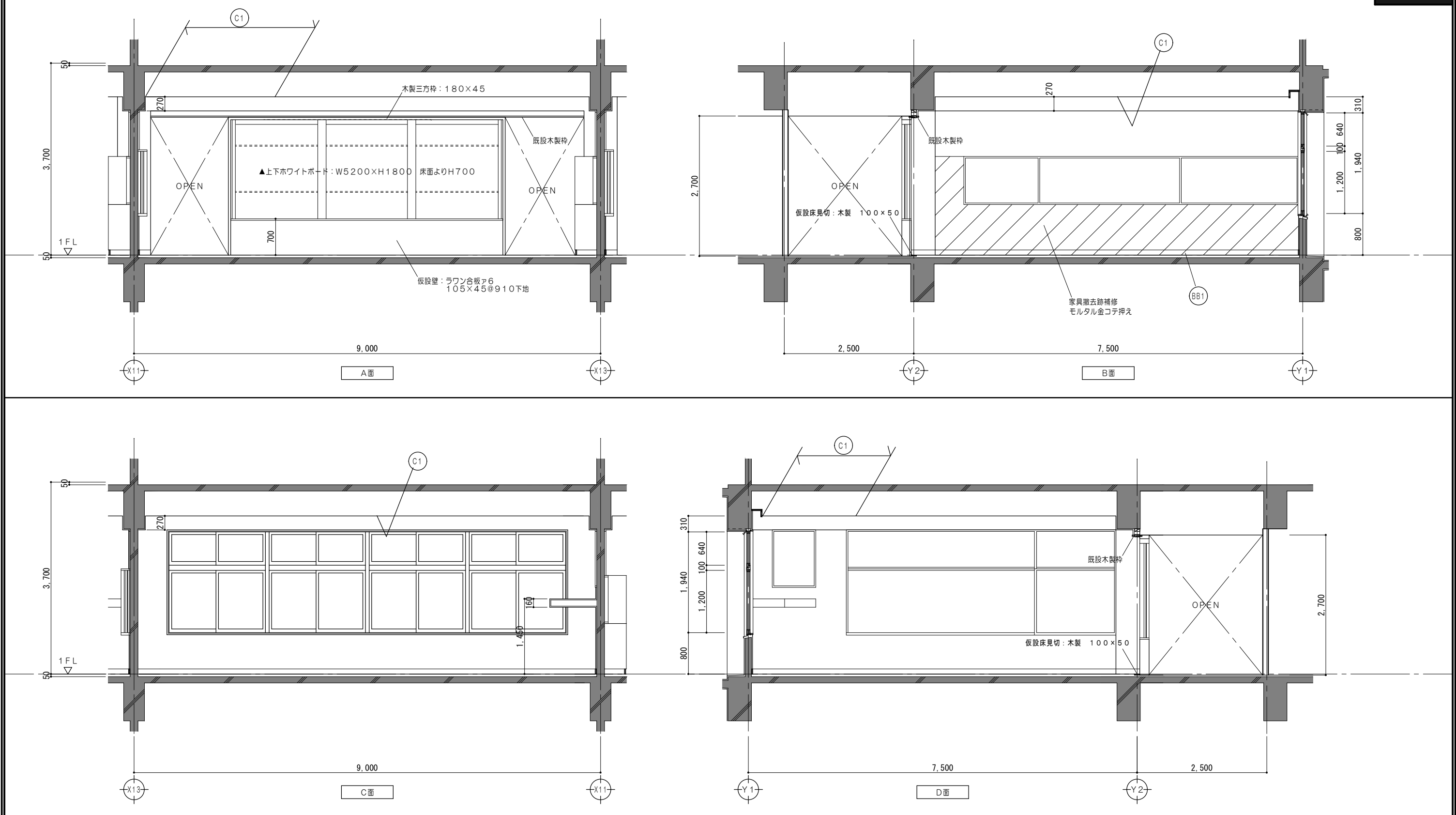


改修後凡例（工事内容）					凡 例				仕上凡例						
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		±0	既設教室F.Lからの高さを示す		C1	天井：PBア9.5 目透し張 EP塗 既設LGS下地		
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174				F	家具詳細番号を示す		C	強化PBア12.5+強化PBア12.5張 （両面）		
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		既設のままを示す		D	各部詳細番号を示す		C	NAD塗 GWア50敷込【仮設間仕切】 LGS下地【仮設間仕切】		
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		一時取外シ再取付とする備品類を示す			屋内消火栓（機械設備工事）		W1	NAD塗替（下地調整） 既設コンクリート下地		
特 記 事 項					 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 前 野 建 築 設 計		一級建築士 第360917号 前田 祐作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事		図面番号	A-080 （原図：A2）	
										図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 1階展開図No.4（仮設放送室）		縮 尺	1/50	
					一級建築士 第117489号 前 野 初 像		一級建築士 第320204号 前 野 将 輝								

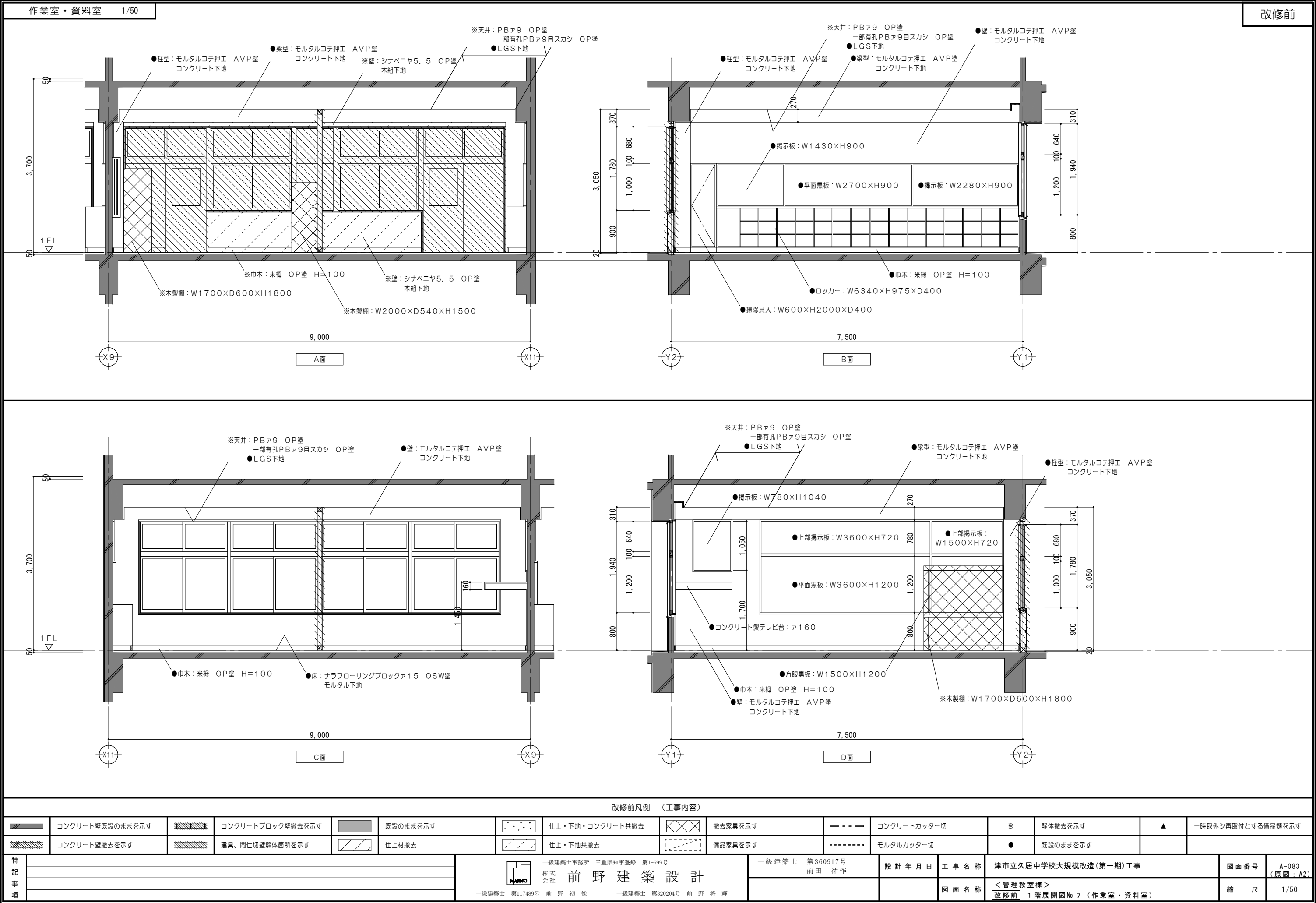


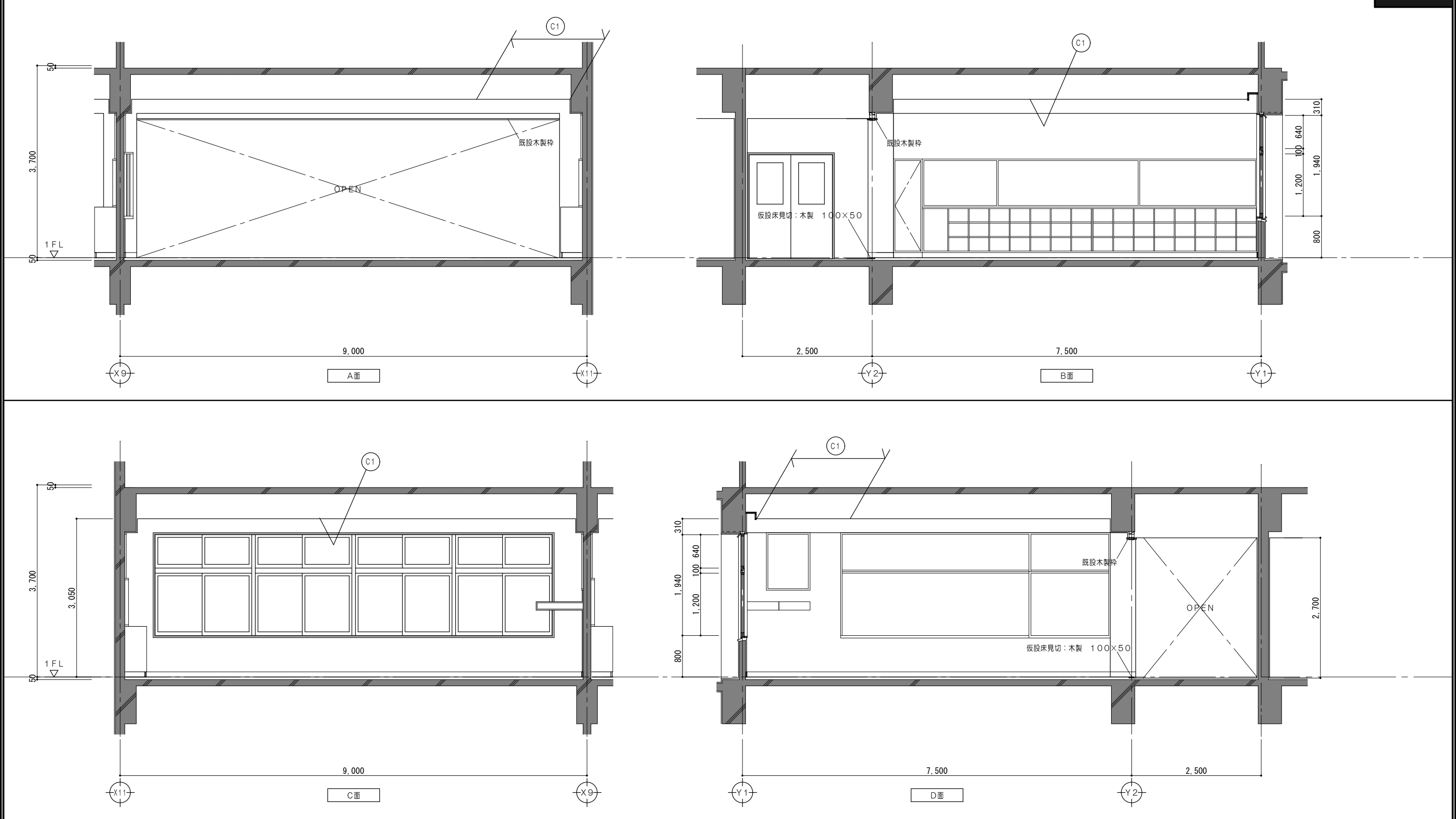
改修前凡例 (工事内容)

特記事項	コンクリート壁既設のままを示す	コンクリートブロック壁撤去を示す	既設のままを示す	仕上・下地・コンクリート共撤去	撤去家具を示す	コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す	▲	一時取外シ再取付とする備品類を示す
	コンクリート壁撤去を示す	建具、間仕切壁解体箇所を示す	仕上材撤去	仕上・下地共撤去	備品家具を示す	モルタルカッター切	●	既設のままを示す		
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝			一級建築士 第360917号 前田 祐 作			設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改修(第一期)工事		
						図面名称	<管理教室棟> 改修前 1階展開図No.5 (3年5組)			図面番号
							縮尺	A-081 (原図:A2) 1/50		

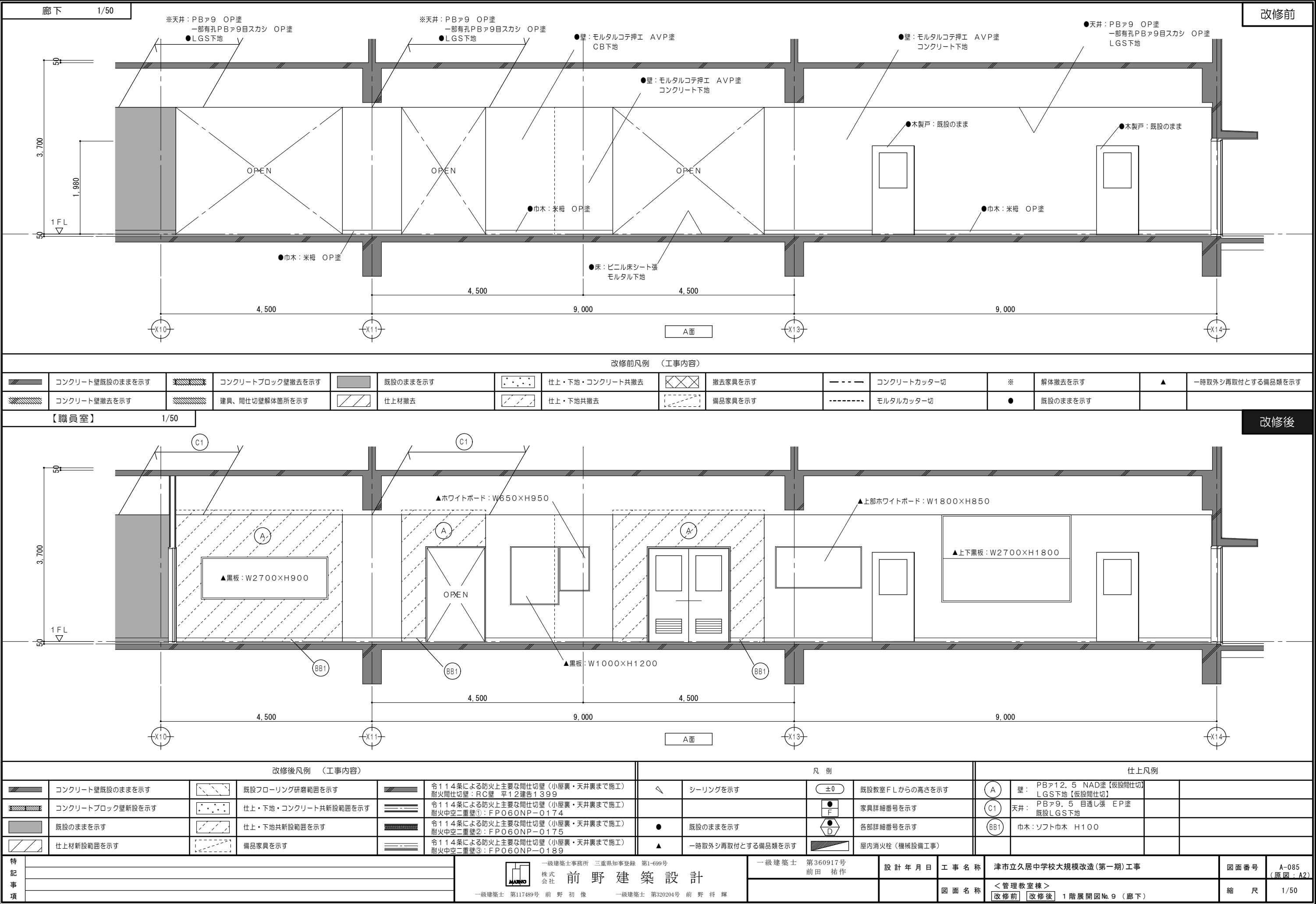


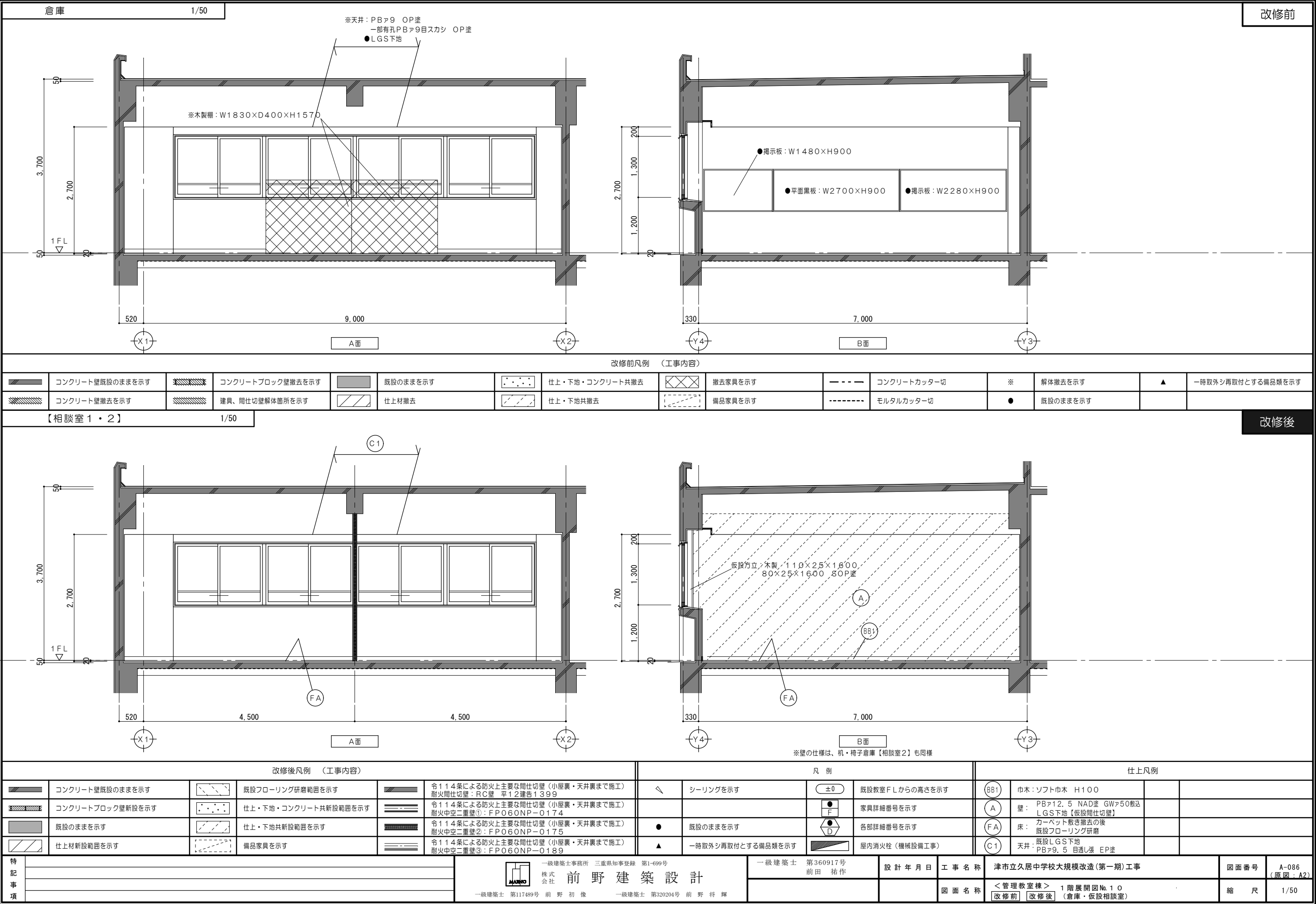
改修後凡例（工事内容）						凡 例				仕上凡例							
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		±0		既設教室F.Lからの高さを示す		C1	天井：PBア9.5 目透し張 EP塗 既設LGS下地		C	強化PBア12.5+強化PBア12.5張 （両面） 壁：NAD塗 GWア50敷込【仮設間仕切】 LGS下地【仮設間仕切】
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174		F		D		家具詳細番号を示す		A	壁：PBア12.5 NAD塗【仮設間仕切】 LGS下地【仮設間仕切】		BB1	巾木：ソフト巾木 H100
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		●		既設のままを示す		各部詳細番号を示す		B	壁：強化PBア12.5+強化PBア12.5張 （両面） NAD塗 【仮設間仕切】 LGS下地【仮設間仕切】			
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		▲		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）						
特 記 事 項					 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝				一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事		図面番号	A-082 （原図：A2）	
									<管理教室棟>		縮 尺		1/50				
									改修後 1階展開図No.6（仮設職員室）								

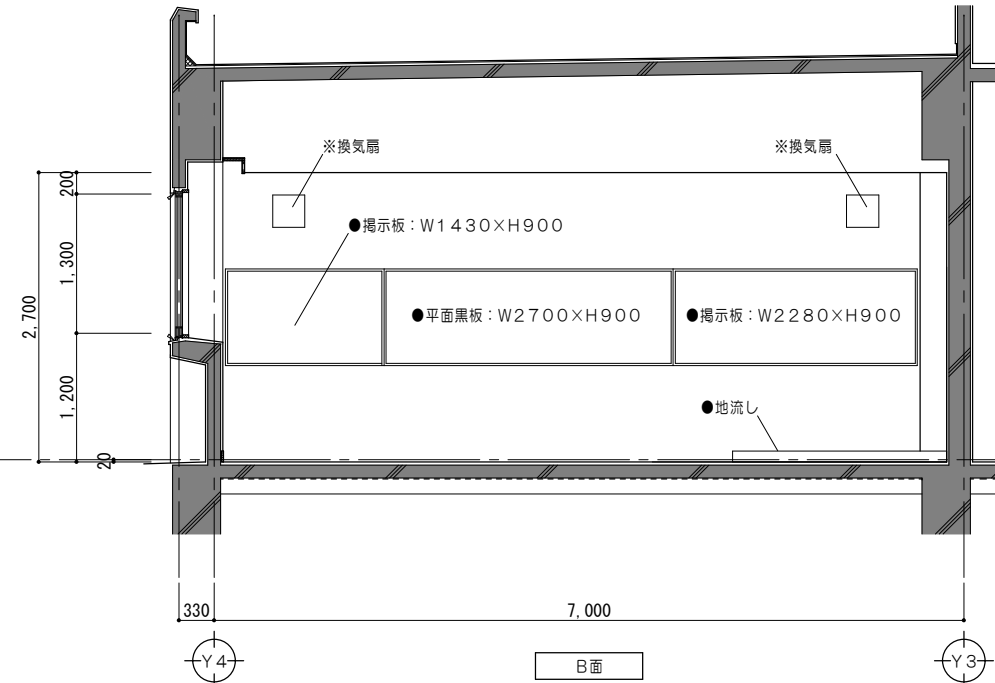
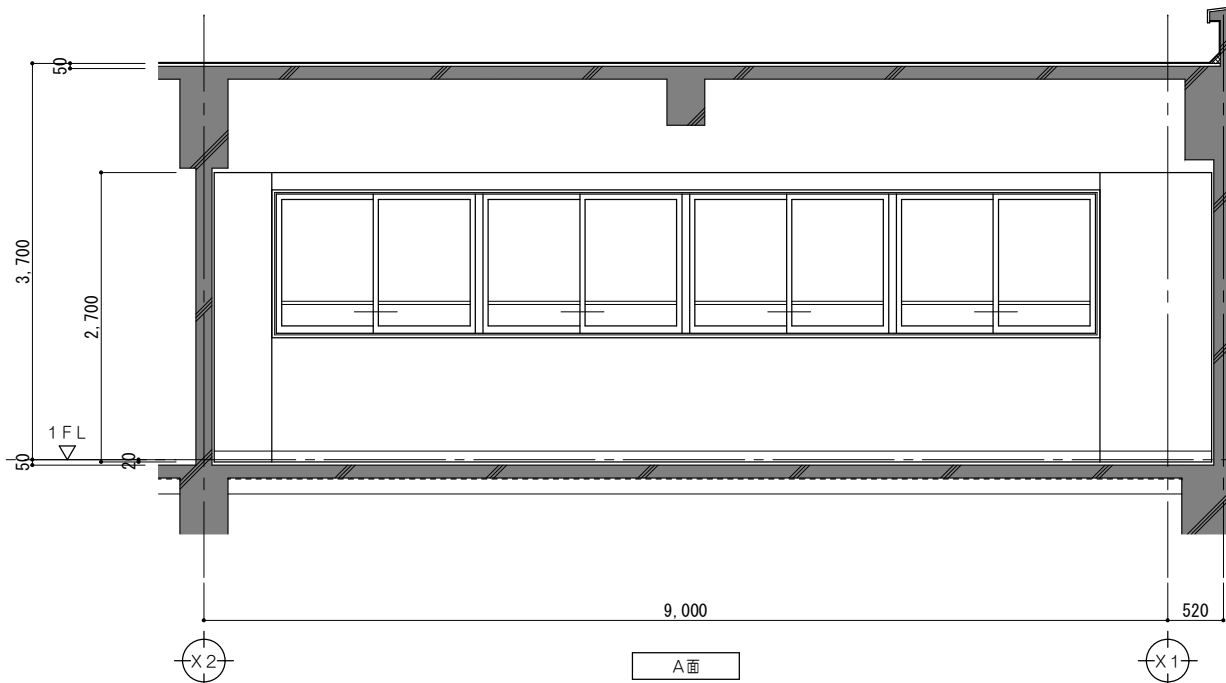




改修後凡例（工事内容）										凡 例			仕上凡例			
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		±0		既設教室FLからの高さを示す		C1	天井：PBア9.5 目透し張 EP塗 既設LGS下地		
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FP060NP-0174				F		家具詳細番号を示す					
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FP060NP-0175		既設のままを示す		D		各部詳細番号を示す					
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FP060NP-0189		一時取外シ再取付とする備品類を示す				屋内消火栓（機械設備工事）					
特 記 事 項					一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計				一級建築士 第360917号 前田 祐作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事			
					一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝						図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 1階展開図No.8（仮設職員室）				図面番号
																A-084 （原図：A2）
																縮 尺

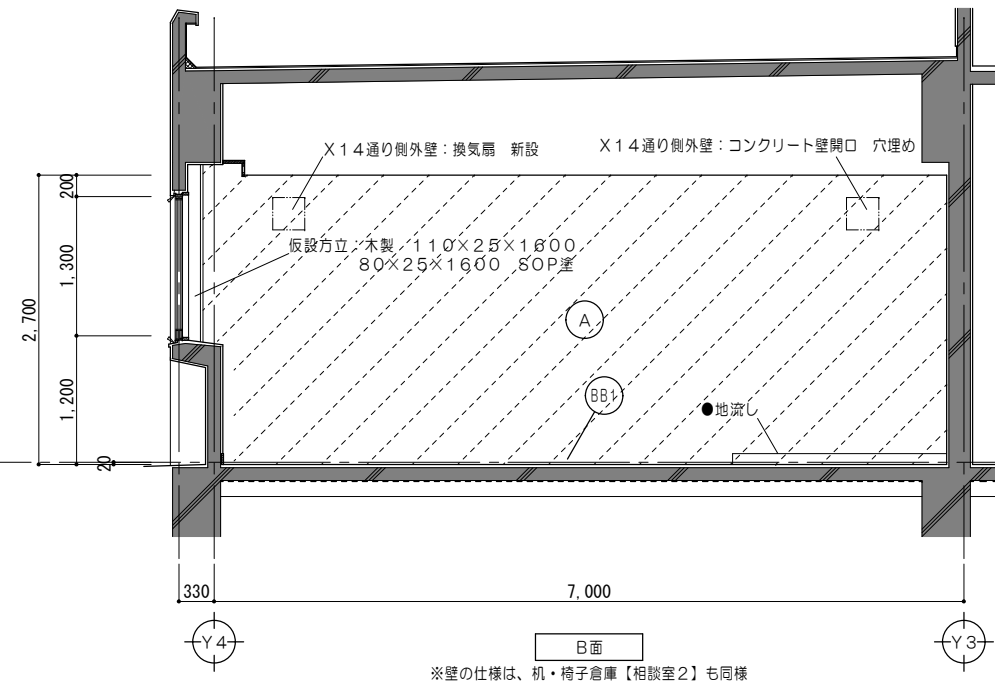
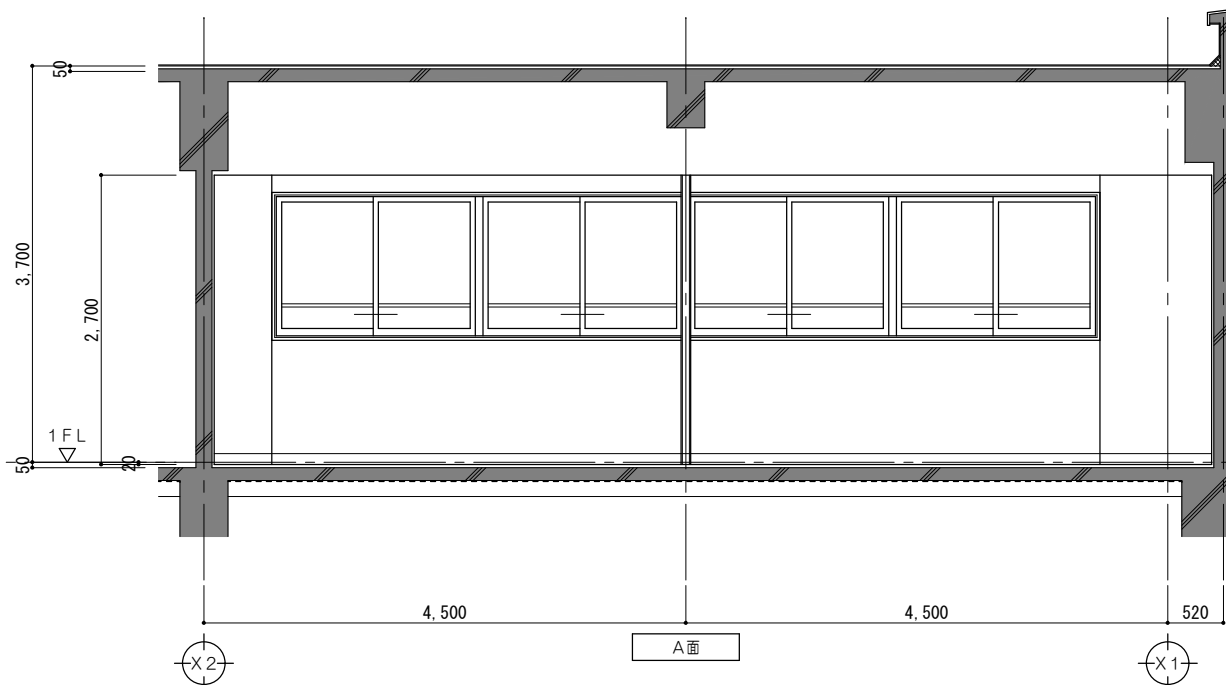






改修前凡例 (工事内容)

	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す		一時取外シ再取付とする備品類を示す
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す		



※壁の仕様は、机・椅子倉庫【相談室2】も同様

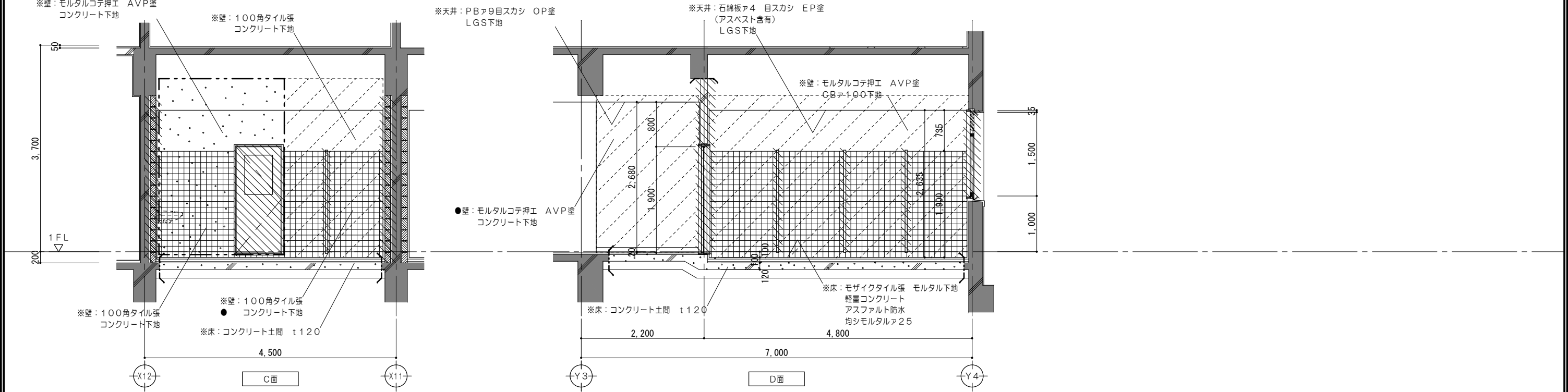
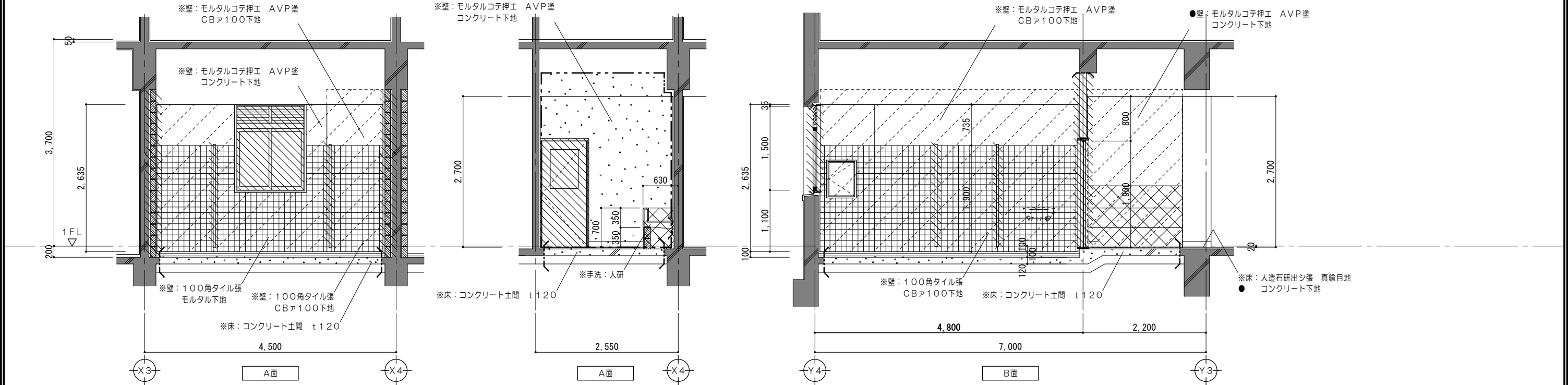
改修後凡例 (工事内容)

凡 例

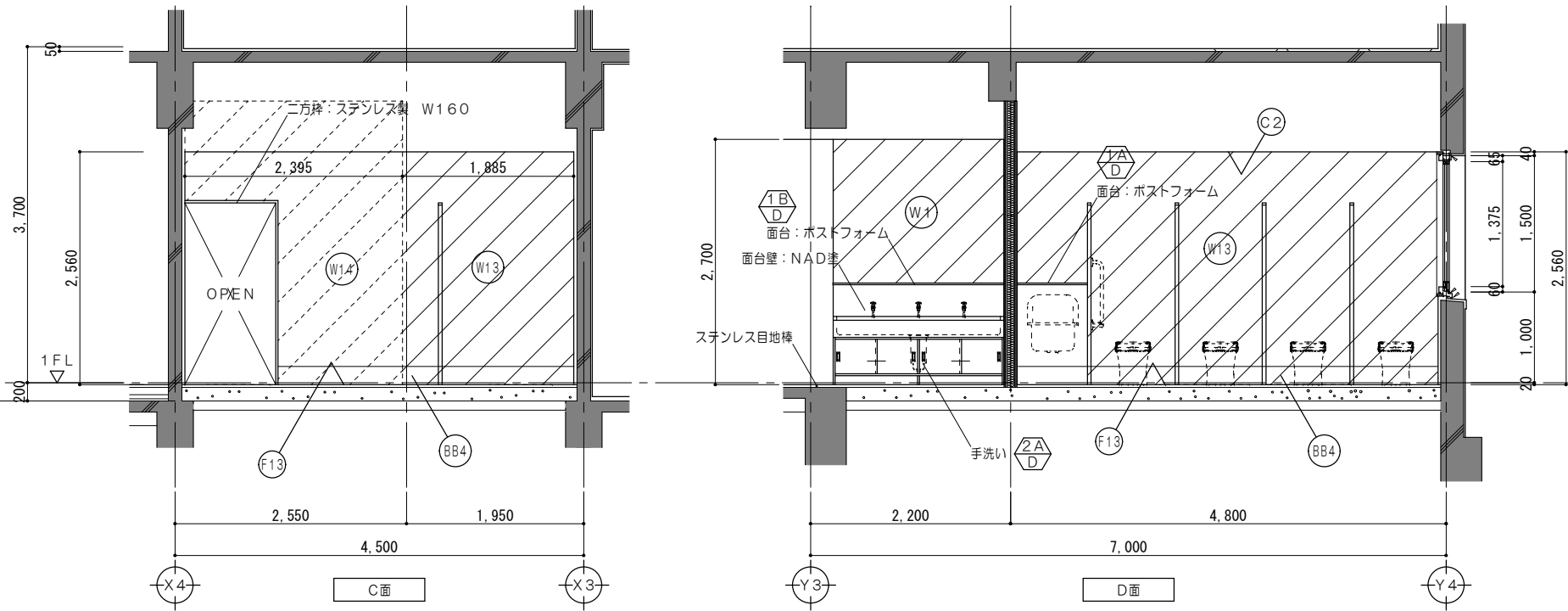
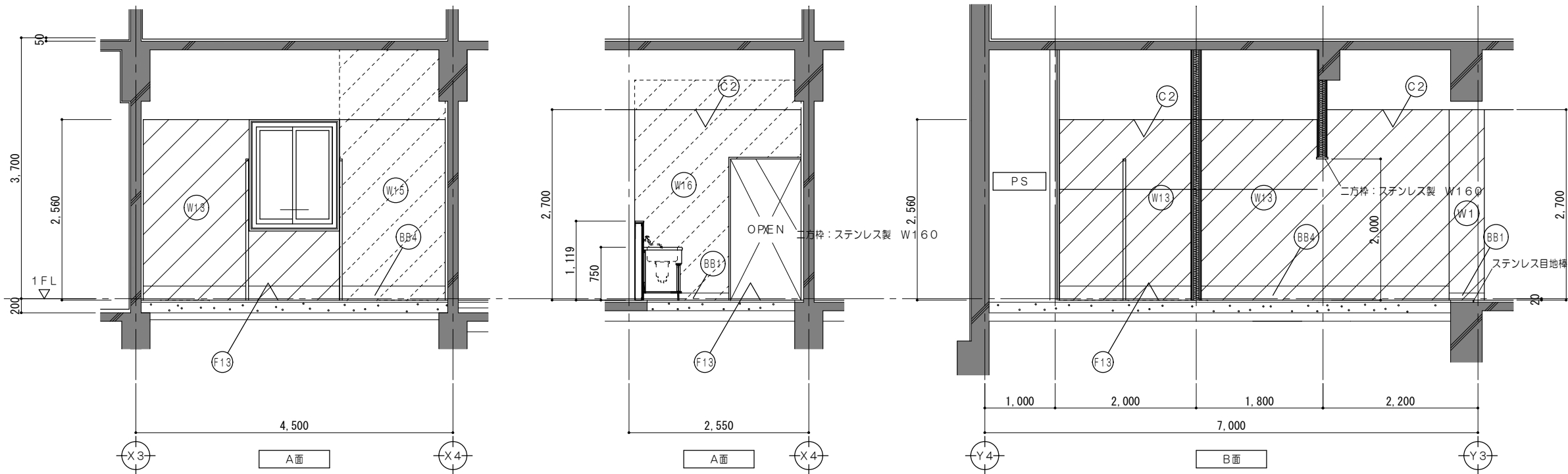
仕上凡例

	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		既設教室F.Lからの高さを示す		巾木：ソフト巾木 H100		
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174				家具詳細番号を示す		壁：PBア12.5 NAD塗 LGS下地【仮設間仕切壁】		
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175		既設のままを示す		各部詳細番号を示す				
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189		一時取外し再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）				

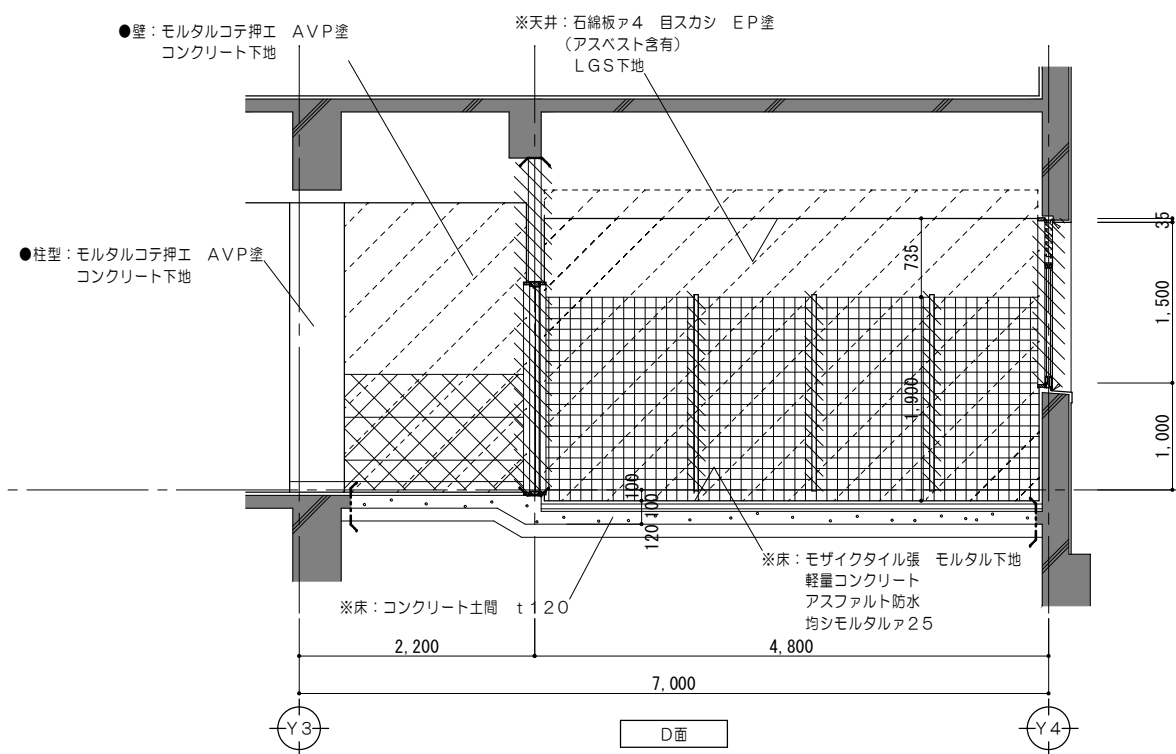
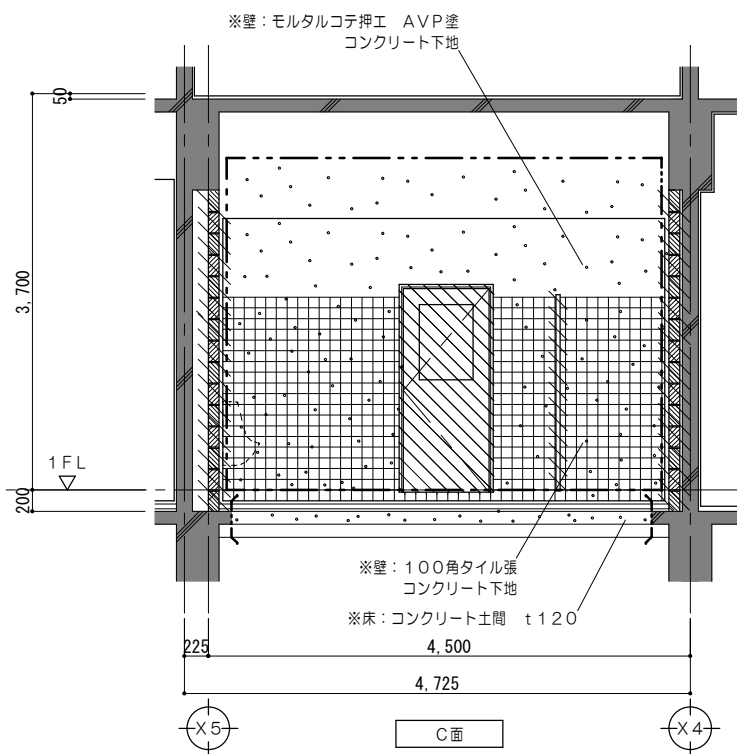
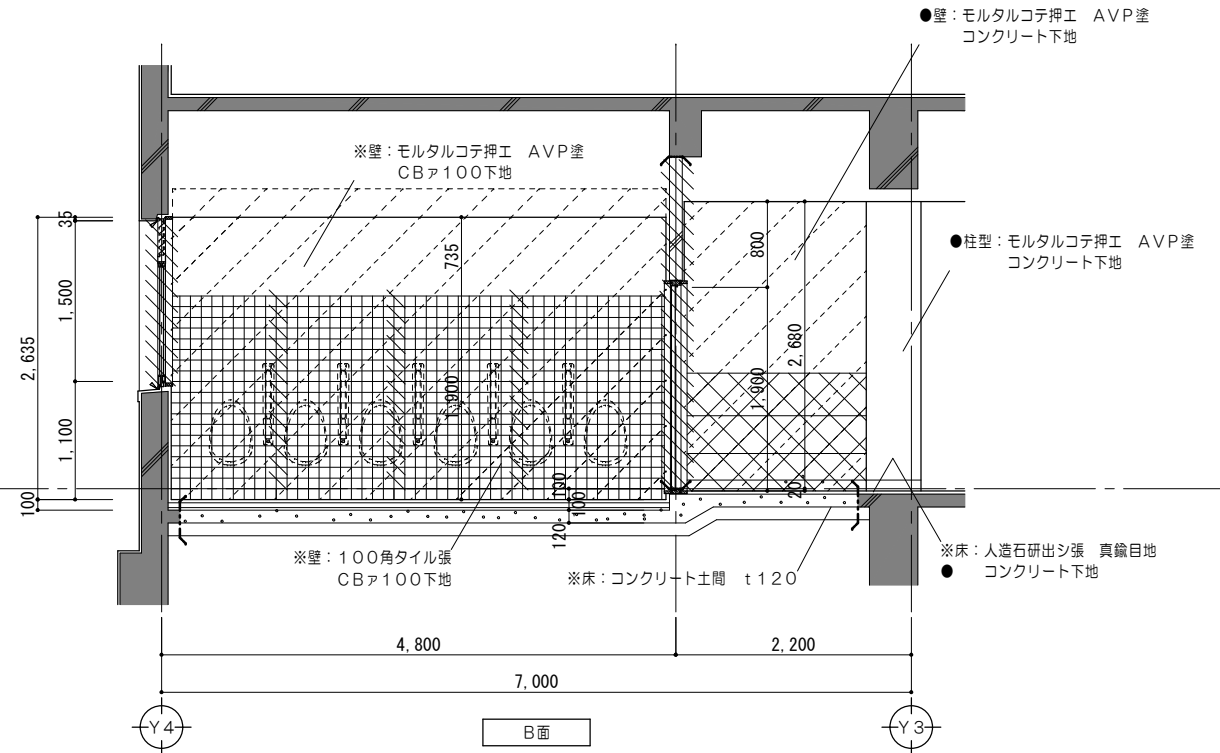
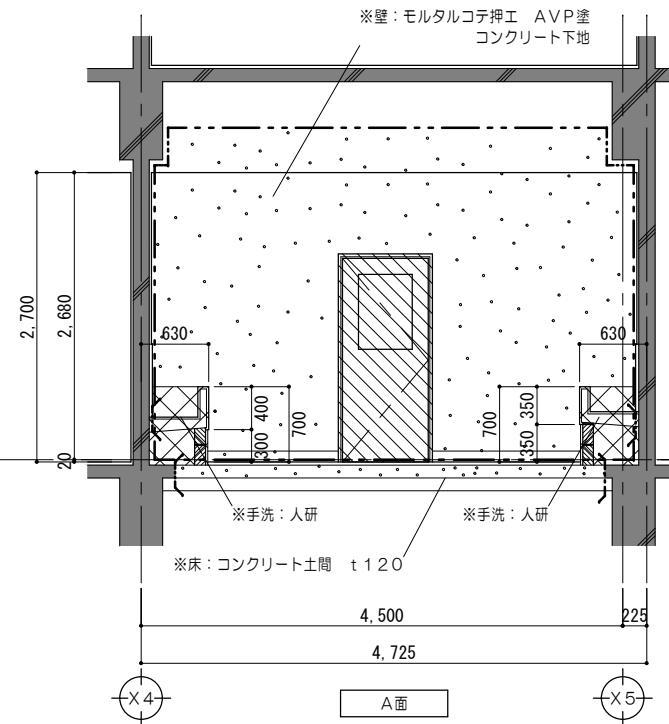
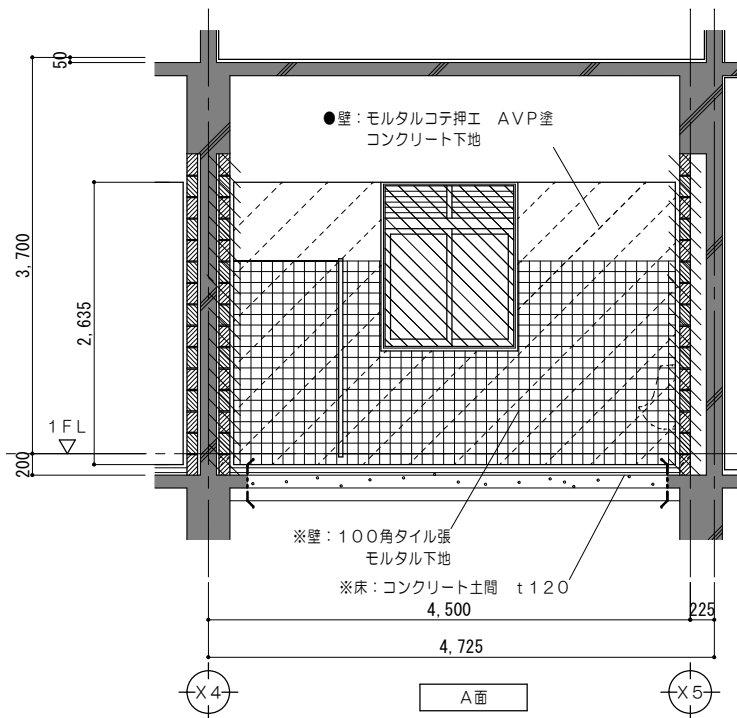
特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-087 (原図:A2)
					図面名称	<管理教室棟> 1階展開図No.1 1 改修前 改修後 (資材倉庫・仮設給湯室・仮設印刷室)	縮尺	1/50



改修前凡例（工事内容）																
	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す		一時取外し再取付とする備品類を示す	
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す			
特 記 事 項						 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計			一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事		図面番号	A-088 (原図: A2)
						一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝						図 面 名 称	< 管理教室棟 > 改修前 1 階展開図No.1 2 (西女子便所)		縮 尺	1/50

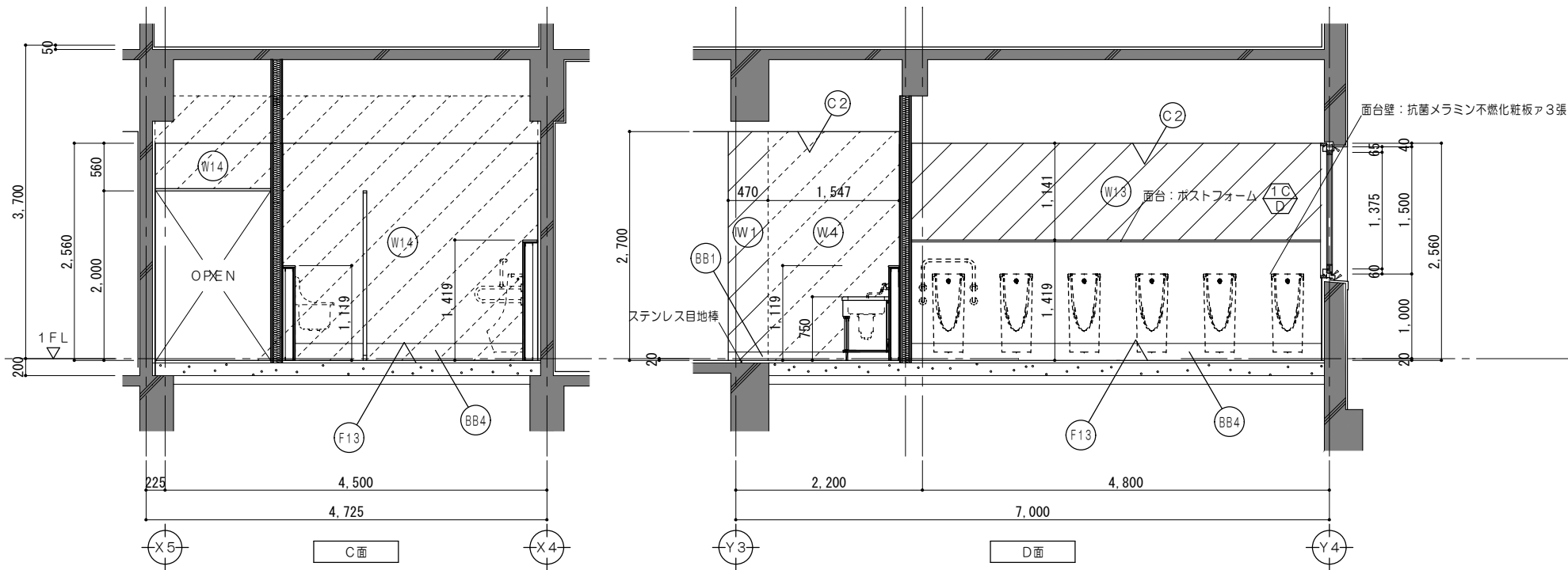


改修後凡例（工事内容）					凡 例				BB4		巾木：同材巻上 H200				抗菌メラミン不燃化粧板A3張		
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		±0	既設教室F.Lからの高さを示す	 壁： NAD塗磨（下地調整） 既設コンクリート下地	 壁： NAD塗 耐水PBA12.5+耐水PBA12.5（両面） GWA50 LGS下地	 天井：化粧PBA9.5張 LGS下地				
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO60NP-0174				F	家具詳細番号を示す							
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO60NP-0175	●	既設のままを示す		D	各部詳細番号を示す							
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO60NP-0189	▲	一時取外シ再取付とする備品類を示す			屋内消火栓（機械設備工事）							
特 記 事 項					 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計		一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日		工事名称		津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事		図面番号		A-089 （原図：A2）
					一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝						図面名称		<管理教室棟> 改修後 1階展開図No.13（西女子便所）		縮 尺		1/50



	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す	▲	一時取外し再取付とする備品類を示す
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す		

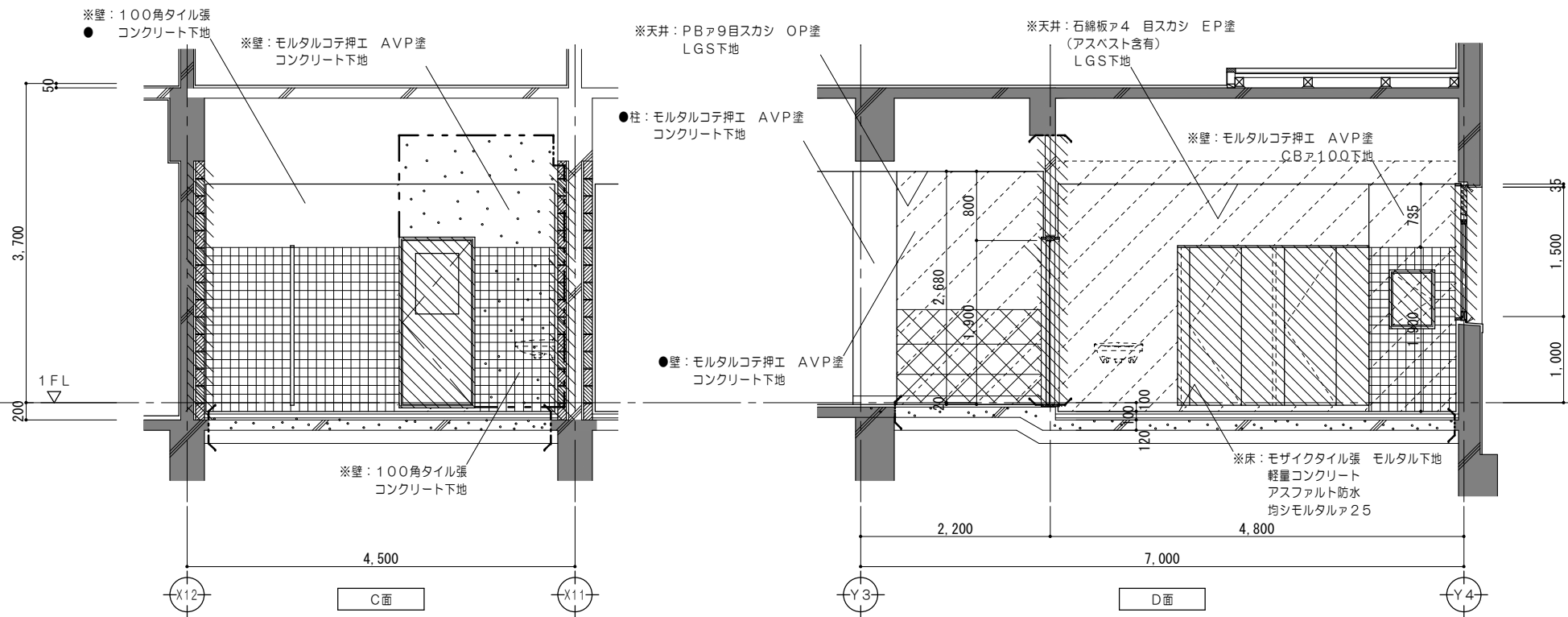
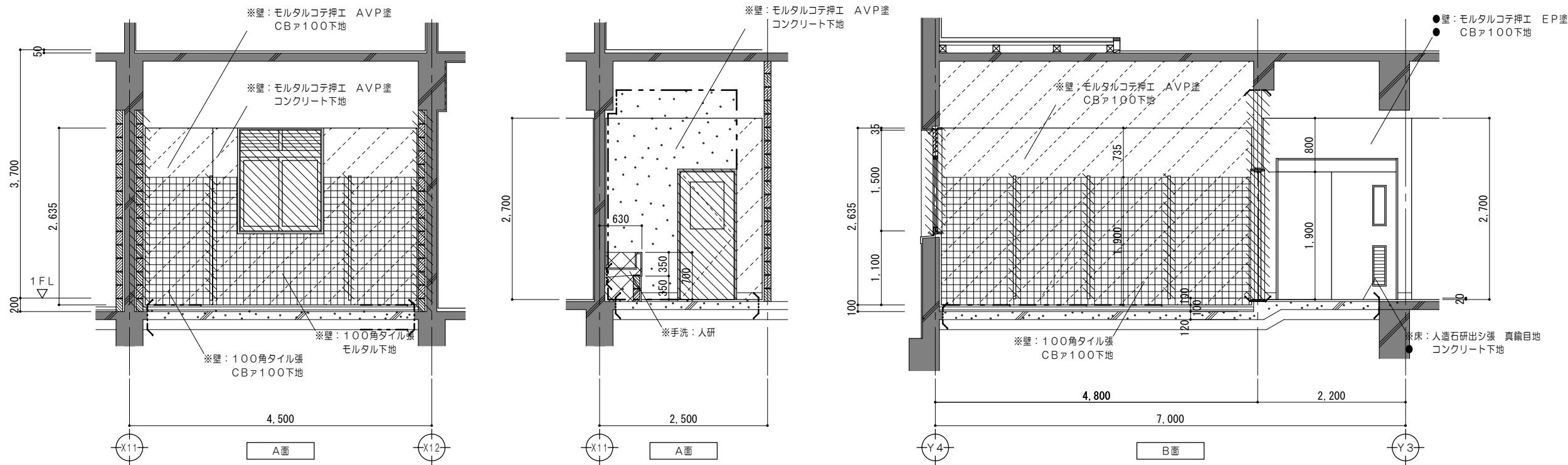
特 記 事 項						 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事			図面番号	A-090 (原図:A2)
									図面名称	<管理教室棟> 改修前 1階展開図No.1 4 (西男子便所)			縮尺	1/50	



仕上凡例			
F13	ビニル床シートア2、5張 トイレ用防滑性 ノーワックス モルタル金コ押エア28 土間コンクリート150 D10@200シングル 防湿ポリエチレンフィルムア0、15 再生切込砕石ア100	W4	壁：PBA12、5 NAD塗 LGS下地
		W13	抗菌メラミン不燃化粧板ア3張 壁：耐水PBA12、5 (GL工法) 既設コンクリート下地
		W14	抗菌メラミン不燃化粧板ア3張 壁：耐水PBA12、5+耐水PBA12、5 (両面) GWA50 LGS下地
BB1	巾木：ソフト巾木 H100		
BB4	巾木：同材巻上 H200		
W1	壁： NAD塗替 (下地調整) 既設コンクリート下地	W16	壁：耐水PBA12、5+耐水PBA12、5 (両面) GWA50 LGS下地
		C2	天井：化粧PBA9、5張 LGS下地

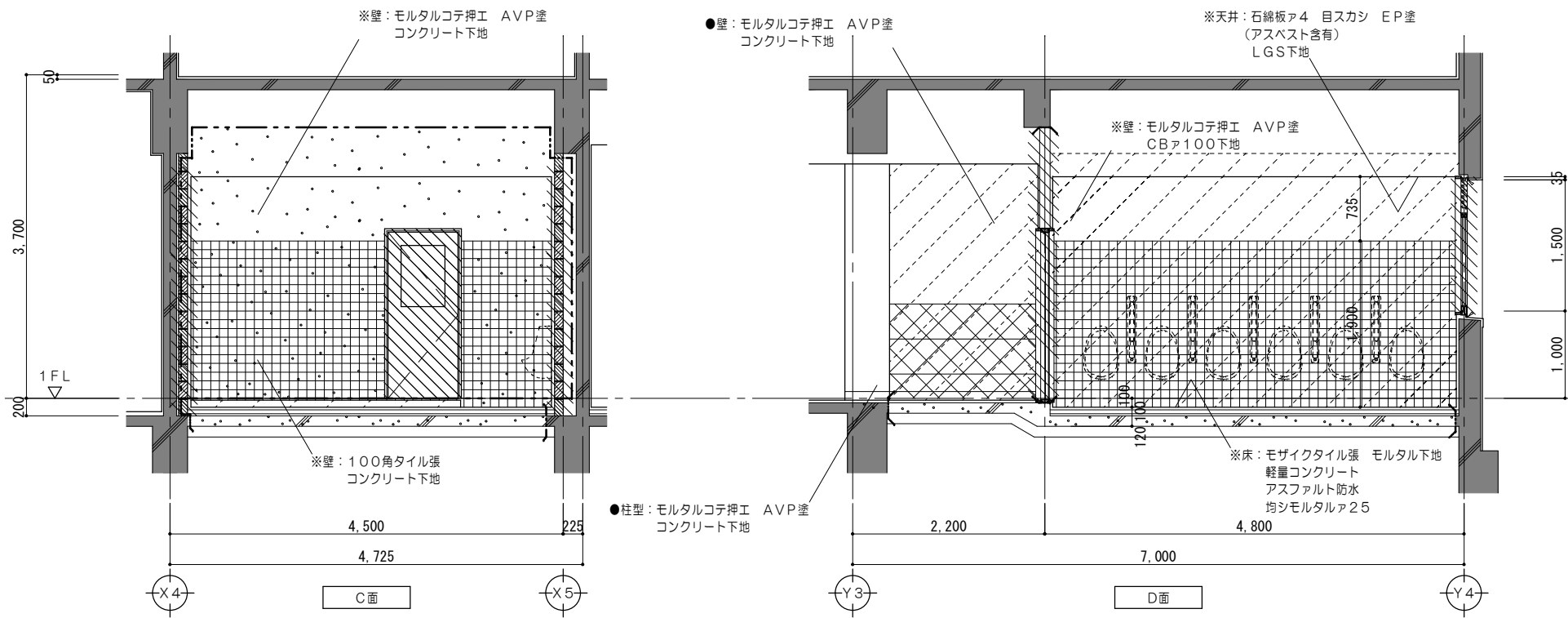
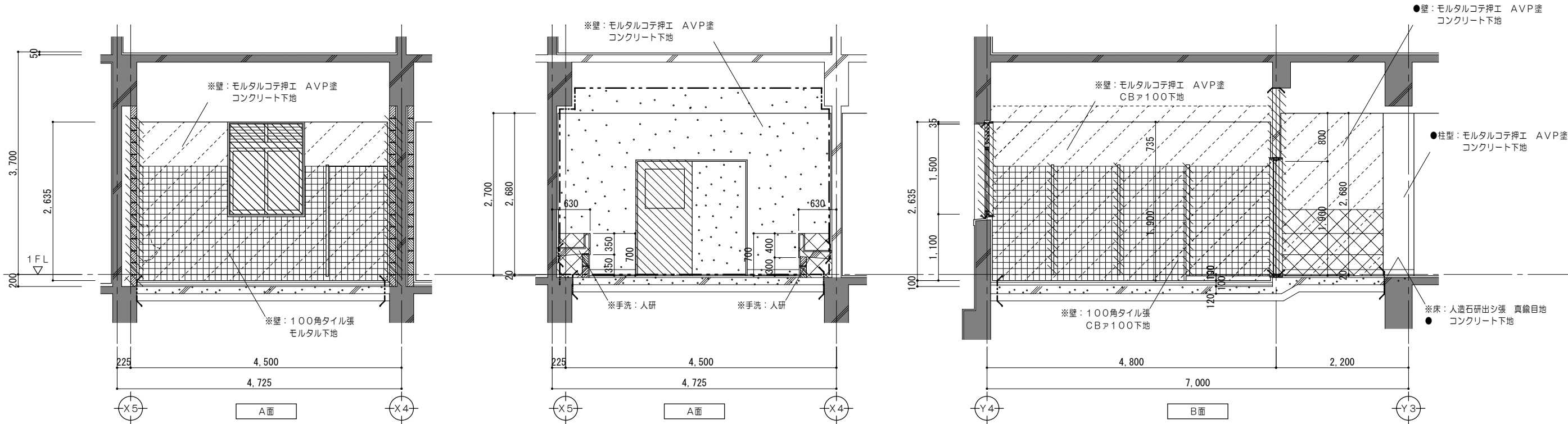
改修後凡例（工事内容）						凡 例			
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		既設教室F.Lからの高さを示す
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FP06ONP-0174				家具詳細番号を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FP06ONP-0175		既設のままを示す		各部詳細番号を示す
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FP06ONP-0189		一時取外し再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 MAENO	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	A-091 (原図:A2)
			一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝		図面名称	<管理教室棟> 改修後 1階展開図No.15 (西男子便所)	縮尺	1/50



改修前凡例 (工事内容)

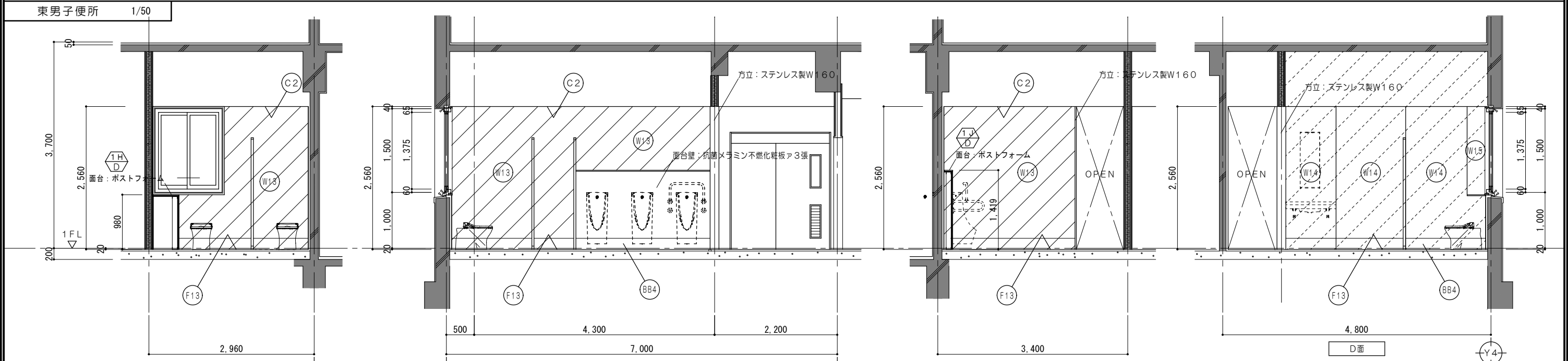
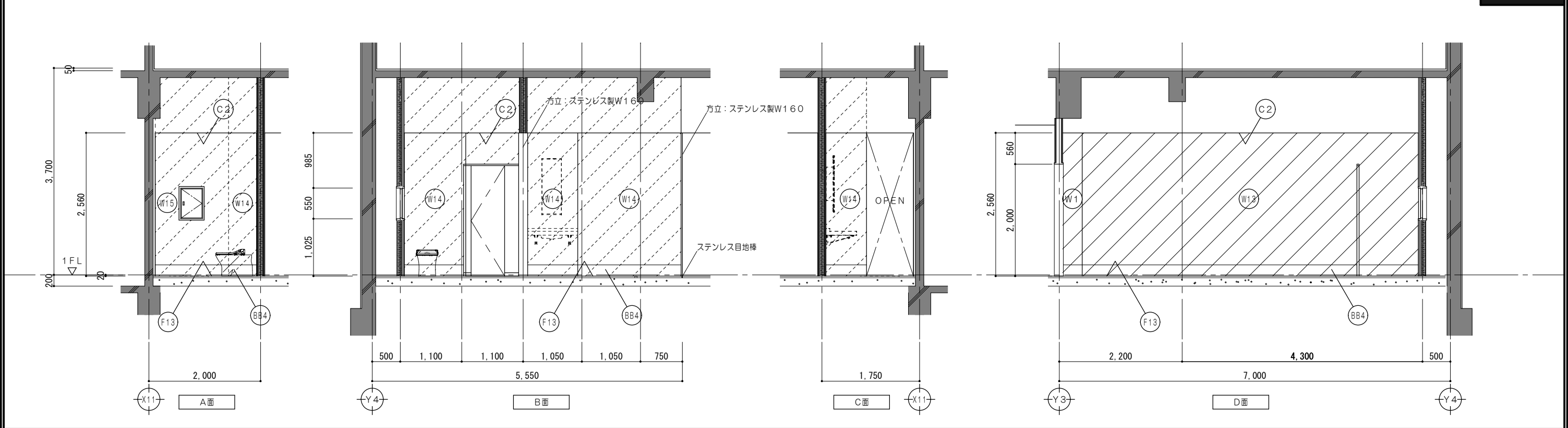
	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す		一時取外シ再取付とする備品類を示す
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す		
特 記 事 項						 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事			図面番号	A-092 (原図:A2)
									図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 1階展開図No.16 (東女子便所)			縮 尺	1/50	



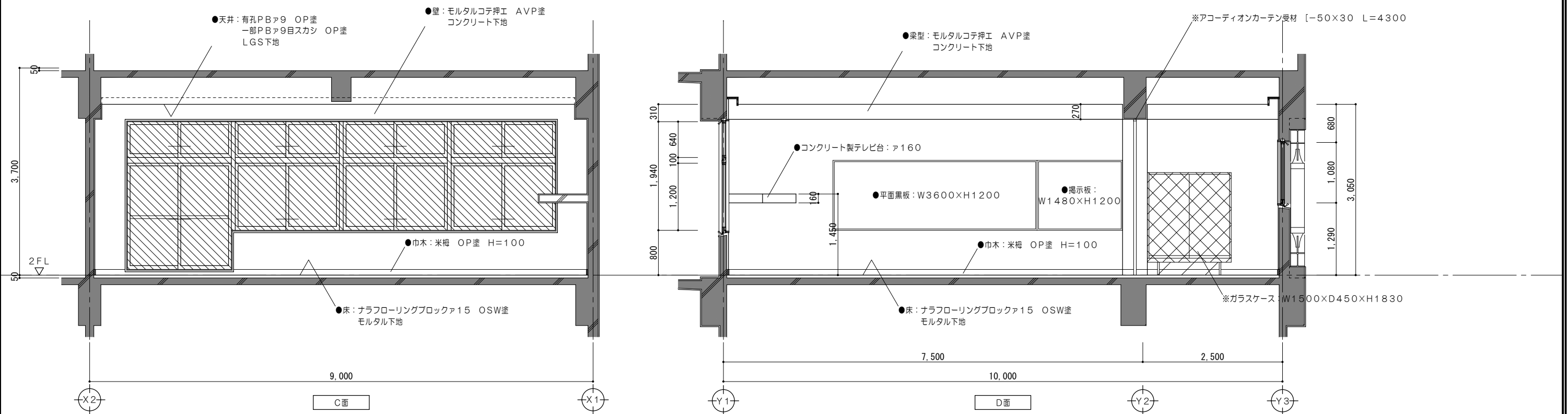
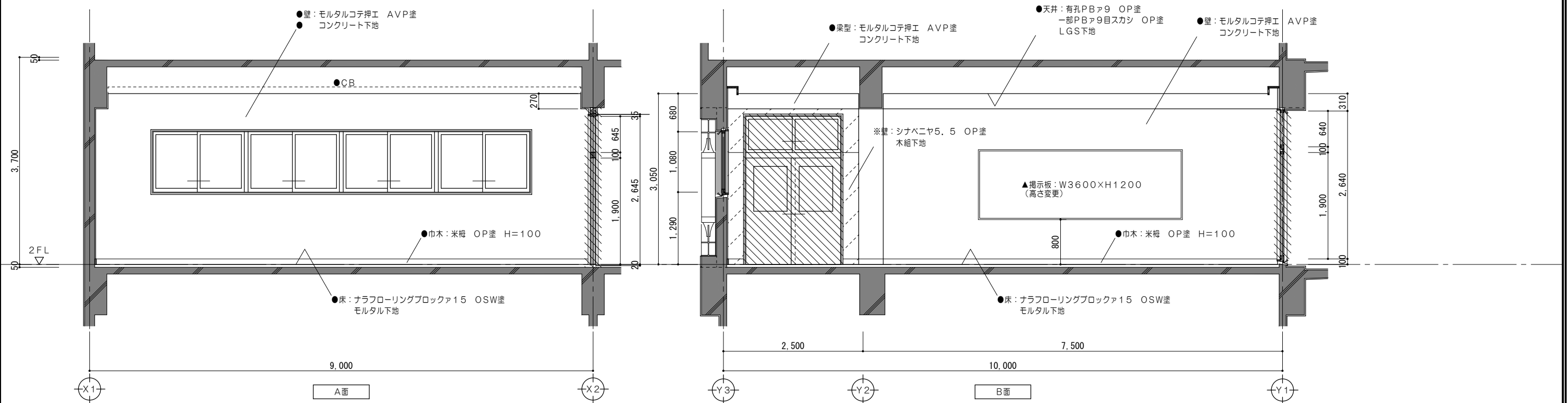
改修前凡例 (工事内容)

	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す	▲	一時取外シ再取付とする備品類を示す
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す		

特 記 事 項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝		一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事			図 面 番 号	A-093 (原図: A2)
											図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 1階展開図No.17 (東男子便所)			縮 尺	1/50



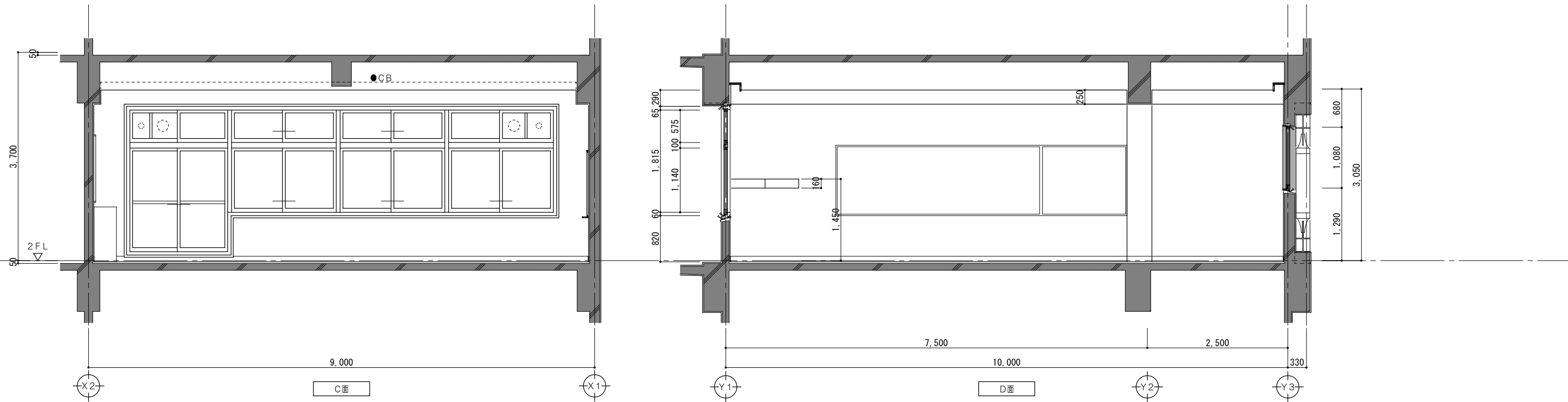
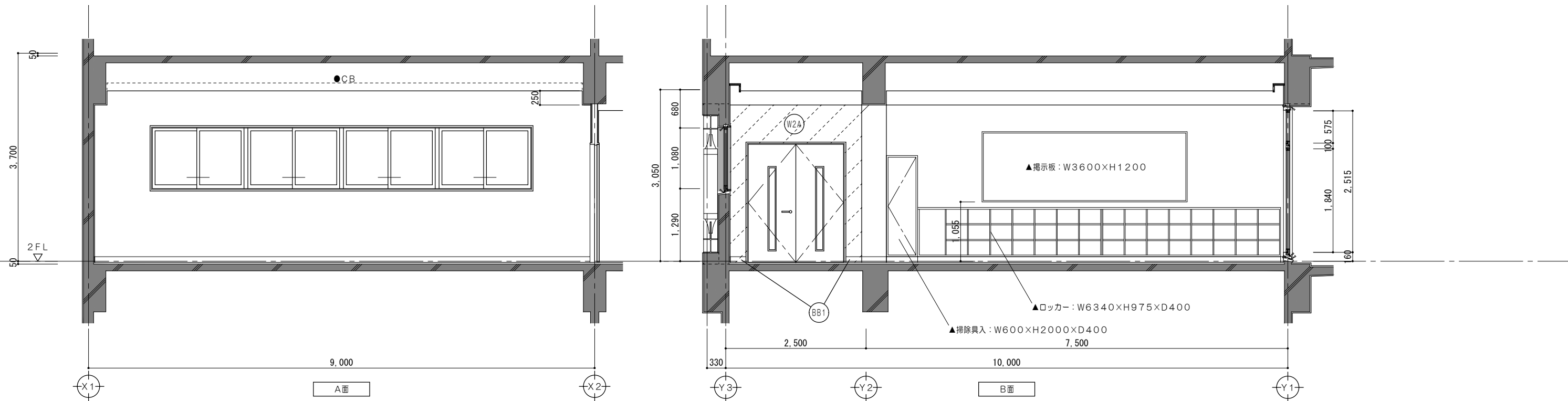
A面				Y4				B面				Y3				C面				仕上凡例									
												F13 床： ビニル床シート2.5張 トイレ用防滑性ノーワークス モルタル金コテ押エ28 土間コンクリート150 D10@200シングル 防湿ポリエチレンフィルムA0.15 再生切込砕石A100				W12 壁：既設仕上下地調整の上 NAD塗													
																W13 壁：抗菌メラミン不燃化粧板A3張 耐水PBA12.5（GL工法） 既設コンクリート下地													
																W14 壁：抗菌メラミン不燃化粧板A3張 耐水PBA12.5+耐水PBA12.5（両面） GWA50 LGS下地													
																W15 壁：抗菌メラミン不燃化粧板A3張 強化PBA21+強化PBA21（片面） LGS下地													
																BB4 巾木：同材巻上 H200													
												W1 壁：NAD塗替（下地調整） 既設コンクリート下地		C2 天井：化粧PBA9.5張 LGS下地															
特記事項												一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝				一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設計年月日		工事名称		津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事				図面番号		A-094 （原図：A2）	
																図面名称		<管理教室棟> 改修後 1階展開図No.18（東男子・東女子便所）				縮尺		1/50					



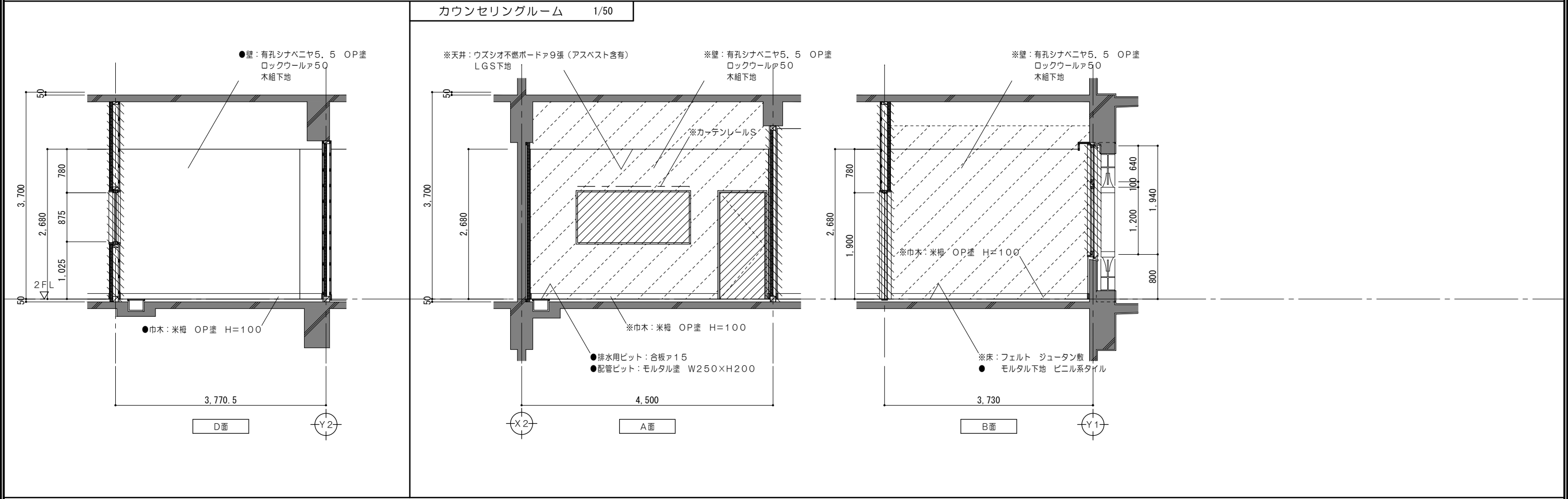
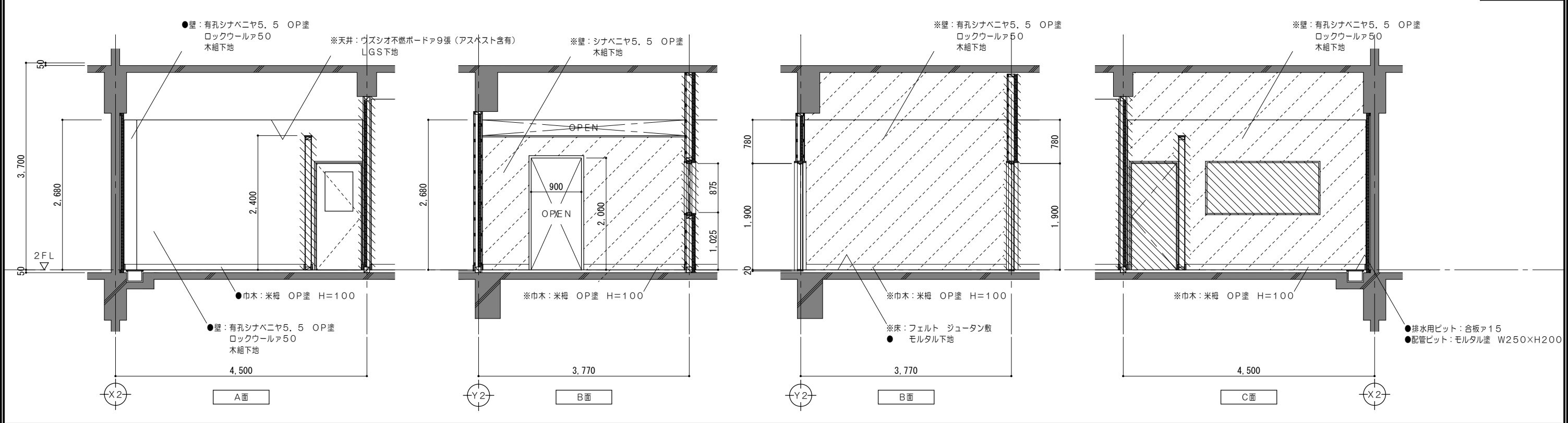
改修前凡例 (工事内容)

	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す	▲	一時取外し再取付とする備品類を示す
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す		

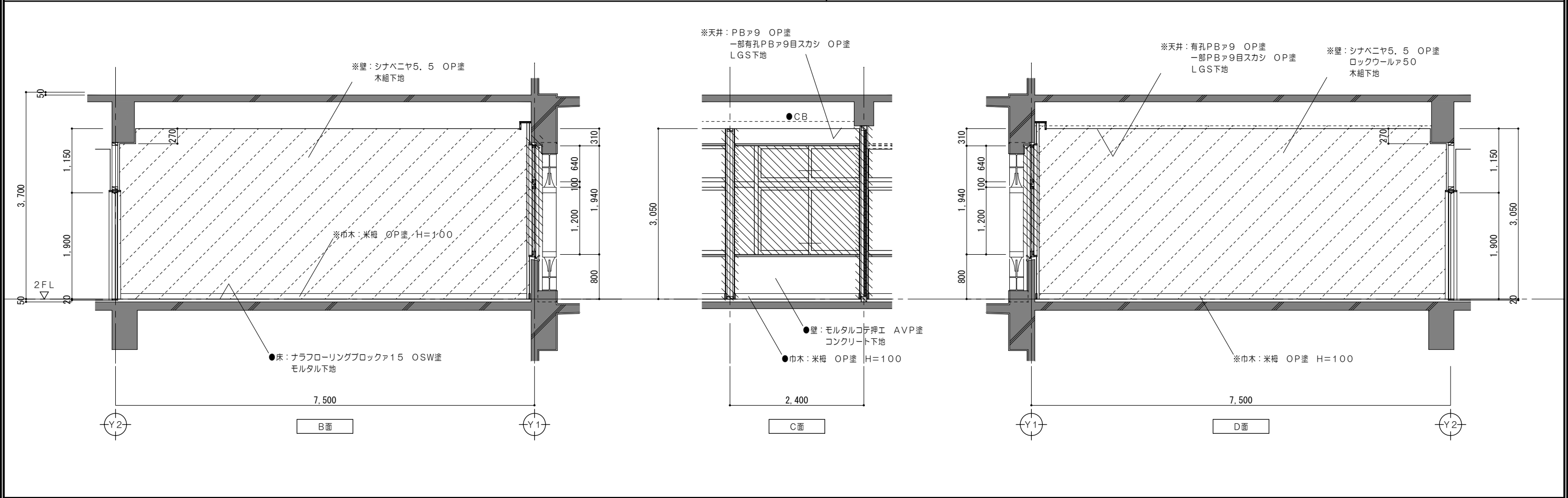
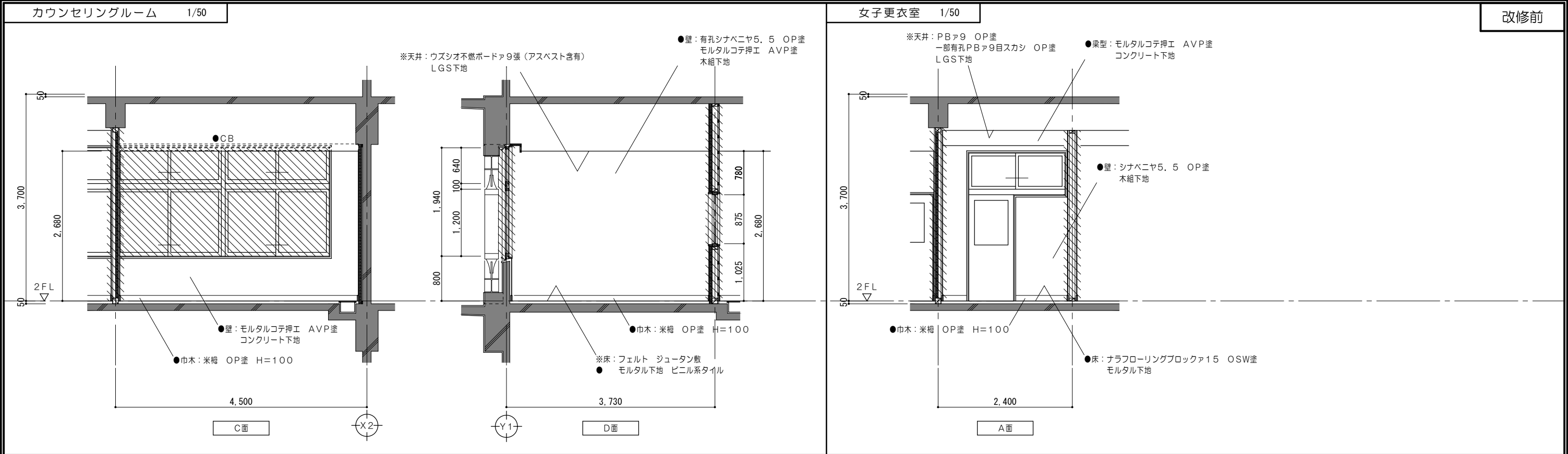
特 記 事 項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝		一 級 建 築 士 第360917号 前 田 祐 作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事			図 面 番 号	A-095 (原図:A2)
										図 面 名 称	<管理教室棟> 改修前 2階展開図No.1 (大会議室)			縮 尺	1/50	



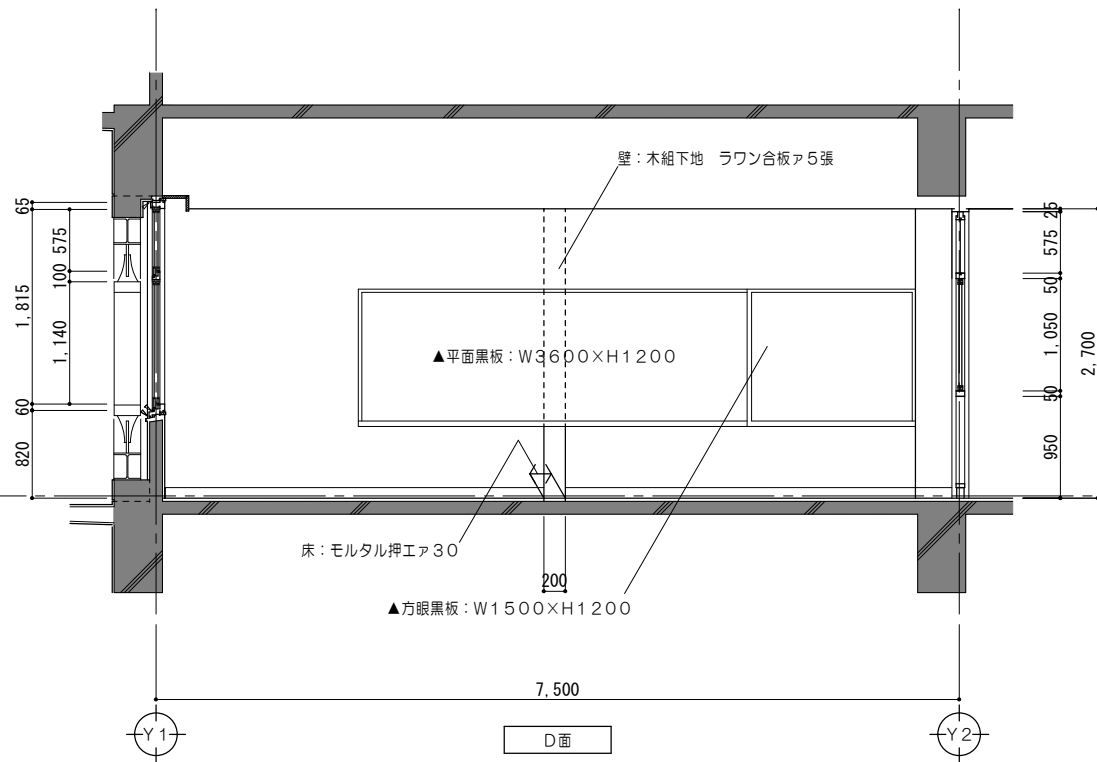
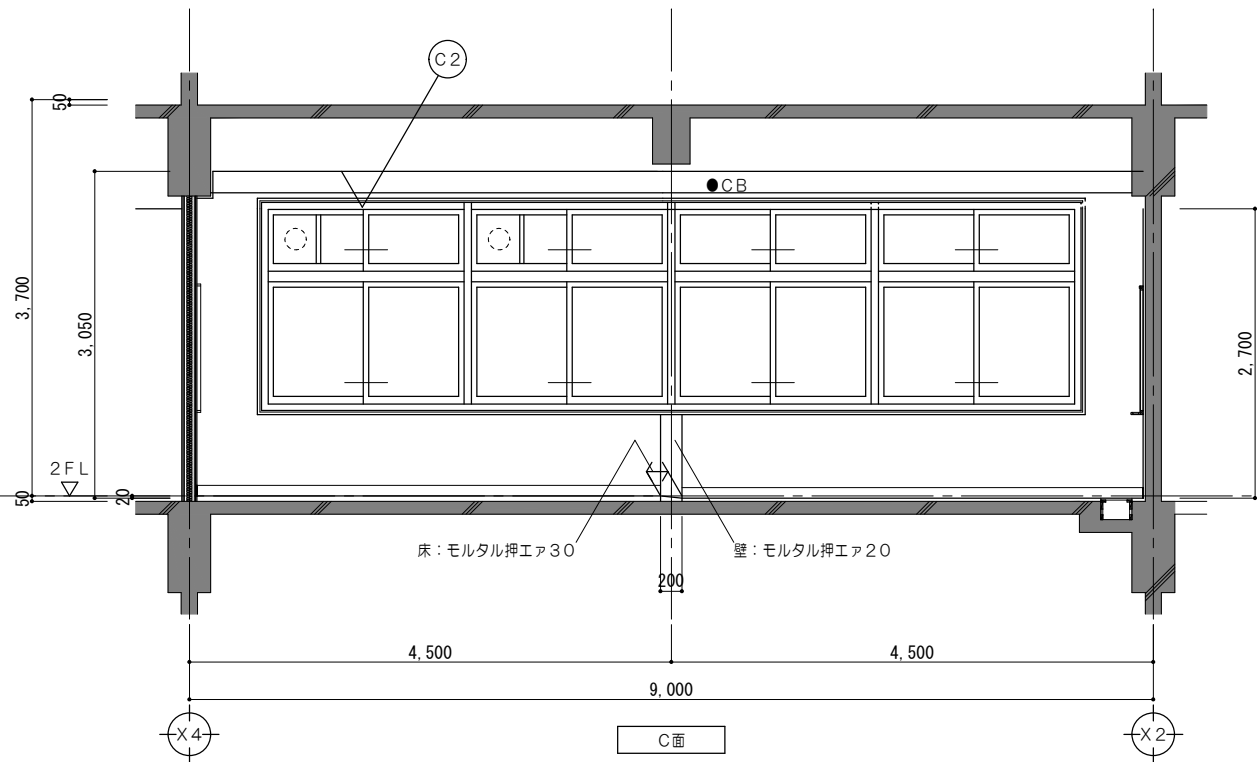
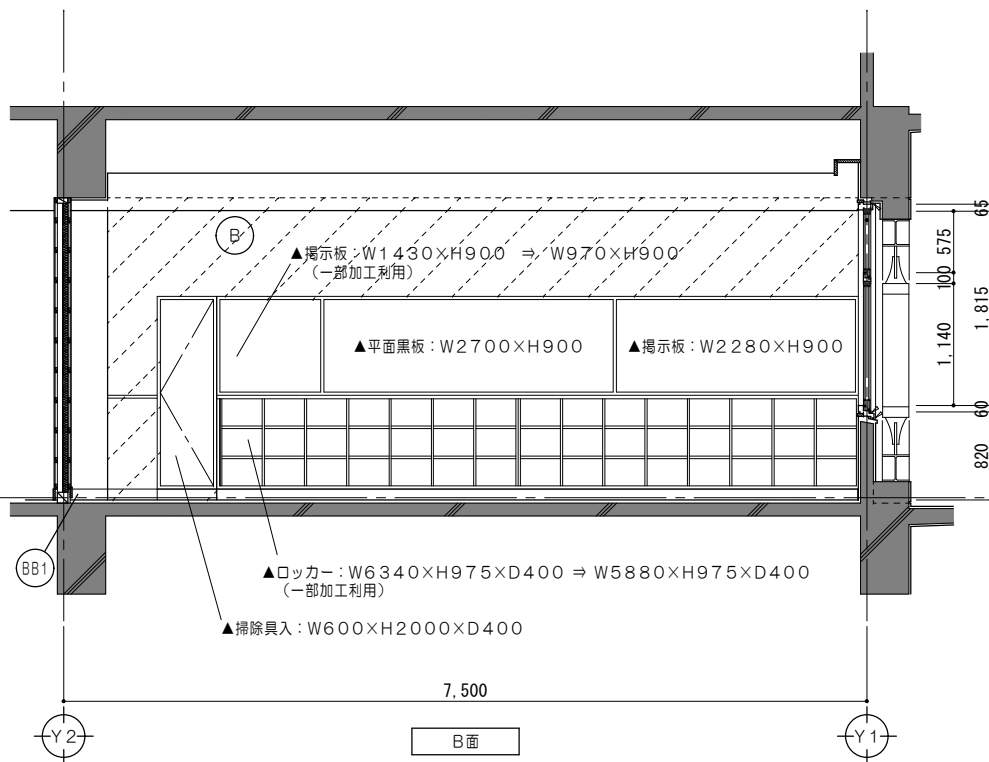
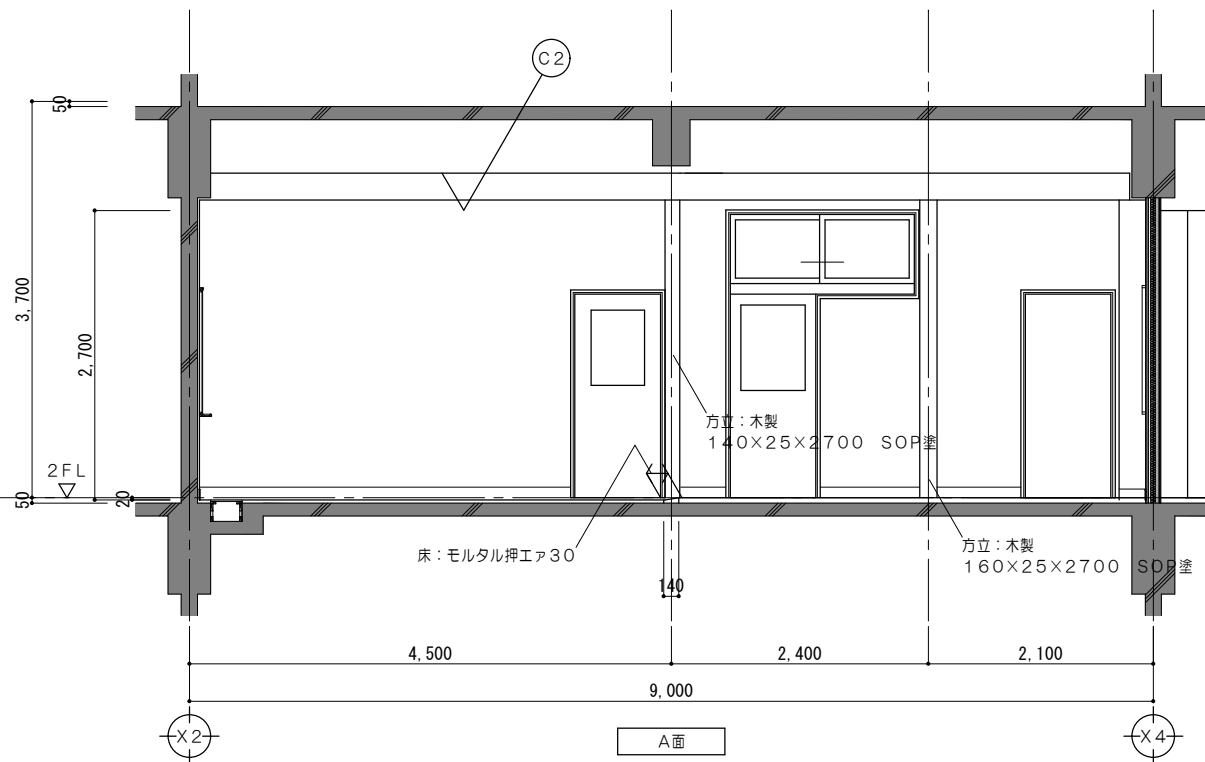
改修後凡例（工事内容）					凡 例				仕上凡例					
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		既設教室F.L.からの高さを示す		壁： 耐火中空2重壁①			
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FP060NP-0174				家具詳細番号を示す		巾木：ソフト巾木 H100			
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FP060NP-0175		既設のままを示す		各部詳細番号を示す					
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FP060NP-0189		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）					
特 記 事 項					 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 前 野 建 築 設 計 株式会社		一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事		図面番号	A-096 （原図：A2）
										図 面 名 称	<管理教室棟> 改修後 2階展開図No.2（仮設普通教室）		縮 尺	1/50
					一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝									



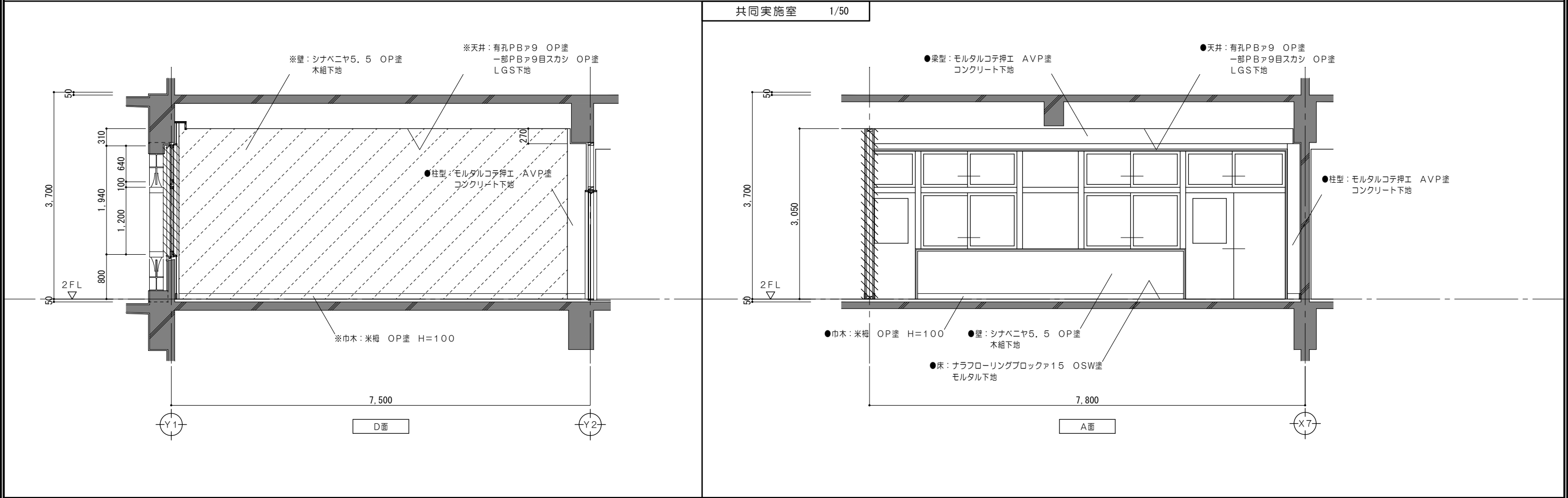
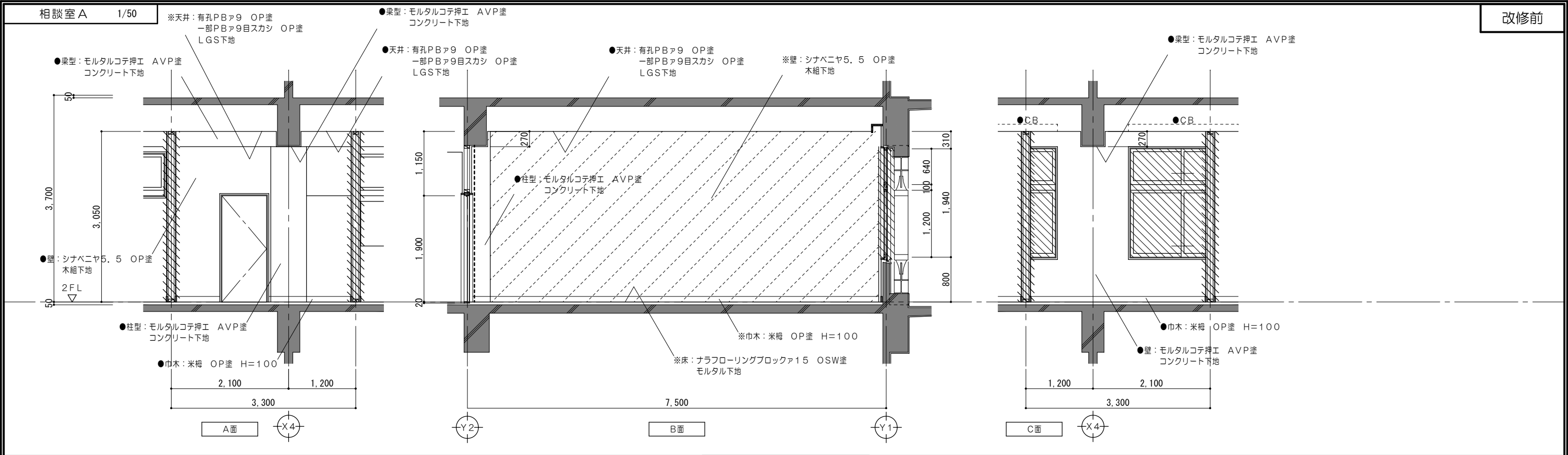
改修前凡例（工事内容）																
	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す		一時取外し再取付とする備品類を示す	
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す			
特 記 事 項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計			一級建築士 第360917号 前田 祐作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立久居中学校大規模改造（第一期）工事		図面番号	A-097 （原図：A2）
												図 面 名 称	< 管理教室棟 > 改修前 2階展開図No.3（放送室・カウンセリングルーム）		縮 尺	1/50
						一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝										



改修前凡例（工事内容）													
	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す
特 記 事 項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝			一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	
										図面名称	<管理教室棟> 改修前 2階展開図No.4（カウンセリングルーム・女子更衣室）	図面番号	A-98 (原図：A2)
												縮尺	1/50



改修後凡例（工事内容）						凡 例				仕上凡例				
	コンクリート壁既設のままを示す		既設フローリング研磨範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火間仕切壁：RC壁 平12建告1399		シーリングを示す		既設教室F.L.からの高さを示す		巾木：ソフト巾木 H100		天井：化粧PBA9.5張 LGS下地	
	コンクリートブロック壁新設を示す		仕上・下地・コンクリート共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁①：FPO6ONP-0174				家具詳細番号を示す		強化PBA12.5+強化PBA12.5張 壁：（両面）【仮設間仕切】			
	既設のままを示す		仕上・下地共新設範囲を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁②：FPO6ONP-0175		既設のままを示す		各部詳細番号を示す		NAD塗【仮設間仕切】 LGS下地			
	仕上材新設範囲を示す		備品家具を示す		令114条による防火上主要な間仕切壁（小屋裏・天井裏まで施工） 耐火中空二重壁③：FPO6ONP-0189		一時取外シ再取付とする備品類を示す		屋内消火栓（機械設備工事）		天井：一部再取付			
特 記 事 項	 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝					一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改修（第一期）工事			図面番号	A-99 （原図：A2）
									図面名称	<管理教室棟> 改修後 2階展開図No.5（仮設普通教室）			縮 尺	1/50



改修前凡例（工事内容）													
	コンクリート壁既設のままを示す		コンクリートブロック壁撤去を示す		既設のままを示す		仕上・下地・コンクリート共撤去		撤去家具を示す		コンクリートカッター切	※	解体撤去を示す
	コンクリート壁撤去を示す		建具、間仕切壁解体箇所を示す		仕上材撤去		仕上・下地共撤去		備品家具を示す		モルタルカッター切	●	既設のままを示す
特記事項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計			一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	
						一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝				図面名称	<管理教室棟> 改修前 2階展開図No.6（相談室A・共同実施室）	図面番号	A-100 (原図:A2)
												縮尺	1/50